

大井町まちづくりアンケート調査 調査結果報告書

平成 21 年 10 月

大井町

目次

1 . 調査の概要	1
2 . 回答者の属性	3
3 . 調査結果の概要	9
4 . 調査結果	11
暮らしを取り巻く環境について.....	11
大井町の将来像や今後のまちづくりについて.....	15
まちづくりへの参加と協力について.....	28
行政の施策や事業への取り組みについて.....	43
自由意見.....	74
5 . 資料編	77
町民アンケート.....	77
職員アンケート.....	139
調査票.....	145

1. 調査の概要

1 . 調査の概要

1 調査の目的

大井町では、平成13年度を初年度とする第4次総合計画「夢おおい21プラン」に基づいたまちづくりを推進してきた。そしてこの計画を見直し、平成23年度を初年度とする第5次総合計画を策定する。

このアンケートは第5次総合計画の策定にあたり、町民の方々の意見や希望を把握し、計画策定に反映させることを目的に実施した。

また、同じアンケートを町職員においても行い、計画策定に活用する。

2 調査方法

	【住民アンケート】	【職員アンケート】
対象地域	大井町全域	大井町役場
対象者	全町民（16歳以上の男女）	全職員
母集団	18,123人 （平成21年8月31日現在）	156人 （平成21年4月1日現在）
標本数	3,000票	156票
抽出方法	無作為抽出	全職員
調査方法	郵送配布・回収	手渡し配布・回収
調査期間	平成21年7月24日（金）～ 平成21年8月18日（月）	平成21年8月3日（月）～ 平成21年8月7日（金）

3 回収率

	【住民アンケート】	【職員アンケート】
標本数	3,000票	156票
有効回収数	1,222票	156票
有効回収率	40.7%	100%

4 報告書をみる際の注意事項

- 1 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのために、百分率の合計が100%にならないことがある。
- 2 基数となるべき実数は調査数、Nとして掲載した。その際の比率は件数を100%として算出した。
- 3 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”な設問の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- 4 設問の選択肢が長い場合、本文及びグラフにおいて、作図の都合上簡略化している場合がある。
- 5 集計結果の比率は必ず誤差を含む。この誤差の幅は比率算出の基数(=有効回収数=N)と与えられた比率(=回答比率=P)によって異なり、無作為抽出の場合、次の式により算出できる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{(P(1-P)) / N}$$

この公式によって算出された本調査の標準誤差は、以下の表のようになる。回答数(1,222)を基数(100%)としたとき、質問Aに対して「1」と回答した人が50.0%とすると、16歳以上の大井町民全体の中で「1」と回答した人の率は47.1%~52.9%の範囲内にあると考えられることになる。

クロス集計の場合は、性別・年齢などの属性によって基数が異なるが、公式から明らかのように、基数が小さいほど誤差が大きくなる。

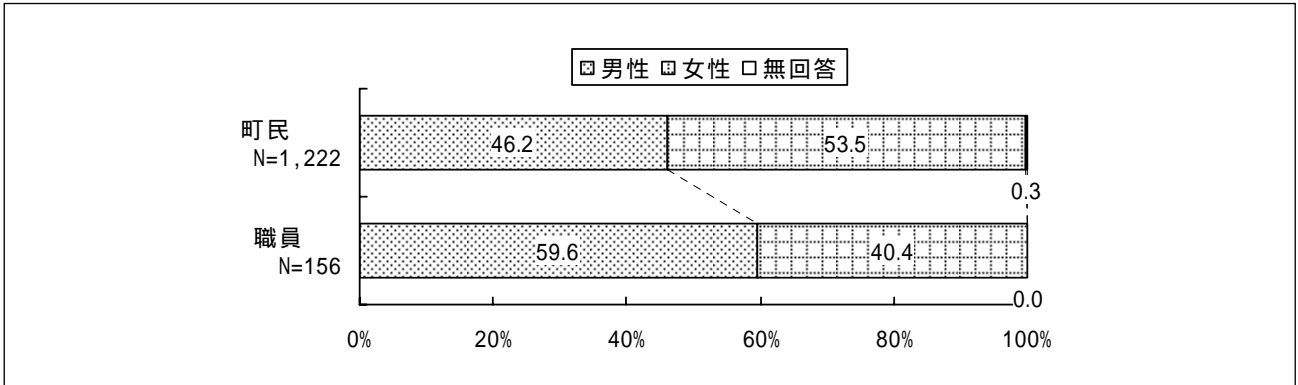
回答比率	基数(N)	標準誤差	信頼範囲
50%	1,222	±2.9%	47.1~52.9%
40%または60%	1,222	±2.8%	37.2~42.8%または57.2~62.8%
30%または70%	1,222	±2.6%	27.4~32.6%または67.4~72.6%
20%または80%	1,222	±2.3%	17.7~22.3%または77.7~82.3%
10%または90%	1,222	±1.7%	8.3~11.7%または88.3~91.7%

2. 回答者の属性

2 . 回答者の属性

性別

問1 あなたの性別を教えてください。



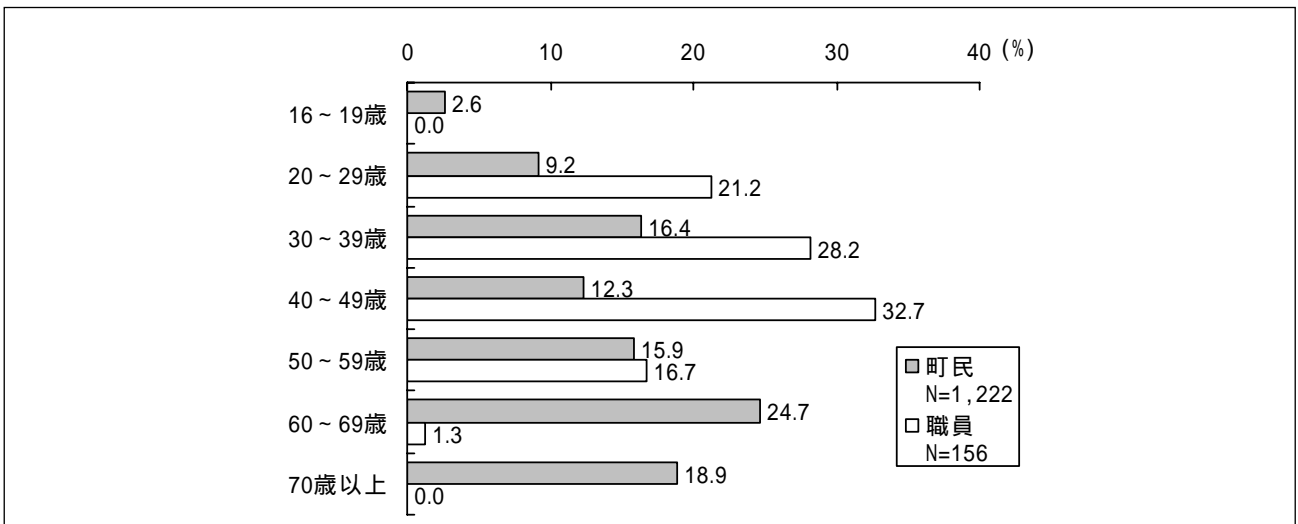
町民の性別は、「男性」46.2%、「女性」53.5%となっている。

職員の性別は、「男性」59.6%、「女性」40.4%となっている。

町民は、「女性」が「男性」よりやや高くなっているのに対し、職員は「男性」が約6割と「女性」の約4割を大きく上回っている。

年齢

問2 あなたの年齢を教えてください。



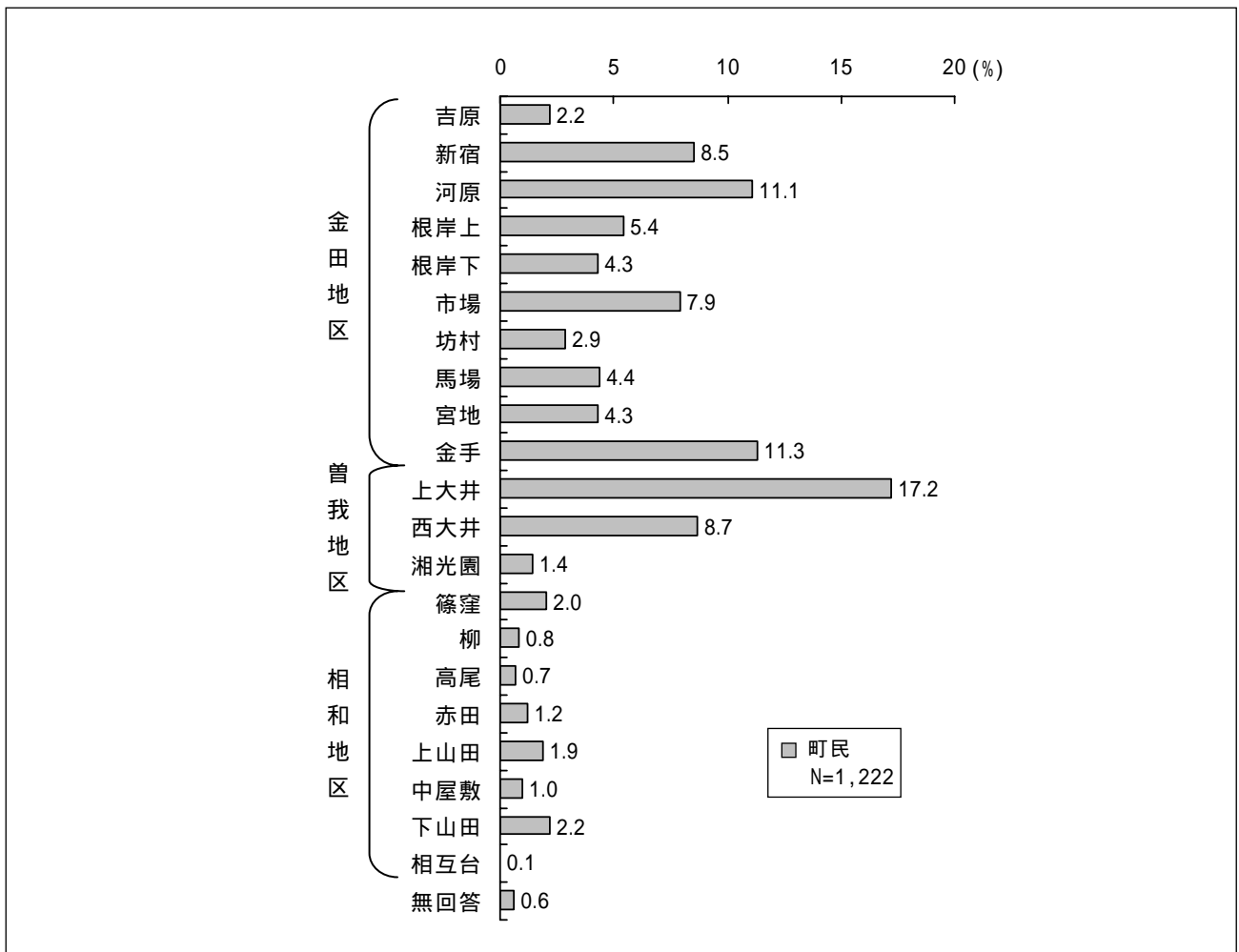
町民の年齢は、「60～69歳」が24.7%と最も高く、次いで「70歳以上」が18.9%となっている。

職員は、「40～49歳」が32.7%と最も高く、次いで「30～39歳」が28.2%、「20～29歳」が21.2%となっている。

町民は、やや高年齢層に偏っているのに対し、職員は20～40代に偏っている。

居住地区

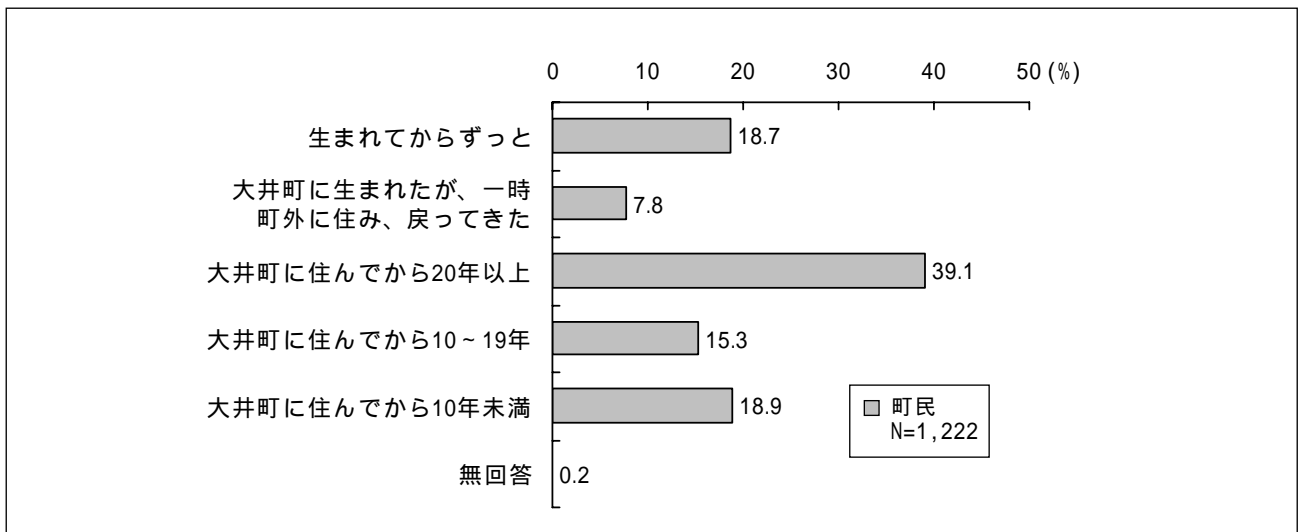
問3 あなたのお住まいの自治会（地区）は次のうちどれですか。



居住地区は、「上大井」が 17.2%と最も高く、次いで「金手」が 11.3%、「河原」が 11.1%となっている。

居住年数

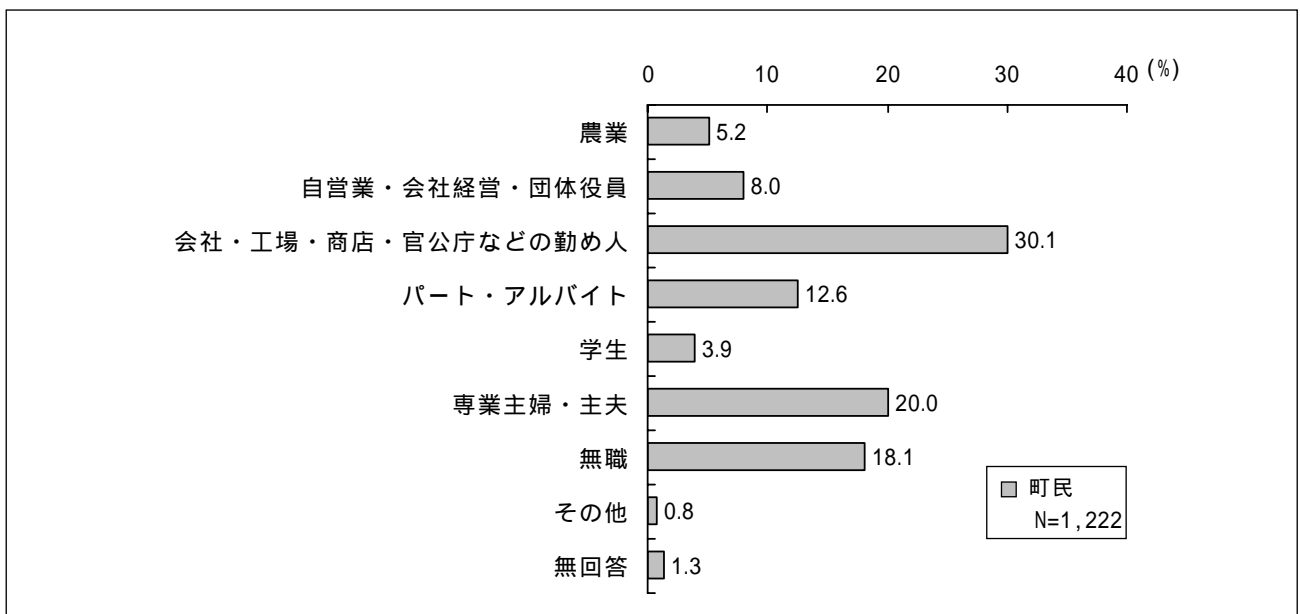
問4 あなたは大井町に住んで、どれくらいになりますか。



居住年数は、「大井町に住んでから20年以上」が39.1%と最も高く、次いで「大井町に住んでから10年未満」が18.9%、「生まれてからずっと」が18.7%となっている。

職業

問5 あなたのご職業を教えてください。兼業の方は主な職業についてのみお答えください。

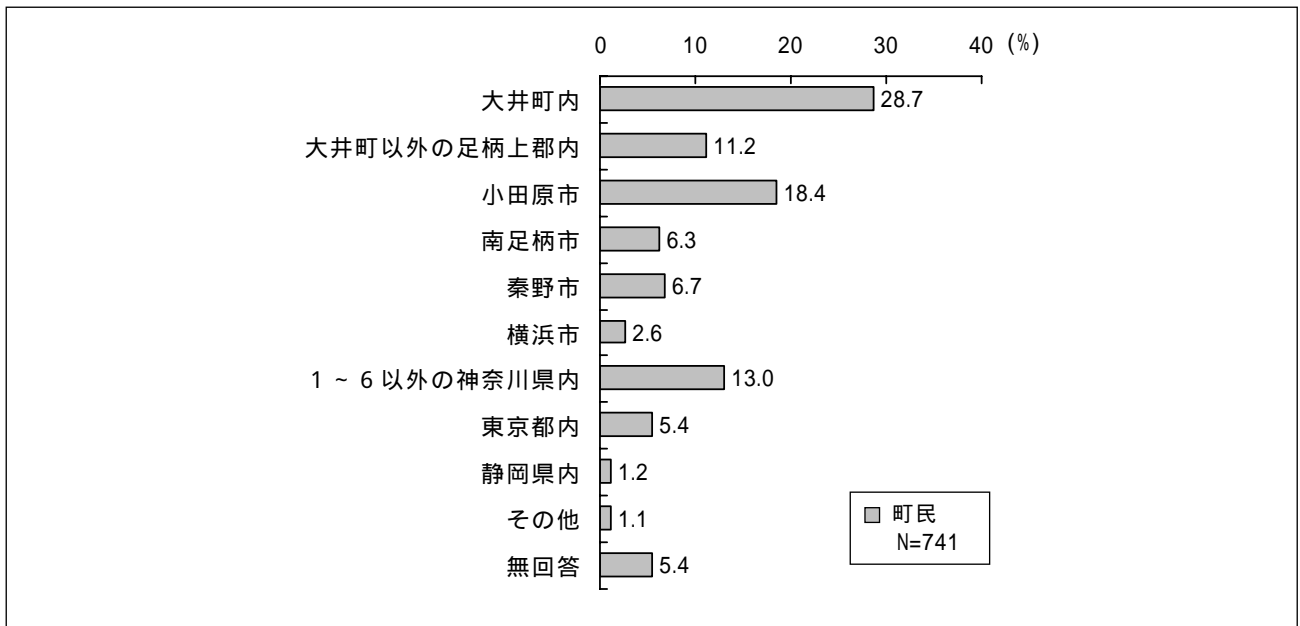


職業は、「会社・工場・商店・官公庁などの勤め人」が30.1%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」が20.0%、「無職」が18.1%となっている。

勤務地・通学地

【問5で1～5、8とお答えの方におたずねします】

問5 - 1 あなたの勤務地・通学地を教えてください。

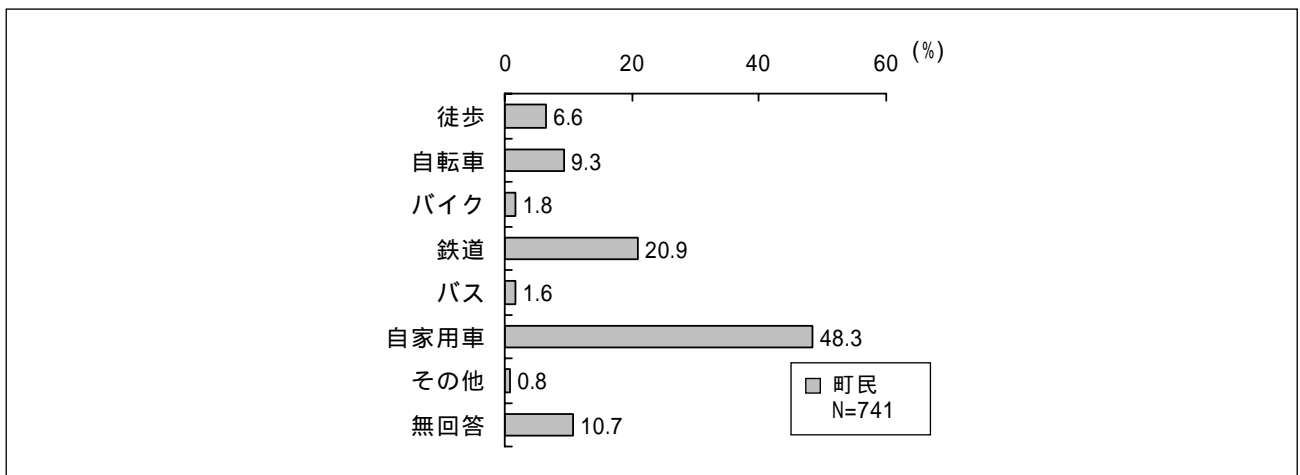


職業が専業主婦や無職でない人の勤務地・通学地は、「大井町内」が28.7%と最も高く、次いで「小田原市」が18.4%、「1～6以外の神奈川県内」が13.0%となっている。

主な通勤・通学の交通手段

【問5で1～5、8とお答えの方におたずねします】

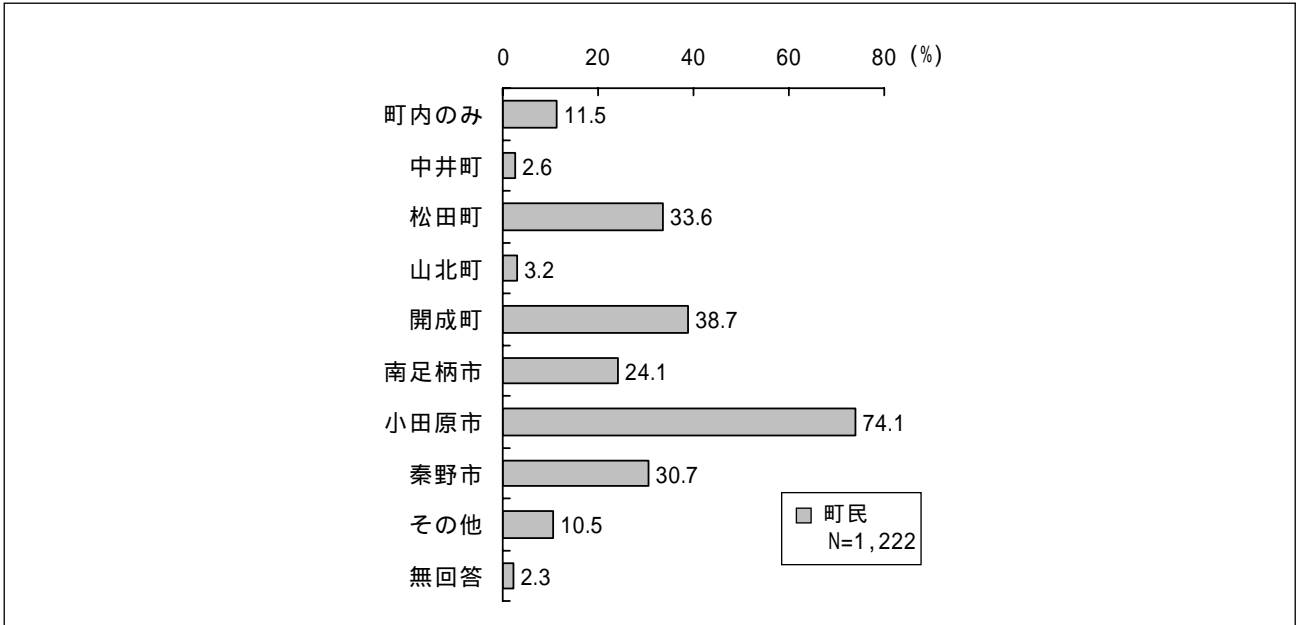
問5 - 2 主な通勤・通学の交通手段は何ですか。



通勤・通学の交通手段は、「自家用車」が48.3%と目立って高く、次いで「鉄道」が20.9%となっている。

日常の生活圏

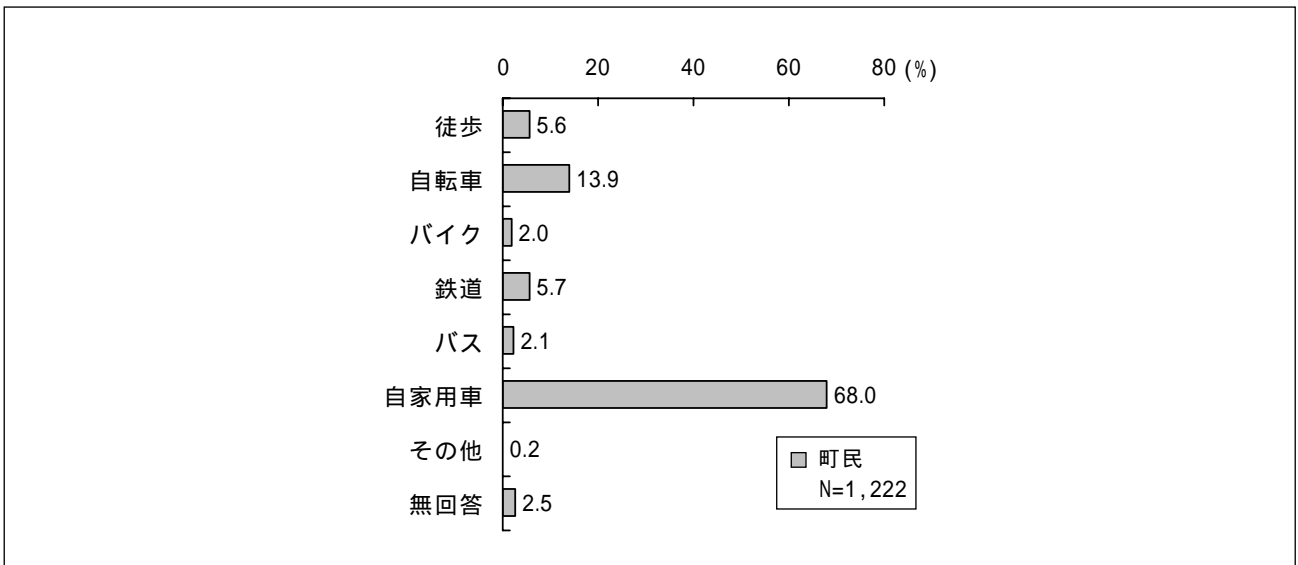
問6 通勤・通学以外での買物、通院など日常の生活圏は、どの範囲ですか。



通勤・通学以外の日常の生活圏は、「小田原市」が74.1%と最も高く、次いで「開成町」が38.7%、「松田町」が33.6%、「秦野市」が30.7%となっている。

日常生活における主な交通手段

問7 あなたの日常における主な交通手段は何ですか。



日常における主な交通手段は、「自家用車」が68.0%と突出して高くなっている。

3. 調査結果の概要

3 . 調査結果の概要

暮らしを取り巻く環境について

整備を希望する施設 は、「防犯灯」が 39.6%と最も高く、次いで「信号・カーブミラー等の交通安全施設」が 33.2%となっている。

これからのまちづくりにおいて大切にしていきたいこと は、「安心」が 49.4%と最も高く、次いで「安全」が 41.4%、「環境」が 29.4%となっている。

大井町の将来像や今後のまちづくりについて

すばらしいと思うものや大切にしたいもの は、「酒匂川の清流」が 267 票と最も多く、次いで「豊かな自然」が 139 票となっており、上位 10 項目の中では自然環境への評価及び施設環境への評価が高くなっている。

人口と開発の関係についての考え は「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」が 34.6%となっており、次いで「人口も開発も成り行きにまかせてよい」が 17.4%となっている。

土地利用についての考え は、「全体として調和がとれていてよい」が 26.8%、「農地と宅地の混在が目立つ」が 24.9%とほぼ同率となっている。

周辺市町との合併についての考え は、「合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい」が 26.8%と最も高く、次いで「将来的に合併したほうがよい」が 20.1%となっている。

市町村合併についての考え は、「合併に関する情報提供の必要性」や「メリット・デメリットの説明」など、合併を考える上での情報提供を希望する声が多く挙げられている。

男女共同参画社会の実現のために必要と思われること は、「男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること」や「社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと」がそれぞれ 32.8%、28.8%と高くなっている。

地球環境問題に対して重点的に取り組むべきこと は、「リサイクルの推進などゴミの減量化」や「太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用」がそれぞれ 42.5%、37.6%と高くなっている。

まちづくりへの参加と協力について

町に関する情報を入手する手段 は、「広報おおい」が 91.1%と最も高く、次いで「回覧」が 63.4%となっている。

町について特に知りたい情報 は、「町が将来的に進める事業やその内容」と「町が抱えている問題」がそれぞれ 37.9%、37.1%でほぼ同率となっている。

地域づくりやまちづくり活動に対する関心 は、「まあ関心がある」が 42.9%と最も高く、「関心がある」と合わせると 66.5%となっている。

今後の活動意向 は、「高齢者に対する活動」と「自然保護・緑化活動」がそれぞれ 38.0%、37.0%とほぼ同率となっている。

町に対する意見の伝え方 は、「アンケート調査で十分である」が 37.5%と最も高く、他の項目は 1 割前後となっている。

大井町自治基本条例の認知度 は、「知らない」が 55.2%と最も高く、次いで「名称だけ聞いたことはある」が 37.4%となっている。

今後の公共サービスのあり方 は、「個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい」が 45.6%と最も高く、次いで「住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい」が 38.1%となっている。

地方分権や行財政改革を進めるために取り組むべきこと は、「行政組織の簡素・効率化」が 57.5%と最も高く、次いで「積極的で分かりやすい情報公開」が 43.4%となっている。

行政の施策や事業への取組みについて

「都市基盤・生活環境」「健康・福祉」「生涯学習」「産業」「町民参加」において、「非常に満足している」「やや満足している」「どちらともいえない」「やや不満である」「非常に不満である」の 5 段階での「満足度」と、「特に重要である」「少し重要である」「どちらともいえない」「あまり重要でない」「全く重要でない」の 5 段階での「重要度（必要度）」での評価の回答を求めた。

31 項目の各種施策・事業について、「非常に満足している」は、『4 下水道の整備』が 10.6%と最も高く、他の項目はほとんどが 5%に満たない。一方、「非常に不満である」は、『5 鉄道・バス路線網』が 21.8%と最も高く、次いで『6 公園・広場の整備』が 14.7%となっている。また、「特に重要である」は、『12 地震などの防災体制の整備』が 46.0%と最も高くなっているが、「少し重要である」と合わせると『2 歩道の整備』が 75.8%と最も高くなっている。

満足度得点平均は、『9 緑の豊かさと自然環境の保全』（0.44 点）や『4 下水道の整備』（0.42 点）などが高くなっており、重要度得点平均は『12 地震などの防災体制の整備』（1.31 点）や『13 防犯対策』（1.24 点）などが高くなっている。なお、満足度得点平均は、「非常に満足している」：2 点、「やや満足している」：1 点、「どちらともいえない」：0 点、「やや不満である」：- 1 点、「非常に不満である」：- 2 点として、重要度得点平均は「特に重要である」：2 点、「少し重要である」：1 点、「どちらともいえない」：0 点、「あまり重要ではない」：- 1 点、「全く重要ではない」：- 2 点として算出している。

大井町の住みやすさ は、「まあ住みよい」が 38.5%と最も高く、「住みよい」と合わせると 64.7%となっている。

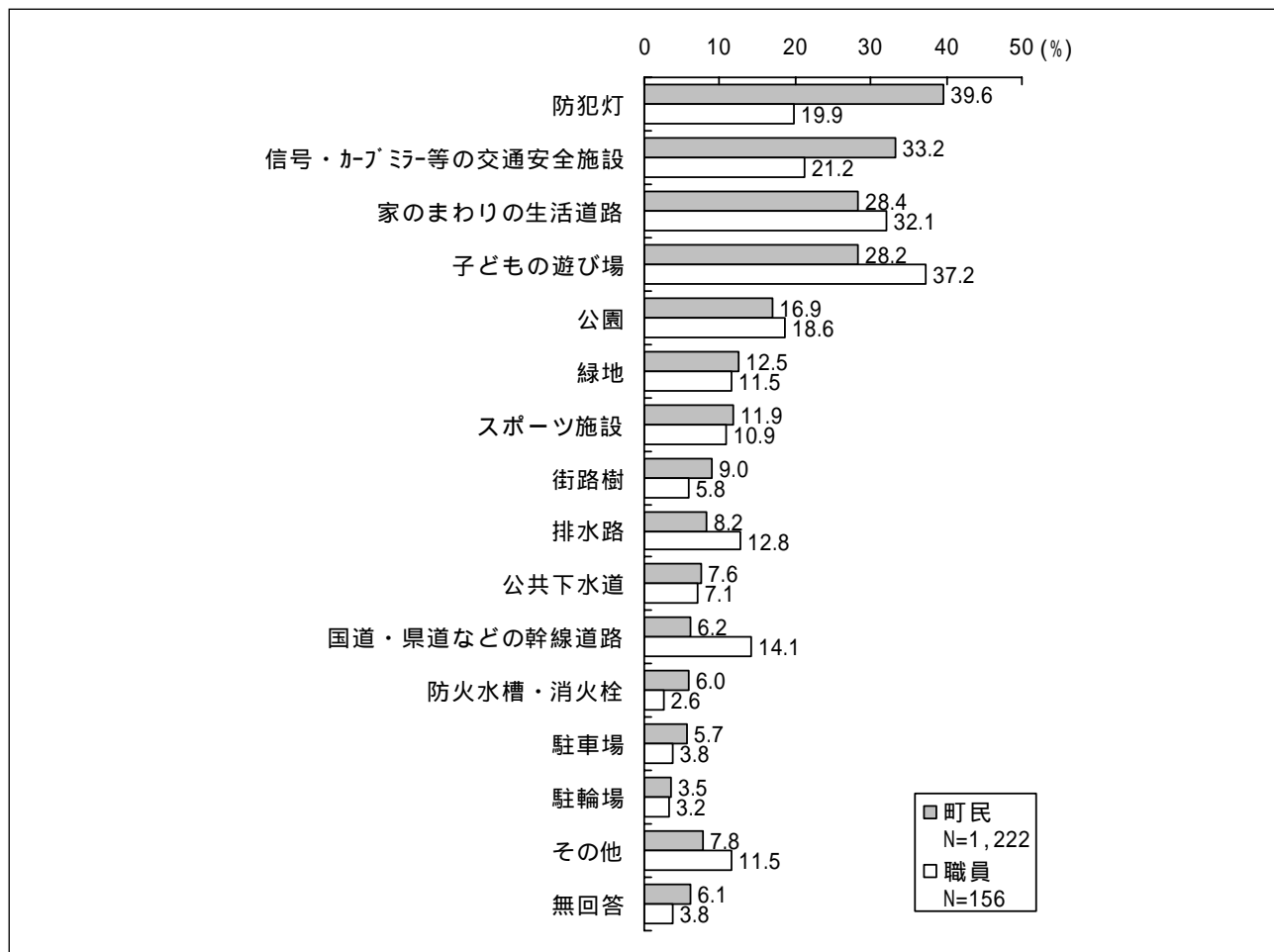
4. 調查結果

4 . 調査結果

暮らしを取り巻く環境について

整備を希望する施設

問 8 次にあげる施設で、あなたが今後、特に整備して欲しいと思われるのはどれですか。



特に整備を希望する施設は、町民アンケートでは「防犯灯」が39.6%と最も高く、以下「信号・カーブミラー等の交通安全施設」(33.2%)、「家のまわりの生活道路」(28.4%)、「子どもの遊び場」(28.2%)となっている。

職員アンケートでは、「子どもの遊び場」が37.2%と最も高く、以下「家のまわりの生活道路」(32.1%)、「信号・カーブミラー等の交通安全施設」(21.2%)、「防犯灯」(19.9%)となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「防犯灯」や「信号・カーブミラー等の交通安全施設」で職員より町民の方が10ポイント以上高くなっている一方、「子どもの遊び場」や「排水路」(町民8.2%、職員12.8%)、「国道・県道などの幹線道路」(町民9.2%、職員14.1%)では町民より職員の方がやや高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	防犯灯 39.6	信号・カーブミラー等の交通安全施設 33.2	家のまわりの生活道路 28.4
性別	男性	N=564	防犯灯 36.3	信号・カーブミラー等の交通安全施設 32.3	家のまわりの生活道路 30.1
	女性	N=654	防犯灯 42.5	信号・カーブミラー等の交通安全施設 34.3	子どもの遊び場 30.3
年齢別	16～19歳	N=32	緑地 40.6	子どもの遊び場 37.5	信号・カーブミラー等の交通安全施設 / 防犯灯 / 家のまわりの生活道路 / スポーツ施設 25.0
	20～29歳	N=113	信号・カーブミラー等の交通安全施設 38.9	防犯灯 30.1	子どもの遊び場 24.8
	30～39歳	N=200	子どもの遊び場 49.0	信号・カーブミラー等の交通安全施設 39.5	防犯灯 38.0
	40～49歳	N=150	防犯灯 42.0	信号・カーブミラー等の交通安全施設 37.3	家のまわりの生活道路 32.0
	50～59歳	N=194	防犯灯 48.5	信号・カーブミラー等の交通安全施設 / 家のまわりの生活道路 34.5	
	60～69歳	N=302	防犯灯 43.7	家のまわりの生活道路 30.5	信号・カーブミラー等の交通安全施設 29.8
	70歳以上	N=231	防犯灯 33.3	家のまわりの生活道路 29.0	信号・カーブミラー等の交通安全施設 26.8
地区別	金田地区	N=761	防犯灯 41.9	信号・カーブミラー等の交通安全施設 33.0	子どもの遊び場 29.0
	曾我地区	N=333	防犯灯 37.2	信号・カーブミラー等の交通安全施設 34.2	子どもの遊び場 29.4
	相和地区	N=121	家のまわりの生活道路 40.5	防犯灯 31.4	信号・カーブミラー等の交通安全施設 30.6

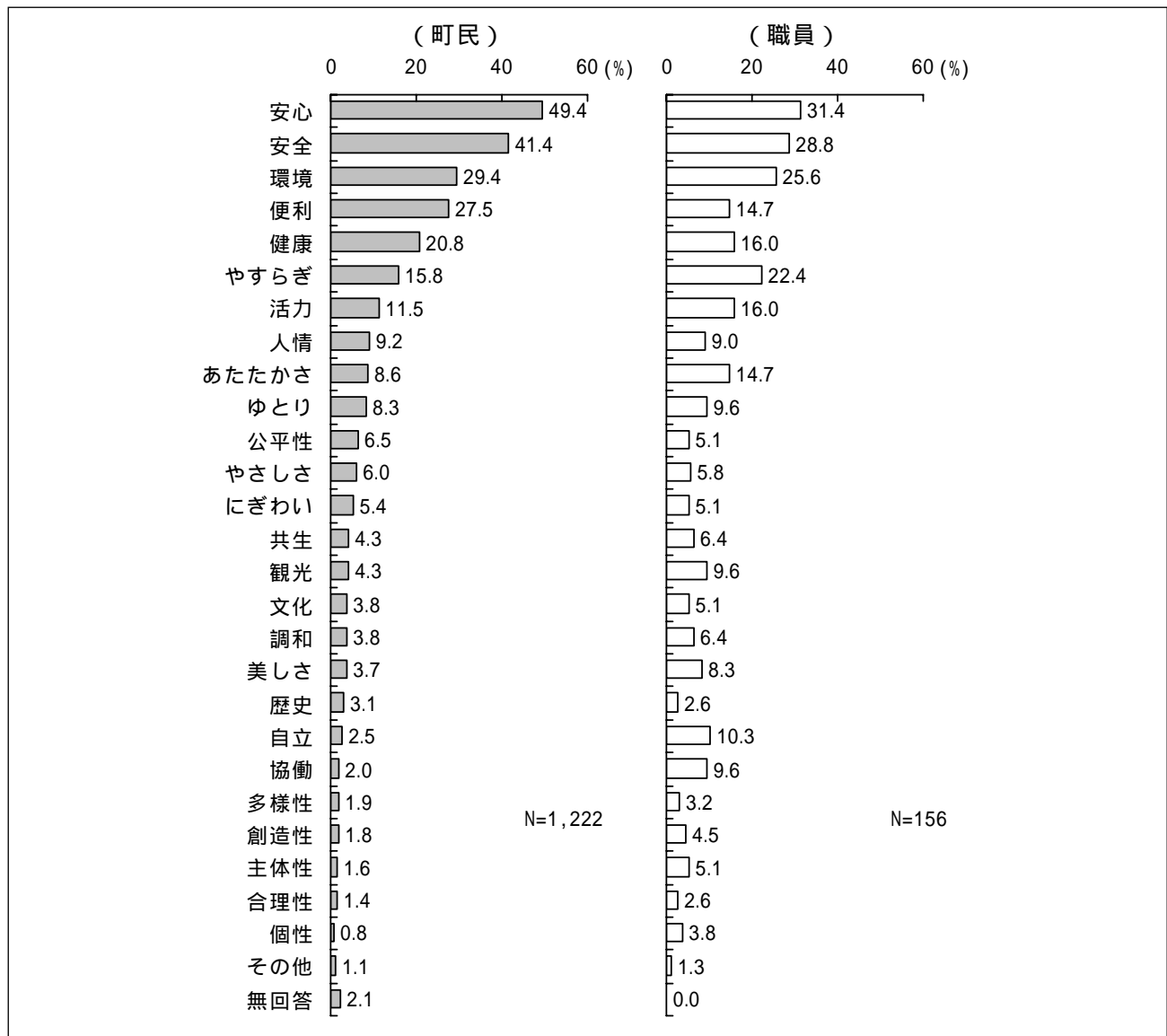
性別にみると、1位「防犯灯」は男性の36.3%に対し、女性は42.5%とやや高くなっている。また、女性の3位は「子どもの遊び場」(30.3%)と男性の「家のまわりの生活道路」(30.1%)とは異なっている。

年齢別にみると、16～19歳では1位「緑地」(40.6%)、2位「子どもの遊び場」(37.5%)、20～29歳では1位「信号・カーブミラー等の交通安全施設」(38.9%)、2位「防犯灯」(30.1%)、3位「子どもの遊び場」(24.8%)、30～39歳では1位「子どもの遊び場」(49.0%)、2位「信号・カーブミラー等の交通安全施設」(39.5%)、3位「防犯灯」(38.0%)と、全体の傾向と順位や項目が異なっている。また、60歳以上では「信号・カーブミラー等の交通安全施設」より「家のまわりの生活道路」の割合が高くなっている。

地区別にみると、金田地区と曾我地区では全体の傾向と同様となっているが、3位は金田地区、曾我地区とも「子どもの遊び場」(金田地区29.0%、曾我地区29.4%)となっている。また、相和地区では1位「家のまわりの生活道路」(40.5%)、2位「防犯灯」(31.4%)、3位「信号・カーブミラー等の交通安全施設」(30.6%)と全体の傾向と順位が異なっている。

まちづくりにおいて大切にしていきたいこと

問9 あなたは、これからの大井町のまちづくりにおいて、どのようなことを大切にしていきたいとお考えですか。



まちづくりにおいて大切にしていきたいことは、町民アンケートでは「安心」が 49.4%と最も高く、以下「安全」(41.4%)、「環境」(29.4%)、「便利」(27.5%)となっている。

職員アンケートでは「安心」が 31.4%と最も高く、以下「安全」(28.8%)、「環境」(25.6%)、「やすらぎ」(22.4%)となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「便利」は職員の 14.7%に比べ町民は 27.5%と、12.8ポイント高くなっている。一方、「自立」(町民 2.5%、職員 10.3%)や「協働」(町民 2.0%、職員 9.6%)では町民に比べ職員がやや高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	安心 49.4	安全 41.4	環境 29.4
性別	男性	N=564	安心 46.3	安全 39.9	環境 29.4
	女性	N=654	安心 52.4	安全 42.5	便利 29.7
年齢別	16～19歳	N=32	安心 46.9	安全 40.6	便利 / 環境 34.4
	20～29歳	N=113	安心 40.7	便利 38.1	安全 37.2
	30～39歳	N=200	安心 54.0	安全 43.5	便利 35.0
	40～49歳	N=150	安心 51.3	安全 41.3	便利 34.7
	50～59歳	N=194	安心 57.2	安全 44.8	環境 34.5
	60～69歳	N=302	安心 49.0	安全 44.0	環境 37.7
	70歳以上	N=231	安心 42.9	健康 35.9	安全 35.5
地区別	金田地区	N=761	安心 51.6	安全 44.2	環境 28.9
	曽我地区	N=333	安心 44.7	安全 38.1	環境 31.2
	相和地区	N=121	安心 48.8	安全 33.9	便利 32.2

性別にみると、女性の3位は「便利」(29.7%)となっていて、全体の傾向とは項目が異なっている。

年齢別にみると、1位「安心」はすべての年代で共通しているが、20～29歳では2位「便利」(38.1%)、3位「安全」(37.2%)、70歳以上では2位「健康」(35.9%)、3位「安全」(35.5%)、30～39歳と40～49歳では3位「便利」(30～39歳35.0%、40～49歳34.7%)となっていて、各年代で順位や項目が全体の傾向と異なっている。

地区別にみると、1位「安心」と2位「安全」はすべての地区で共通しているが、相和地区では3位「便利」(32.2%)と、全体の傾向や他の地区とは項目が異なっている。

大井町の将来像や今後のまちづくりについて

すばらしいと思うもの（場所）や大切にしたいもの

問 10 あなたは、大井町にある「すばらしいと思うもの(場所)」や「大切にしたいもの」は何だと思えますか。例を参考に3つ以内でお書きください。

(町民)

順位	分類	項目	票数	構成比
1位	自然	酒匂川の清流	267	21.8%
2位	自然	豊かな自然	139	11.4%
3位	生活	挨拶	129	10.6%
4位	生活	ひょうたん祭	120	9.8%
5位	施設	上大井ひょうたん駅	97	7.9%
6位	施設	大井松田IC	94	7.7%
7位	自然	富士山	91	7.4%
8位	施設	東名高速	82	6.7%
9位	自然	田園風景	81	6.6%
10位	施設	第一生命	73	6.0%
11位	自然	富士見塚からの眺望	67	5.5%
12位	施設	国道255号の沿道サービス	54	4.4%
13位	生活	近所づきあい・人情	50	4.1%
14位	施設	公共施設	35	2.9%
15位	歴史	祭囃子	35	2.9%
16位	施設	第一生命からの展望	31	2.5%
17位	生活	ひょうたん	24	2.0%
18位	自然	相和丘陵	23	1.9%
19位	自然	町内から見える富士	22	1.8%
20位	自然	おいしい水	18	1.5%
21位	自然	酒匂川の土手	16	1.3%
22位	施設	いこいの村	14	1.1%
23位	自然	酒匂川の松並木	14	1.1%
24位	生活	静かな環境	13	1.1%
25位	生活	日常生活に便利	11	0.9%
26位	施設	第一生命の桜並木	10	0.8%
27位	自然	根岸山	9	0.7%
28位	自然	おいしい空気	7	0.6%
29位	生活	町民大会	7	0.6%
30位	施設	教育施設	6	0.5%
31位	施設	高い建物がない	3	0.2%
		その他	402	32.9%
		合計	2,044	100.0%

(職員)

順位	分類	項目	票数	構成比
1位	自然	富士山	34	21.8%
2位	自然	田園風景	22	14.1%
3位	自然	酒匂川の清流	20	12.8%
4位	自然	豊かな自然	19	12.2%
5位	自然	富士見塚からの眺望	14	9.0%
6位	自然	相和丘陵	13	8.3%
7位	施設	東名高速	11	7.1%
8位	生活	挨拶	10	6.4%
9位	施設	大井松田 I C	10	6.4%
10位	施設	第一生命	10	6.4%
11位	施設	上大井ひょうたん駅	9	5.8%
12位	生活	ひょうたん祭	9	5.8%
13位	生活	ひょうたん	7	4.5%
14位	生活	近所づきあい・人情	6	3.8%
15位	施設	国道255号の沿道サービス	6	3.8%
16位	施設	いこいの村	4	2.6%
17位	自然	酒匂川の松並木	4	2.6%
18位	自然	根岸山	3	1.9%
19位	施設	教育施設	2	1.3%
20位	施設	第一生命の桜並木	2	1.3%
21位	自然	おいしい水	1	0.6%
22位	施設	公共施設	1	0.6%
23位	自然	酒匂川の土手	1	0.6%
24位	歴史	祭囃子	1	0.6%
25位	自然	おいしい空気	0	0.0%
26位	生活	静かな環境	0	0.0%
27位	施設	第一生命からの展望	0	0.0%
28位	施設	高い建物がない	0	0.0%
29位	生活	町民大会	0	0.0%
30位	生活	日常生活に便利	0	0.0%
31位	自然	町内から見える富士	0	0.0%
		その他	66	42.3%
		合計	285	100.0%

大井町にあるすばらしいと思うものは、町民アンケートで上位10項目をみると、自然環境に関する項目が4項目、施設環境に関する項目が4項目、生活環境に関する項目が2項目となっており、自然環境や大井町にある施設を大切に考えていることがうかがわれる。

最も多かったのは「酒匂川の清流」で267票、以下「豊かな自然」(139票)、「挨拶」(129票)、「ひょうたん祭」(120票)となっている。

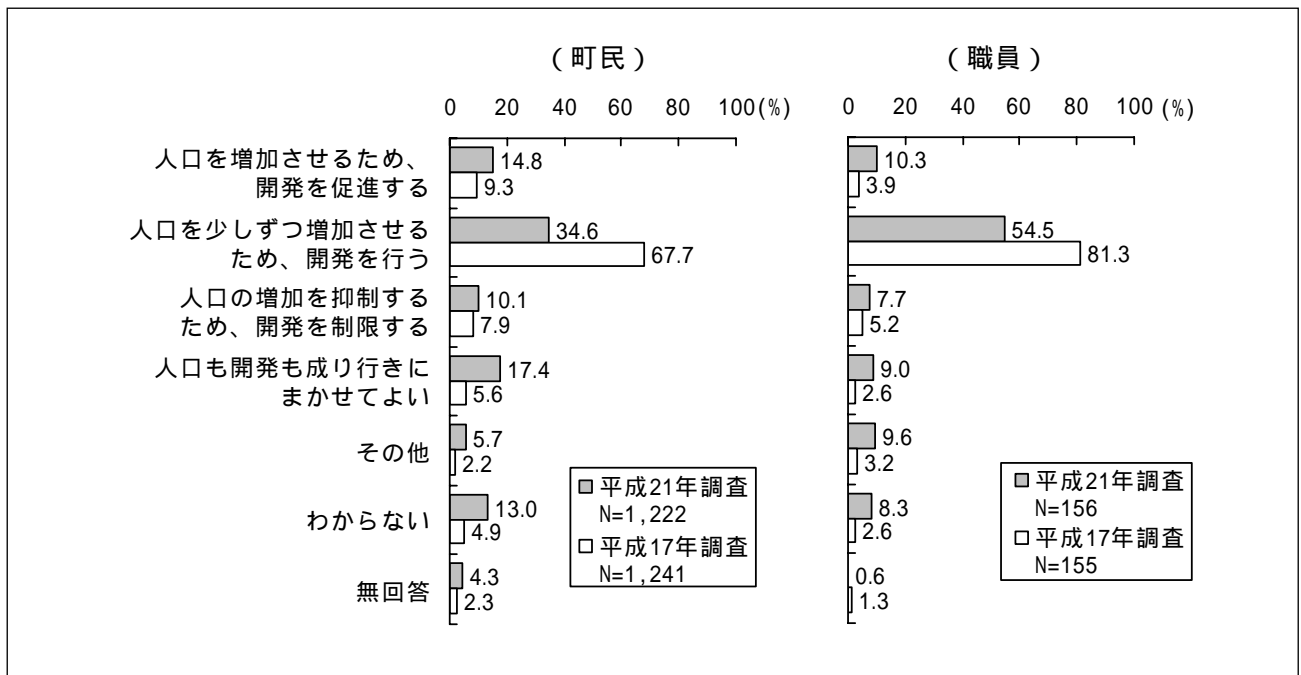
一方、職員アンケートで上位10項目をみると、自然環境に関する項目が6項目、施設環境に関する項目が3項目、生活環境に関する項目が1項目となっており、自然環境を大切にしたいと考えていることがうかがわれる。

最も多かったのは、「富士山」で34票、以下「田園風景」(22票)、「酒匂川の清流」(20票)、「豊かな自然」(19票)となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、自然環境に関する項目は、町民4項目に対し職員6項目と、自然環境を大切にしたい意向は職員の方が強いことがうかがわれる。また、上位10項目中、「酒匂川の清流」、「豊かな自然」をはじめとする8項目が町民と職員で共通しており、すばらしいと思い大切にしたいものの傾向は、町民と職員でほぼ同様であるといえる。

人口と開発の関係についての考え

問 11 大井町の人口は近年大きな変化はありませんが、これからの人口と開発との関係についてあなたの考えに最も近いものは何ですか。



人口と開発の関係についての考えは、町民アンケートでは、「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」が34.6%と最も高く、次いで「人口も開発も成り行きにまかせてよい」が17.4%となっている。平成17年の調査と比較してみると、「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」(34.6%)では、平成17年調査の67.7%に比べて目立って低くなっている。また、「人口も開発も成り行きにまかせてよい」(17.4%)は、平成17年調査の5.6%に比べて10ポイント以上高くなっている。

職員アンケートでは、「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」が54.5%と最も高く、次いで「人口を増加させるため、開発を促進する」が10.3%となっている。平成17年の調査と比較してみると、「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」(54.5%)では、平成17年調査の81.3%に比べて目立って低くなっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」は、町民の34.6%に比べて職員は54.5%と目立って高くなっている。一方、「人口も開発も成り行きにまかせてよい」は、職員の9.0%に比べて町民は17.4%と高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 34.6	人口も開発も成り行きにまかせて よい 17.4	人口を増加させるため、開発を促 進する 14.8
性別	男性	N=564	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 36.3	人口も開発も成り行きにまかせて よい 17.9	人口を増加させるため、開発を促 進する 16.1
	女性	N=654	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 33.2	人口も開発も成り行きにまかせて よい 17.0	人口を増加させるため、開発を促 進する 13.5
年齢別	16～19歳	N=32	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 34.4	人口も開発も成り行きにまかせて よい 28.1	人口を増加させるため、開発を促 進する 12.5
	20～29歳	N=113	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 37.2	人口も開発も成り行きにまかせて よい 22.1	人口を増加させるため、開発を促 進する 15.0
	30～39歳	N=200	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 31.5	人口も開発も成り行きにまかせて よい 18.5	人口を増加させるため、開発を促 進する 12.5
	40～49歳	N=150	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 36.7	人口も開発も成り行きにまかせて よい 19.3	人口の増加を抑制するため、開発 を制限する 14.7
	50～59歳	N=194	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 35.6	人口の増加を抑制するため、開発 を制限する 16.0	人口を増加させるため、開発を促 進する 14.4
	60～69歳	N=302	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 37.4	人口を増加させるため、開発を促 進する 15.6	人口も開発も成り行きにまかせて よい 14.6
	70歳以上	N=231	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 30.3	人口を増加させるため、開発を促 進する 20.8	人口も開発も成り行きにまかせて よい 18.2
地区別	金田地区	N=761	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 35.3	人口も開発も成り行きにまかせて よい 19.3	人口を増加させるため、開発を促 進する 12.9
	曾我地区	N=333	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 30.0	人口を増加させるため、開発を促 進する 17.7	人口も開発も成り行きにまかせて よい 16.2
	相和地区	N=121	人口を少しずつ増加させるため、 開発を行う 43.0	人口を増加させるため、開発を促 進する 18.2	人口も開発も成り行きにまかせて よい 9.1

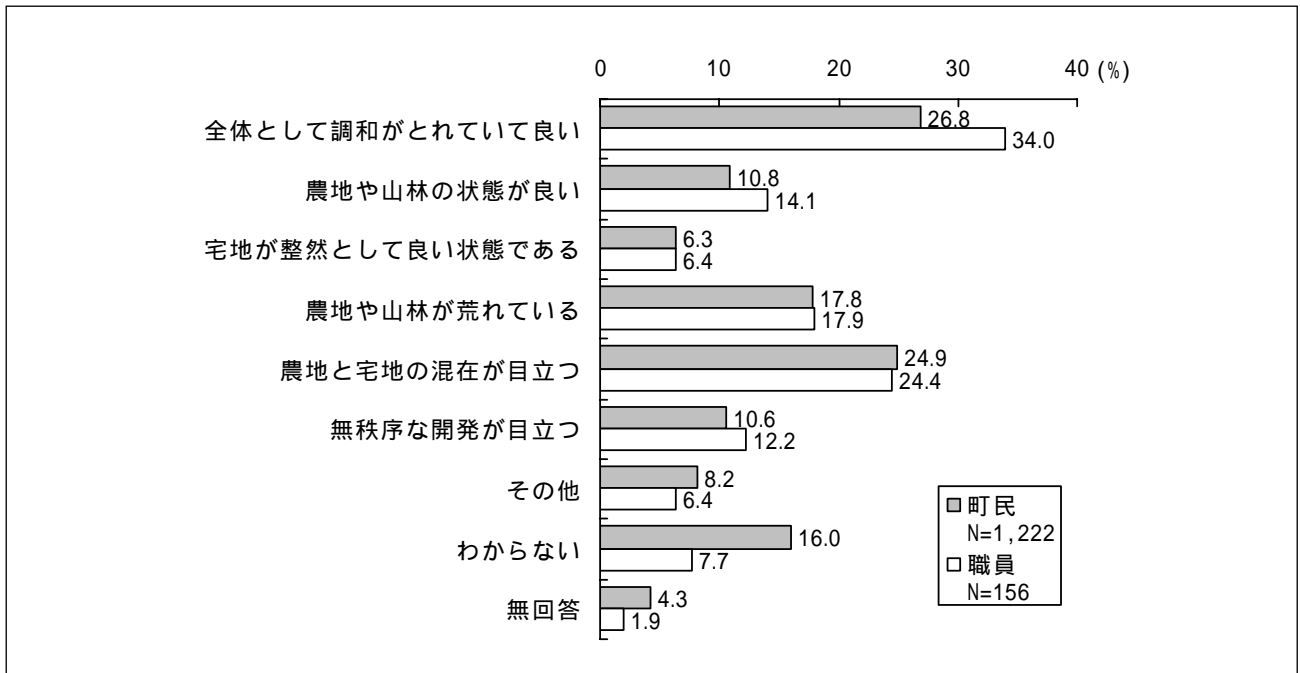
性別にみると、大差はみられない。

年齢別にみると、1位「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」はすべての年代で共通しているが、40～49歳では3位「人口の増加を抑制するため、開発を制限する」(14.7%)、50～59歳では2位「人口の増加を抑制するため、開発を制限する」(16.0%)、3位「人口を増加させるため、開発を促進する」(14.4%)と、全体の傾向とは順位や項目が異なっている。また、60歳以上では2位「人口を増加させるため、開発を促進する」(60～69歳15.6%、70歳以上20.8%)、3位「人口も開発も成り行きにまかせてよい」(60～69歳14.6%、70歳以上18.2%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。

地区別にみると、1位「人口を少しずつ増加させるため、開発を行う」はすべての地区で共通しているが、曾我地区と相和地区では2位「人口を増加させるため、開発を促進する」(曾我地区17.7%、相和地区18.2%)、3位「人口も開発も成り行きにまかせてよい」(曾我地区16.2%、相和地区9.1%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。

土地利用についての考え

問 12 あなたは、大井町の土地利用について、どのようにお考えですか。



土地利用についての考えは、町民アンケートと職員アンケートでほぼ同様の傾向で、「全体として調和がとれていて良い」(町民 26.8%、職員 34.0%) が最も高く、次いで「農地と宅地の混在が目立つ」(町民 24.9%、職員 24.4%)、「農地や山林が荒れている」(町民 17.8%、職員 17.9%) となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「全体として調和がとれていて良い」は、町民の 26.8% に比べて職員が 34.0% とやや高くなっているほかは、大差はみられない。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	全体として調和がとれていて良い 26.8	農地と宅地の混在が目立つ 24.9	農地や山林が荒れている 17.8
性別	男性	N=564	全体として調和がとれていて良い 27.5	農地と宅地の混在が目立つ 26.8	農地や山林が荒れている 20.0
	女性	N=654	全体として調和がとれていて良い 26.5	農地と宅地の混在が目立つ 23.2	農地や山林が荒れている 16.1
年齢別	16～19歳	N=32	農地や山林の状態が良い 31.3	全体として調和がとれていて良い 21.9	農地と宅地の混在が目立つ 18.8
	20～29歳	N=113	全体として調和がとれていて良い 31.0	農地や山林の状態が良い 15.9	農地と宅地の混在が目立つ / 無秩序な開発が目立つ 12.4
	30～39歳	N=200	全体として調和がとれていて良い 29.0	農地と宅地の混在が目立つ 23.5	農地や山林の状態が良い 9.0
	40～49歳	N=150	全体として調和がとれていて良い 30.0	農地と宅地の混在が目立つ 26.0	無秩序な開発が目立つ 16.0
	50～59歳	N=194	農地と宅地の混在が目立つ 29.4	全体として調和がとれていて良い 26.8	農地や山林が荒れている 18.6
	60～69歳	N=302	農地と宅地の混在が目立つ 26.8	全体として調和がとれていて良い 25.8	農地や山林が荒れている 21.9
	70歳以上	N=231	農地や山林が荒れている 31.6	農地と宅地の混在が目立つ 26.0	全体として調和がとれていて良い 22.9
地区別	金田地区	N=761	全体として調和がとれていて良い 29.2	農地と宅地の混在が目立つ 27.7	農地や山林が荒れている 13.1
	曾我地区	N=333	全体として調和がとれていて良い 26.4	農地と宅地の混在が目立つ 22.5	農地や山林が荒れている 15.0
	相和地区	N=121	農地や山林が荒れている 55.4	全体として調和がとれていて良い 14.0	農地と宅地の混在が目立つ 13.2

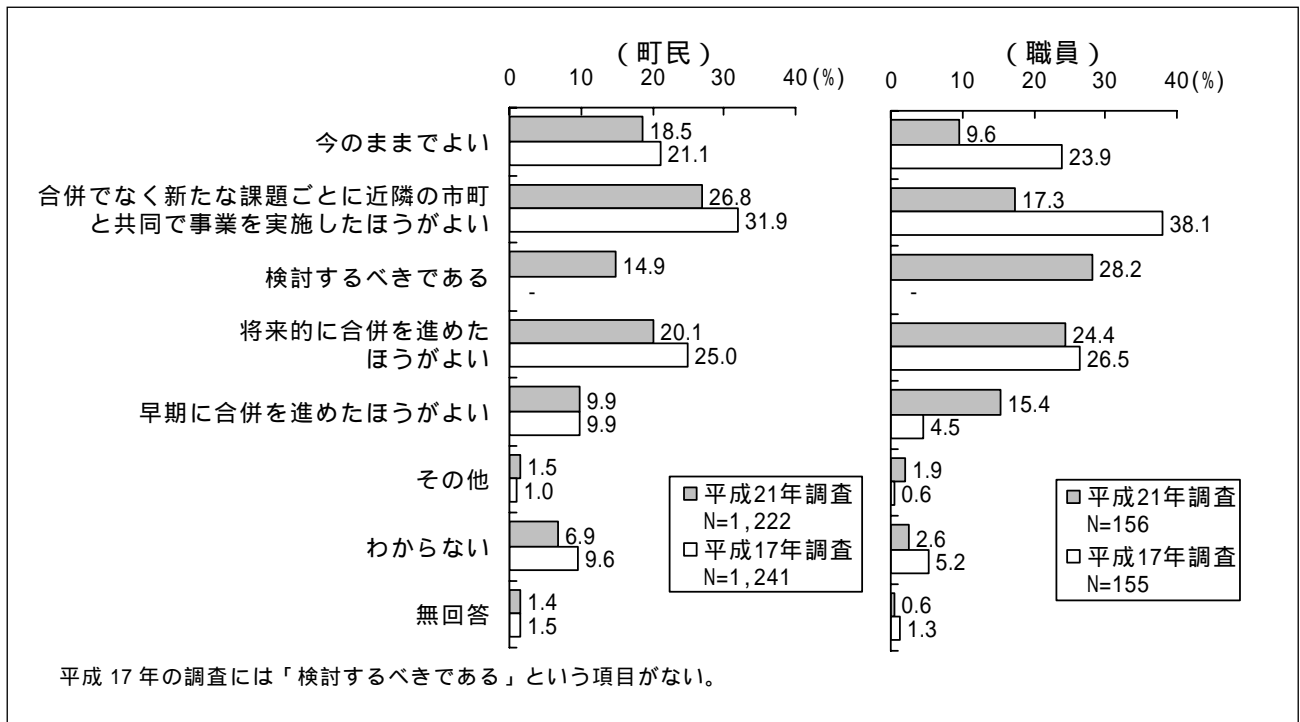
性別にみると、大差はみられない。

年齢別にみると、16～19歳では1位「農地や山林の状態が良い」(31.3%)、50～59歳と60～69歳では1位「農地と宅地の混在が目立つ」(50～59歳29.4%、60～69歳26.8%)、70歳以上では1位「農地や山林が荒れている」(31.6%)となっており、各年代によって2位以下も全体の傾向と順位や項目が異なっている。

地区別にみると、金田地区と曾我地区では全体の傾向と同様となっているが、相和地区では1位「農地や山林が荒れている」(55.4%)、2位「全体として調和がとれていて良い」(14.0%)、3位「農地と宅地の混在が目立つ」(13.2%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。

周辺市町との合併についての考え

問 13 現在、県西地域 2 市 8 町（小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町）では、各市町の事務事業の比較検討などの研究を行っています。将来、大井町にとっても周辺市町との合併は一つの選択肢となってくると思われますが、あなたは、将来の周辺市町との合併（2 市 8 町にとらわれずに）についてどのようにお考えですか。



周辺市町との合併についての考えは、町民アンケートでは「合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい」が 26.8%と最も高く、次いで「将来的に合併を進めたほうがよい」が 20.1%となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、「合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい」(平成 17 年調査 31.9%、平成 21 年調査 26.8%) や「将来的に合併を進めたほうがよい」(平成 17 年調査 25.0%、平成 21 年調査 20.1%) で、平成 17 年調査に比べわずかに低くなっているほか、大差はみられない。

職員アンケートでは、「検討するべきである」が 28.2%と最も高く、次いで「将来的に合併を進めたほうがよい」が 24.4%となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、「今のままでよい」(平成 17 年調査 23.9%、平成 21 年調査 9.6%) や「合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい」(平成 17 年調査 38.1%、平成 21 年調査 17.3%) では、平成 17 年調査に比べ平成 21 年調査が目立って低くなっている。一方、「早期に合併を進めたほうがよい」(15.4%) では平成 17 年調査の 4.5%に比べて 10.9 ポイント高くなっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「今のままでよい」(町民 18.5%、職員 9.6%) と「合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい」(町民 26.8%、職員 17.3%) ではそれぞれ職員に比べて町民が高くなっている。一方、「検討するべきである」(町民 14.9%、職員 28.2%) や「早期に合併を進めたほうがよい」(町民 9.9%、職員 15.4%) では、町民に比べて職員が高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 26.8	将来的に合併を進めたほうがよい 20.1	今のままでよい 18.5
性別	男性	N=564	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 23.4	将来的に合併を進めたほうがよい 22.9	今のままでよい 17.2
	女性	N=654	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 29.8	今のままでよい 19.6	将来的に合併を進めたほうがよい 17.6
年齢別	16～19歳	N=32	今のままでよい 37.5	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 28.1	検討するべきである / 将来的に合併を進めたほうがよい 9.4
	20～29歳	N=113	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 29.2	今のままでよい 26.5	将来的に合併を進めたほうがよい 16.8
	30～39歳	N=200	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 27.5	今のままでよい 18.0	将来的に合併を進めたほうがよい 17.0
	40～49歳	N=150	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 27.3	将来的に合併を進めたほうがよい 18.7	検討するべきである 16.0
	50～59歳	N=194	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 32.0	将来的に合併を進めたほうがよい 22.2	検討するべきである 16.5
	60～69歳	N=302	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 28.5	将来的に合併を進めたほうがよい 21.5	検討するべきである 16.6
	70歳以上	N=231	将来的に合併を進めたほうがよい 23.4	今のままでよい 22.1	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 18.2
地区別	金田地区	N=761	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 28.6	将来的に合併を進めたほうがよい 19.3	今のままでよい 18.9
	曾我地区	N=333	将来的に合併を進めたほうがよい 22.8	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 21.9	今のままでよい 15.6
	相和地区	N=121	合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい 29.8	今のままでよい 23.1	検討するべきである 19.0

性別にみると、男性では全体の傾向と同様となっているが、女性では2位「今のままでよい」(19.6%)、3位「将来的に合併を進めたほうがよい」(17.6%)となっており、全体の傾向と順位が異なっている。

年齢別にみると、16～19歳では1位「今のままでよい」(37.5%)、20～29歳と30～39歳では2位「今のままでよい」(20～29歳26.5%、30～39歳18.0%)、40～49歳、50～59歳、60～69歳では3位「検討するべきである」(40～49歳16.0%、50～59歳16.5%、60～69歳16.6%)、70歳以上では1位「将来的に合併を進めたほうがよい」(23.4%)、2位「今のままでよい」(22.1%)、3位「合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい」(18.2%)となっており、各年代によって全体の傾向と順位が異なる。

地区別にみると、曾我地区では1位「将来的に合併を進めたほうがよい」(22.8%)、2位「合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい」(21.9%)、3位「今のままでよい」(15.6%)となっており、全体の傾向と順位が異なっている。

市町村合併についての考え

問 14 あなたは、市町村合併についてどのように考えているかご意見がありましたらご記入ください。

市町村合併についての考えは、町民アンケートでは「合併するとどうなるのか」、「メリット・デメリットを町民の目線で説明して欲しい」など、合併に対する情報の提供を要望する意見が多く出されている。問 13 の回答の傾向と同様に、現状維持・合併反対の意見が多くなっているが、「将来的に合併は仕方ない」や、「生活がよくなるなら合併してもよい」といった意見も出されている。

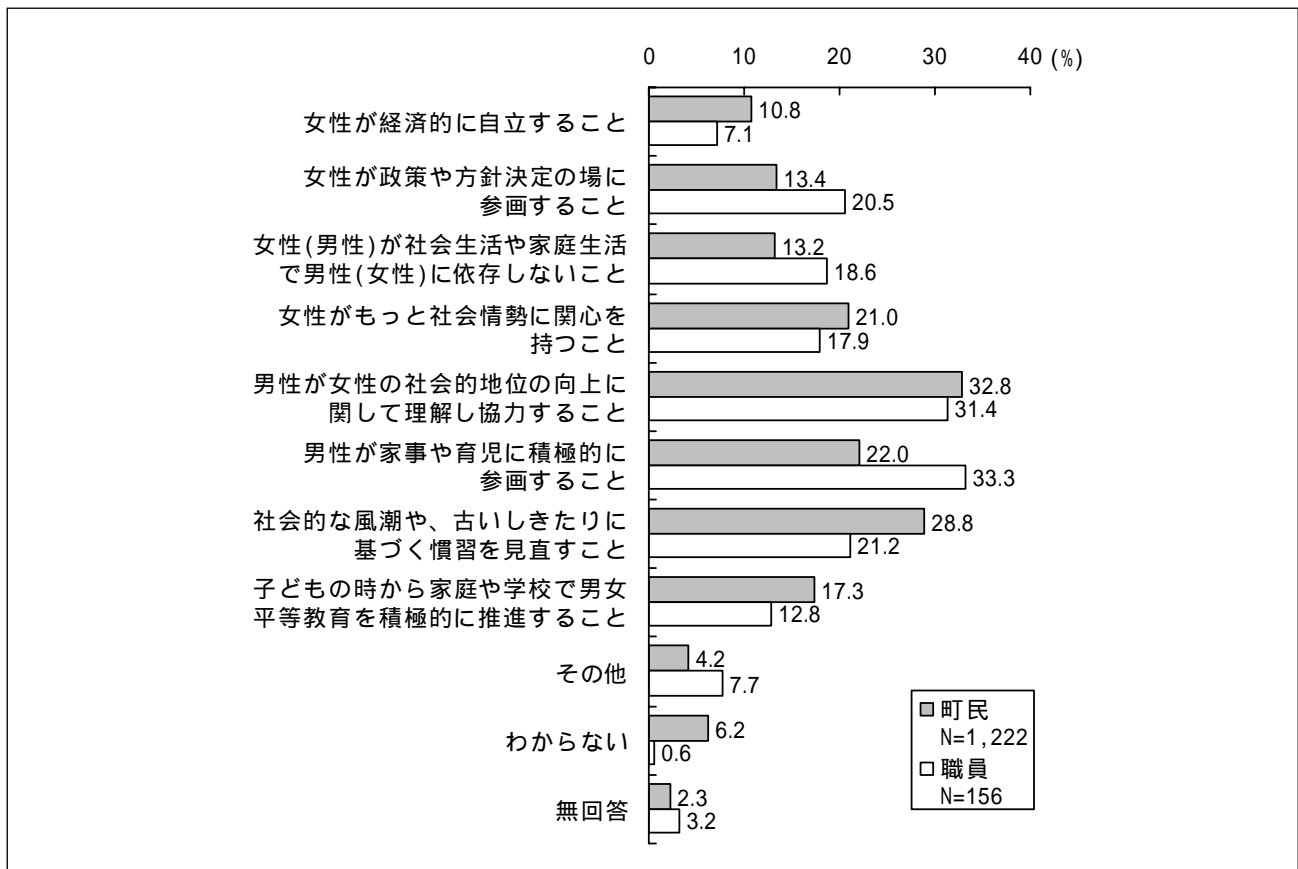
職員アンケートでは、合併に賛成する意見が現状維持・合併反対の意見を上回っている。

合併賛成意見では、「財政の健全化」、「効率的な行政サービスの提供」といった意見が多く、反対意見としては、「細かいサービスができなくなる」、「町の歴史や文化が失われる」といった意見が多く挙げられている。

詳細結果は資料編を参照

男女共同参画社会の実現のために必要と思われること

問 15 男女の地位が平等で、あらゆる分野において参画する社会（男女共同参画社会）を実現するために、あなたはどのようなことが必要だと思われますか。



男女共同参画社会の実現のために必要と思われることは、町民アンケートでは「男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること」が 32.8%と最も高く、次いで「社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと」が 28.8%、「男性が家事や育児に積極的に参画すること」が 22.0%となっている。

職員アンケートでは、「男性が家事や育児に積極的に参画すること」が 33.3%と最も高く、次いで「男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること」が 31.4%、「社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと」が 21.2%となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「男性が家事や育児に積極的に参画すること」では町民の 22.0%に比べて職員は 33.3%と高くなっている一方、「社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと」では、職員の 21.2%に比べて町民は 28.8%とやや高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 32.8	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 28.8	男性が家事や育児に積極的に参画すること 22.0
性別	男性	N=564	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 33.9	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 28.4	男性が家事や育児に積極的に参画すること 20.9
	女性	N=654	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 31.8	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 29.1	女性がもっと社会情勢に関心を持つこと 24.3
年齢別	16～19歳	N=32	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 34.4	子どもの時から家庭や学校で男女平等教育を積極的に推進すること 28.1	女性(男性)が社会生活や家庭生活で男性(女性)に依存しないこと 25.0
	20～29歳	N=113	男性が家事や育児に積極的に参画すること 42.5	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 34.5	女性(男性)が社会生活や家庭生活で男性(女性)に依存しないこと 20.4
	30～39歳	N=200	男性が家事や育児に積極的に参画すること 36.5	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 31.5	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 30.5
	40～49歳	N=150	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 32.0	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 26.7	男性が家事や育児に積極的に参画すること 25.3
	50～59歳	N=194	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 38.1	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 24.7	女性がもっと社会情勢に関心を持つこと 23.2
	60～69歳	N=302	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 36.4	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 33.8	女性がもっと社会情勢に関心を持つこと 30.1
	70歳以上	N=231	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 32.0	女性がもっと社会情勢に関心を持つこと 29.9	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 24.7
地区別	金田地区	N=761	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 32.5	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 29.0	男性が家事や育児に積極的に参画すること 22.9
	曽我地区	N=333	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 33.9	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 28.8	女性がもっと社会情勢に関心を持つこと 20.7
	相和地区	N=121	男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること 33.1	社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと 25.6	男性が家事や育児に積極的に参画すること 23.1

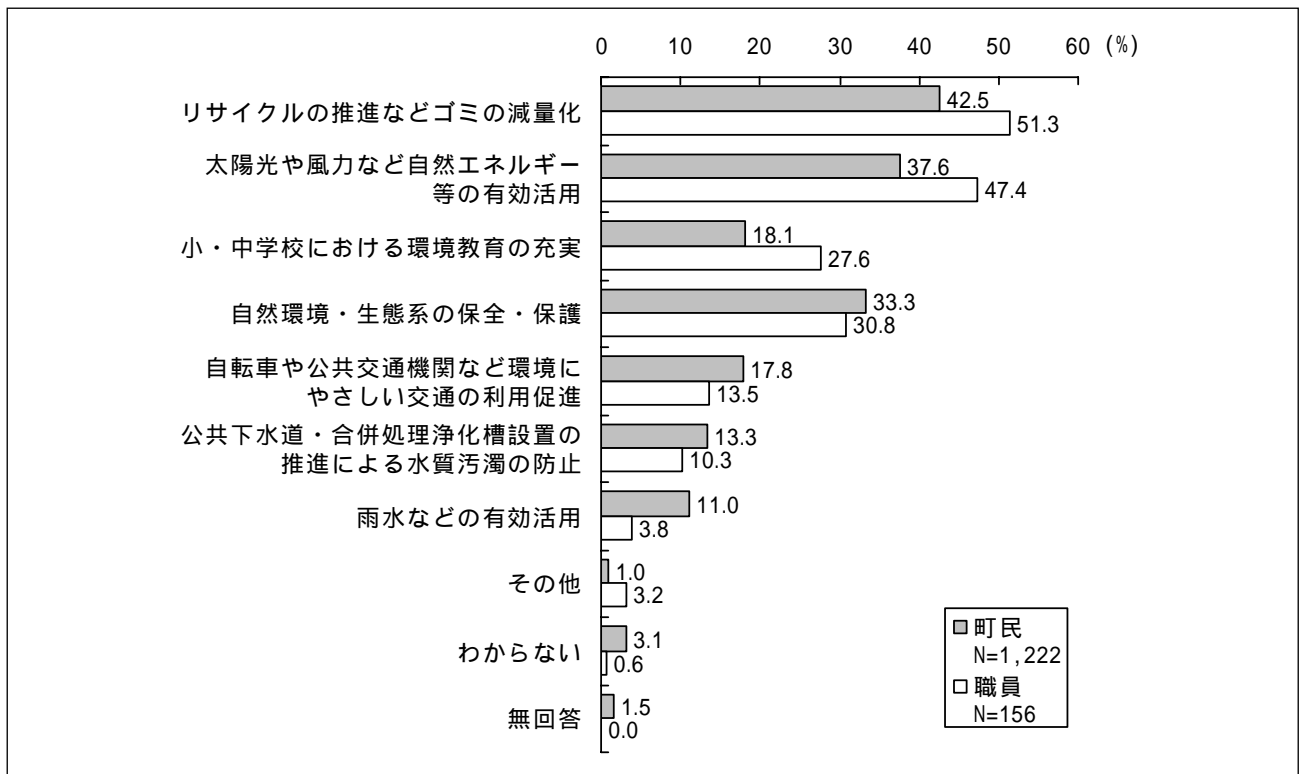
性別にみると、女性の3位は「女性がもっと社会情勢に関心を持つこと」(24.3%)となっており、全体の傾向とは異なっている。

年齢別にみると、16～19歳の2位「子どもの時から家庭や学校で男女平等教育を積極的に推進すること」(28.1%)や20～29歳と30～39歳の1位「男性が家事や育児に積極的に参画すること」(20～29歳42.5%、30～39歳36.5%)、16～19歳と20～29歳の3位「女性(男性)が社会生活や家庭生活で男性(女性)に依存しないこと」(16～19歳25.0%、20～29歳20.4%)、70歳以上の2位「女性がもっと社会情勢に関心を持つこと」(29.9%)などは、全体の傾向と順位や項目が異なっており、特徴的である。

地区別にみると、曽我地区の3位「女性がもっと社会情勢に関心を持つこと」(20.7%)は全体の傾向とは異なっている。

地球環境問題に対して町で重点的に取り組むべきこと

問 16 あなたは、地球環境問題に対し、今後、大井町ではどのようなことを重点的に取り組んでいくべきだと思いますか。



地球環境問題に対して町で重点的に取り組むべきことは、町民アンケートと職員アンケートでほぼ同様の傾向となっており、「リサイクルの推進などゴミの減量化」(町民 42.5%、職員 51.3%) が最も高く、次いで「太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用」(町民 37.6%、職員 47.4%)、「自然環境・生態系の保全・保護」(町民 33.3%、職員 30.8%) となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「リサイクルの推進などゴミの減量化」や「太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用」、「小・中学校における環境教育の充実」(町民 18.1%、職員 27.6%)などは、町民に比べ職員が 10 ポイント近く上回っている。一方、「雨水などの有効活用」は、職員の 3.8% に比べて町民は 11.0% とやや高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	リサイクルの推進などゴミの減量化 42.5	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 37.6	自然環境・生態系の保全・保護 33.3
性別	男性	N=564	リサイクルの推進などゴミの減量化 42.7	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 38.8	自然環境・生態系の保全・保護 36.5
	女性	N=654	リサイクルの推進などゴミの減量化 42.2	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 36.5	自然環境・生態系の保全・保護 30.6
年齢別	16～19歳	N=32	リサイクルの推進などゴミの減量化 53.1	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 31.3	自然環境・生態系の保全・保護 28.1
	20～29歳	N=113	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 44.2	リサイクルの推進などゴミの減量化 38.1	自然環境・生態系の保全・保護 30.1
	30～39歳	N=200	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 43.5	自然環境・生態系の保全・保護 37.5	リサイクルの推進などゴミの減量化 34.5
	40～49歳	N=150	リサイクルの推進などゴミの減量化 48.0	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 44.0	自然環境・生態系の保全・保護 30.0
	50～59歳	N=194	リサイクルの推進などゴミの減量化 47.4	自然環境・生態系の保全・保護 39.7	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 39.2
	60～69歳	N=302	リサイクルの推進などゴミの減量化 40.4	自然環境・生態系の保全・保護 36.4	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 33.4
	70歳以上	N=231	リサイクルの推進などゴミの減量化 45.0	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 29.9	自然環境・生態系の保全・保護 24.7
地区別	金田地区	N=761	リサイクルの推進などゴミの減量化 41.9	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 36.8	自然環境・生態系の保全・保護 33.9
	曾我地区	N=333	リサイクルの推進などゴミの減量化 43.5	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 39.6	自然環境・生態系の保全・保護 32.1
	相和地区	N=121	リサイクルの推進などゴミの減量化 43.8	太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用 36.4	自然環境・生態系の保全・保護 33.9

性別にみると、3位「自然環境・生態系の保全・保護」では、女性の30.6%に比べて男性は36.5%とやや高くなっている。

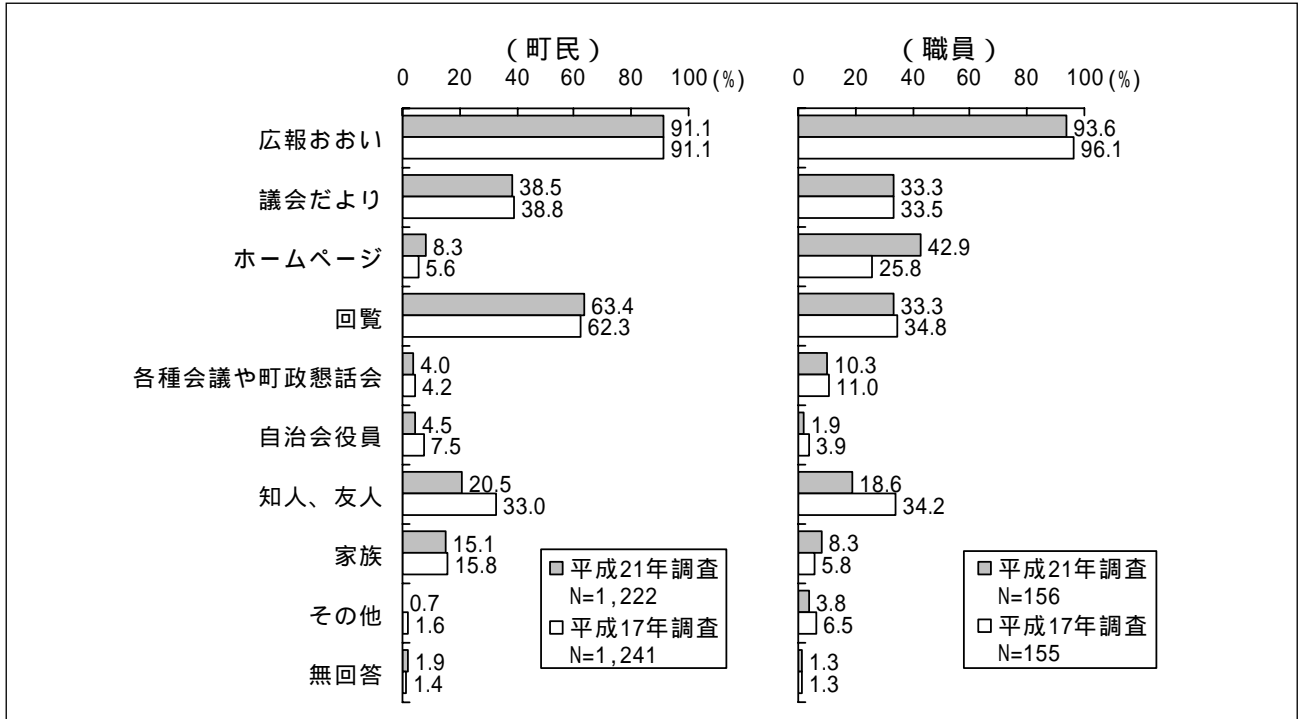
年齢別にみると、20～29歳と30～39歳の1位「太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用」（20～29歳44.2%、30～39歳43.5%）や、50～59歳と60～69歳の2位「自然環境・生態系の保全・保護」（50～59歳39.7%、60～69歳36.4%）などは全体の傾向と順位が異なっている。

地区別にみると、大差はみられない。

まちづくりへの参加と協力について

町に関する情報を入手する手段

問 17 あなたは、町に関する情報を（窓口以外から）主にどのようにして得ていますか。



町に関する情報を入手する手段は、町民アンケートでは「広報おい」が 91.1%と最も高く、次いで「回覧」が 63.4%、「議会だより」が 38.5%となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、「知人、友人」(20.5%) で平成 17 年調査の 33.0% に比べて下回っているほかは、大きな変化はみられない。

職員アンケートでは、「広報おい」が 93.6%と最も高く、次いで「ホームページ」が 42.9%、「議会だより」と「回覧」がいずれも 33.3%となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、「ホームページ」(42.9%) では平成 17 年調査の 25.8% に比べて目立って高くなっている一方、「知人、友人」(18.6%) では平成 17 年調査の 34.2% に比べて目立って低くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	広報おおい 91.1	回覧 63.4	議会だより 38.5
性別	男性	N=564	広報おおい 89.2	回覧 59.2	議会だより 40.8
	女性	N=654	広報おおい 92.7	回覧 67.1	議会だより 36.5
年齢別	16～19歳	N=32	広報おおい 78.1	家族 65.6	回覧 43.8
	20～29歳	N=113	広報おおい 82.3	回覧 42.5	家族 38.1
	30～39歳	N=200	広報おおい 88.0	回覧 58.0	議会だより 22.5
	40～49歳	N=150	広報おおい 92.0	回覧 61.3	議会だより 29.3
	50～59歳	N=194	広報おおい 92.3	回覧 73.2	議会だより 47.9
	60～69歳	N=302	広報おおい 95.7	回覧 70.9	議会だより 52.3
	70歳以上	N=231	広報おおい 92.2	回覧 64.5	議会だより 51.5
地区別	金田地区	N=761	広報おおい 92.4	回覧 63.6	議会だより 39.7
	曽我地区	N=333	広報おおい 90.1	回覧 64.3	議会だより 36.3
	相和地区	N=121	広報おおい 86.8	回覧 60.3	議会だより 39.7

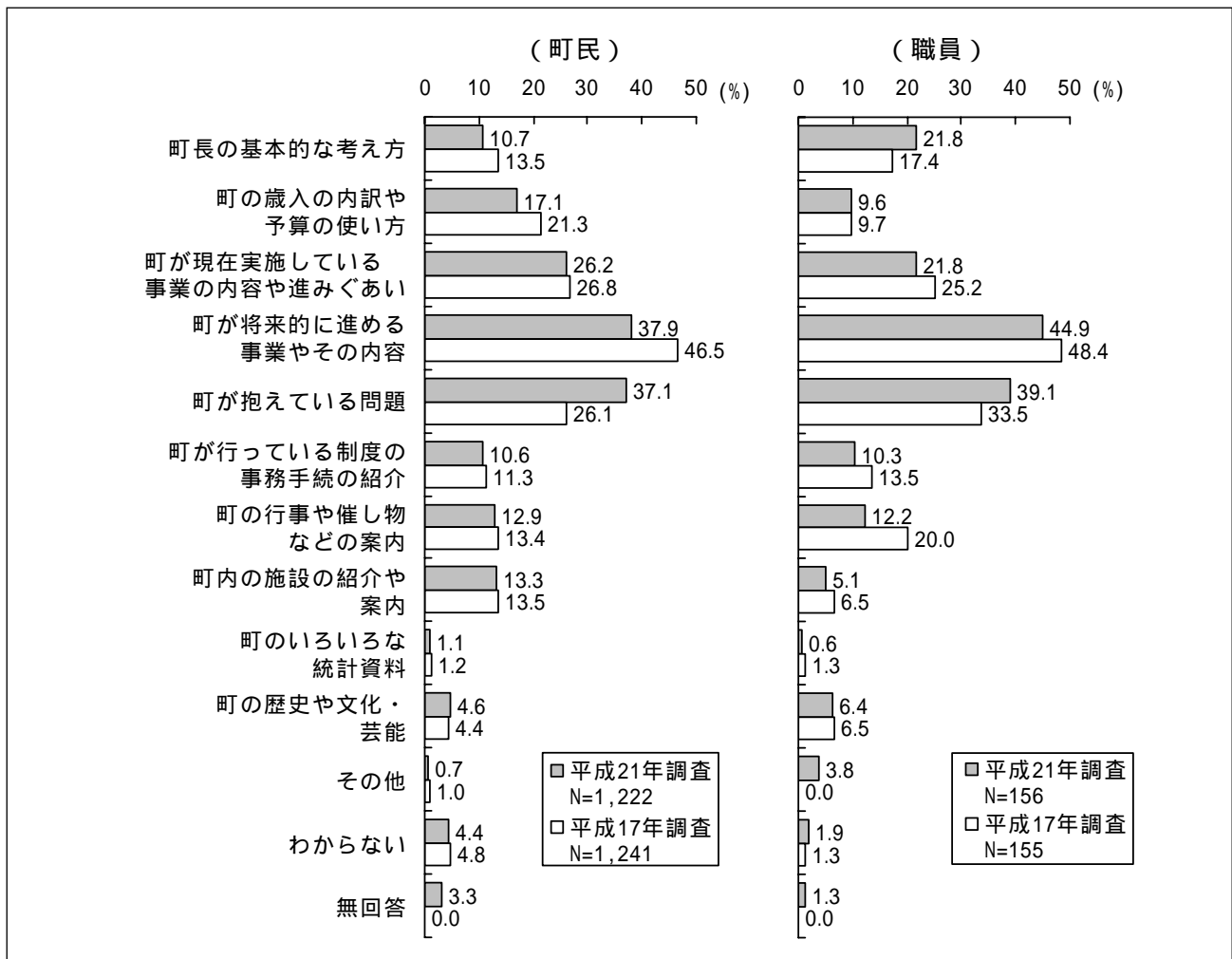
性別にみると、順位に性別による違いはないが、2位「回覧」では男性の59.2%に比べて女性は67.1%とやや高くなっている。

年齢別にみると、30歳以上では全体の傾向と同様となっているが、16～19歳の2位「家族」(65.6%)、3位「回覧」(43.8%)と20～29歳の3位「家族」(38.1%)は、全体の傾向と順位や項目が異なっており、特徴的である。

地区別にみると、大差はみられない。

町について特に知りたい情報

問 18 あなたが、大井町について特に知りたい情報は何か。



町について特に知りたい情報は、町民アンケートでは「町が将来的に進める事業やその内容」が37.9%と最も高く、次いで「町が抱えている問題」が37.1%、「町が現在実施している事業の内容や進みぐあい」が26.2%となっている。平成17年の調査と比較してみると、「町が将来的に進める事業やその内容」(37.9%)では、平成17年調査の46.5%に比べてやや低くなっている一方、「町が抱えている問題」(37.1%)では、平成17年調査の26.1%に比べて高くなっている。

職員アンケートでは、「町が将来的に進める事業やその内容」が44.9%と最も高く、次いで「町が抱えている問題」が39.1%、「町長の基本的な考え方」と「町が現在実施している事業の内容や進みぐあい」がいずれも21.8%となっている。平成17年の調査と比較してみると、「町の行事や催し物などの案内」(12.2%)では、平成17年調査の20.0%に比べてやや低くなっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「町長の基本的な考え方」(町民10.7%、職員21.8%)や「町が将来的に進める事業やその内容」(町民37.9%、職員44.9%)では、町民に比べて職員が高くなっている。一方、「町の歳入の内訳や予算の使い方」(町民17.1%、職員9.6%)や「町内の施設の紹介や案内」(町民13.3%、職員5.1%)では、職員に比べて町民がやや高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	町が将来的に進める事業やその内容 37.9	町が抱えている問題 37.1	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 26.2
性別	男性	N=564	町が将来的に進める事業やその内容 45.0	町が抱えている問題 41.3	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 26.8
	女性	N=654	町が抱えている問題 33.5	町が将来的に進める事業やその内容 31.8	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 25.7
年齢別	16～19歳	N=32	町の歳入の内訳や予算の使い方 37.5	町が抱えている問題 28.1	町の行事や催し物などの案内 25.0
	20～29歳	N=113	町が抱えている問題 29.2	町が将来的に進める事業やその内容 27.4	町の行事や催し物などの案内 24.8
	30～39歳	N=200	町が抱えている問題 38.5	町が将来的に進める事業やその内容 33.0	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 26.5
	40～49歳	N=150	町が抱えている問題 42.7	町が将来的に進める事業やその内容 35.3	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 28.0
	50～59歳	N=194	町が抱えている問題 42.8	町が将来的に進める事業やその内容 41.8	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 28.4
	60～69歳	N=302	町が将来的に進める事業やその内容 48.7	町が抱えている問題 37.7	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 28.8
	70歳以上	N=231	町が将来的に進める事業やその内容 33.8	町が抱えている問題 31.6	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 22.1
地区別	金田地区	N=761	町が抱えている問題 39.3	町が将来的に進める事業やその内容 37.3	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 26.1
	曾我地区	N=333	町が将来的に進める事業やその内容 39.3	町が抱えている問題 31.5	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 26.7
	相和地区	N=121	町が抱えている問題 37.2	町が将来的に進める事業やその内容 36.4	町が現在実施している事業の内容や進みぐあい 26.4

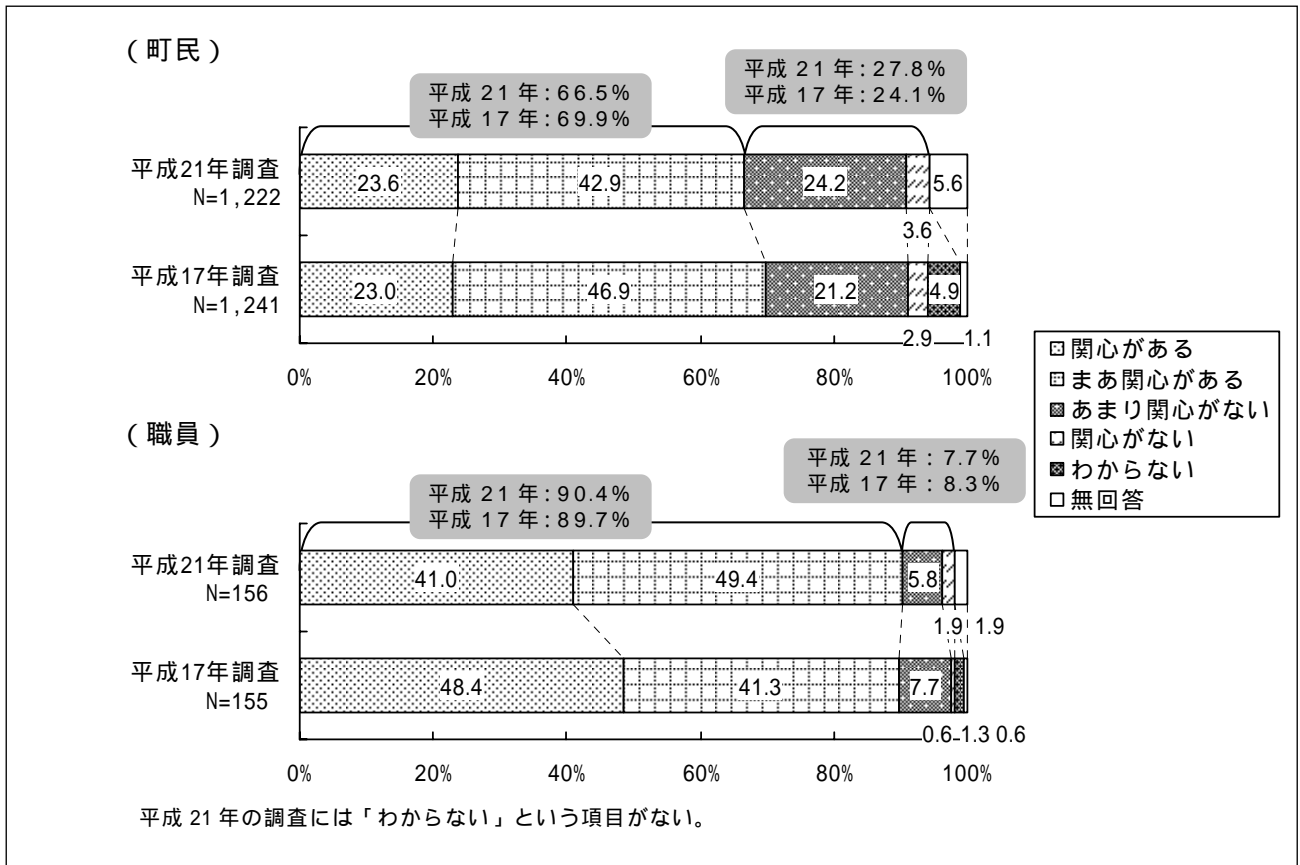
性別にみると、女性は1位「町が抱えている問題」(33.5%)、2位「町が将来的に進める事業やその内容」(31.8%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。また、「町が将来的に進める事業やその内容」では女性の31.8%に比べて男性では45.0%と目立って高くなっている。

年齢別にみると、16～19歳の1位「町の歳入の内訳や予算の使い方」(37.5%)、3位「町の行事や催し物などの案内」(25.0%)、20～29歳、30～39歳、40～49歳、50～59歳の1位「町が抱えている問題」(20～29歳29.2%、30～39歳38.5%、40～49歳42.7%、50～59歳42.8%)、20～29歳の3位「町の行事や催し物の案内」(24.8%)などは、全体の傾向とは順位や項目が異なっている。

地区別にみると、金田地区と相和地区では1位「町が抱えている問題」(金田地区39.3%、相和地区37.2%)、2位「町が将来的に進める事業やその内容」(金田地区37.3%、相和地区36.4%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。

地域づくりやまちづくり活動に対する関心

問 19 あなたは、地域づくりやまちづくり活動に関心がありますか。



地域づくりやまちづくり活動に対する関心は、町民アンケートでは「まあ関心がある」が42.9%と最も高く、次いで「あまり関心がない」が24.2%、「関心がある」が23.6%となっている。平成17年の調査と比較してみると、大きな変化は見られない。

職員アンケートでは、「まあ関心がある」が49.4%と最も高く、次いで「関心がある」が41.0%となっている。平成17年の調査と比較してみると、「関心がある」(41.0%)は平成17年調査の48.4%に比べてやや低くなっている一方、「まあ関心がある」(49.4%)は平成17年調査の41.3%に比べてやや高くなっており、「関心がある」から「まあ関心がある」へ移動したと思われるが、「関心がある」と「まあ関心がある」を合わせた割合に大きな変化は見られない。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「関心がある」と「まあ関心がある」を合わせた割合は、職員の90.4%に比べて町民は66.5%と目立って低くなっている一方、「あまり関心がない」と「関心がない」を合わせた割合は、職員の7.7%に比べて町民は27.8%と目立って高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	まあ関心がある 42.9	あまり関心がない 24.2	関心がある 23.6
性別	男性	N=564	まあ関心がある 41.3	関心がある 29.6	あまり関心がない 20.9
	女性	N=654	まあ関心がある 44.3	あまり関心がない 27.1	関心がある 18.5
年齢別	16～19歳	N=32	まあ関心がある 53.1	あまり関心がない 31.3	関心がない 9.4
	20～29歳	N=113	あまり関心がない 40.7	まあ関心がある 38.1	関心がある 14.2
	30～39歳	N=200	まあ関心がある 52.5	あまり関心がない 26.5	関心がある 16.0
	40～49歳	N=150	まあ関心がある 45.3	あまり関心がない 26.0	関心がある 22.0
	50～59歳	N=194	まあ関心がある 48.5	関心がある 24.7	あまり関心がない 21.6
	60～69歳	N=302	まあ関心がある 42.1	関心がある 28.8	あまり関心がない 20.5
	70歳以上	N=231	関心がある 31.2	まあ関心がある 30.3	あまり関心がない 19.0
地区別	金田地区	N=761	まあ関心がある 42.3	あまり関心がない 25.0	関心がある 23.7
	曾我地区	N=333	まあ関心がある 43.5	関心がある 24.3	あまり関心がない 23.1
	相和地区	N=121	まあ関心がある 45.5	あまり関心がない 23.1	関心がある 21.5

性別にみると、男性の2位「関心がある」は29.6%となっており、女性の3位「関心がある」(18.5%)に比べ目立って高くなっている。

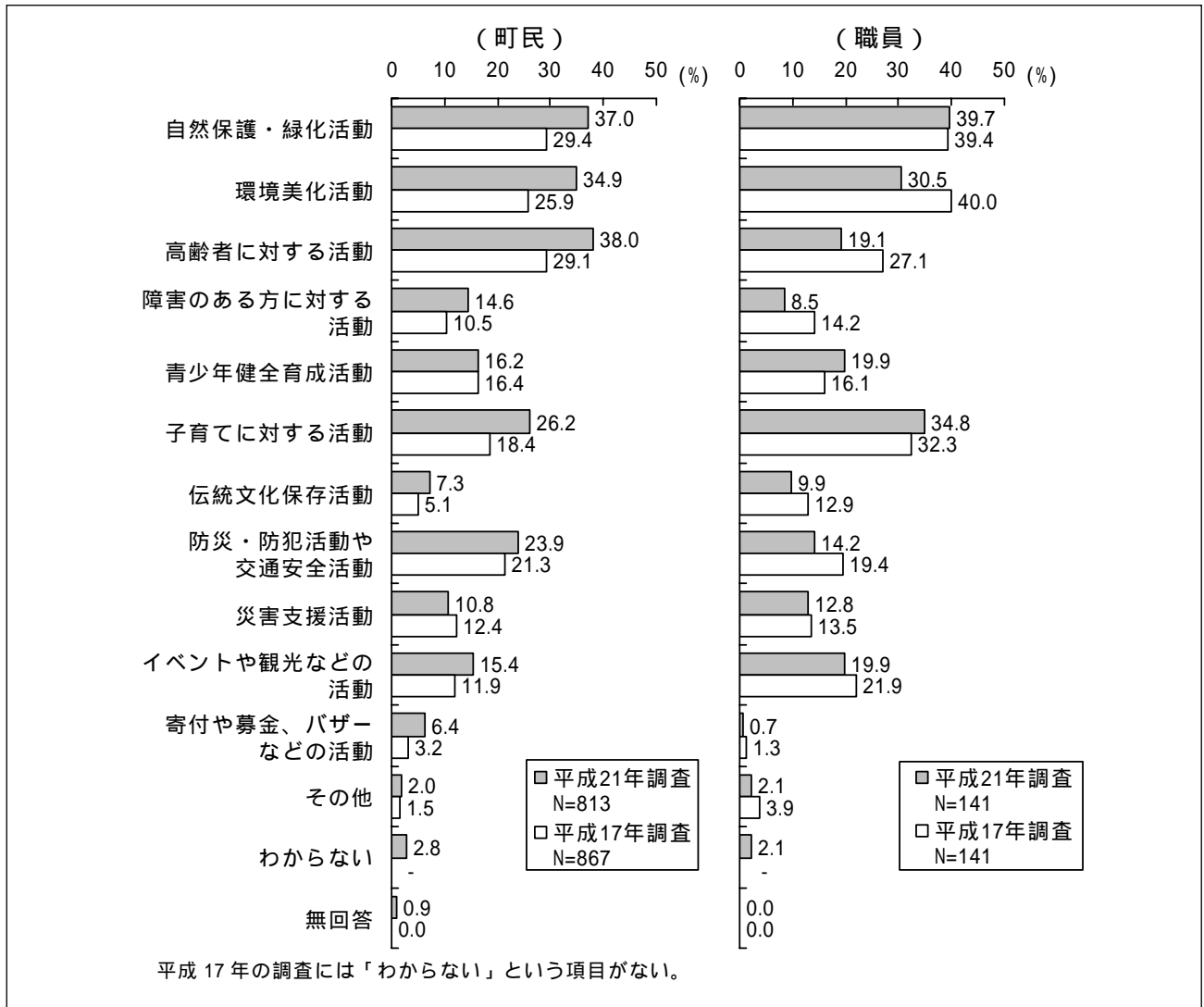
年齢別にみると、16～19歳では3位「関心がない」(9.4%)、20～29歳では1位「あまり関心がない」(40.7%)となっており、若年層で関心が低くなっていることがうかがわれる。一方、50～59歳と60～69歳では2位「関心がある」(50～59歳24.7%、60～69歳28.8%)、70歳以上では1位「関心がある」(31.2%)となっており、年代が高くなるにつれ関心が高まっていることがうかがわれる。

地区別にみると、曾我地区では2位「関心がある」(24.3%)となっており、他の地区に比べてやや関心が高いことがうかがわれる。

今後の活動意向

【問 19 で 1 または 2 と答えた方におたずねします。】

問 19 - 1 あなたが今後活動したいと思うものはどれですか。



今後の活動意向は、町民アンケートでは「高齢者に対する活動」が 38.0%と最も高く、以下「自然保護・緑化活動」(37.0%)、「環境美化活動」(34.9%)となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、「青少年健全育成活動」と「災害支援活動」を除く項目で、平成 21 年調査は平成 17 年調査を上回っており、特に「環境美化活動」(平成 17 年調査 25.9%、平成 21 年調査 34.9%)、「高齢者に対する活動」(平成 17 年調査 29.1%、平成 21 年調査 38.0%)は比較的高くなっている。

職員アンケートでは、「自然保護・緑化活動」が 39.7%と最も高く、以下「子育てに対する活動」(34.8%)、「環境美化活動」(30.5%)となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、「環境美化活動」(平成 17 年調査 40.0%、平成 21 年調査 30.5%)や「高齢者に対する活動」(平成 17 年調査 27.1%、平成 21 年調査 19.1%)では、平成 17 年調査に比べ平成 21 年調査ではやや低くなっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「高齢者に対する活動」(町民 38.0%、職員 19.1%)や「防災・防犯活動や交通安全活動」(町民 23.9%、職員 14.2%)では、職員に比べ町民が高くなっている一方、「子育てに対する活動」では町民の 26.2%に比べて職員は 34.8%と高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=813	高齢者に対する活動 38.0	自然保護・緑化活動 37.0	環境美化活動 34.9
性別	男性	N=400	自然保護・緑化活動 42.3	環境美化活動 38.3	高齢者に対する活動 33.3
	女性	N=411	高齢者に対する活動 42.6	子育てに対する活動 34.3	自然保護・緑化活動 32.1
年齢別	16～19歳	N=18	自然保護・緑化活動 / 子育てに対する活動 44.4		環境美化活動 / イベントや観光などの活動 33.3
	20～29歳	N=59	子育てに対する活動 45.8	イベントや観光などの活動 40.7	自然保護・緑化活動 35.6
	30～39歳	N=137	子育てに対する活動 54.0	自然保護・緑化活動 31.4	防災・防犯活動や交通安全活動 25.5
	40～49歳	N=101	環境美化活動 40.6	自然保護・緑化活動 36.6	高齢者に対する活動 32.7
	50～59歳	N=142	自然保護・緑化活動 41.5	高齢者に対する活動 38.0	環境美化活動 36.6
	60～69歳	N=214	高齢者に対する活動 44.4	環境美化活動 41.6	自然保護・緑化活動 38.3
	70歳以上	N=142	高齢者に対する活動 57.7	環境美化活動 40.8	自然保護・緑化活動 35.9
地区別	金田地区	N=502	高齢者に対する活動 39.8	自然保護・緑化活動 36.1	環境美化活動 33.1
	曾我地区	N=226	環境美化活動 38.9	自然保護・緑化活動 37.6	高齢者に対する活動 35.0
	相和地区	N=81	自然保護・緑化活動 40.7	環境美化活動 / 高齢者に対する活動 34.6	

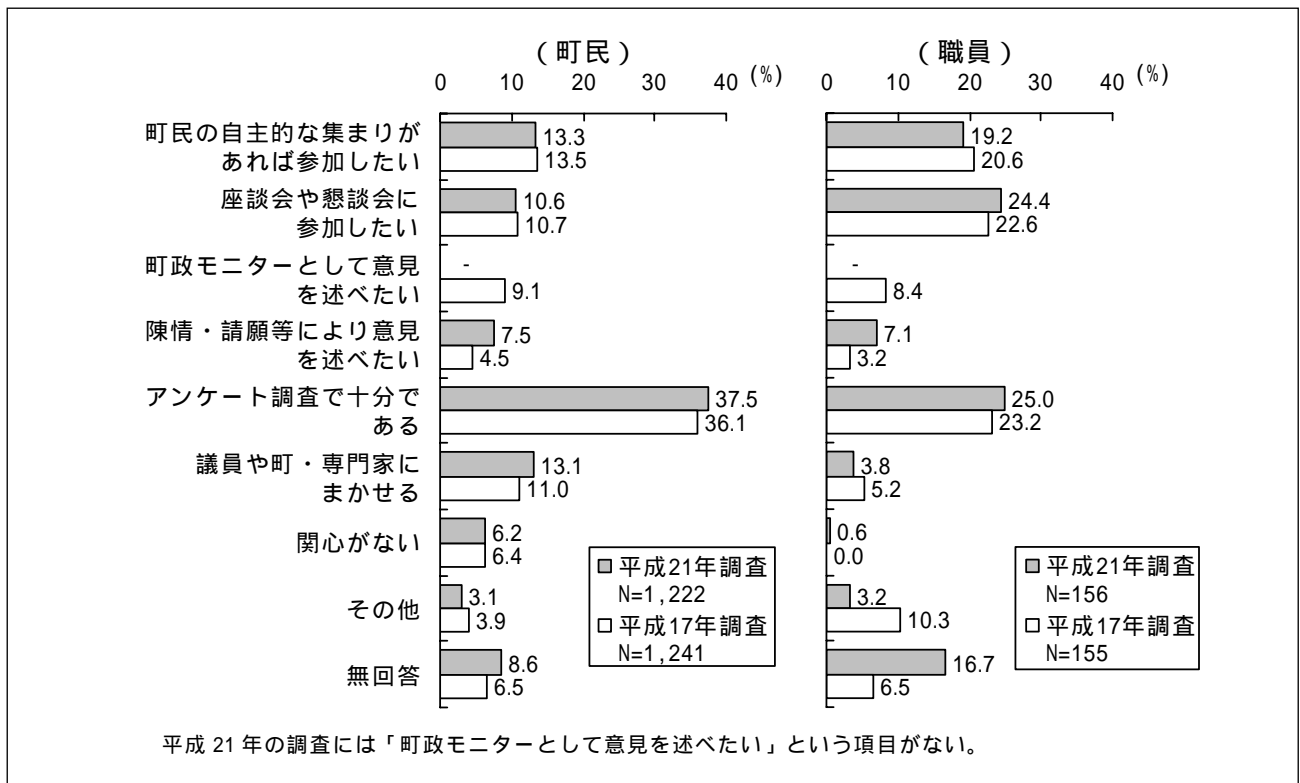
性別にみると、男性は1位「自然保護・緑化活動」(42.3%)、2位「環境美化活動」(38.3%)、3位「高齢者に対する活動」(33.3%)となっている。また、女性は2位「子育てに対する活動」(34.3%)、3位「自然保護・緑化活動」(32.1%)となっており、性別により順位や項目が異なっている。

年齢別にみると、16～19歳と20～29歳、30～39歳の1位「子育てに対する活動」(16～19歳44.4%、20～29歳45.8%、30～39歳54.0%)や、20～29歳の2位「イベントや観光などの活動」(40.7%)、30～39歳の3位「防災・防犯活動や交通安全活動」(25.5%)などは、全体の傾向とは順位や項目が異なっている。

地区別にみると、金田地区では全体の傾向と同様となっているが、曾我地区では1位「環境美化活動」(38.9%)、2位「自然保護・緑化活動」(37.6%)、3位「高齢者に対する活動」(35.0%)、相和地区では1位「自然保護・緑化活動」(40.7%)、2位「環境美化活動」、「高齢者に対する活動」(いずれも34.6%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。

町に対する意見の伝え方

問 20 あなたは、町に対してどのような方法で意見を伝えたいと考えていますか。



町に対する意見の伝え方は、町民アンケートでは「アンケート調査で十分である」が 37.5%と目立って高く、次いで「町民の自主的な集まりがあれば参加したい」が 13.3%、「議員や町・専門家にまかせる」が 13.1%となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、大きな変化は見られない。

職員アンケートでは、「アンケート調査で十分である」が 25.0%と最も高く、次いで「座談会や懇談会に参加したい」が 24.4%、「町民の自主的な集まりがあれば参加したい」が 19.2%となっている。平成 17 年の調査と比較してみると、大きな変化は見られない。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「座談会や懇談会に参加したい」では町民の 10.6%に比べて職員は 24.4%と 10 ポイント以上高くなっている。一方、「アンケート調査で十分である」では職員の 25.0%に比べて町民は 37.5%と目立って高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	アンケート調査で十分である 37.5	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 13.3	議員や町・専門家にまかせる 13.1
性別	男性	N=564	アンケート調査で十分である 32.6	座談会や懇談会に参加したい 15.4	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 14.7
	女性	N=654	アンケート調査で十分である 41.6	議員や町・専門家にまかせる 13.6	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 12.2
年齢別	16～19歳	N=32	アンケート調査で十分である 53.1	町民の自主的な集まりがあれば参加したい／関心がない 9.4	
	20～29歳	N=113	アンケート調査で十分である 48.7	議員や町・専門家にまかせる／関心がない 11.5	
	30～39歳	N=200	アンケート調査で十分である 49.0	陳情・請願等により意見を述べたい 11.5	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 9.0
	40～49歳	N=150	アンケート調査で十分である 40.0	議員や町・専門家にまかせる 13.3	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 10.7
	50～59歳	N=194	アンケート調査で十分である 37.6	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 14.4	座談会や懇談会に参加したい 12.4
	60～69歳	N=302	アンケート調査で十分である 27.5	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 18.9	議員や町・専門家にまかせる 16.9
	70歳以上	N=231	アンケート調査で十分である 31.2	議員や町・専門家にまかせる 18.6	座談会や懇談会に参加したい 14.3
地区別	金田地区	N=761	アンケート調査で十分である 38.2	町民の自主的な集まりがあれば参加したい／議員や町・専門家にまかせる 12.6	
	曽我地区	N=333	アンケート調査で十分である 35.7	町民の自主的な集まりがあれば参加したい 16.8	議員や町・専門家にまかせる 12.6
	相和地区	N=121	アンケート調査で十分である 36.4	議員や町・専門家にまかせる 18.2	座談会や懇談会に参加したい 14.9

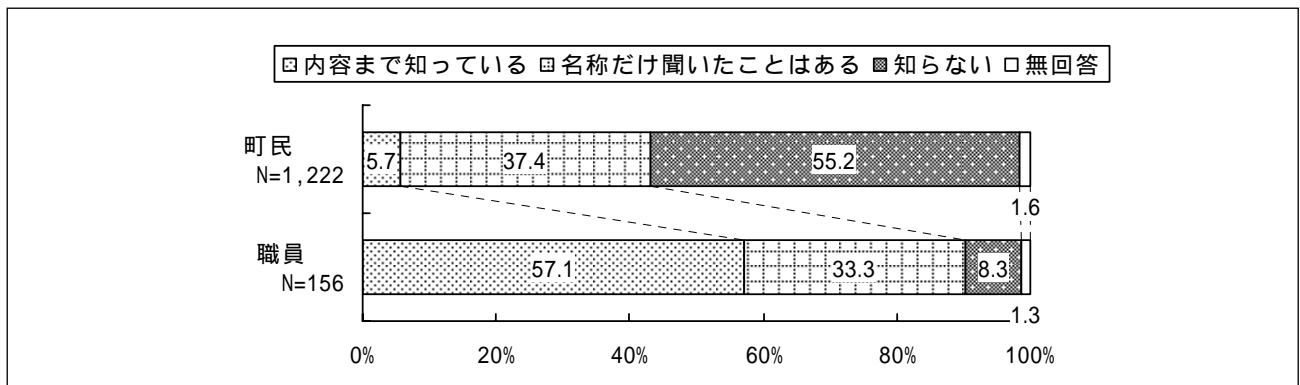
性別にみると、男性では2位「座談会や懇談会に参加したい」(15.4%)、3位「町民の自主的な集まりがあれば参加したい」(14.7%)となっており、女性では2位「議員や町・専門家にまかせる」(13.6%)、3位「町民の自主的な集まりがあれば参加したい」(12.2%)となっており、女性に比べて男性の方がより積極的に町とかかわろうとしていることがうかがえる。

年齢別にみると、16～19歳と20～29歳の2位「関心がない」(16～19歳9.4%、20～29歳11.5%)や30～39歳の2位「陳情・請願等により意見を述べたい」(11.5%)は、全体の傾向や他の年代とは項目が異なっている。また、1位「アンケート調査で十分である」は、年代が高くなるほど割合が低くなる傾向にあり、若年層において町に意見を伝えることについて積極的でないことがうかがわれる。

地区別にみると、相和地区の2位「議員や町・専門家にまかせる」は、18.2%と他地区に比べてやや高くなっている。

大井町自治基本条例の認知度

問 21 あなたは、平成 21 年 4 月より施行された「大井町自治基本条例」についてご存知ですか。



大井町自治基本条例の認知度は、町民アンケートでは「知らない」が 55.2%と過半数を占めて最も高く、次いで「名称だけ聞いたことはある」が 37.4%となっている。

職員アンケートでは、「内容まで知っている」が 57.1%と最も高く、次いで「名称だけ聞いたことはある」が 33.3%となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「内容まで知っている」は職員の 57.1%に比べて町民は 5.7%と目立って低くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1 位			2 位			3 位		
全体		N=1,222	知らない	55.2	名称だけ聞いたことはある	37.4	内容まで知っている	5.7			
性別	男性	N=564	知らない	53.0	名称だけ聞いたことはある	36.7	内容まで知っている	9.0			
	女性	N=654	知らない	57.2	名称だけ聞いたことはある	37.9	内容まで知っている	2.9			
年齢別	16～19歳	N=32	知らない	81.3	名称だけ聞いたことはある	15.6	内容まで知っている	0.0			
	20～29歳	N=113	知らない	85.0	名称だけ聞いたことはある	14.2	内容まで知っている	0.9			
	30～39歳	N=200	知らない	64.5	名称だけ聞いたことはある	32.0	内容まで知っている	2.5			
	40～49歳	N=150	知らない	59.3	名称だけ聞いたことはある	35.3	内容まで知っている	5.3			
	50～59歳	N=194	知らない	54.1	名称だけ聞いたことはある	38.1	内容まで知っている	6.7			
	60～69歳	N=302	知らない / 名称だけ聞いたことはある		45.0			8.6			
	70歳以上	N=231	名称だけ聞いたことはある	47.2	知らない	40.7	内容まで知っている	7.4			
地区別	金田地区	N=761	知らない	54.1	名称だけ聞いたことはある	38.8	内容まで知っている	5.5			
	曽我地区	N=333	知らない	58.0	名称だけ聞いたことはある	35.1	内容まで知っている	6.0			
	相和地区	N=121	知らない	53.7	名称だけ聞いたことはある	35.5	内容まで知っている	6.6			

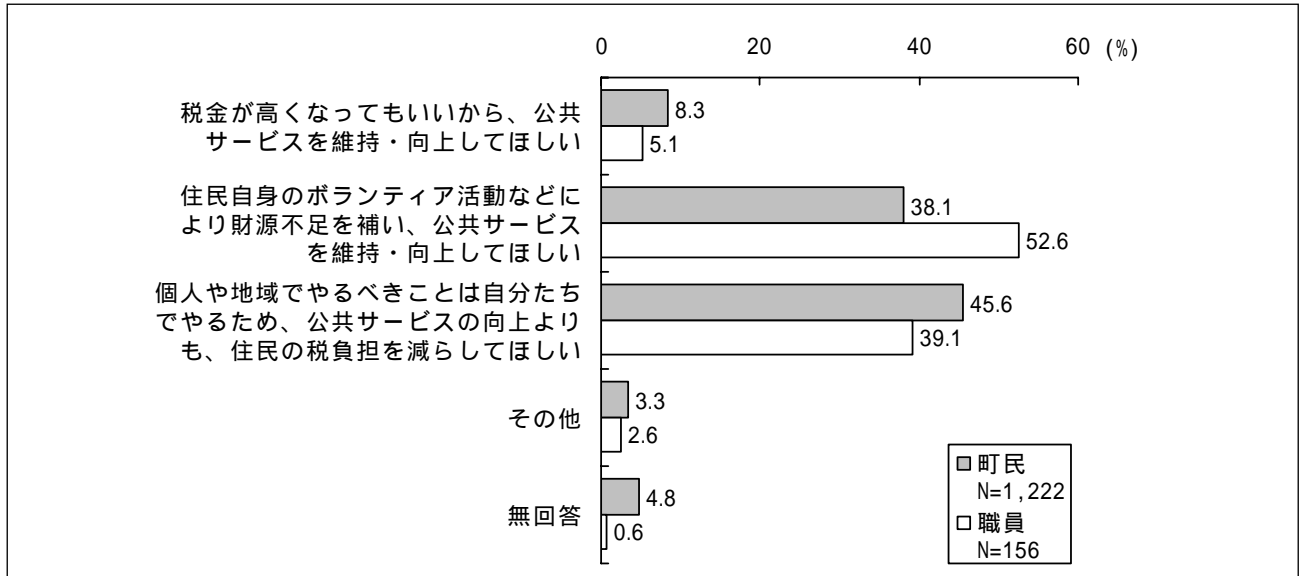
性別にみると、順位に違いはないが、3位「内容まで知っている」は女性の 2.9%に比べて男性は 9.0%とやや高くなっている。

年齢別にみると、「知らない」は年代が高くなるほど割合が低くなっており、3位「内容まで知っている」は年代が高くなるほど割合が高くなる傾向にある。

地区別にみると、大差はみられない。

今後の公共サービスのあり方についての考え

問 22 地方分権が進展するなか、地域住民の自己決定・自己責任が求められています。このような時代を迎えるにあたり、今後の公共サービスのあり方について、あなたはどのような考えをお持ちですか。



今後の公共サービスのあり方についての考えは、町民アンケートでは「個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい」が45.6%と最も高く、次いで「住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい」が38.1%となっている。

職員アンケートでは、「住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい」が52.6%と最も高く、次いで「個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい」が39.1%となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい」では、町民の38.1%に比べて職員は52.6%と14.5ポイント高くなっている。一方、「個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい」では、職員の39.1%に比べて町民は45.6%とやや高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 45.6	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 38.1	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 8.3
性別	男性	N=564	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 45.4	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 36.5	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 9.6
	女性	N=654	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 45.7	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 39.4	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 7.0
年齢別	16～19歳	N=32	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 40.6	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 34.4	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 18.8
	20～29歳	N=113	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 56.6	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 31.0	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 8.0
	30～39歳	N=200	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 41.0	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 40.5	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 10.0
	40～49歳	N=150	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 42.7	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 32.7	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 16.0
	50～59歳	N=194	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい/住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 43.3	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 6.2	
	60～69歳	N=302	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい/住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 44.4	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 5.0	
	70歳以上	N=231	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 51.5	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 29.4	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 6.5
地区別	金田地区	N=761	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 46.1	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 38.5	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 8.1
	曾我地区	N=333	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 45.9	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 36.9	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 7.2
	相和地区	N=121	個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい 41.3	住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい 38.8	税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい 12.4

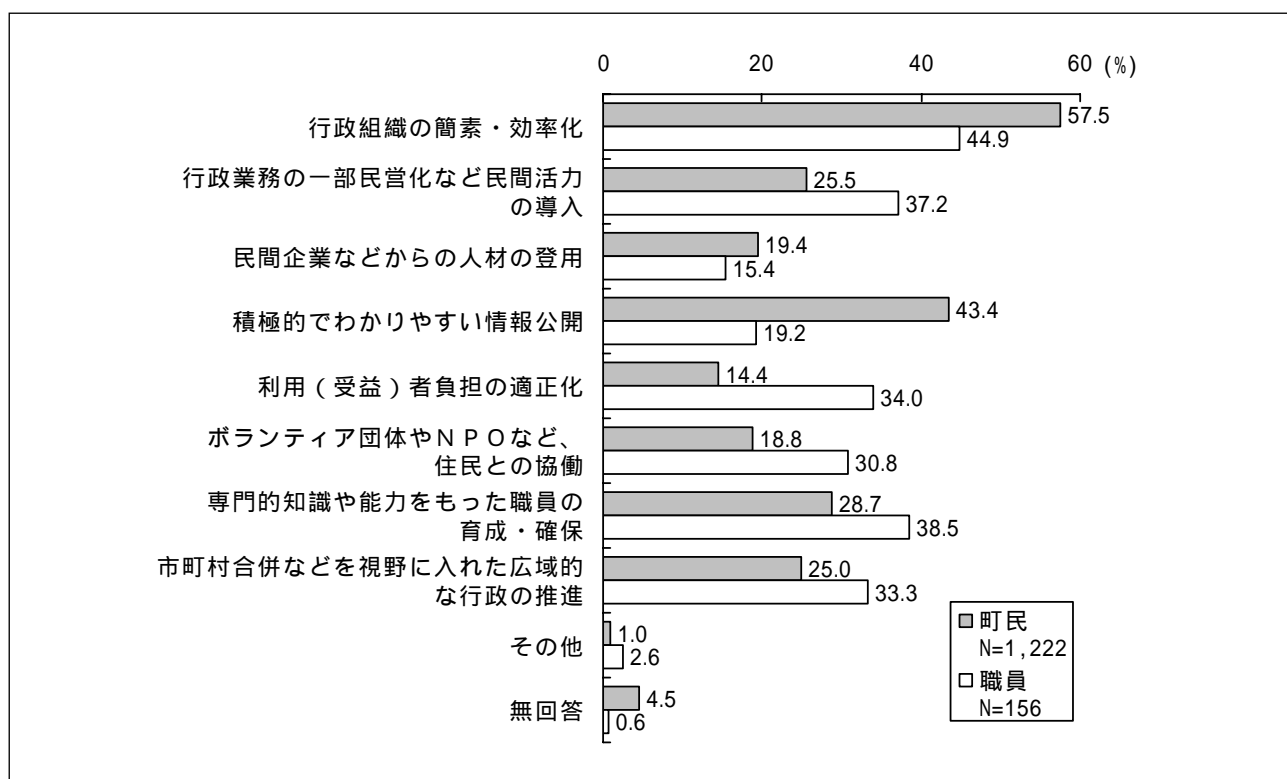
性別にみると、大差はみられない。

年齢別にみると、16～19歳と30～39歳では1位「住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい」(16～19歳40.6%、30～39歳41.0%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。また、3位「税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい」は、16～19歳(18.8%)、30～39歳(10.0%)、40～49歳(16.0%)で1割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。

地区別にみると、全体と同様の傾向だが、相和地区の3位「税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい」は12.4%と1割を超えており、他の地区に比べてやや高くなっている。

地方分権や行財政改革を進めるために重点的に取り組むべきこと

問 23 あなたは、地方分権や行財政改革を進めるために、どのようなことを重点的に取り組むべきだと思われますか。



地方分権や行財政改革を進めるために重点的に取り組むべきことは、町民アンケートでは「行政組織の簡素・効率化」が57.5%と最も高く、次いで「積極的でわかりやすい情報公開」が43.4%、「専門的知識や能力を持った職員の育成・確保」が28.7%となっている。

職員アンケートでは、「行政組織の簡素・効率化」が44.9%と最も高く、次いで「専門的知識を持った職員の育成・確保」が38.5%、「行政業務の一部民営化など民間活力の導入」が37.2%となっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「行政業務の一部民営化など民間活力の導入」(町民25.5%、職員37.2%)や「利用(受益)者負担の適正化」(町民14.4%、職員34.0%)、「ボランティア団体やNPOなど、住民との協働」(町民18.8%、職員30.8%)、「専門的知識や能力を持った職員の育成・確保」(町民28.7%、職員38.5%)では職員に比べ職員が高くなっている。一方、「行政組織の簡素・効率化」(町民57.5%、職員44.9%)や、「積極的でわかりやすい情報公開」(町民43.4%、職員19.2%)では職員に比べて町民が目立って高くなっている。

【属性別】

(単位：%)

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	行政組織の簡素・効率化 57.5	積極的でわかりやすい情報公開 43.4	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 28.7
性別	男性	N=564	行政組織の簡素・効率化 61.9	積極的でわかりやすい情報公開 41.8	行政業務の一部民営化など民間活力の導入 29.8
	女性	N=654	行政組織の簡素・効率化 53.5	積極的でわかりやすい情報公開 44.8	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 31.0
年齢別	16～19歳	N=32	積極的でわかりやすい情報公開 59.4	行政組織の簡素・効率化 43.8	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 34.4
	20～29歳	N=113	積極的でわかりやすい情報公開 56.6	行政組織の簡素・効率化 38.1	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 36.3
	30～39歳	N=200	行政組織の簡素・効率化 54.5	積極的でわかりやすい情報公開 42.5	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 28.5
	40～49歳	N=150	行政組織の簡素・効率化 58.7	積極的でわかりやすい情報公開 40.0	行政業務の一部民営化など民間活力の導入 31.3
	50～59歳	N=194	行政組織の簡素・効率化 67.0	積極的でわかりやすい情報公開 38.7	行政業務の一部民営化など民間活力の導入 30.4
	60～69歳	N=302	行政組織の簡素・効率化 64.2	積極的でわかりやすい情報公開 48.3	市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進 30.5
	70歳以上	N=231	行政組織の簡素・効率化 54.1	積極的でわかりやすい情報公開 35.1	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 29.9
地区別	金田地区	N=761	行政組織の簡素・効率化 57.0	積極的でわかりやすい情報公開 42.2	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 29.7
	曾我地区	N=333	行政組織の簡素・効率化 59.2	積極的でわかりやすい情報公開 44.7	市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進 26.4
	相和地区	N=121	行政組織の簡素・効率化 56.2	積極的でわかりやすい情報公開 47.1	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保 33.1

性別にみると、男性では3位「行政業務の一部民営化など民間活力の導入」(29.8%)となっており、全体の傾向と異なっている。また、1位「行政組織の簡素・効率化」では女性の53.5%に比べて男性は61.9%とやや高くなっている。

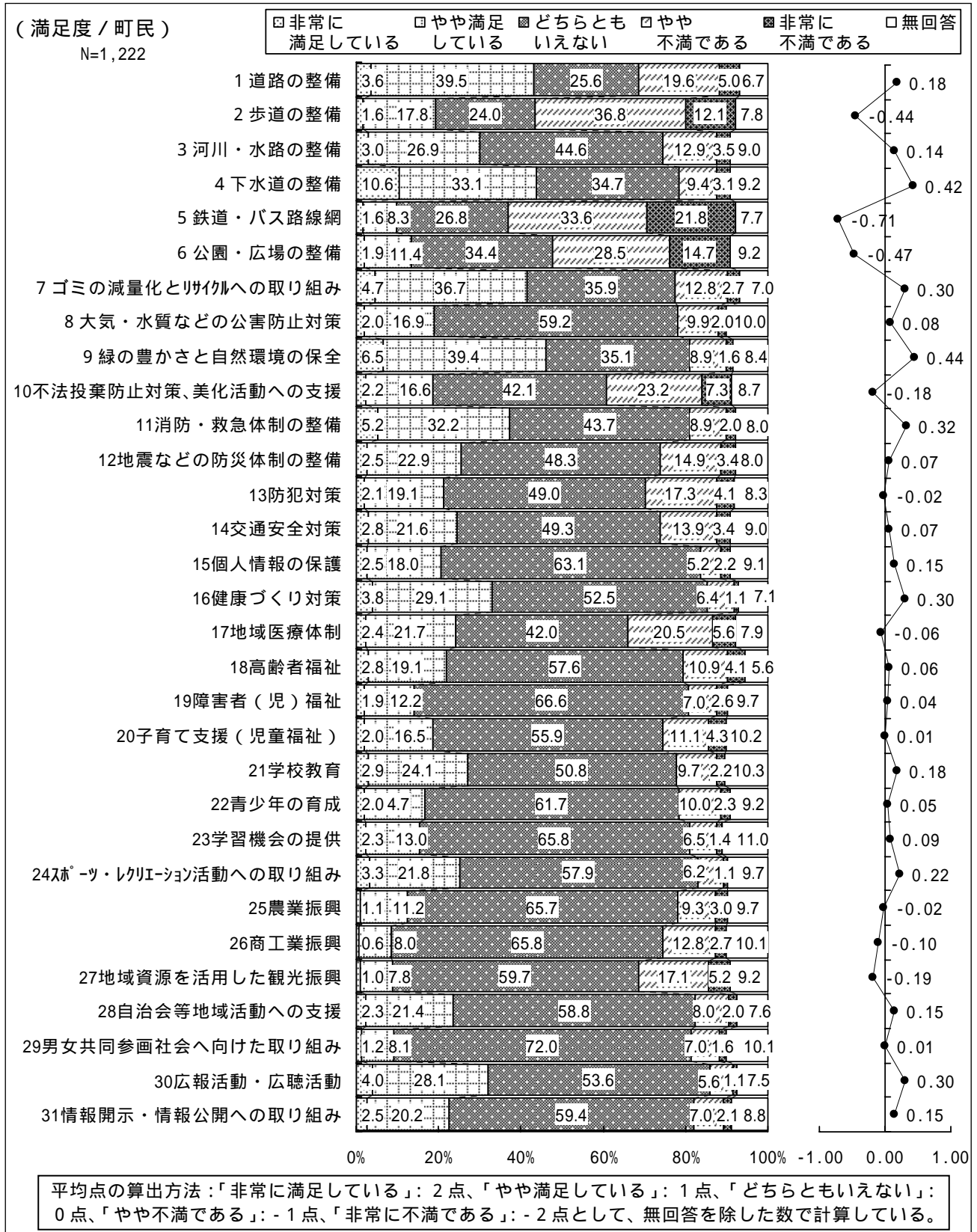
年齢別にみると、16～19歳と20～29歳では1位「積極的でわかりやすい情報公開」(16～19歳59.4%、20～29歳56.6%)となっており、全体の傾向とは順位が異なっている。また、40～49歳と50～59歳の3位「行政業務の一部民営化など民間活力の導入」(40～49歳31.3%、50～59歳30.4%)や60～69歳の3位「市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進」(30.5%)など、各年代で項目や順位がやや異なっている。

地区別にみると、曾我地区では3位「市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進」が26.4%となっている。

行政の施策や事業への取り組みについて

各種施策・事業に対する満足度と重要度

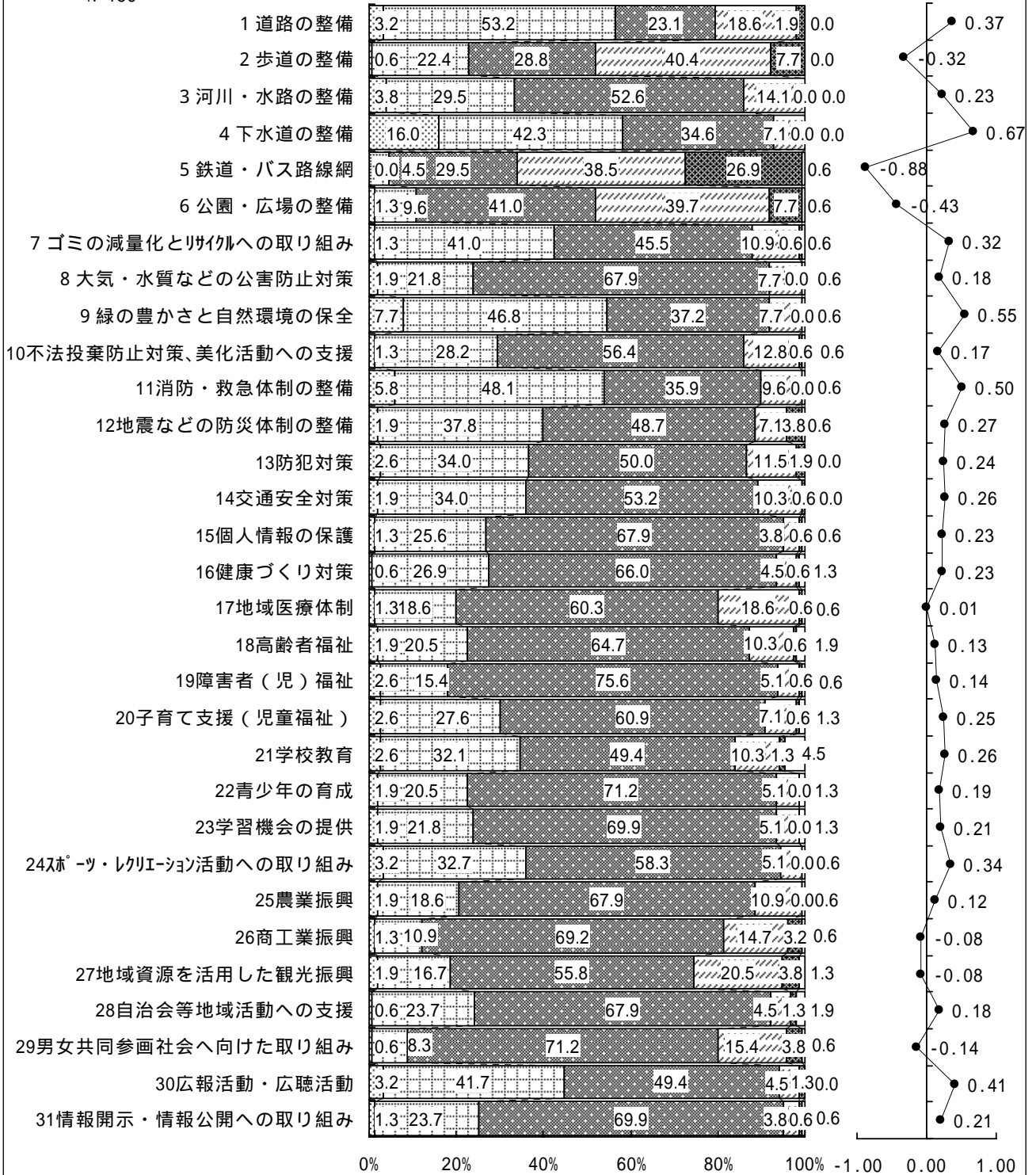
問 24 町では、各種施策・事業に取り組んでいます。これらの取り組みについて、どのように評価し、今後どの程度重要と感じていますか。1～31 までの各々について、満足度で1つ、重要度（必要度）で1つ選んで番号に 印をつけてください。



(満足度/職員)

N=156

非常に満足している
 やや満足している
 どちらともいえない
 やや不満である
 非常に不満である
 無回答



平均点の算出方法: 「非常に満足している」: 2点、「やや満足している」: 1点、「どちらともいえない」: 0点、「やや不満である」: -1点、「非常に不満である」: -2点として、無回答を除いた数で計算している。

『満足』（「非常に満足している」+「やや満足している」）上位10項目

町民			職員			
順位						
1	9	緑の豊かさと自然環境の保全	45.9%	4	下水道の整備	58.3%
2	4	下水道の整備	43.7%	1	道路の整備	56.4%
3	1	道路の整備	43.1%	9	緑の豊かさと自然環境の保全	54.5%
4	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	41.4%	11	消防・救急体制の整備	53.9%
5	11	消防・救急体制の整備	37.4%	30	広報活動・広聴活動	44.9%
6	16	健康づくり対策	32.9%	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	42.3%
7	30	広報活動・広聴活動	32.1%	12	地震などの防災体制の整備	39.7%
8	3	河川・水路の整備	29.9%	13	防犯対策	36.6%
9	21	学校教育	27.0%	14	交通安全対策 / 24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	35.9%
10	12	地震などの防災体制の整備	25.4%			

『満足』（「非常に満足している」+「やや満足している」）下位10項目

町民			職員			
順位						
1	26	商工業振興	8.6%	5	鉄道・バス路線網	4.5%
2	27	地域資源を活用した観光振興	8.8%	29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	8.9%
3	29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	9.3%	6	公園・広場の整備	10.9%
4	5	鉄道・バス路線網	9.9%	26	商工業振興	12.2%
5	25	農業振興	12.3%	19	障害者（児）福祉	18.0%
6	6	公園・広場の整備	13.3%	27	地域資源を活用した観光振興	18.6%
7	19	障害者（児）福祉	14.1%	17	地域医療体制	19.9%
8	23	学習機会の提供	15.3%	25	農業振興	20.5%
9	22	青少年の育成	16.7%	18	高齢者福祉 / 22 青少年の育成	22.4%
10	20	子育て支援（児童福祉）	18.5%			

各種施策・事業に対する満足度について、町民アンケートでは“満足”（「非常に満足している」+「やや満足している」）は、『9 緑の豊かさと自然環境の保全』（45.9%）、『4 下水道の整備』（43.7%）、『1 道路の整備』（43.1%）などが高くなっている。一方、『26 商工業振興』（8.6%）、『27 地域資源を活用した観光振興』（8.8%）、『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（9.3%）は“満足”が1割に満たない。また、上記の加点方法で平均点を算出したところ、『9 緑の豊かさと自然環境の保全』（0.44点）、『4 下水道の整備』（0.42点）、『11 消防・救急体制の整備』（0.32点）が高くなっている。

職員アンケートでは、“満足”は『4 下水道の整備』（58.3%）、『1 道路の整備』（56.4%）などが高くなっている。一方、『5 鉄道・バス路線網』（4.5%）、『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（8.9%）は“満足”が1割に満たない。また、上記の加点方法で平均点を算出したところ、『4 下水道の整備』（0.67点）、『9 緑の豊かさと自然環境の保全』（0.55点）、『11 消防・救急体制の整備』（0.50点）などが高くなっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、“満足”上位10項目、下位10項目とも町民と職員で共通している項目は多いが、上位10項目においてはおおむね町民に比べて職員の“満足”の割合が高い傾向にある。下位10項目では割合に大差はみられない。

【性別】

『満足』（「非常に満足している」＋「やや満足している」）上位10項目

順位	男性		女性			
1	4	下水道の整備	47.7%	9	緑の豊かさと自然環境の保全	48.5%
2	9	緑の豊かさと自然環境の保全	42.9%	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	45.0%
3	1	道路の整備	42.2%	1	道路の整備	44.0%
4	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	37.6%	4	下水道の整備	40.1%
5	11	消防・救急体制の整備	34.9%	11	消防・救急体制の整備	39.4%
6	3	河川・水路の整備	31.7%	16	健康づくり対策	39.0%
7	30	広報活動・広聴活動	28.5%	30	広報活動・広聴活動	35.3%
8	16	健康づくり対策	25.9%	3	河川・水路の整備	28.4%
9	21	学校教育	25.7%	21	学校教育	28.3%
10	24	スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	23.0%	12	地震などの防災体制の整備	28.1%

『満足』（「非常に満足している」＋「やや満足している」）下位10項目

順位	男性		女性			
1	26	商工業振興	6.9%	5	鉄道・バス路線網	9.2%
2	27	地域資源を活用した観光振興 /	7.8%	27	地域資源を活用した観光振興	9.6%
3	29	男女共同参画社会へ向けた取り組み		26	商工業振興	10.1%
4	5	鉄道・バス路線網	10.6%	29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	10.7%
5	23	学習機会の提供 / 25 農業振興	12.9%	25	農業振興	11.6%
6				6	公園・広場の整備	13.0%
7	6	公園・広場の整備	13.5%	19	障害者（児）福祉	14.4%
8	19	障害者（児）福祉	13.7%	22	青少年の育成	17.3%
9	20	子育て支援（児童福祉）	15.8%	23	学習機会の提供	17.4%
10	22	青少年の育成	16.1%	2	歩道の整備 / 10 不法投棄防 止対策及び美化活動への支援	19.3%

性別に“満足”上位10項目をみると、男性では『4 下水道の整備』（47.7%）が最も高く、次いで『9 緑の豊かさと自然環境の保全』（42.9%）となっている。女性では『9 緑の豊かさと自然環境の保全』（48.5%）が最も高く、次いで『7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み』（45.0%）となっている。性別で共通する項目は多いが、順位や割合の高さは異なっており、特に『16 健康づくり対策』は男性の25.9%に対し、女性は39.0%と10ポイント以上の差がある。

一方、“満足”下位10項目をみると、男性では『26 商工業振興』（6.9%）、『27 地域資源を活用した観光振興』、『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（いずれも7.8%）が、女性では『5 鉄道・バス路線網』（9.2%）、『27 地域資源を活用した観光振興』（9.6%）などが低く、いずれも1割に満たない。性別で共通する項目に、大差はみられない。

【年齢別】

『満足』（「非常に満足している」+「やや満足している」）上位10項目

順位	16～19歳	
1	9 緑の豊かさと自然環境の保全	56.3%
2	11 消防・救急体制の整備	50.0%
3	1 道路の整備 / 30 広報活動・広聴活動	46.9%
4		
5	3 河川・水路の整備 / 13 防犯対策 / 14 交通安全対策	40.6%
6		
7		
8	4 下水道の整備 / 7 ゴみの減量化	37.5%
9	とリサイクルへの取り組み / 15 個人情報	
10	の保護	

20～29歳		
1	道路の整備	40.7%
9	緑の豊かさと自然環境の保全	38.9%
3	河川・水路の整備	32.7%
7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	31.0%
2	歩道の整備	30.1%
4	下水道の整備	27.4%
30	広報活動・広聴活動	24.8%
14	交通安全対策 / 24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	21.2%
10	不法投棄防止対策及び美化活動への支援 / 11 消防・救急体制の整備	19.5%

順位	30～39歳	
1	9 緑の豊かさと自然環境の保全	51.5%
2	1 道路の整備	42.5%
3	4 下水道の整備	39.5%
4	16 健康づくり対策	31.0%
5	3 河川・水路の整備	30.0%
6	7 ゴみの減量化とリサイクルへの取り組み	29.5%
7	30 広報活動・広聴活動	28.0%
8	11 消防・救急体制の整備	26.5%
9	14 交通安全対策	23.0%
10	21 学校教育	21.5%

40～49歳		
9	緑の豊かさと自然環境の保全	51.3%
4	下水道の整備	49.3%
1	道路の整備	44.7%
3	河川・水路の整備	41.3%
11	消防・救急体制の整備	39.3%
7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	38.7%
21	学校教育 / 30 広報活動・広聴活動	36.0%
24	スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	29.3%
28	自治会等地域活動への支援	26.0%

順位	50～59歳	
1	4 下水道の整備	49.0%
2	7 ゴみの減量化とリサイクルへの取り組み	45.9%
3	1 道路の整備	44.8%
4	9 緑の豊かさと自然環境の保全	43.8%
5	11 消防・救急体制の整備	36.6%
6	3 河川・水路の整備	29.4%
7	12 地震などの防災体制の整備	27.3%
8	16 健康づくり対策	26.8%
9	30 広報活動・広聴活動	24.7%
10	21 学校教育	24.2%

60～69歳		
4	下水道の整備	51.0%
7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	49.7%
9	緑の豊かさと自然環境の保全	47.4%
1	道路の整備	45.4%
11	消防・救急体制の整備	45.0%
16	健康づくり対策	38.7%
30	広報活動・広聴活動	35.1%
12	地震などの防災体制の整備	31.1%
17	地域医療体制	30.1%
21	学校教育	29.1%

順位	70歳以上	
1	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み 45.0%
2	16	健康づくり対策 43.7%
3	11	消防・救急体制の整備 42.9%
4	9	緑の豊かさと自然環境の保全 39.4%
5	1	道路の整備 39.0%
6	4	下水道の整備 38.1%
7	30	広報活動・広聴活動 36.8%
8	18	高齢者福祉 35.9%
9	17	地域医療体制 32.0%
10	21	学校教育 30.3%

年齢別に“満足”上位10項目をみると、30～39歳では6位『7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み』(29.5%)が他の年齢に比べてやや低くなっている。『4 下水道の整備』及び『11 消防・救急体制の整備』については、年齢が高いほど満足度が高くなる傾向にある。年齢別で共通する項目は多いが、順位や割合の高さは異なっており、20～29歳と40～49歳では『24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み』(20～29歳21.2%、40～49歳29.3%)が、40～49歳では『28 自治会等地域活動への支援』(26.0%)が他の年齢にはみられない項目となっている。また、70歳以上では2位『7 健康づくり対策』(43.7%)の順位が高くなっている。

【年齢別】

『満足』（「非常に満足している」+「やや満足している」）下位10項目

順位	16～19歳	
1	5 鉄道・バス路線網	9.4%
2	27 地域資源を活用した観光振興	
3	22 青少年の育成	15.6%
4	28 自治会等地域活動への支援	18.8%
5	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	
6	6 公園・広場の整備 / 10 不法投	21.9%
7	棄防止対策及び美化活動への支援	
8	/ 17 地域医療体制 / 19 障害者	
9	(児)福祉 / 20 子育て支援(児童	
10	福祉) / 21 学校教育	

20～29歳		
5	鉄道・バス路線網	7.1%
26	商工業振興	8.0%
19	障害者(児)福祉	8.8%
18	高齢者福祉 / 25 農業振興	9.7%
17	地域医療体制	10.6%
27	地域資源を活用した観光振興	
15	個人情報の保護 / 23 学習機	12.4%
	会の提供 / 29 男女共同参画社会へ向	
	けた取り組み	

順位	30～39歳	
1	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	3.5%
2	26 商工業振興	7.0%
3	5 鉄道・バス路線網	7.5%
4	27 地域資源を活用した観光振興	8.0%
5	6 公園・広場の整備	8.5%
6	19 障害者(児)福祉	9.0%
7	18 高齢者福祉 / 22 青少年の育	11.5%
8	成	
9	2 歩道の整備 / 25 農業振興	13.5%
10		

40～49歳		
29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	8.7%
5	鉄道・バス路線網 / 26 商工業	10.0%
	振興	
27	地域資源を活用した観光振興	10.7%
19	障害者(児)福祉	11.3%
6	公園・広場の整備 / 25 農業振	14.7%
	興	
2	歩道の整備	15.3%
8	大気・水質などの公害防止対策	17.3%
23	学習機会の提供	18.0%

順位	50～59歳	
1	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	5.7%
2	25 農業振興	6.2%
3	27 地域資源を活用した観光振興	7.2%
4	26 商工業振興	7.7%
5	5 鉄道・バス路線網	11.3%
6	22 青少年の育成	11.9%
7	23 学習機会の提供	12.4%
8	6 公園・広場の整備	12.9%
9	19 障害者(児)福祉	14.9%
10	8 大気・水質などの公害防止対策	17.0%
	/ 20 子育て支援(児童福祉)	

60～69歳		
27	地域資源を活用した観光振興	7.3%
26	商工業振興	8.6%
25	農業振興	10.6%
29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	11.3%
5	鉄道・バス路線網	11.9%
6	公園・広場の整備	14.2%
23	学習機会の提供	14.9%
19	障害者(児)福祉	16.2%
22	青少年の育成	18.5%
20	子育て支援(児童福祉)	19.5%

順位	70歳以上	
1	26 商工業振興	7.8%
2	5 鉄道・バス路線網	10.0%
3	27 地域資源を活用した観光振興	10.4%
4	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	12.6%
5	6 公園・広場の整備	14.3%
6	25 農業振興	15.2%
7	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	15.6%
8	23 学習機会の提供	15.6%
9	20 子育て支援（児童福祉）	17.7%
10	19 障害者（児）福祉	18.2%

年齢別に“満足”下位10項目をみると、16～19歳と20～29歳では『5 鉄道・バス路線網』（16～19歳9.4%、20～29歳7.1%）が、30～39歳、40～49歳、50～59歳では『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（30～39歳3.5%、40～49歳8.7%、50～59歳5.7%）が、60～69歳では『27 地域資源を活用した観光振興』（7.3%）が、70歳以上では『26 商工業振興』（7.8%）がそれぞれ最も低く、いずれも1割に満たない。『5 鉄道・バス路線網』は年齢が低いほど満足度も低くなる傾向にある。30～39歳では5位『6 公園・広場の整備』（8.5%）の割合が他の年齢に比べてやや低くなっている。40～49歳と50～59歳では『8 大気・水質などの公害防止対策』（40～49歳17.3%、50～59歳17.0%）が他の年齢にはみられない項目となっている。

【地区別】

『満足』（「非常に満足している」+「やや満足している」）上位10項目

順位	金田地区	
1	4	下水道の整備 48.1%
2	1	道路の整備 44.8%
3	9	緑の豊かさと自然環境の保全 44.7%
4	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み 41.4%
5	11	消防・救急体制の整備 36.5%
6	16	健康づくり対策 33.5%
7	30	広報活動・広聴活動 31.4%
8	3	河川・水路の整備 31.3%
9	21	学校教育 25.4%
10	12 14	地震などの防災体制の整備 / 交通安全対策 25.0%

曾我地区	
9	緑の豊かさと自然環境の保全 49.2%
4	下水道の整備 47.7%
1	道路の整備 45.6%
7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み 39.9%
11	消防・救急体制の整備 37.2%
30	広報活動・広聴活動 33.3%
3	河川・水路の整備 32.7%
16	健康づくり対策 31.8%
21	学校教育 29.1%
12	地震などの防災体制の整備 26.7%

順位	相和地区	
1	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み 47.1%
2	9	緑の豊かさと自然環境の保全 44.6%
3	11	消防・救急体制の整備 43.0%
4	16	健康づくり対策 / 30 広報活 動・広聴活動
5	30	
6	21	学校教育 30.6%
7	18	高齢者福祉 29.8%
8	1	道路の整備 / 12 地震などの 防災体制の整備
9	12	
10	31	情報開示・情報公開への取り組み 23.1%

地区別に“満足”上位10項目をみると、金田地区では『4 下水道の整備』（48.1%）が、曾我地区では『9 緑の豊かさと自然環境の保全』（49.2%）が、相和地区では『7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み』（47.1%）が、それぞれ最も高くなっている。地区別で共通する項目は多いが、順位や割合の高さは異なっており、相和地区では8位『1 道路の整備』（24.8%）が金田地区（44.8%）、曾我地区（45.6%）に比べて目立って低くなっている。一方、1位『7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み』（47.1%）は、金田地区（41.4%）、曾我地区（39.9%）に比べてやや高くなっている。

【地区別】

『満足』（「非常に満足している」＋「やや満足している」）下位 10 項目

順位	金田地区	
1	26 商工業振興	7.6%
2	27 地域資源を活用した観光振興	8.1%
3	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	8.9%
4	25 農業振興	10.2%
5	5 鉄道・バス路線網	11.8%
6	19 障害者（児）福祉	12.7%
7	6 公園・広場の整備	14.1%
8	23 学習機会の提供	14.2%
9	22 青少年の育成	15.9%
10	20 子育て支援（児童福祉）	17.9%

曾我地区		
5	鉄道・バス路線網	7.8%
27	地域資源を活用した観光振興 / 29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	10.8%
26	商工業振興	11.4%
6	公園・広場の整備	13.8%
2	歩道の整備 / 23 学習機会の提供	16.5%
25	農業振興	16.8%
22	青少年の育成	17.4%
8	大気・水質などの公害防止対策	18.0%

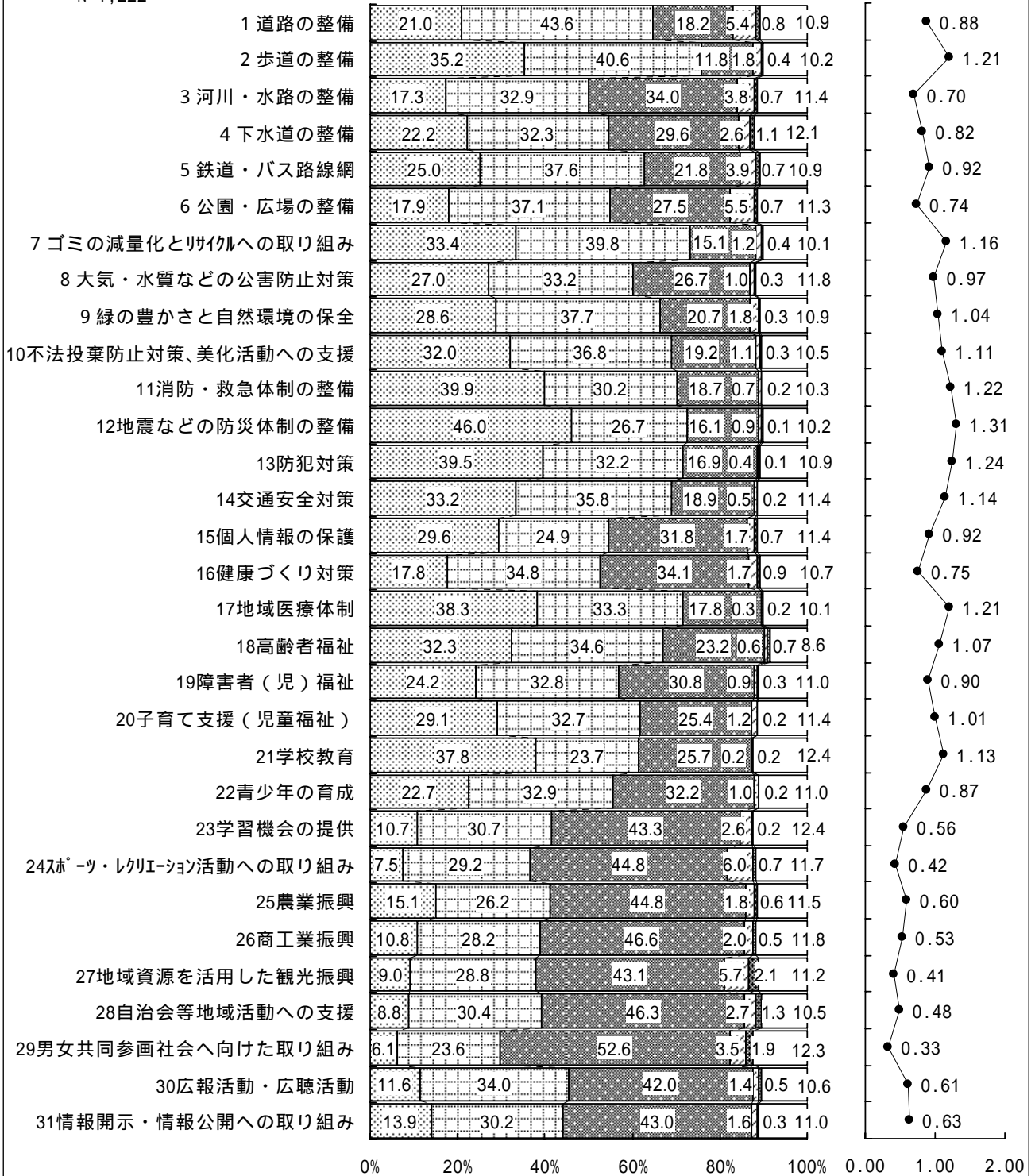
順位	相和地区	
1	5 鉄道・バス路線網	5.0%
2	4 下水道の整備	5.8%
3	6 公園・広場の整備 / 26 商工業振興 / 27 地域資源を活用した観光振興	7.4%
4		
5		
6	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	8.3%
7	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	9.9%
8	19 障害者（児）福祉	11.6%
9	25 農業振興	12.4%
10	3 河川・水路の整備 / 20 子育て支援（児童福祉）	13.2%

地区別に“満足”下位 10 項目をみると、金田地区では『26 商工業振興』（7.6%）が、曾我地区と相和地区では『5 鉄道・バス路線網』（曾我地区 7.8%、相和地区 5.0%）が最も低くなっている。地区別で共通する項目は多いが、順位や割合の高さは異なっており、特に相和地区では 3 位『6 公園・広場の整備』（7.4%）が金田地区（14.1%）、曾我地区（13.8%）に比べて低くなっている。また、1 位『5 鉄道・バス路線網』（5.0%）も金田地区（11.8%）、曾我地区（7.8%）に比べてやや低くなっている。

(重要度/町民)

特に重要である
 少し重要である
 どちらともいえない
 あまり重要ではない
 全く重要ではない
 無回答

N=1,222

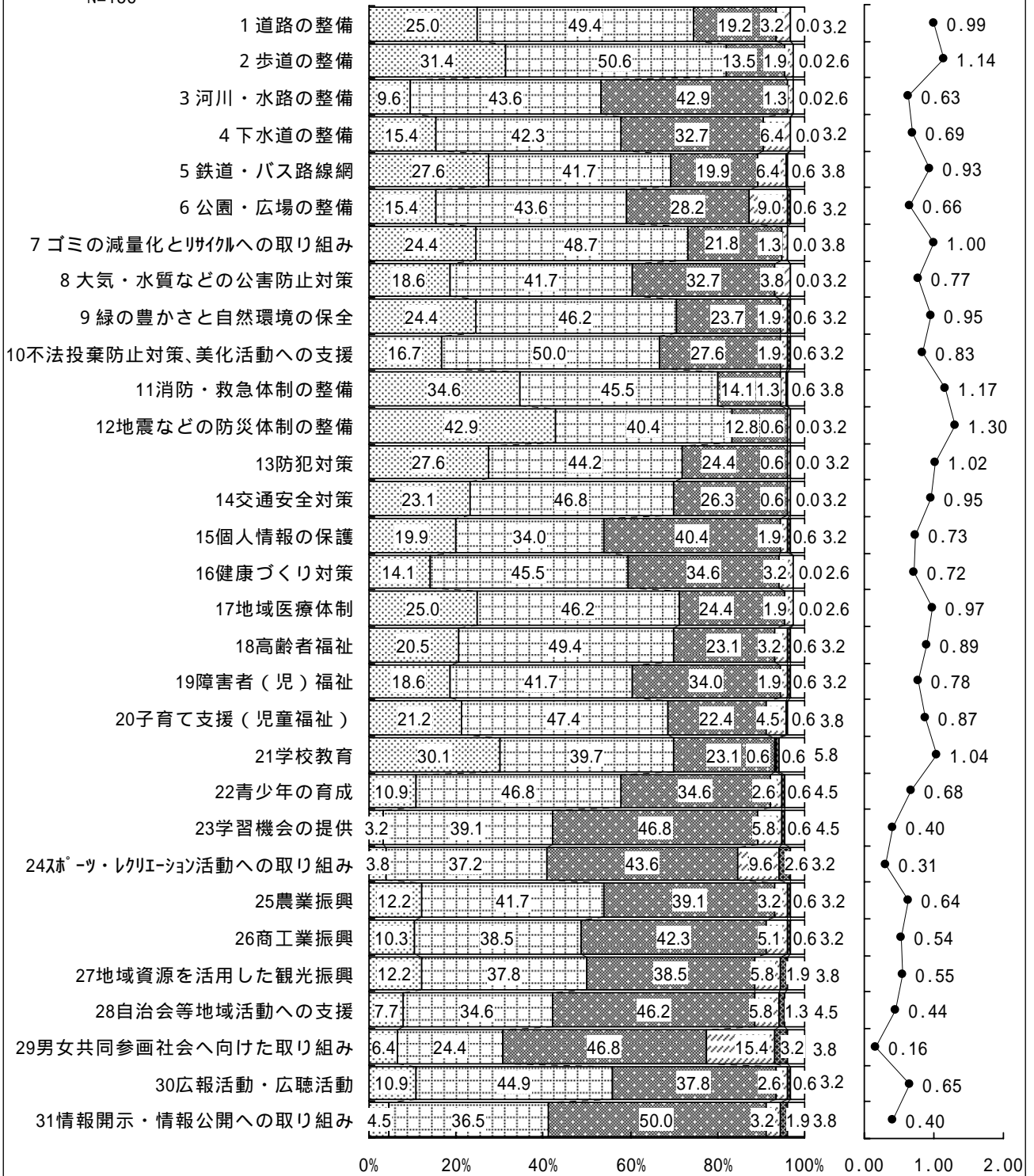


平均点の算出方法: 「特に重要である」: 2点、「少し重要である」: 1点、「どちらともいえない」: 0点、「あまり重要ではない」: -1点、「全く重要ではない」: -2点として、無回答を除いた数で計算している。

(重要度/職員)

N=156

特に重要である
 少し重要である
 どちらともいえない
 あまり重要ではない
 全く重要ではない
 無回答



平均点の算出方法: 「特に重要である」: 2点、「少し重要である」: 1点、「どちらともいえない」: 0点、「あまり重要ではない」: -1点、「全く重要ではない」: -2点として、無回答を除いた数で計算している。

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）上位 10 項目

町民			職員			
順位						
1	2	歩道の整備	75.8%	12	地震などの防災体制の整備	83.3%
2	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	73.2%	2	歩道の整備	82.0%
3	12	地震などの防災体制の整備	72.7%	11	消防・救急体制の整備	80.1%
4	13	防犯対策	71.7%	1	道路の整備	74.4%
5	17	地域医療体制	71.6%	7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	73.1%
6	11	消防・救急体制の整備	70.1%	13	防犯対策	71.8%
7	14	交通安全対策	69.0%	17	地域医療体制	71.2%
8	10	不法投棄防止対策及び美化活動への支援	68.8%	9	緑の豊かさと自然環境の保全	70.6%
9	18	高齢者福祉	66.9%	14	交通安全対策 / 18 高齢者福祉 / 21 学校教育	69.9%
10	9	緑の豊かさと自然環境の保全	66.3%			

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）下位 10 項目

町民			職員			
順位						
1	29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	29.7%	29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	30.8%
2	24	スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	36.7%	24	スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	41.0%
3	27	地域資源を活用した観光振興	37.8%	/ 31 情報開示・情報公開への取り組み		41.0%
4	26	商工業振興	39.0%	23	学習機会の提供 / 28 自治会	42.3%
5	28	自治会等地域活動への支援	39.2%	等地域活動への支援		
6	25	農業振興	41.3%	26	商工業振興	48.8%
7	23	学習機会の提供	41.4%	27	地域資源を活用した観光振興	50.0%
8	31	情報開示・情報公開への取り組み	44.1%	3	河川・水路の整備	53.2%
9	30	広報活動・広聴活動	45.6%			
10	3	河川・水路の整備	50.2%	15	個人情報の保護 / 25 農業振興	53.9%

各種施策・事業に対する重要度について、町民アンケートでは“重要”（「特に重要である」＋「少し重要である」）は、『2 歩道の整備』（75.8%）、『7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み』（73.2%）などが高くなっている。一方、『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（29.7%）が低くなっている。また、上記の加点方法で平均点を算出したところ、『12 地震などの防災体制の整備』（1.31点）、『13 防犯対策』（1.24点）、『11 消防・救急体制の整備』（1.22点）などが高くなっている。

職員アンケートでは、“重要”は『12 地震などの防災体制の整備』（83.3%）、『2 歩道の整備』（82.0%）、『11 消防・救急体制の整備』（80.1%）などが高くなっている。一方、『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（30.8%）が低くなっている。また、上記の加点方法で平均点を算出したところ、『12 地震などの防災体制の整備』（1.30点）、『11 消防・救急体制の整備』（1.17点）、『2 歩道の整備』（1.14点）などが高くなっている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、“満足”上位 10 項目、下位 10 項目とも町民と職員で共通している項目は多いが、順位や割合の高さは異なっており、上位 10 項目では『12 地震などの防災体制の整備』（町民 72.7%、職員 83.3%）、『11 消防・救急体制の整備』（町民 70.1%、職員 80.1%）で、下位 10 項目では『27 地域資源を活用した観光振興』（町民 37.8%、職員 50.0%）、『25 農業振興』（町民 41.2%、職員 53.8%）で、町民に比べ職員が 10 ポイント以上高くなっている。

【性別】

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）上位 10 項目

順位	男性	女性
1	2 歩道の整備 75.0%	2 歩道の整備 76.8%
2	7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み 71.6%	7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み / 12 地震などの防災体制の整備 / 13 防犯対策 74.8%
3	17 地域医療体制 70.4%	17 地域医療体制 72.9%
4	12 地震などの防災体制の整備 70.2%	11 消防・救急体制の整備 72.0%
5	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援 68.4%	14 交通安全対策 71.7%
6	13 防犯対策 68.3%	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援 69.1%
7	11 消防・救急体制の整備 67.9%	9 緑の豊かさと自然環境の保全 68.7%
8	1 道路の整備 / 18 高齢者福祉 66.7%	18 高齢者福祉 67.1%
9		
10	14 交通安全対策 65.8%	

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）下位 10 項目

順位	男性	女性
1	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み 29.1%	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み 30.4%
2	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み 36.5%	27 地域資源を活用した観光振興 36.1%
3	26 商工業振興 39.2%	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み 37.2%
4	27 地域資源を活用した観光振興 40.1%	28 自治会等地域活動への支援 37.9%
5	23 学習機会の提供 / 28 自治会等地域活動への支援 40.6%	25 農業振興 38.7%
6		26 商工業振興 39.1%
7	25 農業振興 44.3%	23 学習機会の提供 42.2%
8	31 情報開示・情報公開への取り組み 44.5%	31 情報開示・情報公開への取り組み 43.9%
9	30 広報活動・広聴活動 45.7%	30 広報活動・広聴活動 45.6%
10	16 健康づくり対策 48.0%	3 河川・水路の整備 49.7%

性別に“重要”上位 10 項目をみると、“重要”は男性、女性とも『2 歩道の整備』が最も高く、男性 75.0%、女性 76.8%となっている。性別で共通する項目は多いが、順位や割合が異なっており、『13 防犯対策』は男性の 68.3%に比べて女性は 74.8%とやや高くなっている。また、『14 交通安全対策』でも男性の 65.8%に比べて女性は 71.7%とやや高くなっている。

一方、“重要”下位 10 項目では、いずれも『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（男性 29.1%、女性 30.4%）が最も低くなっている。性別で共通する項目は多いが、順位や割合の高さは異なっており、『25 農業振興』は女性の 38.7%に比べて男性は 44.3%と、やや高くなっている。

【年齢別】

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）上位10項目

順位	16～19歳	
1	5 鉄道・バス路線網	90.6%
2	17 地域医療体制	75.0%
3	2 歩道の整備 / 7 ゴみの減量化と	71.9%
4	リサイクルへの取り組み / 9 緑の豊かさ	
5	と自然環境の保全 / 10 不法投棄	
6	防止対策及び美化活動への支援	
7	1 道路の整備	68.8%
8	8 大気・水質などの公害防止対策	
9	12 地震などの防災体制の整備	
10	13 防犯対策 / 14 交通安全対策 / 19 障害者（児）福祉 / 20 子育て支援（児童福祉） / 21 学校教育	

20～29歳		
2	歩道の整備 / 13 防犯対策	72.6%
1	道路の整備	69.9%
20	子育て支援（児童福祉）	68.1%
5	鉄道・バス路線網	67.3%
12	地震などの防災体制の整備	65.5%
7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	63.7%
10	不法投棄防止対策及び美化活動への支援	63.7%
11	消防・救急体制の整備	62.8%
9	緑の豊かさ	61.9%

順位	30～39歳	
1	2 歩道の整備	85.5%
2	13 防犯対策	80.0%
3	12 地震などの防災体制の整備	79.0%
4	7 ゴみの減量化とリサイクルへの取り組み	76.5%
5	/ 14 交通安全対策	
6	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	76.0%
7	17 地域医療体制	75.5%
8	20 子育て支援（児童福祉）	75.0%
9	9 緑の豊かさ	74.0%
10	11 消防・救急体制の整備	73.0%

40～49歳		
2	歩道の整備	90.0%
7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	80.7%
13	防犯対策	77.3%
12	地震などの防災体制の整備 / 14 交通安全対策 / 17 地域医療体制	76.0%
1	道路の整備 / 10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	74.0%
11	消防・救急体制の整備	72.7%
9	緑の豊かさ	70.0%

順位	50～59歳	
1	7 ゴみの減量化とリサイクルへの取り組み	82.0%
2	2 歩道の整備	79.9%
3	11 消防・救急体制の整備	76.3%
4	17 地域医療体制	75.8%
5	12 地震などの防災体制の整備	74.2%
6	18 高齢者福祉	73.7%
7	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	73.2%
8	13 防犯対策	72.7%
9	14 交通安全対策	71.6%
10	9 緑の豊かさ	71.1%

60～69歳		
12	地震などの防災体制の整備	76.2%
7	ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	75.8%
2	歩道の整備 / 13 防犯対策	73.5%
17	地域医療体制	73.2%
11	消防・救急体制の整備	71.9%
14	交通安全対策	70.9%
10	不法投棄防止対策及び美化活動への支援	70.2%
18	高齢者福祉	69.2%
9	緑の豊かさ	66.2%

順位	70歳以上	
1	18 高齢者福祉	68.0%
2	17 地域医療体制	64.9%
3	12 地震などの防災体制の整備	63.2%
4	11 消防・救急体制の整備	62.8%
5	2 歩道の整備	59.7%
6	7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	59.3%
7	13 防犯対策	57.6%
8	14 交通安全対策	57.1%
9	16 健康づくり対策	56.3%
10	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	55.8%

年齢別に“重要”上位10項目をみると、16～19歳では『5 鉄道・バス路線網』（90.6%）が、20～29歳、30～39歳、40～49歳では『2 歩道の整備』（20～29歳72.6%、30～39歳85.5%、40～49歳90.0%）が最も高くなっており、特に16～19歳と40～49歳では9割を超えている。70歳以上では『18 高齢者福祉』（68.0%）が最も高く、次いで『17 地域医療体制』（64.9%）となっており、いずれも他の年齢にはみられない項目となっている。『13 防犯対策』は年齢が高いほど重要度が低くなる傾向にある。また、『20 子育て支援（児童福祉）』については、16～19歳、20～29歳、30～39歳のみに、『5 鉄道・バス路線網』については、16～19歳、20～29歳のみにみられる項目となっている。

【年齢別】

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）下位10項目

順位	16～19歳	
1	27 地域資源を活用した観光振興	18.8%
2	28 自治会等地域活動への支援	37.5%
3	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	40.6%
4	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	43.8%
5	/ 26 商工業振興	
6	23 学習機会の提供	46.9%
7	16 健康づくり対策	53.1%
8	15 個人情報保護 / 22 青少年	56.3%
9	の育成 / 31 情報開示・情報公開への	
10	取り組み	

20～29歳	
28 自治会等地域活動への支援	25.7%
31 情報開示・情報公開への取り組み	30.1%
29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	31.9%
27 地域資源を活用した観光振興	33.6%
24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	34.5%
25 農業振興	34.5%
30 広報活動・広聴活動	35.4%
4 下水道の整備 / 23 学習機会の提供	36.3%
26 商工業振興	38.1%

順位	30～39歳	
1	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	25.0%
2	28 自治会等地域活動への支援	35.5%
3	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	36.5%
4	27 地域資源を活用した観光振興	37.5%
5	25 農業振興 / 26 商工業振興	40.0%
6		
7	3 河川・水路の整備	44.5%
8	30 広報活動・広聴活動	45.0%
9	4 下水道の整備	45.5%
10	23 学習機会の提供 / 31 情報開示・情報公開への取り組み	47.0%

40～49歳	
29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	28.0%
24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	36.0%
28 自治会等地域活動への支援	38.0%
27 地域資源を活用した観光振興	38.7%
26 商工業振興	42.7%
30 広報活動・広聴活動 / 31 情報開示・情報公開への取り組み	43.3%
25 農業振興	44.7%
16 健康づくり対策 / 23 学習機会の提供	47.3%

順位	50～59歳	
1	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	31.4%
2	28 自治会等地域活動への支援	36.6%
3	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	38.1%
4	27 地域資源を活用した観光振興	40.2%
5	23 学習機会の提供 / 26 商工業	41.8%
6	振興	
7	31 情報開示・情報公開への取り組み	42.8%
8	30 広報活動・広聴活動	43.8%
9	25 農業振興	45.9%
10	16 健康づくり対策	53.1%

60～69歳	
29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	30.5%
24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	39.4%
26 商工業振興 / 27 地域資源を活用した観光振興	40.4%
25 農業振興	40.7%
23 学習機会の提供	41.1%
28 自治会等地域活動への支援	46.0%
31 情報開示・情報公開への取り組み	48.0%
30 広報活動・広聴活動	50.3%
6 公園・広場の整備	53.3%

順位	70 歳以上		
1	29	男女共同参画社会へ向けた取り組み	29.9%
2	26	商工業振興	31.6%
3	24	スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	32.9%
4	23	学習機会の提供	34.6%
5	27	地域資源を活用した観光振興	36.8%
6	25	農業振興	37.7%
7	6	公園・広場の整備	39.0%
8	20	子育て支援（児童福祉）	42.9%
9	28	自治会等地域活動への支援 /	43.3%
10	31	情報開示・情報公開への取り組み	

年齢別に“重要”下位 10 項目をみると、16～19 歳では『27 地域資源を活用した観光振興』（18.8%）が最も低くなっており、また、他の年齢に比べて割合も低くなっている。20～29 歳では 2 位『31 情報開示・情報公開への取り組み』（30.1%）の割合が、70 歳以上では 2 位『26 商工業振興』（31.6%）の割合が他の年齢に比べて低くなっている。『28 自治会等地域活動への支援』は、年齢が低いほど重要度が低くなる傾向にある。

【地区別】

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）上位10項目

金田地区		
順位		
1	2 歩道の整備	76.1%
2	7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み / 12 地震などの防災体制の整備	73.3%
3		
4	13 防犯対策	72.9%
5	17 地域医療体制	72.4%
6	11 消防・救急体制の整備	69.8%
7	14 交通安全対策	69.1%
8	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	68.6%
9	18 高齢者福祉	68.2%
10	9 緑の豊かさと自然環境の保全	67.3%

曾我地区		
	2 歩道の整備	77.2%
	7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	73.9%
	12 地震などの防災体制の整備	73.6%
	13 防犯対策	71.8%
	11 消防・救急体制の整備 / 14 交通安全対策	70.9%
	17 地域医療体制	69.4%
	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	67.9%
	9 緑の豊かさと自然環境の保全	65.5%
	5 鉄道・バス路線網	63.7%

相和地区		
順位		
1	1 道路の整備	74.4%
2	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	72.7%
3	5 鉄道・バス路線網 / 7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み / 11 消防・救急体制の整備 / 17 地域医療体制	71.1%
4		
5		
6		
7	2 歩道の整備	69.4%
8	18 高齢者福祉	68.6%
9	12 地震などの防災体制の整備	66.9%
10	13 防犯対策	62.8%

地区別に“重要”上位10項目をみると、金田地区と曾我地区では『2 歩道の整備』（金田地区76.1%、曾我地区77.2%）が、相和地区では『1 道路の整備』（74.4%）がそれぞれ最も高くなっている。地区別で共通する項目は多いが、順位や割合の高さは異なっており、相和地区では7位『2 歩道の整備』（69.4%）が金田地区（76.1%）、曾我地区（77.2%）に比べてやや低くなっており、10位『13 防犯対策』（62.8%）も金田地区（72.9%）、曾我地区（71.8%）に比べて低くなっている。また、曾我地区と相和地区では『5 鉄道・バス路線網』（曾我地区63.7%、相和地区71.1%）が高くなっており、特に相和地区では高くなっている。

【地区別】

『重要』（「特に重要である」＋「少し重要である」）下位 10 項目

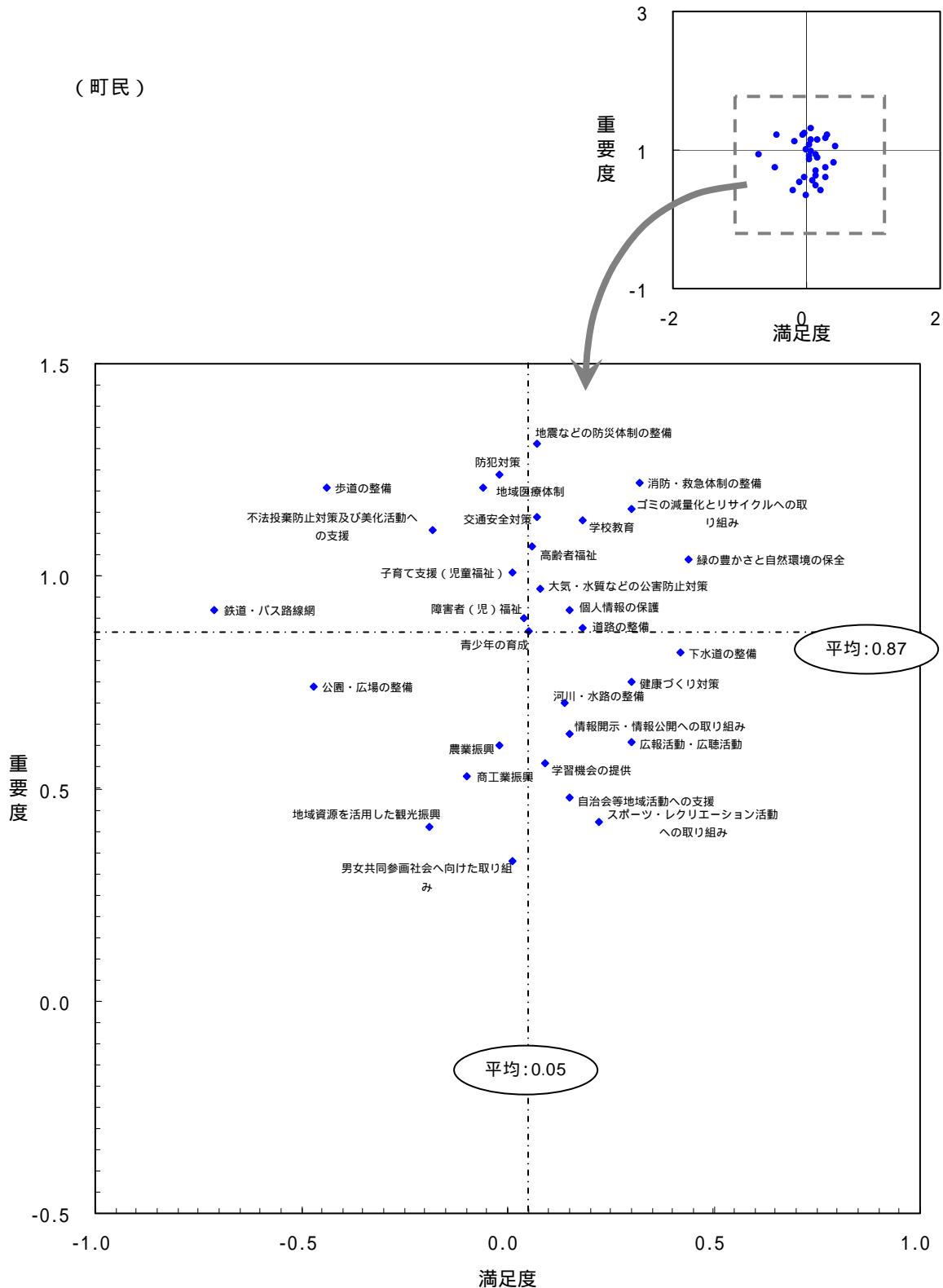
順位	金田地区	
1	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	30.4%
2	27 地域資源を活用した観光振興	37.1%
3	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	38.1%
4	28 自治会等地域活動への支援	40.2%
5	25 農業振興	40.5%
6	26 商工業振興	41.0%
7	23 学習機会の提供	43.5%
8	31 情報開示・情報公開への取り組み	44.7%
9	30 広報活動・広聴活動	45.7%
10	3 河川・水路の整備	51.4%

曾我地区	
29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	30.9%
24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	34.8%
26 商工業振興	37.8%
27 地域資源を活用した観光振興	38.1%
23 学習機会の提供 / 28 自治会等地域活動への支援	39.0%
25 農業振興	39.6%
31 情報開示・情報公開への取り組み	45.6%
30 広報活動・広聴活動	46.8%
3 河川・水路の整備	49.8%

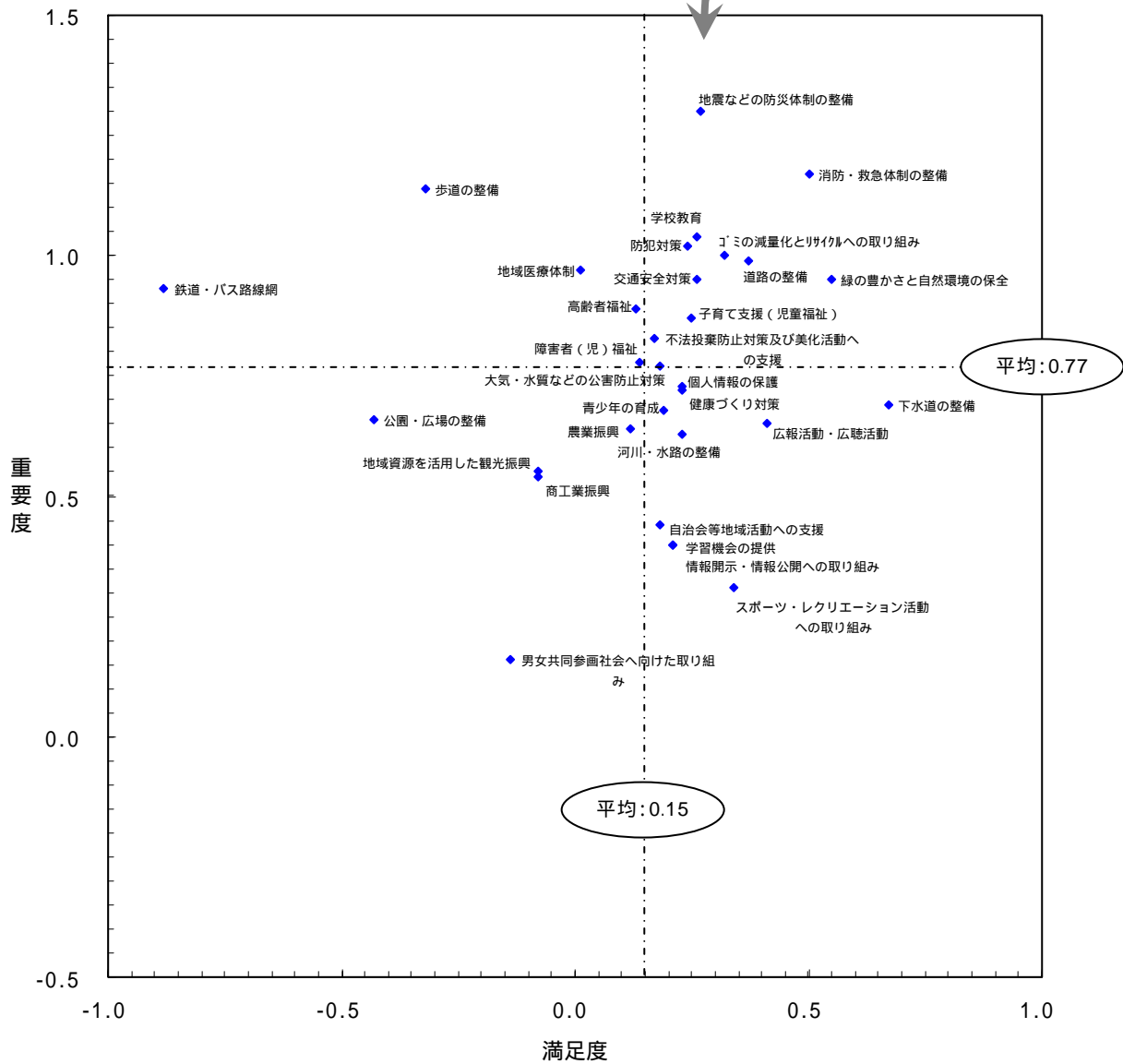
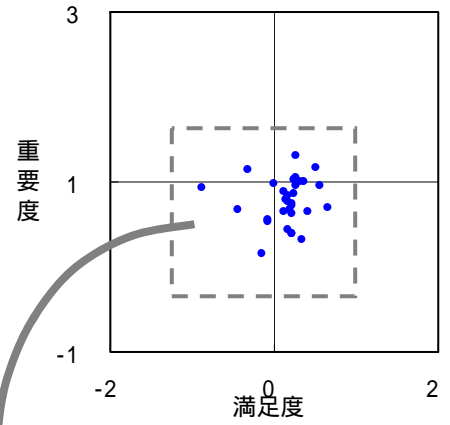
順位	相和地区	
1	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	21.5%
2	26 商工業振興	28.9%
3	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	32.2%
4	23 学習機会の提供	33.1%
5	28 自治会等地域活動への支援	33.9%
6	31 情報開示・情報公開への取り組み	35.5%
7	6 公園・広場の整備	38.0%
8	27 地域資源を活用した観光振興	39.7%
9	30 広報活動・広聴活動	40.5%
10	3 河川・水路の整備	42.1%

地区別に“重要”下位 10 項目をみると、いずれの地区も『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』（金田地区 30.4%、曾我地区 30.9%、相和地区 21.5%）が最も低くなっている。地区別で共通する項目は多いが、順位や割合は異なっており、相和地区では他地区に比べて割合が低い傾向にある。特に『29 男女共同参画社会に向けた取り組み』（金田地区 30.4%、曾我地区 30.9%、相和地区 21.5%）、『26 商工業振興』（金田地区 41.0%、曾我地区 37.8%、相和地区 28.9%）、『31 情報開示・情報公開への取り組み』（金田地区 44.7%、曾我地区 45.6%、相和地区 35.5%）では、10 ポイント弱低くなっている。

満足度得点の平均と重要度得点の平均を下図のように散布図に表わした。図にしたことで、満足度と重要度の関係が読み取れる。図の左上には重要だが不満という項目が位置し、要改善項目といえる。図の右上には重要だが満足している項目が位置し、重点的に維持していく項目といえる。図の右下には重要ではないが満足している項目が位置し、おおむね継続的な展開が望ましい項目といえる。図の左下には重要ではないし不満という項目が位置し、環境の変化や動向を注視していく項目といえる。



(職員)



施策・事業の満足度と重要度の関係について、町民アンケートでは図の左上（重要だが不満）に『2 歩道の整備』、『5 鉄道・バス路線網』、『10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援』など、都市基盤や生活基盤に関する項目や、健康・福祉に関する項目が多く挙げられている。職員アンケートでも同様の傾向で、特に『2 歩道の整備』、『5 鉄道・バス路線網』は町民と職員いずれも満足度が低く、重要度が高い項目となっている。

図の右上（重要だが満足）には、町民アンケートでは『11 消防・救急体制の整備』、『12 地震などの防災体制の整備』、『7 ごみの減量化とリサイクルへの取り組み』など、都市基盤や生活基盤に関する項目や、福祉健康に関する項目が多く挙げられている。職員アンケートでも同様の傾向で、特に『12 地震などの防災体制の整備』、『11 消防・救急体制の整備』は重要度が高くなっている。

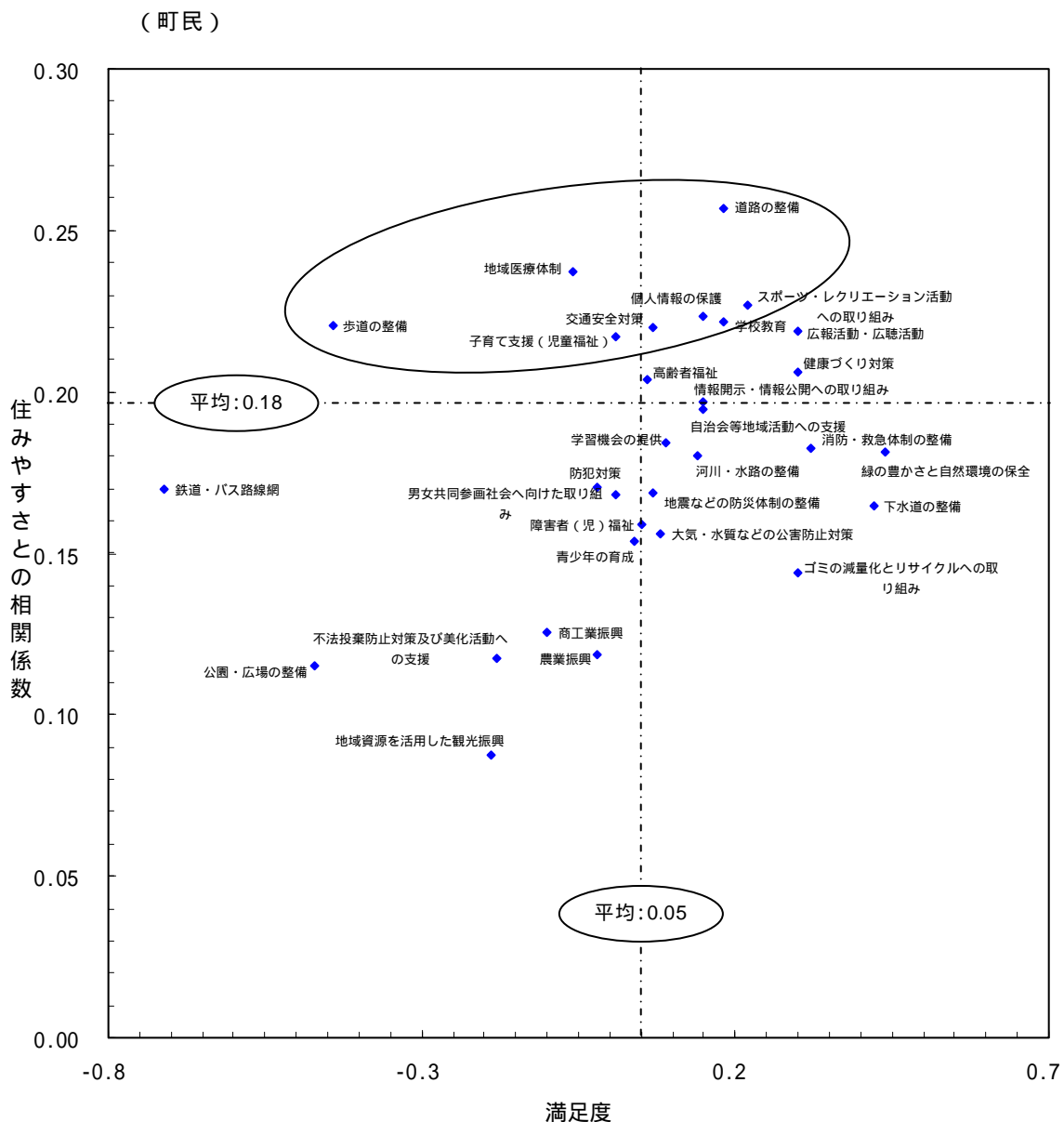
図の右下（重要ではないが満足）には、町民アンケートでは『23 学習機会の提供』、『24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み』、『30 広報活動・広聴活動』など、生涯学習に関する項目や、町民参加に関する項目が多く挙げられている。職員アンケートでも同様の傾向で、特に『24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み』は町民と職員いずれも満足度が比較的高く、重要度は低くなっている。

図の左下（重要ではないし不満）には、町民アンケートでは『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』、『27 地域資源を活用した観光振興』、『26 商工業振興』など、産業に関する項目や町民参加に関する項目が挙げられている。職員アンケートでも同様の傾向で、特に『29 男女共同参画社会へ向けた取り組み』は町民と職員いずれも満足度、重要度が低くなっている。

各項目の満足度得点が、住みやすさとの程度相関関係を持っているかを調べるため、相関係数を算出した。相関係数は1に近いほど、その項目の満足度が住みやすさに対して影響が強いことを示している。つまり、大井町では『1 道路の整備』『17 地域医療体制』、『24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み』などが進むと住みやすさにつながる。

下図は、満足度得点平均と住みやすさとの相関係数の散布図となっている。

図中、上に位置するほど、住みやすさへのプラスの影響が強い項目、右に位置するほど満足度が高い項目であり、満足度が高まることにより住みやすさへのプラスの影響が高まる項目は、左上に位置している。



満足度と住みやすさとの相関係数

		係 数
都市基盤・生活基盤	1 道路の整備	0.26
	2 歩道の整備	0.22
	3 河川・水路の整備	0.18
	4 下水道の整備	0.16
	5 鉄道・バス路線網	0.17
	6 公園・広場の整備	0.12
	7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	0.14
	8 大気・水質などの公害防止対策	0.16
	9 緑の豊かさと自然環境の保全	0.18
	10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	0.12
	11 消防・救急体制の整備	0.18
	12 地震などの防災体制の整備	0.17
	13 防犯対策	0.17
	14 交通安全対策	0.22
	15 個人情報の保護	0.22
健康・福祉	16 健康づくり対策	0.21
	17 地域医療体制	0.24
	18 高齢者福祉	0.20
	19 障害者（児）福祉	0.15
	20 子育て支援（児童福祉）	0.22
生涯学習	21 学校教育	0.22
	22 青少年の育成	0.16
	23 学習機会の提供	0.18
	24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	0.23
産業	25 農業振興	0.12
	26 商工業振興	0.13
	27 地域資源を活用した観光振興	0.09
町民参加	28 自治会等地域活動への支援	0.20
	29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	0.17
	30 広報活動・広聴活動	0.22
	31 情報開示・情報公開への取り組み	0.19

31 項目の満足度が各々どのような結びつきを持っているのかを調べるために因子分析を行った。

因子分析とは、多数の質問の中から共通の因子を取り出し、それがどのような因子であるのかを想定する手法である。今回の調査では8つの因子が抽出された。

次の表に示した数値は、それぞれの項目の因子得点であり、この得点の高い質問項目から、そのグループの意味を解釈していく。他の因子に属する項目でも0.4点以上のものは数値を表示している。

31 項目の満足度得点における因子分析（町民）

	因子1	因子2	因子3	因子4	因子5	因子6	因子7	因子8
	安全・安心	町民参加	生涯学習	福祉	生活環境	産業振興	道路・水	外出環境
13 防犯対策	0.726							
12 地震などの防災体制の整備	0.716							
11 消防・救急体制の整備	0.670							
14 交通安全対策	0.635							
17 地域医療体制	0.471							
15 個人情報の保護	0.447							
16 健康づくり対策	0.409							
30 広報活動・広聴活動		0.764						
31 情報開示・情報公開への取り組み		0.736						
28 自治会等地域活動への支援		0.601						
29 男女共同参画社会へ向けた取り組み		0.496				0.416		
23 学習機会の提供			0.755					
22 青少年の育成			0.736					
21 学校教育			0.693					
24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み			0.555					
19 障害者（児）福祉				0.826				
18 高齢者福祉				0.752				
20 子育て支援（児童福祉）				0.618				
9 緑の豊かさと自然環境の保全					0.719			
8 大気・水質などの公害防止対策					0.666			
7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み					0.555			
10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援					0.540			

	因子 1	因子 2	因子 3	因子 4	因子 5	因子 6	因子 7	因子 8
	安全・安心	町民参加	生涯学習	福祉	生活環境	産業振興	道路・水	外出環境
26 商工業振興						0.741		
27 地域資源を活用した観光振興						0.716		
25 農業振興						0.629		
3 河川・水路の整備							0.710	
4 下水道の整備							0.696	
1 道路の整備							0.632	
6 公園・広場の整備								0.763
5 鉄道・バス路線網								0.609
2 歩道の整備							0.423	0.516

第 1 因子は「安全・安心」

第 4 因子は「福祉」

第 7 因子は「道路・水」

第 2 因子は「町民参加」

第 5 因子は「生活環境」

第 8 因子は「外出環境」

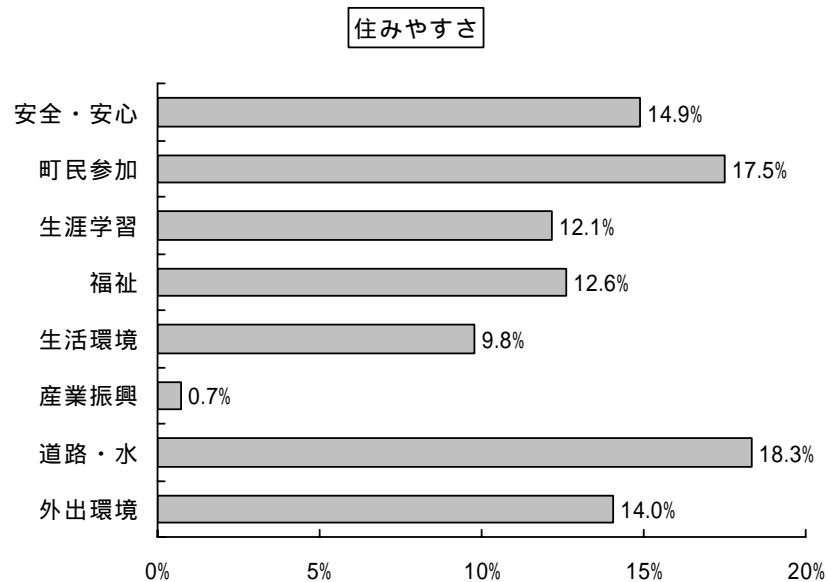
第 3 因子は「生涯学習」

第 6 因子は「産業振興」

と解釈した。

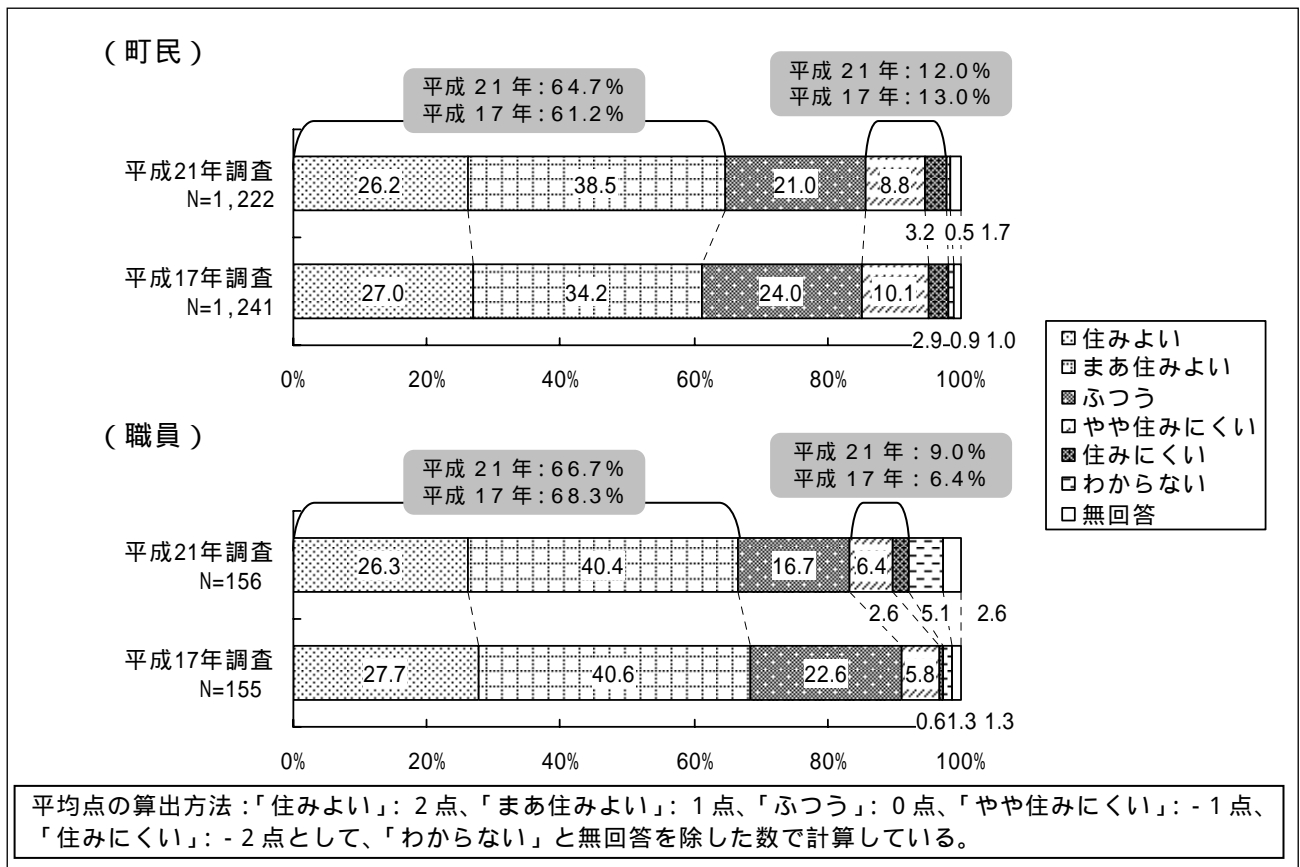
重回帰分析では、これら因子分析の結果抽出された8つの因子と暮らしやすさとの関係をみることができる。

暮らしやすさに対して、8つの因子のなかで第7因子の「道路・水」が、最も与える影響が大きいという結果になった。しかし、影響力が突出しているわけではなく、住みやすさの向上のためには、施策全般の推進が必要となっている。



大井町の住みやすさ

問 25 あなたにとって大井町は、住みよいところですか。



大井町の住みよさは、町民アンケートでは「まあ住みよい」が38.5%と最も高く、「住みよい」(26.2%)と合わせると64.7%となっており、平成17年調査の61.2%をわずかに上回っている。

職員アンケートでは、「まあ住みよい」が40.4%と最も高く、「住みよい」(26.3%)と合わせると66.7%となっており、平成17年調査に比べ大きな変化は見られない。一方、「やや住みにくい」(6.4%)と「住みにくい」(2.6%)を合わせると9.0%と、平成17年調査の6.4%をやや上回っている。

町民アンケートと職員アンケートを比較してみると、「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた割合に大差はみられない。

【属性別住みやすさ得点平均】

	全体	男性	女性	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	金田地区	曽我地区	相和地区
町民	0.77	0.81	0.74	0.81	0.54	0.58	0.81	0.79	0.84	0.94	0.81	0.74	0.62
職員	0.88	0.93	0.80		0.41	0.78	1.06	1.39	-				

職員には居住地区を聞く問がなく、年齢を聞く問では16～19歳と70歳以上の回答者がいない。

職員の60～69歳は回答者が2名のため公表しない。

上記の加点方法で平均点を算出したところ、町民アンケートでは0.77点、職員アンケートでは0.88点と職員のほうがやや高くなっている。

性別にみると、町民アンケート、職員アンケートともほぼ同様の傾向で、女性より男性の点が高くなっており、いずれも町民より職員で点が高くなっている。

年齢別にみると町民アンケート、職員アンケートとも年齢が高いほど点が高くなる傾向で、特に職員の50～59歳（1.39点）、40～49歳（1.06点）はいずれも1点を超えている。また、町民でも70歳以上（0.94点）は1点に近く、「住みよい」や「まあ住みよい」が高くなっていることがうかがわれる。

地区別にみると、金田地区（0.81点）が最も高く、次いで曽我地区（0.74点）となっている。

【属性別】

（単位：％）

		全体	1位	2位	3位
全体		N=1,222	まあ住みよい 38.5	住みよい 26.2	ふつう 21.0
性別	男性	N=564	まあ住みよい 40.2	住みよい 26.4	ふつう 20.4
	女性	N=654	まあ住みよい 37.2	住みよい 26.0	ふつう 21.6
年齢別	16～19歳	N=32	住みよい 37.5	ふつう 28.1	まあ住みよい 18.8
	20～29歳	N=113	まあ住みよい 27.4	住みよい/ふつう	24.8
	30～39歳	N=200	まあ住みよい 41.5	住みよい/ふつう	19.5
	40～49歳	N=150	まあ住みよい 44.7	住みよい 26.0	ふつう 16.7
	50～59歳	N=194	まあ住みよい 47.4	ふつう 23.2	住みよい 19.6
	60～69歳	N=302	まあ住みよい 40.7	住みよい 26.5	ふつう 18.9
	70歳以上	N=231	住みよい 36.4	まあ住みよい 29.9	ふつう 23.4
地区別	金田地区	N=761	まあ住みよい 39.6	住みよい 27.1	ふつう 20.5
	曽我地区	N=333	まあ住みよい 37.8	住みよい 26.1	ふつう 20.1
	相和地区	N=121	まあ住みよい 34.7	ふつう 28.1	住みよい 19.8

性別にみると、大差はみられない。

年齢別にみると、16歳～19歳と70歳以上では「住みよい」（16～19歳37.5%、70歳以上36.4%）が最も高くなっている。

地区別にみると、1位「まあ住みよい」はすべての地区で共通となっているが、相和地区では2位「ふつう」（28.1%）、3位「住みよい」（19.8%）となっており、全体の傾向と比べると順位が逆転している。

住みにくい理由

【問 25 で 4 または 5 と答えた方におたずねします。】

問 25 - 1 やや住みにくい、住みにくいとした理由は何ですか。具体的にお書きください。

大井町の住みにくい理由は、町民アンケート、職員アンケートとも同様の傾向で、「公共交通が不便である」が最も多く挙げられている。次いで「道路や公園などの都市基盤の整備が不十分」、「買い物、通院などの日常生活が不便である」が多くなっている。町民アンケートでは他に、「土地に先住していた人との人間関係がうまくいかない」なども挙げられている。

詳細結果は資料編を参照

自由意見

【大井町のまちづくりについて、ご意見、ご要望がありましたらご自由にお書きください】

まちづくりについての自由意見は、町民アンケートでは「全体イメージ」、「福祉健康」、「教育文化」、「都市整備」、「公共交通」、「産業振興」、「生活環境」、「ごみ」、「行財政」、「住民参加」、「その他」に概ね分類できる。主な意見は以下のようになっている。

全体イメージ	安全なまちづくり 緑の多い町 安心して暮らせる町
福祉健康	保育所の充実 検診機会の充実 コミュニティについて
教育文化	ひょうたん祭りについて 学校の児童数について
都市整備	公園・運動場の充実 道路・歩道の整備 トーヨーボウル跡地について
公共交通	鉄道、バスの路線増強 低料金化
産業振興	農業支援 商業施設誘致 企業誘致
生活環境	子供の登下校時の安全と防犯対策について 防犯カメラの設置
ごみ	ごみの出し方について ごみ置き場について
行財政	住民税について 役場職員について 合併について
住民参加	花フェスティバルについて 町民体育大会について ボランティアについて

職員アンケートでは「全体イメージ」、「福祉健康」、「教育文化」、「都市整備」、「公共交通」、「産業振興」、「行財政」、「住民参加」、「その他」に概ね分類できる。主な意見は以下のようになっている。

全体イメージ	住みよい町 自然に恵まれた町 豊かで差別のない町
福祉健康	コミュニティについて
教育文化	祭りについて
都市整備	酒匂川の河川整備 公園の整備
公共交通	鉄道の利便性
産業振興	企業誘致について 土地利用について
行財政	予算執行について 合併について
住民参加	住民参加の機会の豊富さについて

「まちづくりについての自由意見一覧」は別途資料編にて整理する。

5. 資料編

5 . 資料編

町民アンケート

合併に関する自由意見（問 14）

地区	年齢	意見
吉原	30～39歳	合併は反対。大井町の歴史や文化を大切にしたい方が良い。
吉原	50～59歳	税金が安くなるなら、合併をして良いと思う。
吉原	50～59歳	合併ありきではなく、合理的な理由があるなら賛成もできる。
吉原	50～59歳	行財政運営の為に、近い将来合併は必要になると思う。しかし、2市8町の環境の違いがあるのでよく話し合っ欲しい。
吉原	60～69歳	反対です。イベントなどや集会、講演会などが、小田原市で行なわれるから。
吉原	60～69歳	一国一城の主であるべき姿は、もう必要ない。少子化によって、やがて1億人を割る国になる今、各市町村も無駄、無理な行政を正す為にも、合併は検討すべきである。全てが良いとは思わないが...
吉原	60～69歳	私は大井町が好きですので、無理に合併しない方が良い。大井町の良さ（長閑で人柄も良い）を大切にしたい。
吉原	70歳以上	合併によって税率など高くなるのは困る。
吉原	70歳以上	少子高齢化の影響で、国を始め地方自治を推進する上で、予算が足りない現状で、道州制等を推進しなくてはいけない状況です。小異を捨てて大同につく精神で、お互いに進めてもらいたい。
吉原	70歳以上	こんな立派な大井町を、他の町村に吸い取られるのはもったいない。
吉原	70歳以上	年数をかけて検討する。
吉原	70歳以上	無理に合併する必要はないが、小合併も考えるべきです。
新宿	30～39歳	合併を行い自治体が大きくなれば良いという団が中心として進める施策に、欠点を見出す、又は先に合併している自治体の良い点、悪い点を総合評価し、成功しているのかを確認する時期と考えています。自治体は、本来、自立していく道を検討するものと考えています。
新宿	30～39歳	合併によって、ひらがなの市町村になる事だけは、勘弁願いたい。合併後、対外的にどの地域を指すのか分からない市町が多い。例)甲斐市、甲州市、山梨、中央市、静岡、伊豆市、伊豆の国市 e t c。
新宿	30～39歳	町を市に!!1つの市として、多くの人々が1つになって、平和に暮らす。
新宿	30～39歳	狭い地域で細かく分けるのではなく、大きなまとまりの中で個性、地域性がある方が良いと思う。
新宿	30～39歳	すでに合併されたところの意見も参考にして、しっかりと検討すべきだと思う。
新宿	30～39歳	必要はない。
新宿	30～39歳	合併してのメリット・デメリットを出して明確にして欲しい。無駄な観光事業に税金を投資しないで欲しい。
新宿	30～39歳	合併ではない方法で周辺地域と共存共栄が望ましい。
新宿	40～49歳	急がず、十分な議論や検証を行なった上で進めていくべき。
新宿	40～49歳	合併による利点、欠点について、合併時期の想定により異なる。今なのか、10年後なのか?が、よく分からない。
新宿	40～49歳	合併して、地方公務員の数、議員数を削減して欲しい。
新宿	40～49歳	合併は必要ない。
新宿	40～49歳	現在は議員の数も多く、合併すれば財政も豊かになり、首長や議員の数も減り、支出も少なくなり、早急に進めた方が良いと思う。他町に比べ、住民税も高めだと思うので、早く合併し、大きくなった方が良い。
新宿	40～49歳	将来的に、個々の行政では財政的にも非常に厳しい面等もあると思われるので、合併による全体的な事務事業を行える様に検討していくべきではないか。

地区	年齢	意見
新宿	40～49歳	大井町を残して欲しいと思います。
新宿	40～49歳	高齢化社会は、切実かつ身近な重要課題です。本来であれば、合併せずに地域に密着した中身の濃い地元住民サービスや文化継承等、明るく安全な町づくりを小規模単位（現在の枠組み）が理想だと思います。しかし、安定した医療や福祉、公共施設などの整備、投資する為には、合理化、再編が不可欠な事も確かですので、十分な協議と検討をお願いしたい。次世代にとっても同様、課題は加速すると思う。
新宿	40～49歳	合併を検討するのは良いが、“何の為”とか“地域をどうしたい？”とかを考えて、より良くする為の「手段」である事を忘れがちになるので、議論のもって行き方とか十分注意すべきではないか？
新宿	50～59歳	検討すべきであるが、合併が最終の目的地ではない。行政サービスの観点から考えると、支出する為には、財源が重要となる。今までのように、企業を呼び込んでという短縮的な考えでは、この地域は発展はないでしょう。人口の構成も若い世代が多くならなければ、どうにもならない。ただし、千葉などに比べても、東京へのアクセスが非常に悪い、時間と金が掛かり過ぎ、不便な場所ですよね。交通インフラなどを考えながらですが、働き盛りの人々を呼び込めるような地域にするのが一番。ただ合併しても、小貧乏が大貧乏になるだけです。
新宿	50～59歳	行政はスピードが遅い。社会の変化について来ていない。危機感が無さ過ぎ。
新宿	50～59歳	希望としては、合併は無くして、今のままが良いが、この先の色々な面を考えると、それもあきかなと...。良識者の意見を、よく取り入れて欲しい。
新宿	50～59歳	合併した場合、細部への住民サービスが薄れてしまうと、聞きます。大井町は合併しなくても、町運営は出来るのではないのでしょうか。独自性を持ち、住民サービスを今以上に望みます（企業撤退による財政の厳しさは予想されますが...）
新宿	50～59歳	同じ様な事業を各町で行っている。合併により事業費、人件費の節約にかなりなると思う。各町職員が多過ぎる。合併により、かなり減るのでは... 予算を見ても人件費が多いと思う。
新宿	60～69歳	役所の説明では、住民サービス向上と言うが、私は反対だと思う。農協が良い見本です。却ってサービス低下に繋がる。財政面で、そうも言ってもらえなくなる時が、きっと来ると思うが、その時は住民投票は絶対にしないで欲しい。何故なら、いい加減な人が多いから大井町は。又、話は別になるが、何故、今頃、幼稚園をつくったのか、考えられない。民間委託にした方が、費用の面でも質の面でも、相当に良い方向に行ったのでは（幼稚園、保育園は公営は駄目です。職員が努力しなくなる。質の低下）。
新宿	60～69歳	合併はしない方が良い。
新宿	60～69歳	将来、住民の為にプラスになる為の合併は賛成いたします。合併によって不便になるのは困ります。
新宿	60～69歳	規模が大きくなると、何もかも無関心になる。以前、住んでいた所はそうでした。反対です。財政面でどうなのかは？ですが、無駄を無くすよう努力すれば、小さい町の方がまとまりある町政が出来ると思います。
新宿	60～69歳	将来的には人口は減少傾向になると思われるので、合併をして行政組織の効率化を図っていくべきだと思う。
新宿	60～69歳	合併は無理に進めるべきではない。
新宿	60～69歳	市町村合併に反対ではありませんが、プラスの面、マイナスの面が色々あると思います。様々な角度から、十分検討された方が良いと思います。
新宿	60～69歳	8月の議会だよりの合併した志布志市の中にサービスは高く、負担は低くを目標にしたが、各種公共料金等を値上げせざるを得ない状況になったとありますが、今や年金生活の人、リストラされた人、生活は厳しいと思いますが町民の方が安心して将来の生活ができる様、慎重をお願い致します。
新宿	60～69歳	合併すると大井町の良さ、独自性が失われてしまう。

地区	年齢	意見
新宿	60～69歳	大井町として独立をする（市を目指す）。他との合併は考えない。
新宿	60～69歳	合併には反対。
新宿	70歳以上	近い将来、道州制になるこの時代に、小さい町や市では、効率が悪い。
新宿	70歳以上	将来的には合併せざるを得ない。
新宿	70歳以上	税金の負担の増加（住民税、都市計画税、事業所税）。何事も中心に集中して遠い所は、現在より不利になる。
新宿	70歳以上	合併すると却って不自由になると困る。
新宿	70歳以上	合併、合併と言い出してから、あまりに長いので関心が無くなる。話が進行しているのですか？首長の方が、その気が無いのではと思います。
河原	16～19歳	それぞれの市町の欠点をカバーし合い、互いが協力すべき。また、小田原市は他の町よりは、機能性が高い為、支援を受けると、それぞれの市町が、更に活性化すると思う。
河原	16～19歳	必要があれば合併するべきだと思う。
河原	20～29歳	メリット・デメリットを、はっきり町民に示して、住民投票を行なうことが望ましい。
河原	20～29歳	他の地域との合併だけに頼らずに、大井町が、もっと良い主張をして、個性ある住みやすいまちづくりを進めて欲しい。
河原	20～29歳	自分の住んでいる町の名前が消えてしまうのは嫌なので、合併はして欲しくない。大きくなる必要はないと思う。大きくなって住民の生活が良くなれば良いが、大きくなって住民の生活が良ならない（不便になる）ようなら、しない方が良いと思う。
河原	20～29歳	合併は雇用促進の1つの方法となるのか疑問であり、漠然とではあるが生活面で不便なことが出てくる気がします。
河原	20～29歳	色々お金がかかるのでは？
河原	20～29歳	合併はいいと思うが、細部に、これまで通り行政の目が行き届くかが多少不安。合併の前に大井町として、美しい町、人口増、企業誘致など、あらゆる事を考えて町の発展を考え、住民が喜んで暮らしやすい、又、他の市町村から転入がある様なまちを、つくって欲しい。
河原	30～39歳	管轄地域が広がると、行政サービスの劣化が心配。
河原	30～39歳	具体的にどうなるのか、何か変わるのか、分からないから、何とも言えない。
河原	30～39歳	リスクがあり過ぎると思います。そんなことを考えるより、もっと大井町として住民一人ひとり安心して暮せる町にしたらいいと思います。
河原	30～39歳	現状では、合併は難しいと考えます。
河原	30～39歳	今まで合併してきた市町村の意見が分からないので、私達には難しい質問だと思う。今、大井町は何がしたいのでしょうか??特に不自由なことはありませんが…。
河原	30～39歳	大きな都市になると、大井町らしさが無くなると思う。福祉等、大井町とてモいいのに。大きくなると、どうなるか分からない。
河原	30～39歳	合併する事によって、納税額が減るのであれば賛成だが、合併する利点が無いのであれば、今のままで良い。
河原	30～39歳	節税の為に行って欲しい。大井町も税収が減るのであれば、議員や町の職員を減らすべきである。
河原	30～39歳	2市8町は多過ぎる。
河原	40～49歳	第一生命さんが、居なくなる事を考えると、税収を賄う事が厳しいと考えます。税収（個人の住民税が高くなる）を考えると、人口全体を増やす為にも、住民サービス向上の為に、合併は致し方ないと考えます。

地区	年齢	意見
河原	40～49歳	事務効率を考えたら、合併は避けて通れない道だと思う。単に税収や人口増加などの行政コスト等のみに注目した合併でなく、社会的な動線や地域的、歴史的な繋がりを重視した合併も、考えるべきではないでしょうか？又、行政サービスが出来るだけ低下しない事も考慮して頂いた方が良いと思う。
河原	40～49歳	合併する市町村の長所、短所を含め、総合的に補うなどをして、より良い活気のある市町村にして欲しい。 財政難などの市町村は無駄などを見直す(職員の研修や出張など)、大井町には、大変立派な給食センターがあるので、合併後はフル稼働するようにする(夏休みなども稼働させ、稼働率をアップさせる)。
河原	40～49歳	経済が発展すれば良い。
河原	40～49歳	公共施設の共同利用、及び不要施設の売却(整理)により、ムダな支出を抑えて欲しい。
河原	40～49歳	合併でサービスの低下など起こるのであれば、合併はしない方が良いが、サービスが良くなるのであれば進めても良い。
河原	40～49歳	国保の税率が上がってしまい、収入的に厳しい状況に追い込まれています。合併で改善されるのなら、早期合併を望みます。
河原	50～59歳	具体的な説明を希望。合併すると何がどうなるのか？
河原	50～59歳	上記の市を1つに絞るのは無理があるのでは？平野で区切りをつける(生活圏で)方が、いいのではないのでしょうか。また、互いが利益、不利益があるのだから、もっと前向きに活力を得る方法をお願ひします。
河原	50～59歳	全体でなく、段階的に進める(上地区と優先で)。
河原	50～59歳	高齢者社会を迎えるに当たり、合併する事で住民への税負担が軽減されたり、福祉施設が利用しやすくなるなど、相互関係がプラスであれば良いと思います。
河原	50～59歳	合併をする事により、小さい力が大きくなり、力の無い町にとっても良い。大きな目で見て、小さな事にも気配りが行くようにすれば良い。
河原	50～59歳	財政が豊かになって、町が発展すれば良い事だと思うが、行政エリアが拡大し、利便性が良くなるとは思えない。平行合併なら、意見・主張が反映されるが、吸収合併はデメリットが一方に出るケースが多いよう聞いている。
河原	50～59歳	できるだけ合併しないで、町の特徴を活かして運営願ひたい。
河原	50～59歳	市町村合併で、大井町にメリットがあるのか分からない。
河原	50～59歳	人口の増加の推移を見ながら、推進した方が良い。
河原	50～59歳	個人的にはあまり賛成とは言えませんが、将来的に考えれば検討すべきかと思ひます。でも、広範囲の合併は避けたいと思ひます。
河原	50～59歳	大手企業からの法人税も無くなるし、これから大井町も財政が苦しくなると思ひます。将来的には合併し、町民税の負担を軽くして欲しいと思ひます。
河原	60～69歳	国や県(行政)の都合による現在の合併論議は、納得が出来ない。住所が当町規模なら合併の必要性を感じていない気がする。
河原	60～69歳	狭い地域で個々に、損得勘定せずに合併を早くして、人材の有効活用をすべき。
河原	60～69歳	不公平な合併には反対。
河原	60～69歳	弊害ばかり考えず、発展の為に早期に検討を。今後も、人口の流入も多いと思われるし、町が老人や子ども達にとって、安全で住みやすく、又、将来に向けて近隣の町と連繋しながら自慢できる大井町になって欲しい。
河原	60～69歳	合併は事務費などは減るだろうが、町民には不便になると思う。
河原	60～69歳	無駄を省く。
河原	60～69歳	合併ではなく、色々な事を協力してやって欲しい。
河原	60～69歳	町が色々な面で開発的になると思うので、合併をした方が良いと思ひます。
河原	60～69歳	町の活性化を考えると、合併は必要かとも思われますが、大井町に新しい風を入れる為には、上記の様に合併にとらわれず、近隣との共同事業を実施していくのも一案かと思われますが...(合併を急ぐ事はないのかな?と...)。

地区	年齢	意見
河原	60～69歳	各世帯収入は、減少傾向にあり、各種公費負担額は、増加している。国税、住民税の他、介護保険税、健康保険税など、固定資産税は一向に減税にならず、それが他の税の増加算定されている事は納得できない。合併により、公費負担が減少するよう切望する。
河原	60～69歳	2市8町の合併は必要だ思う(介護他、色々考えて)。
河原	60～69歳	第一生命も無くなってしまうので、町の収入も無くなってしまう。早期に合併して、対策をとった方が良いのでは？
河原	60～69歳	合併を行うと、中心部のみ投資が偏り、近くに住む人は良い思いをするが、周辺部に住む人にはより一層の不便が発生し、メリットは少ない...反対だね。
河原	60～69歳	大井町の近い将来を考慮した場合、財政等に大変不安を感じます。故に、調和のとれた開発を押し進めながら、市町村合併を実現して頂きたい。
河原	60～69歳	合併についてのプラス面が考えられない。新たに合併債券が発行出来る丈の様に考えられる債券はなるべく出さない方が良いと思う。
河原	70歳以上	1人や2人で考えるべきではないと思います。
河原	70歳以上	各市町のインフラや経済基盤が、出来る限り近い状態にもって行く合併を進めてもらいたい。
河原	70歳以上	小田原市を中心とした2市8町の合併を推進する必要あり。住民、議会にリーダーシップを求めるのは無理で、町が率先してリードすべきである。マイナス面を強調すべきではない。行政の効率性を追求すべきである。
河原	70歳以上	2市8町に、とらわれない方が良い。
河原	70歳以上	2市8町では大き過ぎる。1市5町と1市3町の方が良いと思う。
河原	70歳以上	行政負担を小さくする為、広域での行政。
河原	70歳以上	財政や施設面において、広域化が進められている現状の中で、大井町においても、いずれは合併問題が生じてくると思われるので、その方向性について検討を重ねていく必要があると思います。
河原	70歳以上	合併すると、小さい所は何事もピリカす扱いはされるのが心配。
根岸上	16～19歳	合併は反対です。公務員は数が減ったり、大井町の特徴が出せなくなる。大井町のままでありたい！
根岸上	16～19歳	住む場所が無くなる訳ではないし、特に「絶対、合併したくない！」とは思わない。ただ、大井町という町が無くなるのは、少し寂しいので、合併とかではなく、共同で共存していくのが良いと思う。
根岸上	20～29歳	合併して、でかくなり過ぎても、行政が行き届かなそうです。
根岸上	20～29歳	生まれてからずっと、この町に住んでいるので、合併して名前が変わったりすることは、少し寂しいです。地元が無くなってしまいう気がします。
根岸上	30～39歳	合併はすべきである。但し、より良い町づくりにする事が、最大の目的、個々の市町村の弱点を出し合い強い所が、それを補うといった協調性が求められる。
根岸上	30～39歳	どこの町も財政が厳しいので、早く合併に向けて動いて欲しい。
根岸上	30～39歳	町議員の活動内容、及び、町職員の業務実施内容を公開できないか？活動をしていない議員が多い。担当業務の研修が少ない(回答が出るまで期間が掛かる)。
根岸上	30～39歳	2市8町は広すぎるし、多過ぎる。デメリットの方が多いのでは？
根岸上	30～39歳	完全合併ではなく、事業連携。各市町村の良い所をとっての合併であれば良いと思う。
根岸上	40～49歳	合併すると、主要な市町は良いが、小さな町に住む、町民は不便なことが多くなると思います。今の町の現状で良いと考える。
根岸上	40～49歳	長く住んでいると、その土地や自治体の特色に慣れている為、合併すると混乱や戸惑いが生じると思います。
根岸上	40～49歳	合併は、合理的ではないと思います。歴史や文化を大切にすべきです。
根岸上	40～49歳	効果を得ることが出来る様になるなら、考えるべき。

地区	年齢	意見
根岸上	50～59歳	メリット・デメリットを町民の目線で説明して欲しい。
根岸上	50～59歳	合併により、福祉やサービスが良くなるなら、良いと思う。もっとスリム可して、人件費などの削減になり、町民の負担（税金など）が軽減されるなら良いと思う。
根岸上	50～59歳	今、子どもの数が少なく、将来は仕方がないかもしれませんが、合併の相手にもよると思う。プラスになればいいが、マイナスでは困ります。
根岸上	60～69歳	1市5町（南足柄、大井、松田、山北、開成、中井）での協同事業、課題への克服。
根岸上	60～69歳	合併しても何のメリットも無い。
根岸上	60～69歳	合併には、メリット・デメリット2点あり、経費など無駄のない行政でなければ、意味がありません。そこが問題です。
根岸上	60～69歳	合併する事よっての行政サービスの低下、或いは用立てするのに管轄事業所が遠くなる様では困る。
根岸上	70歳以上	現時点では、市町村合併について勉強していないので、意見はありません。これからは、関心を持って問題点を把握するよう努力します。
根岸下	16～19歳	合併しないで欲しい。
根岸下	20～29歳	経費削減の為、合併を進めるべき。住民税などの住民の負担を減らす事を優先して欲しい。
根岸下	30～39歳	「今のままで良い」という事は決してないと思う。大井町だけで存続したとしても、今の時代限界がある。早期に合併を進め、効率性を高め、多様な地域行政へのニーズに応えるべきであると思う。
根岸下	30～39歳	難しいことは分からないのですが、別々の市町村が補い合い、活性化しながら町づくりが進んでいけるならば、合併も素晴らしいことだと思います。それぞれの町の特産や施設や自然を生かして、そこに町民一人ひとりの心を繋いでいく努力をしていくことが、大事なことだと思います。合併には賛成です。
根岸下	40～49歳	合併によるメリット・デメリットが、よく分からない。メリットの説明ばかりで、デメリットの説明がない。
根岸下	40～49歳	合併する事で、どう変わるかが知りたい。
根岸下	40～49歳	人口も増えず、企業も無くなっていくようであれば、財政的にも合併は検討すべきであると思う。
根岸下	40～49歳	合併により、税金の無駄遣いが減ることは、非常に良いことだと思う。特に、議員に対する給料など、削減する必要あり。
根岸下	50～59歳	それぞれの良い所を吸収できれば良い。
根岸下	50～59歳	合併により、どのようなメリット・デメリットがあるのかを検討し、その結果を町民に知らせて欲しい。
根岸下	50～59歳	サービスの低下など、デメリットが多いので、合併には反対です。
根岸下	60～69歳	他県に行った時に、知名度が低過ぎる。だから、小田原と言うと直ぐ通る。町政より市政の方が良いと思います。
根岸下	60～69歳	合併への情報を開示し、合併を行う時には、町民の意向を問う住民投票を行うべきである。
根岸下	60～69歳	基本的に合併を急ぐべき。内容は行政機関を一母体として、首長、議員などを統合し、行政機関を出来る限り統合し、合理化を進める。これなら町名などは今後も残るので、住民の反対はほとんどなくなるのでは？
根岸下	60～69歳	大井町の主体性を持ち、事務事業は自信を持ち、貫く勇気が必要だ。
根岸下	60～69歳	単町での町運営が、将来的に健全運営が可能なのか？又、合併により現市中心となり他が疎外化しないか？
根岸下	70歳以上	合併しない方がいい。
根岸下	70歳以上	勝手ながら現在の大井町以上の利益を考える。

地区	年齢	意見
根岸下	70歳以上	合併は、時代の流れと思いますが、金の無い大井町は嫌われると思います。
根岸下	70歳以上	もっと具体的になってきて、考えたい。
根岸下	70歳以上	近隣市町の情報交換を密にし、近い将来の合併に備えて、町が孤立しない様に取り組んで欲しい。
根岸下	70歳以上	赤字財政の町村との合併は、福祉その他でマイナスである。合併しない方が良い。
市場	16～19歳	大井町は、今のままの大井町であって欲しいです。
市場	20～29歳	町によって、力を入れている部分が違うので、合併しないで欲しい。大井町は素晴らしいと思います。
市場	20～29歳	合併はしない方が良い。それよりも、新しく事業が入ってきやすい環境を整え、事業向けにアピールした方が良いと思う。
市場	20～29歳	それぞれの市や町には、それぞれの魅力があるので、1つにしてしまうのはいかがなものかと思います。箱根や湯河原などは温泉もあり、全国的にも知られているので、その名前は大切にしたい方がよいのではないのでしょうか？
市場	20～29歳	保育園が大井町は無さ過ぎるから、合併って形じゃなくても、他の町とか市の保育園に入れるような形をとって欲しい。
市場	20～29歳	町として、まとまりがあるし、他の市町村に比べて美しい（ゴミなど）と思うので、経済的に厳しい訳でなければ、大井町のままであって欲しい。
市場	30～39歳	合併によるメリットの方が多いのなら、しても良いと思う。
市場	30～39歳	大井町内だけで、郵便局は1つ。病院は無しで、松田や小田原に頼る感じ。
市場	30～39歳	合併によって何が良くて悪いのか、便利、不利などを具体的に表示してくれないと、どう考えたら良いのかが分かりません。
市場	30～39歳	2市8町が1つになるのは反対。3つ程度に分けられるならば検討すべし。
市場	30～39歳	合併のメリット・デメリットが分かりません。第一生命が移ることで、大きく変わってくるとは思いますが、どうなのでしょう。
市場	30～39歳	直接的な住民に対するメリット・デメリットが分からない。事務負担軽減等の間接的影響しかないのであれば、合併すべきでない。
市場	40～49歳	威張っている市町に食いものにされてしまうのである。
市場	40～49歳	合併は避けられないと思いますが、メリット・デメリットを広く知らせる必要があると思います。
市場	40～49歳	互いにメリットがあれば検討すべきもの。
市場	40～49歳	それぞれの特色は活かしていくべき。今もそれぞれの工夫があるので、必要な分野だけ協力するのが良いと思う（全て合併するより）。
市場	50～59歳	財政難になる前に合併をした方が、町にとって有利になると思う。
市場	50～59歳	絶対に合併が良いと言う事でなく、町ごとに合った事業、生活をし、近隣の町と必要があれば助け合えば良いと思う。
市場	60～69歳	合併すると役所への届けなどが、面倒になる。
市場	60～69歳	無駄な経費を削減、人件費の削減、災害に強い自治体にしてもらいたい。
市場	60～69歳	先ず最初に、合併したならどの様な利点、欠点があるか、具体的に示して欲しい。財政が苦しい所との合併は、良く調査し、判断した方が良いと思います。
市場	60～69歳	合併は大きくなり過ぎて、大変だと思えます。
市場	60～69歳	合併し、共同で事業できる事はすれば、合理的。
市場	60～69歳	議員が多過ぎると、金額が高過ぎる為、ぜひ合併してもらいたい。
市場	60～69歳	合併に伴い公共施設、開発などの偏りが生じ、利便性を失う地域も発生するので反対。
市場	60～69歳	メリット・デメリットがあるので、よく分からない。住民が安心して住める大井町にして欲しい。
市場	60～69歳	慎重に。

地区	年齢	意見
市場	60～69歳	合併はせず、まずは共同事業の実施。
市場	60～69歳	まず、大井町には町会議員が多過ぎるので、議員の数を減らすには、合併が一番早いと思う。何故、こんなに多数必要なのか？町政に対しての不満は、長い間それだけです。合併がなくても、早急に減らして下さい。その費用を、もっと町民の文化活動、スポーツ等、公共施設使用料を値下げして下さい。
市場	60～69歳	詳しい事は分かりません。簡単に言える事は、議員が（各町村）少なくなり、人件費は浮く。
市場	60～69歳	大井町、或いは県西地域として、合併により目指す姿がよく分からない。先ずは、あるべき（目指す）方向を明確にして進めて欲しい。
市場	60～69歳	今の状態では、合併を判断する情報が不足していて、何とも言えない。
市場	60～69歳	合併する事によって、小さい所に目が届かなかつたり、事務的業務が不便になる様な気がして心配。市の中心に、力が重点に置かれるようで心配。
市場	60～69歳	良いと思います。小さい町でいるより、大きい市になった方が良いと思います。
市場	60～69歳	政治、経済は苦手だが、合併するとなると主だった役場関係が遠くなるのが不便（車なし、年々としをとる）。
市場	70歳以上	早い方が良い。
市場	70歳以上	合併については、そのメリット・デメリットが必ず生ずるので、よく精査して決定したいと思います。
市場	70歳以上	将来的には、2市8町の合併が一番望ましいと思っております。私の生きている間に実現して欲しいです（ちなみに72才の女性です）。
坊村	20～29歳	市町村合併して発展（開発）する事は良いと思うが、今現在の国の社会的な事を考えると、望ましくない。合併ではなく、共同で統制できる事は、郡や近隣市町村という規模で進めて行って欲しい。特に、ゴミや子育て、教育など。
坊村	20～29歳	議員の数が少なくなり、そのぶん自分達に良い事があるのなら、合併した方が良いと考えている。
坊村	20～29歳	合併によって無駄な経費が削減できると思う。
坊村	40～49歳	第一生命が無くなり、先が不安！すべての市町村が安心して生活できる様にして欲しい。
坊村	40～49歳	現在の大井町の行政規模が、行政を行なううえで、適当な規模であるかどうかの検討をすべきではないか。現在の約1万人ちょっとの人口と行政区域、歳入歳出の規模を考えた時、もう少し大きい方が良いのではないか。
坊村	50～59歳	それぞれの市町村の方針が、長い年月の間に、たくさんあるだろうし、それを統一する事は不可能な事だと思う。協力し合えば良い。
坊村	50～59歳	あらゆる経費が節約され、福祉に税金を使って欲しい。
坊村	50～59歳	日本全体の経済が低迷しているので、町費、議員の数等、合併して削減し、未来のある人達が安心して暮せる町にして欲しい。
坊村	50～59歳	工場、企業が無い為に、町民の税金が増えると思うので、合併を進めた方が良いと思う。
坊村	50～59歳	合併によるプラス面とかマイナス面とかを、誰でも分かる様にして欲しい。前に資料があったように思うけど、皆が関心が持てるように…。
坊村	60～69歳	大井町の行政サービスに満足している。他の市町村より地方税が高くなっても、小さな町で充分。
坊村	60～69歳	あまり大きくなり、細かいサービスが無くなると困ります。特に、老後の細かいケアサービスなど。
坊村	60～69歳	暫くは今のままで良いと思う。
坊村	70歳以上	将来的には合併があるかと存じますが、各市町の比較検討を行い、バランスの取れた合併を考えて下さい。
馬場	20～29歳	税金等の負担が減少するのであれば、合併に賛成です。

地区	年齢	意見
馬場	30～39歳	何でもかんでも合併しなくてもと思う。
馬場	30～39歳	小さい自治体ならではの、極め細かい町政が良いと思うので、無理に合併しなくても良いと思う。
馬場	30～39歳	歳入、歳出のバランスが厳しければ、合併も仕方がないと思う。大井町の経営状態が心配。
馬場	30～39歳	第一生命の課題はあるが、財政的には他の町の方が厳しいところが多いので、慎重さが必要。
馬場	40～49歳	市町村合併は、特にしなくても良いと思う。
馬場	40～49歳	大井町が経営破たんする様な経済の状態だったり、合併した方が合理的で、更により良いサービスが受けられそうならば、合併は1日も早く検討すべきだと思う。
馬場	40～49歳	市町村合併、反対!!
馬場	40～49歳	中央省庁の役人に騙されている。地方分権が、もっと進んでからが良い。
馬場	50～59歳	基本的に反対。職場に相模市と合併した自治体の住民が、たくさんいるが、肯定的評価は無く、デメリットの説明の根拠に理があると思える。合併前は、バラ色の説明をするが、現実になると全く違う事態になる事が多いと思う。
馬場	50～59歳	合併することにより、町が発展することを望む。
馬場	60～69歳	地域分権時代、合併しないと生き残れない。
馬場	60～69歳	合併に伴い、町民税が大きく変わるなど、他の町村と地域ができれば、先に知りたい。
馬場	60～69歳	住みやすい町づくりの為の検討
馬場	60～69歳	合併されると中心が小田原市内になり、大井地域がなにかと不便になるのではないか？
馬場	60～69歳	行政、会議の簡素化、効率化。 民間委託。 議員定数削減。 議員報酬の日給制。
馬場	70歳以上	構想が大きいので、一言では言い表せないが、各市町の考え方の相違やメリット・デメリットは、多々あると思う。推進するには、公平性を柱に共生を図り、他市の実績を参考に執り行い、時間を掛けて、悔いのない計画をお願いしたい。
馬場	70歳以上	合併では、個々のサービスが行き届かないと思います。
馬場	70歳以上	大きな市になって大井町にも新しい風が入って、人々の考え方も近代化されるのではないかと。また合併することにより合理化ができ、議員定数や職員数も削減できて財政に良い。
宮地	20～29歳	“大井町”という名が、他の市町村と合併したら無くなるので反対です。
宮地	30～39歳	合併後、生活やサービスが、どの様に変化するのかが不安。
宮地	30～39歳	生活が良くなるなら、合併してもよい。
宮地	30～39歳	私は「市」から大井町へ10数年前に来ましたが、市役所の事務的な対応に比べ、大井町の役場の方々の対応がすごく丁寧で優しく嬉しく感じました。「市」のように大きくしてしまっ、薄いサービスになるのは反対です。
宮地	30～39歳	第一生命の撤退などで人口が減り、1人辺りの税金負担が、とても大変になってくるのではないかと、もの凄く心配なので、合併すべきだと思う。
宮地	40～49歳	行政上の問題等は色々ありますが、大井町は大井町としてあって欲しい。
宮地	40～49歳	大井町は幸い土地があるので、調整区域を撤廃して、人口を増加し、町の税収を増す。また、人が増えれば、商業も栄えるので、商業誘致も積極的に行う。更に人が増え、町全体としてお金が落ちて町は潤う。そうすれば、合併しなくて良い。町が自立できる。できなければ、小田原と合併を望む。
宮地	40～49歳	大井町は大井町であって欲しいと思いますが、よく分かりません。

地区	年齢	意見
宮地	50～59歳	公共事業、都市開発、足並み揃えられる。
宮地	50～59歳	利便性の向上や町民税の減税に繋がるなら、合併を進めたら良いと思う。
宮地	50～59歳	合併で果たして住民本位になるのか。合併に自己的に利益になる者がいるなら、合併せず今のまま少しずつ改善していった方が良い。
宮地	60～69歳	特に小田原市との合併を望む。
宮地	60～69歳	合併は、最初から2市8町ではなく、1市4町でもいいのではないかと、合併する時は、大井町はどのような町になるのかとか、メリット・デメリットを具体的に考えてから実施して欲しい。できれば、このままの町で頑張りたい。
宮地	60～69歳	2市8町の合併によるデメリットの方が多いと思う。公立高校の均等や各市町の負債の住民負担など、行政財政は一時的に良くなるかも分からないが、各市町が今まで取り組んで来た(又は努力してきたことが)、大井町は無駄になる様な気がする。
宮地	60～69歳	行政体制は拡大ではなく、地域住民が住み良い町になるなら賛成!!(サービス向上。税の低減など)
宮地	60～69歳	市町村合併により、今まで以上に住民サービス(介護、福祉、医療など)が向上するなら、合併も賛成。
宮地	60～69歳	何年後かに第一生命も無くなり、財政が苦しくなるのは目に見えています。その負担が町民にまわってくるのでは?合併して、良い点が不透明で、まだ分かりません。
宮地	60～69歳	負債の多い市町村の負担を負いそう。
宮地	60～69歳	合併に伴い、あまり負担の無い様に。
宮地	70歳以上	市、町を合併した時、1+1=2以上になるメリットが多い様なら、合併望む。開発地、財政、観光、環境、活力(1つでは駄目だが、2つ集まれば、ある力が増大する)といった様になると良いのですが。
宮地	70歳以上	1市5町。
宮地	70歳以上	第一生命本社撤退に伴い、この地域の将来展望にたて、合併を検討する必要があると思う(財政力と利便性の確保)。
宮地	70歳以上	メリット・デメリットを見極め、町民の合意を聞くこと(何のための合併か)。
宮地	70歳以上	大きくなれば下々まで目が届かなくなる。
金手	16～19歳	合併はして欲しくありません。
金手	16～19歳	是非、進めて欲しい。
金手	16～19歳	今のままでいい!!!
金手	20～29歳	合併をしても良い方向に進むとは思えない。
金手	20～29歳	小田原市に、莫大な借金があると耳にしたが、合併によって他地域の借金を担う事になるなら反対。
金手	20～29歳	町民にとって損がなければ、しても構わないと思う程度。
金手	20～29歳	必要ないと思います。
金手	20～29歳	合併したところで、具体的に今の生活に変化が起こる気がしません。
金手	20～29歳	合併すると町の名が消えてしまうことがあるので、あまり良い感じはしません。
金手	20～29歳	住みやすくなるのであれば良いと思う。
金手	20～29歳	大井町の財政等、詳しい事は把握していませんが、単純に「大井町」が無くなってしまふ事は寂しい。
金手	30～39歳	大井町は、まだまだ高齢者の方々も多く住まわれていますが、だいぶ若年層も増えて来ていると思います。保守的な考えばかりではなく、これからの将来を見据えた広い視野での考え方を望みます。合併も1つの考え方ですが、できれば大井町は大井町らしい何かを、見出し素敵な町になることを願います。
金手	30～39歳	大井町が一番発展もなく、つまらなく、開成町に住みたかったと思う程、住みづらいから、早く小田原とかと合併して欲しい。

地区	年齢	意見
金手	30～39歳	財源の問題などもあるでしょうが、なるべくなら大井町としてやっていってもらいたい。
金手	30～39歳	国や他県の動向に惑わされるべきではない。今くらいの規模が、住民にサービスが、ちょうど良く行き渡っているのが良い。町長の給料が下がり過ぎて、誰も成り手が居なくなった時に考えるくらいが良い。
金手	30～39歳	合併のメリット・デメリットを、はっきりさせて町民に問うて欲しい。
金手	30～39歳	足柄市とかいいと思う。
金手	30～39歳	税を含めて、町民にとってプラスになる点が多ければ、合併した方が良い。
金手	40～49歳	町としての対策 実行が出来ないのなら、活性化のため合併すべきである。
金手	40～49歳	合併についてのメリット・デメリットを分かりやすく説明して欲しい。
金手	40～49歳	町内に中学校が1つしかなく、選択の余地がない。自由に他地域へ行くのは無理か？松田中なら10分、湘光なら40分である。早期に合併を進めて頂きたい。
金手	40～49歳	過去の歴史にとらわれず、検討して、必要であれば合併すべき。
金手	40～49歳	合併すると生活面等で、どのような感じになるのかが、まだ見えてこない。
金手	40～49歳	地域によって、様々な課題があり、合併ではなく、町や市ごとの解決改善が時間的にも労力、意志の統一としてもスムーズに進められると思う。又、必要な事業には、積極的に近隣の市町との協力は行うべき。
金手	40～49歳	後悔の無いよう、住民の意見を聞き入れ、慎重に検討を進める必要があると思います。
金手	40～49歳	小さい町だからこそ、成り立っている事業もあるので（例として、子どもキャンプや子どもスキー、文化祭り、町民体育大会など）。合併して大きな市となると、目の行き届かない点、実施できない催し物も出てくると思います。ただし、経済的に自立できないのであれば合併も仕方ないのでは？
金手	50～59歳	2市8町の中には、莫大な借金のある所が含まれていると聞きました。合併により、その莫大な借金を公平に負担する様になると、予想されますので、合併には大、大、大反対です。とある合併をした市の方に聞いた所では、合併しなかった方が良かったと言っている人が多数いるようです。他の既に合併済みの所の人々の意見などを、是非、聞いてみて下さい。
金手	50～59歳	合併については、メリット・デメリットが、どの様に出てくるのか、具体的に町の方で説明がなければ、今のところ個人的には分かりませんので、具体的に文章で、又は説明会で知らせて、それからでないと言えないと現時点では何とも言えません。
金手	50～59歳	中井町は「秦野」に隣接。8町に入れるべきではない。
金手	50～59歳	弱い町に今まで以上に負担が掛かるだけ。
金手	50～59歳	どちらもメリット・デメリットがある。合併はしない方が良い。「足柄上郡」が気に入っている。近隣の市町と連携が取れていれば良いとも思う。
金手	50～59歳	各市町の特徴を活かしていく事が、大事だと思っています。
金手	60～69歳	縦、横の平衡を取りつつ、組織化することは良いと思う。
金手	60～69歳	人口増加が見込めないとすれば、合併せざるを得ないでしょう（サービスの低下をしない様に）。
金手	60～69歳	合併による議員の人数、役場の人数 e t c、経費の中で人件費が大...。とにかく、人件費が少なくなると思う。
金手	60～69歳	これからの地方自治は、小規模の自治体は活力を維持するのが大変だろうと思いますので、合併は避けて通れないと考えます。しかし、旧各町の持ち味が活かされる様な合併のあり方が、検討されれば良いなと考えています。
金手	60～69歳	各市町の財政力、経常収支比率等などから、合併ありきではなく、むしろ各自自治体が、徹底した行財政改革を図り、自立を目指して、広域行政（必要に応じ）で、連携、協力していく施策を選ぶ道もあるのではないかと。先進事例の功罪をよく見ると...

地区	年齢	意見
金手	60～69歳	経済が低迷しているので、大井町だけでは大変になると思います。合併により、議員数や役員の人員削減が出来るのでは？
金手	60～69歳	「目的」「狙い」を明確にすべき、全てはそこから。ただ、財政的な問題をクリアする為だけならば、住民サービスは間違いなく低下する。たぶん各市町村で、狙い、思いが違おうと思う。その点を徹底的に議論しなければ失敗する。まずは、本音の「目的」を合意する事から。
金手	60～69歳	必要ない。
金手	60～69歳	今後の人口縮小化に備えて、市町村合併に向かって進めて行かなければいけない。人口は縮小してきて、税収が減少しても、役所間の業務処理内容が比例して減少する訳ではないので、合併する事によって役所の業務処理の効率化を計り、統廃合を考えていく事を、早い時期から計画して行く事が、一番先に行われなければならない事項だと思えます。
金手	60～69歳	私は合併は賛成である。理由は、各市町は今後税収難に陥り、事業費の捻出が困難になると予想される為。
金手	60～69歳	合併する事により、町村が中央から置き去りにされる傾向がある。その辺が検討の課題である。
金手	70歳以上	財源の問題、現在バランスが取れていないと思う。
金手	70歳以上	合併する事によって、人口も増加し、予算も増え、活性化になる。
金手	70歳以上	子どもが東京の大学で、足柄上郡だと言うと、熊が出るの？という様な笑い話があったといえます。合併して市の規模にした方が、将来ある子ども達にとってはいいのかな？…。難しい事は分かりませんが…。
金手	70歳以上	市町村合併なく、今のままで良い。
金手	70歳以上	町の規模・人口、地域など歴史も異なるので、合併と言っても一概に論ずる訳にはいかない。
金手	70歳以上	合併でスケールメリットを得るべきではあるが、無理に合併しないで、スケールメリットがあるものから共同事業化し(効率があるものから実施)段々と合併すべきである。
金手	70歳以上	合併は2市8町が一体になる事が望ましい。
上大井	16～19歳	合併して欲しくありません。合併する事による利点は、あまり分からないのですが、「町」という響きが好きで、大井町に愛着がわいているので。
上大井	16～19歳	合併する事により、合理的なまちづくりができ、活性化すると考えます。
上大井	16～19歳	今のままで良いです。
上大井	20～29歳	少子高齢化が進んでるので、小さな範囲で、老人を看ていてくれるのは難しいから、合併して協力し合った方が良い。
上大井	20～29歳	市町村合併を早期にし、スケールメリットにおけるコスト削減、サービス向上に努めて欲しい。
上大井	20～29歳	今のままで良い。
上大井	20～29歳	早く合併して、税金の使用目的を住民重視にして欲しい。
上大井	20～29歳	合併反対。町民への公平性を考えると、合併は不便になる。
上大井	20～29歳	事務の効率化、柵からの脱却などの為に、合併を進めるべきだと思います。地域の繋がりとバランスを取ることが必要だと思います。
上大井	20～29歳	合併して大井町の名が無くなるのは嫌。このくらいの大きさが丁度良い。
上大井	20～29歳	住民が住みやすい町なら、特に合併については問題ないと思います。
上大井	20～29歳	名前が変わるのが嫌です。
上大井	20～29歳	しなくていいと思う。
上大井	20～29歳	協議の進捗状況を、分かりやすく説明して欲しい。
上大井	30～39歳	他の市、町と合併しても、メリットが無いように思えるので、合併はしなくて良いと思う。

地区	年齢	意見
上大井	30～39歳	賛成。
上大井	30～39歳	大手企業の移転もあり、税金の確保や福祉の充実の為にも、合併は賛成です。大井町の小さいなりの良さは残して欲しい。
上大井	30～39歳	組織が大きくなると下に目が行かなくなりがちで、上の上司だけで話し合われて、物事が決められてしまいそうなので、下からもっと話し合っ物事を決めていった方が良く。市町村合併するならば、お互いに良い所を引き出す政治をして欲しい。
上大井	30～39歳	合併をしてしまうと、2市8町それぞれの良い所や、守ってきた所などが消えていくような気がします。
上大井	30～39歳	第一生命が無くなると、税金が上がりそう。松田、開成、中井町辺りとの合併が望ましい。
上大井	30～39歳	合併が、全ての市町村にプラスでなければ、ならないと思う。例えば、財政の苦しい町が合併して苦しくなったが、他の市町村は、特に変わらなかった...ではいけないと思う。それぞれの市町村が、少しずつ“ここが良くなった”“あそこが良かった”と答えが明確に出なければ、合併の意味はないと思う。
上大井	30～39歳	勉強不足の為、市町村合併のメリット・デメリットが分かりません。
上大井	30～39歳	合併によるメリットとデメリットを検証し、町民にも情報を流して欲しいと思います。町民の生活に、悪い影響があるようでは、合併も無意味かと...
上大井	30～39歳	いずれは合併しないと、財政的に厳しくなると思う。
上大井	30～39歳	合併した方が、色々な施設をつくる上で、財源上、有効活用できると思います。
上大井	30～39歳	合併した事によるメリットが分からない。住所変更などが面倒。
上大井	30～39歳	人件費削減は望ましいが、サービス低下は避けて欲しい。
上大井	30～39歳	他の良い所など、取り入れる事も良いのでは。
上大井	30～39歳	合併ありきでなく、長所、短所を分析して、有益な結論を出して欲しい（特に将来の子ども達にとっての利益）。
上大井	30～39歳	市町村合併の異議は、住民の皆さんの行政サービスを、より充実した仕組みに変える事にあると思いますので、メリット・デメリットを検討して進めて下さい。早期化。
上大井	40～49歳	IT化により、人件費削減が可能なら合併すべき！県内でも大井町の知名度は低い。住んでいるだけで。
上大井	40～49歳	実家が近年、合併しました。交通（道路）整備が整ってきましたが、何か不自然さを感じます。
上大井	40～49歳	私達が何を言おうと、将来、合併するとは思いますが、大井町が大井町ではなくなってしまいそうで、凄く寂しい気持ちになります。
上大井	40～49歳	将来的にやるという事なら、なるべく早く実施した方が良く。
上大井	40～49歳	大井町が生きていける、各市町の良い所を、それぞれ活かせる市町との合併で、弱い個所を補ったら、進めた方が良く。
上大井	40～49歳	大井町は、何を思って合併しないのか!?が、分からない。自力で、この先、町民を守り続けて行けるとでも、思い上がっているのか!?第一生命にのみ！頼り続けた...パラサイト町だ。何の特産も無く、ただただ田畑のある、もの凄く臭い！においの漂う田舎町という事を、分かった方が良く。大井町で生まれ育った子どもは、大人になって、他市では生きていけない様子。もっと広い視野で、先を考えて合併すべき！言うておくが、“ひょうたん”が、大井町の名産とは、他の市の人々は誰も知らないし、だから何？という感じだ。
上大井	40～49歳	小田原市の子ども達への育成活動が羨ましいので、是非、小田原市民になりたいです。
上大井	40～49歳	今の上大井町は、子育てに大変良いので、他の市町村と合併して、今の環境が変わってしまうのは嫌なので、合併しないで欲しい。

地区	年齢	意見
上大井	40～49歳	将来、子どもの人口が減少、老人が増えると、テレビ、報道で申してます。節約する所はして（例えば公務員の人数）サービス向上をするには、合併も1つの手ではないかと思ってます。
上大井	40～49歳	広域で一体感が強まると思われるので、合併については賛成しています。
上大井	40～49歳	不便にならない事。
上大井	40～49歳	法的手段の合併では、何の意見もないと考える。形だけになってしまうから。
上大井	40～49歳	無駄な事務作業が無くなると思う。 有効な税活用になってもらえれば良い。
上大井	40～49歳	もっと検討すべき。
上大井	50～59歳	合併のメリット・デメリットを、はっきりさせ、町民へのサービス低下があつては、ならないと思う。
上大井	50～59歳	近隣に限る（2町、又は3町）。
上大井	50～59歳	大井町だけでは力不足な事でも、合併により解決する問題があるとすれば、それは進めるべきだが、大きくなって見失うものもある。まとまりが無くなったり、治安が悪くなったり、不安も数多い。
上大井	50～59歳	小田原市と合併した方が良い。
上大井	50～59歳	近隣の市町と協力し、財源を少しでもスリム可した方が良い。
上大井	50～59歳	合併ではなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施した方がよい、という意見に近いが、合併のメリット・デメリットを検討し、これからの時代に適応した自治体行政の枠組みを考えるべき。
上大井	50～59歳	合併をしなくても良いと思います。
上大井	50～59歳	合併することにより、人が働ける場所が増えるのであれば良いが、土地開発などが進み、田舎らしさが損なわれ、人の住みにくい環境になってしまうのは問題があると思う。
上大井	50～59歳	合併せず、第一生命跡地に新たな企業を誘致すれば良い。
上大井	50～59歳	現在の地区ごとの取り組みが町単位になってしまうのではないかと大雑把な区切りでの取り組みは、あまり良くないと思う。
上大井	50～59歳	中心地優先を絶対的に防ぐ為の制度化を前提とした、合併であれば賛成。 現行行政区域の適正予算配分。 町民の行政監査の制度化。
上大井	60～69歳	合併による「住民サービスの低下」を検討課題として頂きたい。低下するようだったら、合併には反対。
上大井	60～69歳	行政経費が削減されるのではないかと考えます。各地域の事業内容や税金や保険税などが平準化される。
上大井	60～69歳	問 13 の 2 の通り（合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうが良い）。
上大井	60～69歳	小田原市と大井町の境の上大井に住んでいます。避難場所についても、小田原の方が近かったりと不便を感じます。勤務先が（定年まで）小田原だったので、小田原の情報が親しみやすく、まだ大井町の行事などに慣れません。
上大井	60～69歳	税金が安くなるのなら、合併賛成です。
上大井	60～69歳	合併したら、何が良くなるのかわかりません。
上大井	60～69歳	合併して議員を減らすべきである。議会が開かれている時だけ、給料を払う。
上大井	60～69歳	合併すべし。
上大井	60～69歳	人口の減少と税収の減（全国的）に合わせ、国の道州制と並らんで、合併する時代は必然的でしょう！
上大井	60～69歳	市町村業務の統一。経費のスリム可。事業の全体最適化。
上大井	60～69歳	市町村合併での大井町としてのメリット・デメリットのはっきりした事が、町民が理解できていますか？

地区	年齢	意見
上大井	60～69歳	県西地区は、高度医療が遅れている。合併により、救命救急病院などが利用しやすくなる。
上大井	60～69歳	相互利益。
上大井	60～69歳	お金（予算）の問題が、常に第一にくるはず。その為の感情的な対立は最も悲しいこと。
上大井	60～69歳	今まで長いこと小田原に住んでいましたが、大井町に越してから税金や健康保険など大分高くなり、驚いています。将来合併により税金など少しでも軽減されればと思っております。
上大井	60～69歳	将来の財政、高齢化社会への対応。行政の効率効果（無駄排除）アップ、（多少の不便が発生してもサービス確保含む）。
上大井	60～69歳	合併は反対である。
上大井	60～69歳	静かな町、元気がない町、意力のない町、活動的でない何の発展もない町、役場の職員が多い町、若い力で活気のある町にして欲しい。
上大井	70歳以上	町民の生活が安定するなら進めるべき、政略、杖力なし、住民本意へ!!
上大井	70歳以上	住民重視。
上大井	70歳以上	合併して、町会議員の数が減る事には賛成です。
上大井	70歳以上	将来的には合併した方が良いと思うが、各市町の相違が多々あり、財政状況など他の職員にひけをとらない我が町の職員の育成等々…。
上大井	70歳以上	現在の大井町は、町政が良くいっている。合併することによる負の環境の発生を避けるべきだと思う。「問 13 “ 2 合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい ” と関連」
上大井	70歳以上	色々な面でも良いと思う。経済的にも。ものを考える折、広く大きく考える様になると思う。
上大井	70歳以上	単独で町の行政が万能なよう、まず第一に努めるべきです。それが不可能だから合併するというのでは、合併後に未来は無いでしょう。
上大井	70歳以上	市町村合併は知らない。
上大井	70歳以上	合併により、平等性が無くならない事を願う。
上大井	70歳以上	行政運営、自地自治を進めるには、一定の規模が必要。住民の自覚と行政の自助努力が町の発展に繋がる。
上大井	70歳以上	各市町は、いろいろ条件があると思われませんが、中途半端な合併でなく、将来に向かって十分な検討が必要だと思われま。
上大井	70歳以上	行政の合理化、無駄の排除。
西大井	16～19歳	現実的なこと（お金など）の為に、合併するのではなく、住民の方の為に、本当に必要ならすべきだと思います。
西大井	20～29歳	市町村が合併される事で、生じるメリット・デメリット等を、例でもいいので挙げて頂けると、考えやすいかと思う。
西大井	30～39歳	大井町に一企業が無いので、市と合併して、大きなショッピングモールなどをつくると良いと思う（大井町）に。小田原は、ロビンソン、ヨーカドーがあって発展している為。
西大井	30～39歳	行政サービスの合理化を進めるべき。
西大井	30～39歳	生き残る為には仕方がないと思う。
西大井	30～39歳	合併は、大井町の色が無くなってしまっているので、あまり好ましくない。
西大井	30～39歳	合併を進めた方が良いと思う。議員の人数が多過ぎる。病院施設などの料金が、近隣の市町村によって異なるのを統一して欲しい為。
西大井	30～39歳	合併になると、町民の意見も色々あると思います。将来的という事であれば、皆が納得するように検討すべきだと思います。
西大井	30～39歳	長年に亘る行政運営の綻びを、合併によって解消しようという意図のもとに、参画する市町の姿勢は正さねばならない。財政不全に陥るなか、好景気時の組織形態を維持しようとする南足柄市など。

地区	年齢	意見
西大井	30～39歳	不要。自分の生まれ育った町が消えるのは、受け入れられないと思う。
西大井	30～39歳	2市8町だけでなく、縮小や拡大などで検討すべき。
西大井	30～39歳	町民、市民生活にメリットがあれば良いが、事業費、税金が高くなるなら良いとは思わない。
西大井	30～39歳	税金や公共料金の助成金の差があるのはおかしい。
西大井	30～39歳	合併した時に、大井町にとっては利点は何ですか？反対に良くない点は何ですか？それが私には全く分かりません。なので、合併した方がいいのかも分かりません。「広報おい」などで、合併したらどうなるのか、今のままで合併しなかったらどうなるのかを、是非教えて下さい。
西大井	30～39歳	合併をした方が、より良いまちづくりが出来るのかもしれないが、このままで合併はせずに、大井町と言う所を発展させて欲しい。
西大井	40～49歳	合併によるメリット・デメリットが分からない。希望としては、今のままの方が良い。
西大井	40～49歳	今のままですと大井町は生活がしにくいと思います。
西大井	40～49歳	将来的に合併も必要と思うが、行政面以外で、もっと他町と協力した方がいいのでは？
西大井	40～49歳	私には想像もつかないくらい大変な問題が沢山あると思いますが、合併には賛成です。苦しい市町村は、少しでもゆとりのある市町村が助けてあげて、皆で平等であるまちづくりが良いと思います。
西大井	50～59歳	十分な検討が必要だと思う。
西大井	50～59歳	合併すると大井町がなくなる。
西大井	50～59歳	各議員が多過ぎ。行政を一本化。
西大井	50～59歳	できるだけ小さな単位の方が、自分の町という意識となる。大きな範囲の方が効果があり、効率的と言うなら、事業ごとに事務組合（消防、ゴミ処理のように）をつくって、処理した方が良い。
西大井	50～59歳	経済、教育、文化など、県西レベルでの交流は既に行われているので、より合理的、機能的に実施されるためにも合併は良いと思われる。
西大井	50～59歳	公務員の削減、文化施設の拡充、住民サービスの提供等、ある程度の人口を擁したエリアを考えた場合、合併の方向が良いと思われる。
西大井	50～59歳	2市8町は多過ぎると思います。5町位で合併が良いと思います。
西大井	60～69歳	南足柄市と上郡5町で、どうですか。
西大井	60～69歳	観光地にして栄えて欲しい。税金の問題も。
西大井	60～69歳	無駄を無くす為、合併に賛成する。
西大井	60～69歳	合併した場合、した住民が不便にならないよう、極め細やかな行政を望みます。
西大井	60～69歳	経済的にも、厳しい面もあるが、大井町だけで頑張っ、今のままで良いと思う。
西大井	60～69歳	2市8町の首長の考え方を統一するのは、大変な事であると思われ、もう少し（何年先か分からないが）急ぐ必要はないと思われる。
西大井	60～69歳	予算関係に余裕があれば、合併など考えませんが、税金が芳しくない場合は、合併しなくてはやって行けなくなるのではないですか？
西大井	60～69歳	足柄上郡5町、南足柄市との合併を希望する。
西大井	60～69歳	小田原市を主軸にし、検討を進めるべきである。
西大井	60～69歳	合併によって、町民サービスが十分にされないような気がする。今の町民同士の交流や関わり、町行政の手が届いている良さを大切にしたい。市に以前住んでいたので町の良さを感じています。
西大井	60～69歳	大きな市や町になると、何をすることも不便ではないかと思う。
西大井	60～69歳	税金も段々厳しくなり、将来的には合併も仕方ない事かなとも思われる。
西大井	70歳以上	市町村合併により、諸々の団体ひとつになる事。

地区	年齢	意見
西大井	70歳以上	大井町には、大きな財源となる要素が少なくなっている。将来は、町単独での地域繁栄は難しくなる。住民の人口増加を促進して、小粒ながら手堅い税収をはかるも一策。いずれにしても、大きな器の中で、経費を節減し、他市町村との共存をはかる事、最善と思われます。
西大井	70歳以上	早期に合併を進めた方が良い。
西大井	70歳以上	合併よりかなりの経費が削減できると思う。合併により、極め細かな行政は期待できない。
西大井	70歳以上	しっかりと将来を見据える事が必要。2市8町、同時にとられる事なく、合意した所から合併したら良い。この場合、1市が基になる(小田原、又は南足柄市にプラス参加する町)。
西大井	70歳以上	間もなく第一生命保険会社が相互台より退去。1部移転し、縮小となります。その後の税収減により、大井町も財政難になることは間違いありません。将来(近いうちに)合併が必要と思われます。
湘光園	20~29歳	合併は前向きに検討した方が良い。
湘光園	20~29歳	財政難でなければ不要。
湘光園	30~39歳	政治の貪欲。無策。文化の消失。
湘光園	30~39歳	町民に利益があるならやって欲しい。
湘光園	40~49歳	将来も安定した財源を確保できる見通しが立たないのであれば、早めに合併検討を進めた方が良い。
湘光園	40~49歳	ただ合併するのではなく、町民にとってメリットのある合併を望みます。
湘光園	50~59歳	促進した方が良い。交通網の整備、特にバス便増便で、車の利用を抑え、人の移動の利便性を高めて欲しい。高齢化が進む中で、大井町単独では、やがて人口減となれば、更に不便な生活環境に陥り、若い人達の大井離れに繋がるのでは...。バス便を増やす、幹線道路の拡幅も課題。大井インターチェンジから、小田原への車の流れを良くして、企業誘致に取り組む必要あり。大井は人情と自然はあるが、利便性が悪い。
篠窪	16~19歳	合併して欲しくない!!
篠窪	50~59歳	合併5~10年は、各所でストレスが生じるが、新たな行政システムを構築しなければ(公務員改革を含む)行財政は成り立ちません。
篠窪	60~69歳	合併により、大きな行政単位になることで、効率性が重視される余り、小地域毎の問題点に対する取り組みが、疎かになる恐れがあるので、拙速的に合併する事には反対である。
篠窪	60~69歳	欠点 行政が遠方に出来ると不便になる。
篠窪	70歳以上	このままで良い。
篠窪	70歳以上	小さい方が良い。
篠窪	70歳以上	今の西大井町のままで良い。
篠窪	70歳以上	目的が不明確であり、反対。住民の福利向上に繋がるかどうか、分からない。
柳	40~49歳	小田原を中心に、合併が行なわれると思うが、その場合、大井町は行政サービスの低下などがあると思うので、慎重に行なうべきである。
柳	50~59歳	合併ありきではなく、町民全体(特に山間部)のメリット・デメリットを考えて欲しい。
柳	50~59歳	過疎化が進む。
柳	70歳以上	合併は考えられない。
高尾	30~39歳	合併には反対です。
高尾	40~49歳	合併する方が良いかは、分からないが、大井町には企業、会社が無くて、町の財政が心配です。第一生命が無くなってしまうと、税金が高くなってしまおうのでは?
高尾	60~69歳	今より多少サービスが落ちててもやっていけるなら、合併しない方が良い。

地区	年齢	意見
赤田	50～59歳	サービスが低下しなければ賛成。
赤田	50～59歳	あまり意味はない(合併は)。
赤田	50～59歳	合併の目的が、ただ「人口の数を多くする事」にしか感じない。例えば、新松田の駅は大井町民が多く利用しているにも関わらず、長年何の変化もない。隣接する町同士、共同事業として発展して欲しい。
赤田	60～69歳	合併は進めた方が良かったと思うが、その場合、山間地は今よりも取り残されがちなのが問題だと思う。
赤田	70歳以上	2市8町の合併は、大変な事と思います。広域過ぎるのではないかな。
上山田	40～49歳	合併して、生活水準を揃える事もある程度は必要でしょうが、その町、市の特性を活かして、全体として共存していく方が良いのでは。山北は水源として、松田は交通の中心地区として、開成、小田原、南足柄は産業地として、大井、中井、箱根、真鶴、湯河原は地域を守る、風景、水源として。
上山田	40～49歳	全国の前例においても、合併して良かったという例が、あまり見えてこないし、プラスはあまり無いと思われる。大井町独自で、伸ばして行って欲しい。
上山田	50～59歳	今現在は必要性は無いが、長い目で見ると、将来的には合併された方が良いと思う。
上山田	50～59歳	財政難なので、将来は考えるべきである。
上山田	50～59歳	合併すると、隅々までサービスが疎かになるという意見もある。欠点も、いろいろ出して欲しい。
上山田	60～69歳	市町村合併の異議は、住民の皆さんの行政サービスを、より充実した仕組みに変える事にあると思いますので、メリット・デメリットを検討して進めて下さい。
上山田	70歳以上	合併したが故に、市中央部との地域間格差が拡大し、医療や交通などの行政サービスの低下が急速に進み、住民の多数が不満を持っていると聞かされる。住民の意見を聴取され、議会などで、よく検討され、より良いまちづくりに専念されたい。
中屋敷	20～29歳	あまりメリットを感じない。
中屋敷	20～29歳	ふるさと、地元の名前が無くなるのは反対。
中屋敷	40～49歳	皆の為に、少しでも良くなればいい事だと思います。
中屋敷	60～69歳	市町村合併については、少子高齢化社会の到来、人口の減少などが考えられるが、現在60歳の私ですので、合併によって、住民サービスが現状より悪くなるのではないかと思います。
中屋敷	70歳以上	今のままで良いです。合併はすべきでない。
下山田	20～29歳	合併して、皆が住み良い町だか市になれば、それでいいと思う。
下山田	30～39歳	大井町役場の従業員が多いと感じる。合併後、減らしてもらいたい。
下山田	30～39歳	合併は利点もあるが、その市町村ごとのオリジナリティも大切にすべきだと思う。
下山田	30～39歳	大井町は、医療費(子どもの)支払い期間が短いと思います。合併して大きな都市になり、手当関係がもっと充実していくのであれば、是非進めて頂きたいです。
下山田	50～59歳	合併によるスケールメリットで大規模事業も考えられるが、住民への細やかな面でサービス低下になるのではないかな(出張所となり、本庁に行かなければ用が足せない、遠くなるetc)。地域格差が大きくなるのではないかな。
下山田	50～59歳	合併した市によるデメリットが、絶対あってはならない!議員削減した市による天下りの発生が起こる。
下山田	60～69歳	合併が、いかにも最良のように言われ、どこもかしこにも風潮。本当に良いのか疑問です。聞きなれない市町名、歴史を刻んだ市町村名を失いどうか。また、合併することによって、本当に良いこと尽くめか。負の面はないのか、考えさせられます。

地区	年齢	意見
下山田	60～69歳	地域格差が生じない合併であって欲しい。
下山田	60～69歳	メリット・デメリットを明確にし、住民投票による最終決定が望ましいと考えます。
下山田	70歳以上	合併しない方が良い。
下山田	70歳以上	地方分権を進める事から、現在の町では行き詰ってしまう。将来の道州制の移行の上、中核都市としての機能を持たせる為。
不明	30～39歳	子どもや若い人達が住みやすく。新しい風を入れるべきだと思う。合併によって古いしきたりを無くして、住みやすくして欲しい。
不明	40～49歳	合併をして町の財政、町民の生活が豊かになるのであれば良いです。今までの各イベントを大切にしながら、大きな町(市)になる。

大井町が住みにくい理由（問 25 - 1）

地区	年齢	意見
吉原	50～59歳	松田に出るのにバスの本数があまりない。交通の便が悪い。
吉原	60～69歳	他の市町村から比べてみて、行事が多すぎ税金は高い。
吉原	60～69歳	高齢社会になっているにもかかわらず、福祉施設が少ない為、これからの事を考えると、とても不安。休耕地が、役場付近でも見られるので転用し、これらの施設をつくってもらえないか。
新宿	20～29歳	子どもができて引っ越してきたが、ベビーカーで散歩に行くと、歩道が狭くて歩きづらいので、仕方なく道路を歩いているが、ドライバーにとっても迷惑だと思ふ。駅も電車の本数が少ないので、車中心になってしまって、環境面で疑問に思ふ。駅周辺は、ガード下は車の擦れ違いが出来ないし、線路を跨ぐのも行きにくい。
新宿	30～39歳	住環境は申し分ないほど良いのですが、公共交通機関があまりに不便。自家用車が無ければ生活できないので、交通弱者には辛いです。町が極力お金をかけず、バス、電車利用をもっと積極的に利用喚起したり、町職員にもバス通勤を促して頂きたいと考えます。
新宿	30～39歳	以前は小田原に住んでいました...その時と比べると自治会費や神社の...費などお金がかかるので、子育て中の我が家は大変。子どもが外で遊べるようになって、広い公園は全然無い...小田原秦野に出て行く事が多い。自然が多いのに何か出来る事はないのか？
新宿	30～39歳	電車の本数が少ない。バスも本数が少ない。
新宿	40～49歳	生活道路が狭い。東名インターが近い要因なのか、空き巣、車上荒らしが多い感じが強い。夜間の周囲が暗い。
新宿	40～49歳	公共交通が弱いので、シラフの時は良いが、飲んだ時に動きが取れない。
新宿	60～69歳	交通は不便。鉄道本数不足。バス、鉄道とほぼ同時刻。
新宿	60～69歳	町内で売る魚に新しさを感じない。電車の本数を増やして欲しい。
新宿	60～69歳	住民税が高い。
新宿	70歳以上	御殿場線の電車の本数が少ない為、いつでも利用する気持ちになれない。
河原	20～29歳	税金が高い。町が何をしたいのかが分からない。無駄な土地が多い。夜が暗い。電車が不便。
河原	20～29歳	道路が狭く危険である。救急車や消防自動車が入って来れないほど道が狭く、緊急事態時に死亡者が出るかもしれない。
河原	30～39歳	生活全般には、住みやすいのですが、歩道が無い所が多く、あってもバス停が置いてあって通れなかったり、いきなり狭くなったりして、自転車の子も達が危険。道に色を塗ったりして、歩く所と車の走る所を、何となくでも色分けすると良いと思う。
河原	30～39歳	自治会関連の集まりが多過ぎる。アパートであっても、広報係をやらせるのはどうかと思う（引越し等でいなくなる可能性が高いのに）、回覧板がやたら多い。もっと効率的にやって欲しい。
河原	30～39歳	大きなスーパーが無い。公園が無い。車が無いと、とても不便。田舎と言われる割に緑が少なく、安心して散歩できる様な道も無い。最近空き巣など犯罪も目立つので、パトロールの強化など期待して頂きたいところです。
河原	30～39歳	防犯灯が少なく、夜道が怖いです。最近引っ越したので、まわり道も狭くミラーも無く、いつか事故をしそうな気がします。
河原	30～39歳	遊具のある公園が無いので、小田原の大きな公園(上府中かわんぱくランド等)に車で行くようです。通学路も横断歩道が無い所が多く、見通しも悪い。
河原	40～49歳	横浜出身ですが、古くからのしきたりを重視した、男尊女卑のお祭り(正月の)等、驚く事ばかりです。子どもを遊ばせる公園、雨の日に遊べる施設などが少なく、医療費の補填も小学生には無いので、子どもを抱える家庭には、厳しい所だと感じています。

地区	年齢	意見
河原	50～59歳	10年以上住むと慣れてしまう。初めは住みにくかった。何故かと言うと、どこで何をしている人なのか、根掘り葉掘り聞かれました。プライバシーと隣人との距離のはかり方が難しかった。
河原	50～59歳	環境問題で、直火禁止(条例で決まっている)に関わらず、注意したら、恨まれるという思いをしている(1回のみで、数十年恨まれている)。
河原	60～69歳	買い物の不便と公園が無い為、集う場所が無い(大型店舗)。
河原	60～69歳	今はマイカーですが、年齢が上がると乗らなくなり、電車・バスを利用する事になりますので、交通の便利差をもう少し検討して頂きたいと思います。
河原	70歳以上	町全体が閉鎖的です。地域ごとにボスの人がいる。座る場所まで決まっています。
河原	70歳以上	引っ越して来て10年以上になるが、他と話づらい。空き巣、引ったくり、車上荒らしが多い。
河原	70歳以上	人の悪口を言う人が多く、グループによるイジメ。排他的。
根岸上	20～29歳	車が無いと、どこにも行けない。公園へ行くにも車が必要なので、徒歩で行ける公園があるといいと思います。
根岸上	70歳以上	交通機関。
根岸上	70歳以上	高齢者なので医者に通う事が多く、バスの本数が少なく困ってます。車無く、バス、ハイヤーしかありません。一番心配です。
根岸上	70歳以上	民主的な生活環境の中に、生活するという様な(生活=日常生活が出来ない形態の中での)生活状態だ...。古来地元の人の特権が、幅を持っている地区地域の現状です。旧体以前として(30～40年の昔の生活環境で)他所から来た新人が、希望をもって大井町に移住してきたが、生涯日を見ずに終りの現状に、今尚ガッカリしている。住みにくい町としか言うまい。
根岸上	70歳以上	富士山が眺望され、借景の素晴らしさに心打たれ、急坂にも拘わらず土地を購入した。ところが、この環境は生活にはとんでもないマイナスとなり、急坂で道幅も狭い為、車の擦れ違いが不可能で、誠に不便である。高齢に伴い、緊急救急車を呼んだとしても、途中でUターンが出来ない事から、急患を乗せての急坂のバックは、それなりに運転技術が必要と思う。この土地は土地崩壊の危険地域とその後指定されたような防災の面からと、第一生命の撤去した跡は、土地の安全管理をどこが担当していくのか。住み良い大井町のスローガンを信じ、「まほろば」的表現で宣伝されていたこの地には、一向に行政の手が入らず、もう30年近くにもなってしまった。僅か4軒の集落等々が故に、等閑視されているのか。行政として、この地の改修に真剣に取り組んでもらいたい。こんな事を記述したとしても、結局は何ひとつ具体的処置は講じられないのではないかと、危惧してしまう自分を悲しく思う。
根岸下	20～29歳	大きな駅が無い。相模金子駅では不便。税負担の割に、還元されていると実感できていない。
根岸下	40～49歳	幹線道路から一歩なかに入ると、歩道すら無い狭い道ばかり、子ども達の安全を考えたら、直ぐにでも道路整備が必要!!大井小近くの線路下の狭いトンネルを広げて、歩道をつくらないのは何故?あんな狭いトンネルを、車と子どもと一緒に通らなきゃいけない?消防団はあっても、町内に消防署も必要だと思いますが?
根岸下	50～59歳	冠婚葬祭が派手。近所付き合いの難しさ(話の分からない人が多い)。何十年も前の事を言い押し付ける。反対すると引っ越すのかと言われる。
根岸下	60～69歳	町とは言え、古い体制、常識の中での生活は非常に難しい部分があります。
根岸下	60～69歳	鉄道やバスが少なく、交通が不便。
市場	20～29歳	電車やバスがあまり充実していない(もっと本数を増やして!)。保育園が無さ過ぎる。
市場	30～39歳	交通は、主に車じゃないと移動ができない。迷惑駐車が多過ぎる。歩道が狭い。

地区	年齢	意見
市場	30～39歳	子どもの遊び場が少ない為、家の周りや道路で遊ばれてうるさい。暗くなっても野球やサッカーをしているので、車や家にボールをぶつけられる。道路に飛び出すこともあるので、事故が心配。家にいる時は注意するが、他の人たちは見て見ぬふり、親の無責任さも問題。
市場	30～39歳	買い物をするのに、遠出をしないと揃わないので。近所の子ども(小学生)が朝8時より集まっては、かなりの大声で遊び、困ってます。早過ぎます。小学校での指導はないのですか。
市場	30～39歳	近隣住民に問題あり。夜間のパトロールをするべき。具体的には、20才前後男子が、夜中2時30分まで大声で騒ぐ(家の前で)。1回や2回ではありません。
市場	50～59歳	公共の交通機関の便が悪い。大井町に転入してきて10年以上経過したが、この町の住民になって良かったと思った事が、あまりない。
市場	60～69歳	人間関係。住宅環境。食べ物の流通(値段が高く、品物が悪い)。
坊村	20～29歳	バス、電車等、公共交通機関が不便。タクシーも無いし、夜は危ない。物価が高い。地域のより合的なのものが面倒。草刈とかゴミ拾いや役員とか。自治会の徴収。ゴミの収集が少な過ぎる。
坊村	20～29歳	町としては、国道もあり賑わいがある様に見えるが、一步奥に入ると高齢化、少子化、環境問題があり、また自治区単位での事が統一されてなく、近所の人に聞いてもはっきりした答えが分からず...また、道が狭くて信号が多く、交通に不便と感じる。
坊村	20～29歳	子どもが遊ぶ所が少なく、子どもがすくすく育つ町ではない。住む町を、もう少し考えれば良かった。
坊村	30～39歳	交通が不便。国道255の渋滞に、御殿場線の数の少なさ、車上荒らしも多く、暴走族が毎日走る。治安が悪い。
坊村	60～69歳	公共鉄道の少なさ等。
坊村	60～69歳	ガソリン代をはじめ、物価が高い。
馬場	20～29歳	いろんな店が少なく、すぐ混む。バスの本数が少ない。町民税が高い。
馬場	30～39歳	御殿場線やバスの本数が少ないので、車を運転できない人には、買い物や通院といった日常生活が辛いです。子ども会への参加が強制されているので、習い事の大会等と重なった場合に断りづらい思いをします。
馬場	50～59歳	交通の便が少ない。御殿場線の本数、バスが少ない。
馬場	70歳以上	国道255線で50m入った所ですので少しうるさいし、それに会社が在り、朝早いのと、もう1つは夜遅く音を出してまして、話し合っ、この頃は良くなり、所長とコミュニケーションを取る様にしています。朝はAM6:30過ぎよりPM10:30過ぎは音を出さないと。
宮地	30～39歳	子ども達の遊び場がない。公園が少な過ぎる。湘光園の公園もどうなるのか?
宮地	30～39歳	横浜や都心部に比べ物価が高い。税金が高いと思う。
宮地	40～49歳	交通機関が駄目。特に御殿場線、不便。大型ショッピングモールが無い。
宮地	50～59歳	自動車の路上駐車が多い。自家用車が2、3台あっても駐車場スペースが1台分の家がある。見直して欲しい。
宮地	50～59歳	御殿場線が不便である。それとバスを利用するにも不便である。それぞれもっと本数を増やす運動をして欲しい。
宮地	60～69歳	税負担が多い。
宮地	60～69歳	個人主義、わがままな人間が目立つようになった。
宮地	60～69歳	車の免許が無く、電車に乗るが、昼前後の本数が少なく不便である。
金手	16～19歳	御殿場線の本数が無いから困っている。利用する人が多いので、もっと増やして欲しいです。踏切の遮断機が降りている時間が長過ぎるから。

地区	年齢	意見
金手	20～29歳	12～13年前からの自然破壊が目立つ!!田んぼのあぜ道もコンクリート化され、生物もいなくなりました。大井町の良い所は、自然の美しさだと思うので、環境整備とうまく両立して欲しい。
金手	20～29歳	自宅が大きな道路に面している為、暴走族がうるさい。低年齢層は良くても、高校生ぐらいの子どもが遊べる所が無いのも原因ではないか？小田原まで行かないと無いし...
金手	20～29歳	公共交通機関が充実してない。バスも少な過ぎるし、電車もあってないようなもの。小田急線まで出る為のバスが、もっとあった方が良い。
金手	30～39歳	基本的に不便だと思います。買い物をするにも、近隣の市町に車を使ってでも出てしまうと、子どもを遊ばせる場所も無く、遠出してでも違う所に出掛けます。結局、大井町で全て済ませる事が出来ないのが実情。医療制度も整っていないし、小さい子どもがいる家庭にも、好意的でないように思います。
金手	30～39歳	こんなアンケート出してる程、上の方が自信が無く、不安。大井高校周りのいい道が、田んぼばかりでもったいない。周りが田んぼなら、あんないい道いらぬよ。
金手	30～39歳	自然に恵まれた土地で好きなのですが、交通の便があまり良くない。利用するような商店が無い。遊ぶ所が無い。
金手	30～39歳	静かで良い所では有るが、買い物等が不便。車が無いと生活に困るかも？
金手	30～39歳	買い物には車が必要で、年をとると心配である。
金手	30～39歳	歩道が少なく、車道も狭いので、子どもと出掛ける時など、危ない時が多々ある。住んで6年近く経ちますが、子どもとお年寄りには住みにくい町だと、いつも思っています。
金手	40～49歳	町の活性化が無い。古い確執があり過ぎて、将来性に欠けている。
金手	40～49歳	他地域と比べ、子どもの医療補助が無い。中学校も1校で人数が多い。そして、荒れている。子どもを送るのに不安が多過ぎる。
金手	40～49歳	公共交通機関が、あまりにも不便である事。
金手	40～49歳	税金が高い。福祉の体勢が、よく分からない。
金手	50～59歳	買い物が不便。車の運転をしない人にとっては辛いです。古くからの地元の方の中に、よそから来た者は入りにくい雰囲気があるとあります。
金手	60～69歳	交通の便が悪い(車のない人、高齢者)。
金手	60～69歳	近隣の騒音。
金手	60～69歳	日用品を、まとめて販売している大型店が無い事が、一番住みづらいです(車で他の町へ行かなければならない)。高齢になってきたら、この町で過ごせるのかと考えてしまう(病院等も含め)。
金手	60～69歳	金手という所は大井町の外れなので、スーパー、学校、役場、公民館、図書館、体育館等々が遠くて、利用が億劫になってしまう。特にスーパーは、もっと年を取っても歩いて行かれる距離に欲しい。
金手	70歳以上	バスに時間が掛かり過ぎ、歩く人には大変です。
金手	70歳以上	ゴミ集荷場所が遠くて、自動車を持って行かなくてはならない。大井町に住む時に調べるべきだった。最初に知っていれば大井町には住まなかった。隣の人も同じ事を言っている。
金手	70歳以上	生活環境としては、まあまあであるが、最近ヘリコプターや航空機の騒音が気になる。一般住民に関係のあるヘリや航空機なのか？規制があるのか。公共の仕事だけなのか、具体的な改善を望む。
上大井	16～19歳	交通機関がとても不便。大きなショッピングセンターなどが無い為、他の市に行くしかない。娯楽をする所が何も無い。田舎って感じ。
上大井	20～29歳	御殿場線が、1時間に1本しか走っていない為。
上大井	20～29歳	税金が高い。

地区	年齢	意見
上大井	20～29歳	公共交通が不便。鉄道の本数が少ない。バスの本数は少なくとも良いが、鉄道と同じ時間に走っている為、意味が無い。鉄道が走らない時間を、バスが補う形で運行すると良い。
上大井	20～29歳	飲み会に行くと交通が無く帰れない。電車の時間がバラバラで待つ事が多い。
上大井	20～29歳	御殿場線の上りの終電が早い。
上大井	20～29歳	電車の本数が少ない。
上大井	20～29歳	町民の声を聞く良いリーダーがいらないのが残念です。利便性の良い町に、もっと潤いや、ゆとりがあってもいいと思います。
上大井	20～29歳	道路交通の便は、非常に良いと思います。ですが、地域面での存在価値が、非常に低すぎると思われます。都心へ遊びに行った時(イベント等)住んでいる所を言う機会があったのですが、いまいち分かってもらえなかったのが現実です。もっとアピールをして、大井町を分かってもらえる様にして頂けると幸いです。仕事も、都内にしたい時に不便さを感じました(色々な面で...)
上大井	20～29歳	生活が不便。コンビニ、スーパー、ドラッグストアが少ない。
上大井	30～39歳	交通機関が無く、車が無いと生活できない。子どもが、のびのびと遊べる公園や広場が近くに無い。自治会活動や祭りが多過ぎて、身体的、精神的、時間的負担が大き過ぎる。
上大井	30～39歳	国道 255 線以外の道路がとにかく狭い。歩道が確保出来ない事、子どもの遊べる場所(公園、広場)が近くに全く無いこと等、遊び盛りの子どもがいる家庭には、本当に住みにくい。子どもにも「何でこんな所に住んでいるの?」と言われた事もある。また、昔から住んでいる人が、新しく住む人にとっても冷たく、我が家が家を建てて引っ越して来た時、自治会に入らなければゴミは捨てるな、庭に埋めろと言われ、その割にはどの組からもいっばいだと断られ、たらい回しにされた。最初がこんな状況だったので、とてもイメージが悪い。
上大井	30～39歳	電車の本数を増やして欲しいです。交通手段が悪くて困っています。
上大井	30～39歳	交通手段の不便さ。特に御殿場線の国府津方面行き電車、9時台が無い事。せめて9時30分なり、1本でもあれば良いのですが。
上大井	30～39歳	御殿場線の本数が少ない。それだけが残念。
上大井	40～49歳	道の狭い所が多々ある。鉄道の本数が少ない。表示の不透明。
上大井	40～49歳	数多く、転勤をして来た者からは、色々な大都市、町、田舎etcを見て生活して来たが、大井町に来て、こんなに時代を勘違いしている町が、この世にあるんだ...と思った。ズーズー、ダラダラのまちづくり、地区の消防団員は、町民から集金した消防協力費で飲み食いしているというだらしなさ。役人はやる気なし。農家は「我が家の食べる」物のみで大きく田畑している...しかも臭い! ドブ臭い町! 小田原の友人が「大井町ってどこ? あ～! あのドブ臭い所が大井町かぁ」と... 荒れた土地が多く荒れている。防犯もx。地主はセコく土地を売らず! 考えられない。
上大井	40～49歳	まだ車を所有しているので、買い物や通院なども苦になりませんが、これから高齢になっていくと交通手段において、住みにくくなっていくのでは...と不安になります。
上大井	40～49歳	保守的。
上大井	50～59歳	公共交通機関の運行時刻、本数等に不満あり。
上大井	60～69歳	地方から来た人を、よそ者と見ている(何代も地元で生活している人)。交通ルールを守らない年配者が多い(車を運転して)。自治会等で前向きな意見を出しても、昔から決まっている事だから、このままで良いと否決されてしまう。
上大井	60～69歳	昔と違い子どもと同居する時代ではないのに、自治会役員の当番が回ってくると、役場からの配り物、ひょうたん祭り、町民大会等、強制的に出なければならないのは、年齢もともかく、手術した体でも出なければいけないのは、本当に辛いです。近所の助け合いなんて綺麗事です。皆さんも色々あっても仕方なく出ているだけです。体の弱い弱者を考えて頂きたいです。

地区	年齢	意見
上大井	60～69歳	交通の不便さ。小田急に行くのに不便。御殿場線の本数が少なくて不便。車の運転が出来ない高齢者の交通手段等々。
上大井	60～69歳	商業施設が少ない。交通の便が悪い(平均1時間に1本の御殿場線の運行は生活していくのに、非常に不便を感じます)。御殿場線駅の周辺の活性に乏しい。
上大井	60～69歳	近隣町村(松田、開成)に比べ、公共料金が高い。上下水道、都市ガスが普及されてない。住民税が高い。役場の人員を半減したら良い。パソコン等、機械化が進んでいるのに、人が多過ぎる。民間はやっている。
上大井	60～69歳	町道が狭い上、角切りも無いので現在生活上、不可欠な自動車の出入りが困難な状況にあり、非常に不自由を強いられている。担当部署に陳述書の提出等しているが、一切の対応もなされず、過大な税負担に対応したサービスがなされていない。生活道路は、最優先課題と位置づけ、取り組み至急に着手して欲しい。
上大井	60～69歳	大井町の事を、まだ把握していない為、今でも買い物、病院など小田原へ行く事が多く、大井町に馴染めない為。
上大井	60～69歳	今は車を運転しているので良いが、運転できない年齢になった時の通院や買い物時の交通手段。バスを利用したいが本数が少ない。
西大井	16～19歳	ちゃんとした店が無い。雑貨や洋服のある、お洒落なお店が欲しい。
西大井	30～39歳	自然があって良いが、買い物が鴨宮等に行く事が多い。本屋も欲しい。大きいショッピングセンターが欲しい。ジャスコやヨーカドーがあっても良いのではないか。
西大井	30～39歳	車が無いと不便な為、バスの本数など検討して欲しい。
西大井	30～39歳	駅まで遠い為、送り迎えが必要。バスの便も悪い。働きながら子育てするのに対してサポートが薄い。小田原のように、病後保育を受けれるような制度や、保育園の預かり時間の延長など、女性が働きながらも子育てが出来るサービスの充実をお願いしたい。宅地の開発により子育て世代が増える事が考えられるので、学童等も希望した人が待つ事なく入れるよう、早めの対応を願いたい。
西大井	30～39歳	車の運転が苦手なのに、車を使わないと生活できない事。近くに公園等、子どもの遊び場が無い事。前に住んでいた市より税金が高いのに、ゴミの収集日が少ない等、公共のサービスが悪い事。
西大井	30～39歳	車の交通量が多い割りに、歩道や信号が少なく、危ない。ゴミの収集場が少ない。昔からの住人の頭が固い。
西大井	30～39歳	生活をする上で便利さが何もない。スーパー、薬局、病院、公園、何から何まで大井町を出なければ何も出来ない。固まらず、色々な所へつくって欲しい。
西大井	40～49歳	店が少ない。自転車での行き帰りが不便。バイクや自転車での騒音が酷い。取り締まりや強化をして欲しい。
西大井	40～49歳	交通機関の不便さ。
西大井	40～49歳	環境は良いが、駅、スーパー、病院他、自宅から遠いので自家用車が無いと不便。
西大井	50～59歳	空き巣が多い為、住みにくい。最近、おまわりさんが1件、1件の家をまわらなくなった。数年前は2年に1回位まわっていた。
西大井	50～59歳	誇れる町ではない。自慢する所が無い。何をやっても中途半端。水仙を植えたら、植えっ放し。介護も中途半端。コスモスも自然消滅。
西大井	60～69歳	交通機関の不便さ(バス、電車の本数が段々減る)。道路の狭さ(歩道まで草木が出て、自転車も通れません)。入院設備のある病院が無い。
湘光園	30～39歳	交通機関が非常に不便。駅からの街灯も少ない、歩道も少なくとても危険。
湘光園	50～59歳	交通の便が悪い。商業施設が少ない。
篠窪	30～39歳	交通手段が自家用車しかなく、バスの本数が少ない。もっと道路を整備し、自転車等でも走れるように、行けるようになると良い。近くに店(コンビニ等)が無く、急に必要なものが出来ても買い物に行くのが大変!!
篠窪	60～69歳	公共交通機関が不便であり、自分で自動車運転が不可能な者にとっては困ることが多い。

地区	年齢	意見
篠窪	60～69歳	農道の路面も修理もなく、土手の土が入り込み、狭くなり走りづらい。特に、バイクなどは溝に入って、走っていても危険を感じる。農耕者以外の車が来て反転地に駐車して、どこかに行ってしまうので、非常に困る。野良猫に餌をやる人がいて、猫が増えて困る（道路に寝そべっている。畑をかき回す）。
篠窪	70歳以上	病院に行くにバス、ハイヤーを使わなくては行けない。
篠窪	70歳以上	交通の便が悪い。バスの本数が少ない。県道の交通量が年々増加し、道路を横断する事が出来にくい。朝夕は特にひどい。日中でも非常に気を遣う。空気の汚れや車の音が気になる。県の予算の関係で中断している県道が、一日も早く出来ることを願っております。
高尾	16～19歳	自然も多く住み良いが、特に相和地区は交通の便が悪く、自家用車の使用が出来ないお年寄りにとっては、不便なのではと感じる。
高尾	70歳以上	自動車の排気ガス規制について、どこの市町も同じようにしてもらいたい。
赤田	50～59歳	相和地区はお店が無く、バスの便も減る一方で、まだ車の運転が出来るとは良いが、運転出来なくなった時の生活に非常に不安がある。
赤田	50～59歳	もう少しゴミの問題を何とかしてほしい。
上山田	50～59歳	交通機関が自家用車に限られ、バス等の便が少ない事。
上山田	70歳以上	路線バスを今少し増便されたい。
中屋敷	60～69歳	大井町でない人間に対して理解が出来ていない。昔からのしきたりに拘り過ぎている。
下山田	60～69歳	地域性の強い所。交通の便が悪い。
相互台	20～29歳	車が無いと住みにくい。都会から引っ越してきたばかりなので、住みにくい。
不明	30～39歳	バスが少なく不便。

まちづくりに関する自由意見

地区	年齢	意見
吉原	30～39歳	広い歩道の整備。 御殿場線を横切る踏切やトンネルの道幅が狭く不便。 ジャスコ、イトーヨーカドーなど、大型店が欲しい。
吉原	40～49歳	大井小プール側の交差点（東側）の2角の家屋（敷地）をセットバックをして、歩道の確保をお願いしたい。大井小、湘光中共に通学路であり、その交差点で一旦車道に降りなければならず、大変危険である。事故が起こってからでは遅い。早急に対処してほしい。 ダイソーの向かい側の空き地(元パチンコ店他)について町としての対応は？
吉原	50～59歳	大井町には商店街と呼ばれる所がなく、買い物は他市に行っている。又観光と言える所もなく、せっかく東名高速大井松田インターや小田急線新松田駅があるので、大井町に人を呼び込むような物があったら、町が活性化するのではないかと。 富士山がきれいに見える景観の良い公園墓地。 農産物販売の大井町道の駅。
吉原	60～69歳	自然環境に恵まれた大井町であるが、税収の落ち込みにより苦しい財政での行政を強いられる事になる。行政が己から税収を増やす努力が必要になる時代である。土偶から、古代のロマンもあるし、素晴らしい景観もある。全ての良い所を工夫して、沢山の山の人々に大井町に遊びに来てくれる努力をすべきである。今こそ活力ある一歩を踏み出さない限り、大井町の将来は無い！今こそ最大の知恵をしばり出して。第一生命の所有ですが、あの桜、あのグラウンドを町が利用して全国から人々を呼びたいですね！
吉原	60～69歳	今後、税収の落ち込みが懸念される中、町ではひょうたん祭り、運動会、菜の花祭り等を実施されると思いますが、どれか1本に絞って実施された方がよいのではないかと思います。 元気な高齢者のため、スポーツ施設（パークゴルフ・ゲートボール）を作り、健康増進に役立てられないか。里山整備には多額の支出をされていますが、山の方へは高齢者は行けません。吉原地区には、多くの水田がありますが、高齢で作り付けできないので休耕しているのを提供いたします。
吉原	70歳以上	公共施設の美化。職員の手で除草、整理等。 町議員が多すぎる。少ない議員で能率よく進める。議員の手当の公開。 福祉タクシー。介護者全員に支給。入院していても他院へ通院診療へ行くこともあるので要望する。
吉原	70歳以上	小田原市からここ大井町に移って35年経った。町役場が新築移転、そして、体育館、道路等次々と立派な大井町になりました。当時の状況と現状では社会、経済的に大変変わりました。町民の生活を第一に考えて下さい。ところで私は大変高齢になり、認知症が進んでまいり、この書類がどうかと考えましたが折角の申し出でもあり一生懸命書きました。御笑読下さい。
吉原	70歳以上	常に無駄を省く事を念頭におく事。
新宿	16～19歳	最近サッカーとかキャッチボールとかをする施設がほとんどないので作ってほしいです。
新宿	20～29歳	乳ガン検診や子宮ガン検診など（若い人の）の機会を増やして欲しい。
新宿	20～29歳	公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい!!
新宿	30～39歳	足柄上地区の中心市町となるような町づくりを進めてほしい。本来地方自治体は地域住民の声を直接聞く事の出来る政府として成立してほしいので、合併を先に見据えていくのではなく、自立することが出来るような方針としてほしい。町職員の若手と町内に住む若手にて、構成する検討会を開いてほしい。この検討会は町長に対し、施策を提案し議会のチェックを受け、町職員、町議会議員に声の届きにくい若者の声を待ちの政策に取り入れてほしいため。

地区	年齢	意見
新宿	30～39歳	フィルムコミッションなどで撮影を誘致したりすれば、もっと地域が盛り上がり、活性化するのでは...と思います。景色の良い所が多いし、のどかな雰囲気も独特なので、活かして下さい。道路が狭くて危険な所が多い（主に路地）ことが気になります。飛び出す車や自転車、小さな子供。道路や周囲に注意を促すような目立つものがあったら...と思います。
新宿	30～39歳	第一生命の縮小後の土地利用、その他について住民に対して説明をしてもらいたい。 開発と新たな橋の開通後の公共交通（コミュニティバス）等の検討をお願いしたい。 老朽化したカーブミラー、街灯の早期交換、JRのガードの改善等。
新宿	30～39歳	相模金子駅の下を通る道路が狭い!!子供も多い地区なので危ない。早急に対応希望。
新宿	30～39歳	公園がもっと増えたら良いなあと思っています。相模金子駅前の公園は小・中学生などいると自転車も多く、子どもが小さいとあまりのびのび遊べないので、外遊びが出来る場所が増えて欲しいと思います。
新宿	30～39歳	サイトのリンク切れが多すぎます。サイトマップの意味がない。前より見た目はキレイになってますが、情報にたどりつけないホームページに何の意味があるんですか。作るならきちんとして下さい。
新宿	30～39歳	犬のふんが多くあり、条例等でどうかしてほしい。 広い公園をつくってほしい（遊具と広い広場が併設されている公園）。
新宿	30～39歳	町の若返りを期待する。抜本的な改革（思い切った）旧体勢からの脱却。 青少年に活力がない。モラルの低下＝保安（安全性）の低下。 防災放送が聞き取りにくい。インフラの整備を。
新宿	30～39歳	電車やバスがもっと便利になると良い。
新宿	40～49歳	少子化が進む中、大きな道路開発は再考要す（開成 国道255計画）。 この様なアンケート結果、集計を開示すると共にどの項目について参考としたのか？等、行政への影響度を知りたい。
新宿	40～49歳	財政の無駄をなくし、住民税の税率を下げたい。その為には、一日も早く市町村合併を考えていてもらいたい。
新宿	40～49歳	社会教育（子供だけでなく大人も含め）モラルと知識の向上。ふれあい教育による温かい人と人との繋がりプログラム。 高齢化する老人の受け入れ体制の拡充（100%受け入れ、孤立させない）。 安心して過ごせる町づくり（道路、歩道、街灯、公園）の整備、点検 要望（所轄行政や国県への）町内改善 優良企業の大井町進出誘致。雇用のある、活気ある町へ。 以上4点の強化を願いたい。 ハード面：ユーティリティー整備（町内環境） ソフト面：安全、安心＝住み良い＝人口増 まずは町で出来る事から着手し、より豊かな大井町にして欲しいと思います。
新宿	40～49歳	子育てや高齢者にやさしい町も大切ですが、本当にお金がかかるのは高校～大学の子を何人も持つ家庭だったりします。そんな人にもやさしい町だとい我想います。
新宿	50～59歳	大井町の花（すいせん）やひょうたんの充実の取り組みをしっかりとしてほしい。
新宿	40～49歳	相互台の再利用。ビル・食堂・体育館・グラウンド・寮・プール・変電所が揃っており、比較的ローコストで高等教育機関（大学、専門学校等）に転換できるのでとは考える。西湘から東静にかけては有力な大学がないため、ここに大学を設ければ学生集めにも有利であろう（町田・横浜～富士宮・清水あたりまで通学域となる）。

地区	年齢	意見
新宿	50～59歳	町の職員、議員、町長は危機感、緊張感を持って日々の行政に取り組んでもらいたい。世の中、社会の変化は役場の中で感じている変化より早く激しい。民間の痛みが感じられる行政であってほしい。
新宿	50～59歳	生まれた時から大井町…。災害もなく、気候も良く、いい所だと思っておりますが、住み良いかと問われると???となってしまいます。長である町長選挙がいつも平穏無事に終わるのもいかなものかと思っています。新風を吹き込んでほしい気もします。
新宿	50～59歳	小さな町だからの良さも沢山ありますが、まとまりすぎ、外部からの受け入れ難さもあります。行政への依存もある面よいと思いますが、民間によるNPO立ち上げや、福祉面での参入がより住民・地域に目を光らせ、よいサービスができると思います。もう少し開かれた町となるかと考えます。よろしくお願いします。
新宿	50～59歳	議会だよりをしっかりと読ませていただいておりますが、同じような内容が(質問も答も)数年続いていたりする。質を高めれば、議員さんの人数を減らしても良いのでは…。是非議員集合で討論会を開き、町をどのようにしたいと考えているか知りたい。 町政懇話会…参加者が少ないから会場を少なくしたのでしょうか。これではますます参加しづらい。本当に意見を聞きたいのなら、各自治会館で開催してほしい。高齢者が夜出掛けやすいように、又課長さんが前にずらっと並ぶのはどうでしょうか?会場作りに工夫してほしい。 大井町の顔(場所、建物、観賞物)がない。すいせん、ひょうたん、菜の花、しょうぶも中途半端に見える。各事業行う前に専門家の意見を聞くなり、検討してほしい(町議員の人件費を減らし、是非こちらに使ってほしい)。 役場内のパートさんの退職は何才ですか?もっと若い50才台を使ってあげて下さい。 新しい事業立ち上げる時、町民一般に公開して、意見の聞けるような場づくりをしてほしい。
新宿	50～59歳	町の色々な行事に参加した時の参加賞に花の種をプレゼントして、町中が花いっぱいになるといいと思います。大井町をきれいな町にしてください。
新宿	60～69歳	町の花“すいせん”が寂しいです。球根を育てて、あちこちに植えてもらったらどうでしょう。 ゴミの出し方がアパートのところが良くないように見えます。管理者に汚いところを見てほしいです。 先日小学生が役場の周りの草むしりをしていました。とても良いことだと思いました。職員や業者の方だけでなく、一般町民にも呼びかけたらと思います。 小さいことばかりですが…。第一生命の撤去後は公園のような公のものになるといいですね。
新宿	60～69歳	噂で聞いた所ですと、山田地区にある町営住宅が新しくなるらしいが、この財政難の時に反対です。新しく大井町の住民になれる方は例え少しでも固定資産税を納める人程度でなくては、町の財政はますます通過していくばかりです。
新宿	60～69歳	ひょうたん池公園化。
新宿	60～69歳	緑化公園の増設、又は整備。
新宿	60～69歳	道路の整備に関しては非常に満足しているが、これ以上の道路をつくる事に反対です。 公共交通機関に力を入れてほしい。
新宿	60～69歳	酒匂川より引いている水は田んぼに引いていると思いますが、環境的に出来たら1年中水を流して下さい。植木や道路によい水です。

地区	年齢	意見
新宿	60～69歳	人と人のつながりが昔に比べ薄くなってきている様に思います。ちょっと寂しいです。緑豊かな自然を大切にして、暖かな人間関係のある生活ができる町、それが私の要望です。挨拶など他の所に比べ良いと思いますが、まだまだかなという感じです。色々考えて良いと思う事は皆がそれぞれ実行していく、それが大切だと思います。
新宿	60～69歳	大井町の「菜の花まつり」について、菜の花のみすばらしいところが目に付きます。「菜の花まつり」というからには、もう少し花に肥料を、元気のある菜の花にしてほしい。
新宿	60～69歳	町民の安全。
新宿	60～69歳	現在の社会経済状況の不透明な昨今において、町民はもちろんですが町の財政等限度はあると思いますが、若い人達が働く場、雇用の安定を考えて「大井町づくり」がほしいと願います。例えば、「役場校舎その他関係」の場で一時的にでも働ける様にし、「生きる」ことへの希望を与えることが必要だと思います。文化祭等の出品について、「サークル」に入っていなければ出品出来ないとのことですが、町民であれば誰でも出品出来る楽しい文化祭にしたいと思います。 町民税、県民税を「年金引き落とし」ではなく、個人の自由にする様呼びかけてほしいですね！
新宿	60～69歳	相模金子駅横のガード下道路の拡張（車線が狭く危険） J A から 255 号線に行く御殿場線ガード下の道路の拡張 秋から冬にかけて道路、横の小路に水がなく、火災が発生した場合の利用ができない。 大井町の保育園が満員とのことで中井町への入園した。大井町保育園は他町の子供を受け入れて満員とのこと。町民優先としてほしい。
新宿	70歳以上	大井町は御殿場線沿線だと言うだけで、若者に人気がない。
河原	16～19歳	できれば緑の多い、安全な町であってほしいです。
河原	16～19歳	県西地区の市町合併は以前から話が上がっているようですが、早めに結果を出してもらいたい。中学校の整備や、青少年の教育支援にもっと力を入れてほしい。公共施設（図書館やスポーツ施設）の整備。
河原	20～29歳	公園などを増やして、もっと子供達の遊び場を確保してほしい。 財政が厳しいのはわかりますが、町民が満足できる福祉を確立してほしい。中央（国）に依存しない政策を考えてほしい。住民税が少し高くても、暮らしやすければ誰も文句言わないと思います。 町民の目で政治を行って下さい。
河原	20～29歳	公園にタバコのゴミや犬・猫のウンチがあって遊べない…。キレイで安心して遊ばせられる公園にしてほしいです。大井町は全体的に街灯が少ないから、夜歩くのが怖い。電車やバスの本数も少ないから、免許を持ってない人や高齢者の人には不便だし、出かけにくいと思います。大井町は全体的に、まだまだダメな地域だと思います。安全で、誰もが“住みやすい”って思える大井町を期待しています。頑張ってください！
河原	20～29歳	町長、町職員の年収が高すぎる。一般住民との格差がありすぎる。町長の退職金を減らすべき。町民税が高すぎる。町民は苦しんでる。
河原	20～29歳	日枝神社の夜間の防犯対策。 町内放送の内容を、町公式ページに随時掲載。 スターレーン、トーヨーボール跡地の有効活用（商業施設など）。 相和地区第一生命、金手地区、わかもと製菓グラウンドの町営化。 ひょうたん祭りにおける魅力的なゲスト招待。 町民体育大会のさらなる告知と参加人数の拡大。 堀内医院付近、農協付近の踏切における車、歩道の確保、整備。

地区	年齢	意見
河原	20～29歳	最後の行政への取り組みのアンケートですが、満足度、必要度、又設問がおおざっぱすぎて答えられません。もう少し具体的な設問でないと、若い人にはとてもわかりづらいと思いました。 ひょうたん祭りも自治会対抗又は有志団体のお祭りになりつつあり、本来の地域住民が楽しめる祭りではなくなっていると思われます。コンテストの廃止や従来の盆踊りの行事では何故いけないのでしょうか。
河原	20～29歳	ゴミ置き場を充実してほしい。遠すぎて毎朝出しに行くのが大変です。
河原	20～29歳	道路整備。
河原	30～39歳	野良猫（飼い猫）の被害に対する対応が悪い。本当に迷惑しているのに、対応してくれない。 不動産の看板や三角コーンが、週末置きっぱなしで、風に飛ばされたり、いたずらで道路の真ん中に置かれたりするので、業者に対して、回収するように伝えて欲しい。通学路の時間帯の通行止めを、警察に取り上げて欲しい。 特に、川原立体北！
河原	30～39歳	毎年年末年始に不満なのですが、役場周りの道は交通量も少なく、人通りも少ないのに何故毎年クリスマス時期から長期に渡ってイルミネーションを飾るのですか？昨今のご時世、エコだとか省エネだとか騒いでいるのに、ムダな町の電気を使用するのはやめて欲しいです。税金のムダ使いではありませんか？誰に何をアピールしたいのですか？国道255号から見える...だけでは特に必要ないと思いますよ。各家庭でイルミネーションを飾ってお祭り気分を味わうのは結構なことだと思いますが、町役場として、そこへ乗っかっていくのは、浮き足立ってただムダに税金を使われているようで非常に毎年腹立たしくなります。それ程町民も見えていないと思いますし、どうしてもやりたいのならクリスマス前後3日程にしてはどうでしょうか。だいたいクリスマスって日本の祭りではないですよね。 広報などで是非このイルミネーションのためのお金、電球等の金額、電気代、それを毎年付け外しするなど支払う電気工事の金額を載せて下さい!! 当然の知る権利ですよ。
河原	30～39歳	問24については解からない項目が多すぎる。全ての項目をちゃんと答えられる人はほぼいないのでは？点数が適当にしか付けられない項目が多いため、アンケートを取った意味が無くなる。本当の意見とならない。
河原	30～39歳	大井町図書館をよく利用しますが、新刊も入ってきているようですが、古い本が多くあまり新鮮味が感じられません。本屋と同じようにとはいかないと思いますが、もう少し新しい本を増やして頂けたらと思います。 町内放送について。防災のため、こまめに放送があるのは有難いのですが、放送している方の声が大きすぎて神経に障る感じがします。十分に聞こえていますので、普通のトーンで話して頂けるともっと良いと思います。
河原	30～39歳	道路が狭く危険、また通りにくい。 保育所が少ない。待機児童や他市町村へまわされることのないよう、保育所の増設、もしくはクラスの数編成を検討して欲しい。 乳がん、子宮がん（集団検診）が、すべて平日に設定されている為、受けたくても受けられない。3日間のうち1日くらいは、土曜日に設定して欲しい。早期発見の為に、多くの方が検診を受けることは、非常に大事なことだと思う。
河原	30～39歳	新しい住宅地に、街灯があまりないので、欲しいと思います。 大井町の名産品（食べ物）があるといいと思います。
河原	30～39歳	他市町村の取り組みを参考に良い所はどんどん真似していったら...と思う。近隣町に比べ、子育て世代、子供が多いのだからその辺りに力を入れてみるべき。公園がなく親子同士触れ合う、知り合う機会がなく、サークルに入るのも勇気がいる。もっと親子同士気軽に友だちになれるような場所があれば...と思う。妊娠、出産、育児の大変さ、大切さを学校でも教えるべきだと思う。

地区	年齢	意見
河原	30～39歳	住みやすい環境作りをよろしくお願いします。
河原	30～39歳	<p>十字路でミラーが見にくい場所が目立つ。</p> <p>小学生の帰り時間、運転は気をつけるのはもちろんですが、あんな下校の仕方だといつか事故が起こる気がする。ボランティアの人たちが道に立っていてくれるのはありがたいと思う。</p> <p>犬の散歩でのマナーの悪さが気になるが(うんち)どうにもできない…。看板を増やしても無意味なのか？</p>
河原	30～39歳	もう少し子供達が遊びやすい安全な町(道、公園等)に力を入れて欲しい。
河原	30～39歳	<p>道路、歩道の整備(利用の少ない所はやらなくてよい)。</p> <p>医療、病院の新設。</p>
河原	30～39歳	私は河原に住んでいます。子供がいて、近くに公園がないので造って欲しいです。河原の交差点から255線へ抜ける細い生活道路を抜け道に使いスピードを出す車が多いので、朝や夕方時間限定でもいいので、通行止め又は一方通行にしていただけると、子供のいる親としては安心できます。御一考ください。
河原	40～49歳	大井町は交通の便、特に公共交通機関の便が悪いことを除けば、住環境は優れていると思う。しかし、町独自の産業や観光資源があるわけでもない為、小田原や横浜・東京のベットタウン化が進み、近年特にその傾向が顕著だと思われる。ベットタウン化することは悪いことではないし、大井町の存在価値がそこにあるならば、その理想形を目指すような町づくりを行えば良いと思うが、古くから大井町に存在する人達と、ここ数年の間に居所を構えるようになった人達との間にギャップがある為になかなか理想形とはならないような気がしてならない。現在のような社会情勢が激しく変化する時代に10年先を見越したまちづくりをするのは難しいと思うが、大井町が持続可能な「まち」として存在して行くためにも、明確な「まち」のコンセプトと住民間のコンセプトに対するコンセンサスが重要だと思います。
河原	40～49歳	男女が全く平等なんて、この先もあり得ないと思う。それより、男女の特性を活かして参画できるものの方が良い。ひょうたん娘も大した人材が集まらないなら止めるとか、ひょうたんボーイを幼稚園生から選ぶとか、イケメンを集めるとかもすれば良いと思う。夜はとて怖くて、女性は歩けない。
河原	40～49歳	大井町の五十年、百年の計として一大公園を、その中に藤とバラを作り付け、多くの観光者が喜ぶ事を是非お願い申し上げます。いろいろと困難である事は充分に知っております。現在ひょうたんも同時に。
河原	40～49歳	トーヨーボール跡地が汚い。整備をしないと町の景観が悪くなる。早急になんとかして欲しい。
河原	40～49歳	<p>ひょうたん娘は必要かなと思う(ムダ)。</p> <p>議員さんの数を減らす。</p> <p>小、中学校にもっとアシスタントティーチャー、介助員を入れるべき。指導力のある教員を町として採用してほしい。中学校の学力がとても低いと思われる。</p>
河原	40～49歳	<p>水道水が以前に比べおいしくなった気がします。おいしい水道水が飲みたいです。</p> <p>松田国府津間と断層がありますが、地震の時にとて心配です。大井町ではどの辺りに断層があり、どれ位の被害が出るか等気になります。</p>
河原	40～49歳	廃墟(トーヨーボール跡地)を何とかしたら良いと思いますが…。
河原	50～59歳	水田、自然の保全を希望します。
河原	50～59歳	これからも住民税が上がるのではと危惧しています。住民の賛同を得るためにも、早い話し合いなど、今の大井町がこんな状態なのか説明すべきでないでしょうか。早い行動を期待しています。

地区	年齢	意見
河原	50～59歳	アンケートの結果はどうなったのか知りたいです。どのような意見があったのか？「総合計画」に反映する事であっても、一応アンケートの集計報告を知りたいと思いました。これまでも「菜の花畑」付近の公園化についてのアンケートにどうなったのか？との感じを受けています。その他のアンケートにも結果報告が簡単で本当に反映されるのかとの思いを感じてしまいます。形式的に行う事であってはいけないと思います。
河原	50～59歳	小さい公園を沢山作るのではなく、みんなが集まれる大きい公園がほしい。
河原	50～59歳	自治会による共同募金の集金はおかしいと思う。
河原	50～59歳	道路整備等で小川を埋めたり塞いだりするが、ヒートアイランド現象の要因ともなり地域の異常気温の原因にもなるため、小川のある町であってほしい。住宅建築においても、宅地の %を緑地とする等、条例で規制して頂きたい、と思います。
河原	50～59歳	気候もおだやかで、とても住みやすい町だと思います。地震が心配です。第一生命の移転により、財政が心配。今後大手の会社は来ないのかなと思います。ボーリング場の跡地は他人の土地ながらとても汚いし、もったいないと思います。他の町のように祭りや温泉、パークゴルフ場などなく派手さはないが、守りなのか創造性がないのか、でも安全にこのスタイルで良いと思います。変にお祭り騒ぎになっていないところが良いですヨ。大井町らしさはおおらかなゆとりかしらネ。
河原	50～59歳	防災無線がよく聞こえません。用水路にふたをして、歩行通路を広くしてほしい。金子駅下ガードを広くしてほしい。車で通る時、いつも困っています。狭すぎます。
河原	50～59歳	サラリーマンのため日ごろの行政に接する機会がなく、回答がピントはずれなものがあるかもしれない。ただ、特に不満足な項目は、日常生活の中での願望が強いかもしれない。(例えば)道路に関して言えば、旧来からある道路上にスーパーを誘致すれば、交通量が増えることは止むを得ないが、人、車、自転車混在で、危険極まりない。せめて歩道を設ける等、配慮が欲しい。以前、大井図書館を利用していたが、学生と子供のための施設で落ち着いて研究ができなかったことを覚えている(2階の会議室はすべて空室だったが)。結局、買い物、知識修得(図書館利用)、医療(病院)は、他の市町村を利用している。
河原	50～59歳	大井町のまちづくりは、行政が主導でなく住民が主体にならなければならない。このようなアンケートは意見を聞くのには非常に良いと思います。残念なのは、住民代表として町のいろいろなことに携わって方々かつ再選のたびに同じ人が多く、問題である。3～4年で新しい人を選ぶべきである。これは重要なことだと思います。
河原	50～59歳	防犯対策をもっと強化してほしい。 暗い道を明るくしてほしい。 田んぼをやっているが、子供達がいたずらをする事が多い。学校や家庭でもっと注意してほしい。 空かんのポイ捨てをする人がいるので、注意してほしい。 みんなが安心して暮せる町づくりをしてほしい。
河原	50～59歳	各地区ごとに小さな子供たちが安心して遊べる公園・広場を確保してもらいたい。
河原	60～69歳	町内のあちこちに、空店舗、不在住宅が増やされているように思う。旧家がなくなり、古い建物が壊され、数件の新築家が建てられる現状は侘しいものだ。地主と不動産屋の取り引きで、景観が虫食いのように変化していく。農地も荒地化が目立つ。どうしたら良いのかわからないが、住民個々の動きではなく、町民全体、全域に渡る計画的な土地利用が可能になればいいと思います。

地区	年齢	意見
河原	60～69歳	もう少し積極的に特徴ある大井町を創成する工夫があってもいいのでは？第一生命の跡地に大井町のシンボルとなる求心力のある何かを考えて欲しい。大学の誘致あるいは建設など...
河原	60～69歳	「ひょうたん娘」は不必要であり何の意味もない。時代錯誤もはなはだしく、税金の無駄遣いであり、我々の税金をそんなものに使ってもらいたくない。この件に関して、各方面から何の批判がないのかと不思議である。 “菜の花まつり”にしても“ひょうたんまつり”にしても“まつり”ばかりが先行してしまい何だかおかしい。まず菜の花が見事に咲いてから行うものであり、もし不出来であったら即やめるべきである。そんな勇断も必要だ。他の町の人に恥ずかしい思いをしている。“ひょうたん”にしてもまず町中にひょうたんの種などを配り栽培を勧め、その中でこそ“まつり”だと思う。
河原	60～69歳	自治会等の活動にてある程度の住民民意の反映はあるものと思いますが、末端の声が届きにくい面もあり、環境整備等も独自のパトロールなどにて拾っていただきたい。
河原	60～69歳	緑の多い街を残してほしいです。今の大井はとても好きです。
河原	60～69歳	大井町には、散歩時（犬の散歩時も）に“ちょっと一休み”の場所がない。要所々に木陰や屋根つきベンチ、欲を言えばテーブル等があると、町民同士が馴染みの関係が築ける場所として活用出来るのではないかと。ゆとり、人とのふれ合いがお年寄りにとっては生きがいにも繋がるのでは・・・。歩道（白線の内側）は狭いのに、垣根からせり出た植木。きれいに手入れされているものもあるが、歩行者の身になって考えて欲しい。行政の定期的な見回りをお願いしたい。トーヨーボール跡地は何とかならないのでしょうか？昼間、建物の方から男女（2：1）が歩いて来るのを見ました。不法投棄も目立つし、環境にも良くないと思います。現在少しずつでも対応されているとしたらよいのですが...
河原	60～69歳	以前のアンケートで毎週土曜夜の暴走バイク騒音対策をお願いしたところ、警察連携で改善されたことに感謝しております。将来の子供の成長を期待する上で、学校教育の質的向上を重視した施策を推進するよう要望しております。教員の指導力向上、学校施設の充実、おちこぼれ生徒対策等。
河原	60～69歳	現在の自然を大切にしてほしいです。
河原	60～69歳	第一生命の跡地はどのようなのでしょうか？金手の踏切より国道255号線までの道路道幅が狭く、店舗が多く、車の往来も激しく、カーブの多い道でも有る。車道と歩道の区別が無く、とても危険だといつも思ってる。
河原	60～69歳	大きな施設を誘致し、税収を上げるべきである。 小さな子供から小学生まで遊べる広い公園を作って欲しい。 大井町職員の給与が日経新聞に全国3位に高いと書いてあった。もっと下げるべきだと思う。
河原	60～69歳	第一生命跡地について、自然いっぱいの公園墓地はいかがでしょうか。大井松田インターが近く、都会の人に便利だと思います（町の事業ではないと思いますが...）。
河原	70歳以上	鉄道（御殿場線）、バスの本数が少な過ぎます。せめて1時間に3本くらい走って欲しいです。鉄道沿線には、高校もあります。小田急も、東海道も走っています。タクシーだけ使えません。
河原	70歳以上	アンケートについて、良い事だと思いますが、残り少ない人生を年金だけで細々暮している者については、町政の事はあまり関心がないというか難しい事は若い人達にお願いした方が良いと思います。
河原	70歳以上	町のひょうたん・菜の花共に地味すぎて面白味がない。ひょうたんコーナー、菜の花コーナー、あじさいコーナー、桜コーナー、紅葉コーナーなどシーズン毎客を呼び込める場所を作ったら...。県西地区として、合併を頭に入れてのまちづくりを考えたらどうでしょうか。

地区	年齢	意見
河原	70 歳以上	現在 20～40 代の若者達の礼儀や挨拶のなさ、自分さえよければ良いという考え方、ボランティア活動もあの人はやりたいからやっているんだ関係ない。この様な考えを持っている親達の子供の躰ゼロです。その子供が親になり、暗い町になる。多少学問の方は衰えても、人間は一人では生きていけない事、共生、人情、感謝の気持ち等は必要である事を教えて欲しい。
河原	70 歳以上	車、自動車、歩行者の安全な道路整備。
河原	70 歳以上	大井町では他の町より足りない物がある。松田町は河津桜、開成町はあじさいとこのように人に自慢出来るような物がない。湘先中学のグラウンド2つ位合わせた位の場所に水仙を植えるとかを検討してほしい。今の水仙は少なすぎる。
河原	70 歳以上	固定資産税が高い。
根岸上	20～29 歳	観光として紹介できるイベントが少ないと思います。東名高速道路があるので、遠くから遊びに来るような施設があるといいと思います。
根岸上	20～29 歳	ゴミの分別の日（特にプラの日）が少なすぎます。毎日ちゃんと分別しているとかなりの量になる為、週1回位の収集は必要だと思います。実際に山北町や、南足柄市では週1回あります。プラゴミはかさばるので、捨てずに溜めておくのも大変です。
根岸上	30～39 歳	もう少し農業支援をして頂きたい!! 町内へ企業参入して頂き、町を活性化して欲しい。
根岸上	30～39 歳	第一生命本社ビルの跡地に公園等を作って欲しい。
根岸上	30～39 歳	町職員の若い人が業務内容を研修して頂きたい。「笑顔」が無い。楽しく、明るく、笑顔でがんばって下さい。
根岸上	30～39 歳	子育てをしながらの仕事に就くことが難しいので、保育園等お施設を増やして欲しいです。
根岸上	30～39 歳	共働きしている家庭にとって、コミュニティはとても重要な場所です。現在 8 時 30 分からの開所では、仕事に間に合いません。保育園等に合わせる 7 時～にしていただけると助かります（別料金発生可）。
根岸上	30～39 歳	何が変わったのか、何を変えようとしているのかがあまり伝わってこない。今のところ、生活している上で何も変わっていない。
根岸上	30～39 歳	子供の通学路ですが歩道が無い、狭い。道路が狭い。東海道線の道路の踏切が特に狭い！道幅が狭い、低い。宅地開発。ケーブルテレビの配線接地。教育委員会への不満。必要な先生方を移動させすぎる。大井小学校の建て替え。
根岸上	30～39 歳	出来るだけ自然を壊さず（河川や水路）環境にやさしい町づくりを目指して欲しい。
根岸上	40～49 歳	コミュニティースクールの時間延長を検討すべきだと思います。働く親にとって町立・私立の保育園は 18:30 や 19:00 まで開園しているのに、コミュニティが 18:00 までとはどうかと... 今後の時代を担う子供に何かあっては...。乱筆乱文で失礼いたします。
根岸上	40～49 歳	第一生命の土地利用について知りたい。 ボーリング場2ヶ所の土地利用について。いつまでそのままの形で置いておくのですか。町として何か出来ないか？ 三球パチンコの黄色は他の色にならないか？ 大井インターがあるのにそれを利用して開成町の様に大手企業を誘致できないのか？ 大井町だけ小さい所に目を向けていないで、広く日本・世界・将来に目を向けて欲しい。そういう時代ですから保守的すぎます。
根岸上	40～49 歳	3人の子どもが大井町で生まれ育っています。周りのお母さんたちとの情報交換で大井町は子育てしやすい町だと感じています。これからもそうあり続けて欲しいです。

地区	年齢	意見
根岸上	40～49歳	パークゴルフ場や総合公園の整備等実現できたら良いと思っています。
根岸上	50～59歳	財源の見直しなどを知りたい。
根岸上	50～59歳	第一生命の撤退に伴い、税収減するが今後の対策は？ 議員、公務員の待遇改善を重視すべきでは!! ひょうたん祭りは、踊りに参加している人達だけで盛り上がってるだけに見受けません。採算が取れているのでしょうか？
根岸上	50～59歳	ゴミの出し方がひどい。前日に出す人が7割以上。もう少し町でゴミ置き場を改善してほしい。当日の朝早く行っても半分以上埋まっている。火をつけられたこともあるのに変わらない。住人のモラルですが、ことが大きくなってからでは困ります。 町からの請求（国民保険、住・県民税等）の計算がわからない。もう少しわかるようにならないものか。税金全般。 役場の窓口の態度が悪い。わからないから聞いているのに、専門の言葉を使い、ますますわからなくなってしまう。自分が逆だったらと思ってほしいです。 放置自転車等を改善して、年何回かで販売してはどうか。もったいないと思います。広報などに載せて、他の市町村でやっている所もあります。
根岸上	50～59歳	国道255沿いのトーヨーボールとスターレーンの跡地を、どうかして欲しいです。お願いします。
根岸上	50～59歳	子供の遊び場が少なく、公園も小さいのでもっと大きい公園が必要だと思います。
根岸上	60～69歳	町長に人徳有り。又人情味の少ない昨今大変に貴重で有る。何か町全体に明るさを感じさせて頂いています、と同時に行政のレスポンスが良いので更なる活躍を希望致します。
根岸上	60～69歳	町の行事に参加したくても遠いので行けない（特に真夏の予防接種診断など）。
根岸上	60～69歳	平和で住み心地のよい大井町がいつまでも続きますように。そんな町であることを願っています。
根岸上	60～69歳	国道255線に接地しているトーヨーボール跡地とスターレーンボウリング跡地は随分と年月を経て廃墟の状態となって久しいです。一向に解決される見通しが無いようですが、他市他町の方からも指摘があります。相手のある事ですので、色々問題が山積みしている事と思いますが、早期解決を望むものであります。アスベスト問題はないのでしょうか？ 国府津～神縄断層は危険指定地域となっておりますが、災害に備えたハザードマップを決め細やかに提示して頂きたい。 先日のおおいひょうたん祭りの準備段階の事だったのですが、町民が一生懸命頑張っているのに職員の方達はふんぞり返って煙草を吸っている。どうも上目線で仕事をしていませんか。公僕たるや意識改革の低下と思わざるを得ません。
根岸上	70歳以上	大井町の町政施行、行政上に又々改善＝町民の参加意見を充分満たす事をして欲しいと思います。又、町政の校内に改善改革が使用の様に思われます。町当局の働きは、日頃の職務生活＝行政ぶりは充分わかります...然し時代が時代です。大勢の方の参加、意見を交換してより良い町づくりをして頂きたいと念願致します。又、町政上、改革をしなければ他町に遅れ取る様な中身の町政である様に思われます。
根岸下	20～29歳	土砂災害対策に力を入れてほしい。 外灯を増やしてほしい。
根岸下	30～39歳	行政サービス（特に教育、福祉）において、あまり革新的な事が感じられない。古い慣習にとらわれている面が多いと思う（他を受け入れない田舎町的なイメージ）。

地区	年齢	意見
根岸下	30～39歳	住民税が高いと思います。
根岸下	30～39歳	少しだけ一言...ひょうたんの町として...もっとひょうたんを使って大井町を外へ宣伝していくのも良いのでは。夏のお祭りや決まった行動などだけでなく、ひょうたんは大井の民芸品としても素晴らしいと思う。お土産物屋さんとして定着して、広めていくことも可能ではないでしょうか...その技など創造性でどんどん作ってはどうか。装飾品にもなるのでは...
根岸下	40～49歳	御殿場線の本線が少なくとても不便。せめて1時間に3本位の間隔で、電車があれば大井町ももっと人が住むと思います。 環境はトーヨーボールの跡地がずっとそのままでは何とかしないとけないと思う。根岸下は大井町の放送が全然聞こえない。電話で聞くと言うのも不便なので、スピーカーの設置を希望します。 今ある第一生命が無くなったら跡地を公園にしてほしい。
根岸下	40～49歳	大井町に人を呼ぶには小田原等の周辺の町に無く、大井町にしか無い物があればいいと思う。例えば県西に1店も無い店が大井町に出店するとか...(レクサスのディーラーは県内で1番西にあるのは平塚なんで、このレクサスが大井町に出来て、小田原に無いとなると、かなりの話題になり人が集まる町になると思う)。
根岸下	40～49歳	家庭菜園でひょうたんを作りたいので、苗を無料で分けてほしい。
根岸下	50～59歳	障害者が住み良い町(障害手当を十分に安定させる事)、 町長、議員、役場の職員の給料の高さの見直し。 若者が正社員で働ける会社を誘致し派遣社員、失業者をなくし、若者(とくに男性)が結婚出来る年収、又女性の地位があまりにも優位になり過ぎるのは少子化にもつながる。男女平等については学校教育にて根本を教えるべきだ。
根岸下	50～59歳	動物保護をボランティアでやっています。小田原市のように、道でひかれた小動物等をゴミとして燃やさず専門の処理施設を作って欲しい。生命を最後まで大切に扱う事は環境や教育に大きな影響があると思います。
根岸下	50～59歳	トーヨーボール廃屋の撤去を急いでほしい。アスベストなどの有害な材料が使われている可能性があり、今後台風などでこれが外に飛び散ることも考えられます。早急に対処してほしいと常々考えています。
根岸下	50～59歳	道路に木があると綺麗ですね。駅のホームに木があるといいです。
根岸下	50～59歳	素晴らしい自然を大切に、何か他とは違う特徴のある町づくりを目指して欲しいと思います。
根岸下	60～69歳	町興しを兼ねた霊園を、将来的展望で考えて頂きたいと思います。
根岸下	60～69歳	国道255線にある、旧ボーリング場跡地を、早急に整備されたい。 御殿場線の本数を増便してもらうよう、働きかける。
根岸下	60～69歳	町長選、町議選のないのは、町の古い体制、活性化に乏しいから。町議員は10～12人位とすべし。
根岸下	60～69歳	まあ住みよいところですが、町営住宅を増設したいです。今は民間の借家にはいますが、高齢になると支払い(家賃)が大変です。空になった町営住宅を探しています。住民課の方へ連絡してみることですね。
根岸下	60～69歳	さがみ信用金庫 - ヤオマサ - クリエイト - 堀内医院 交通混雑の中高齢者の歩行、自転車使用、不安を感じながら歩いているが、歩道の確保をどうにか考慮して欲しい。 大井小学校 - JA農協 - 金子踏切 - ヤオマサ (坂になっているので、左右からの車体が見えづらい。ミラー等の設置でも考慮して欲しい。)
根岸下	70歳以上	人と人との結びつきがない。もっとあったかい町にしてほしい(助け合い!!)。住民に平等にしてほしい。

地区	年齢	意見
根岸下	70歳以上	国道255号線沿いの空き地は環境美化を多大に損なうものであり、町として恥じることであるので早急に対処されたい。
根岸下	70歳以上	合併は好ましくない。大井町の財政規模から言って独自に近くの町との協同開発すべきです。合併によって約70%の町村が福祉その他で悪くなっているのが現状です。それは悪い所の合わせるからです。
市場	16～19歳	大井町、大好きです!!でも大井町にもコンビニの「ローソン」がほしいです。作って下さい。
市場	20～29歳	動物と触れ合える場所がほしい。歩道(通学路)の整備。町の花をもっとアピールしてほしい。
市場	20～29歳	まちづくりに関することではないのですが、子宮ガン検診や乳ガン検診を受けたいのですが集団検診には抵抗があります。かかりつけの病院で検診を受けても検査費用の補助が受けられるようにしてほしいです(前に住んでいた小田原市ではハガキを持参すれば、どの病院でも大丈夫でした)。
市場	20～29歳	元ボーリング場がある所が建物があのままになってるのは怖すぎる。ドンキ・ホーテとかコストコとかショッピング施設とかにしてほしい。保育園がなさすぎる。ものすごく不便。保育園がなくて入れないから、働かなきゃいけないのに働けない。すぐに何とかして下さい。ホントに困る。
市場	20～29歳	犬のフンが道路に放置されていることが多く、迷惑をしている。他の市町村には条例を設けている所があるので、検討してほしい。
市場	20～29歳	自宅からの通勤時に町内で3度(通学時を入れるともっと)変質者に会っているので、安全性を高めてほしい。時間帯は朝の7:00～7:30の間です。他に人が歩いていても、スキがあれば起こってしまっています。私は社会人ですが、小・中学生などが被害に合うと本当にかわいそうなので、なんとかしてほしいです。誰かに言えない子もいると思うので。
市場	30～39歳	トーヨーボール跡地が、景観を損なっていると思います。安全面でも不安があります。
市場	30～39歳	国道255号線沿いにお店が集中していて、他の所に店が少ないので増やしてほしい。
市場	30～39歳	ビニール(プラゴミ)は2週に1度では結局溜めることに不満があり、多くの人が混ぜて捨てています。町報にもありましたが、都会の子、小学校、中学校の移動教室を進めるため、小田原のいこいの森、南足柄の丸太の森の様な場所を根岸山に作ろう!!宿泊施設を作ろう。いこいの村の料金設定は高すぎる。ふとんは自分で!食事もバイキングや飯盒、キャンプスタイルと選べる場所。そう!今はキャンプブーム。
市場	30～39歳	中にも少し書きましたが、大きい公園、プール等がないです。他の市町に足を運ばないといけないので面倒です。ひょうたん池を作る際にせっかくだったのに...と思いました。又、ひょうたん祭りですが、自治会だけでなく他からの参加も多くなりましたよね?大賞を2つにしてみてもどうですか?(自治会と他からとで)町としてのお祭りするには大きい視野で見ないといつまでも“大井町の地元のお祭り”で終わってしまうと思うんです。他から参加して楽しい!又来たいと思えば祭りも大きくなると思います。又審査員も一般から募集し、平等な目で見てもらおうと良いと思いますが...
市場	30～39歳	御殿場線駅の整備。ワンマンカーが増えたので、乗車口付近に人が集中する。JRの都合だろうが、せめて乗車口付近に屋根をつけて欲しい。ホームが狭い上に傘をさしていると車両とぶつかる可能性がある。
市場	30～39歳	歩道が狭い。 迷惑駐車が多過ぎ。 交通ルールを守れない人が多過ぎるので、そこから直さないといけない。

地区	年齢	意見
市場	30～39歳	役場のイルミネーションを、税金でやっているなら止めてもらいたい。人通りもない中やっても無意味だし、エネルギーの無駄遣い。 通学路に安全のため立ってると思われる老人達について、1つの交差点に5、6人いても、逆に邪魔だし危ない。ある程度の間隔を置いた方が良いのでは？
市場	30～39歳	近所に公園がないので、人の家で子供が遊んでいる。公園を増やしてほしい。
市場	30～39歳	自然がたくさんあるのにも関わらず、そのままの自然を大切にせずぎっている感じがする。“触れ合う”までにはいかない。自然を活かした公園を作ってほしい。散歩する所がない。国道255沿いの潰れたお店達、いつまでそのままにしておくのですか…
市場	30～39歳	博物館・資料館・美術館のような文化施設を独立して作るべきである。 図書館の開館時間をさらに長くする必要がある。17時くらいまでしか開館していないのでは、社会人・学生ともに平日は利用が不可能である。 書店及びチェーン店以外の飲食店が少なすぎる。大規模商業施設を引っ張ってきて、その中で営業させてでも開業させる必要がある。 幹線道路にLRTを走らせる必要がある。中井、開成方面には自家用車以外ではほぼ行けないからである。
市場	30～39歳	将来の町の姿がどうあるべきか、どうすべきかのビジョンが全く見えない。町の中でどのように考えているかが見えないため、その場しのぎの事業としか思えないものがあるという考え方になってしまう。5年先、10年先、20年先をどうするのかを、もう少しわかりやすく打ち出して、そのために何をやるかを誰もが目にするような明確な表示で表してほしい。 昼休みに役場の電気を消すのも良いが、その時間に役場に行った人はどう思うか。私の中では暗い行政としか見えません。誰のためにやるのか？なんのためになるのかをきっちり表示し、町民が納得すれば多少費用をつぎ込んで文句は言えません。
市場	40～49歳	役場職員は公休時にもっとボランティア（給料無し）で頑張してほしい。町を動かす(変える)には、まず他市町村を研究・視察して下さい。
市場	40～49歳	今後ともよろしくお願いします。
市場	40～49歳	治安の良さの維持・向上に向け警察署の設置を希望する。 企業の誘致を推進して頂きたい。 子供達に安全な歩道を作って頂きたい。 鉄道・バス路線網を整備して頂き、交通の便を良くしていただきたい。 子育ての支援と青少年育成に向けた行政側の支援体制や制度を強化していただきたい。 高齢者への支援と待遇を向上させて頂きたい。
市場	40～49歳	「家にいる女性」が多いと思います。保育園、学童がもっと充実しないと働けないのだと思います。 行方不明の方のお知らせ等、緊急の放送はいいのですが、7時30分の防災とかの放送は必要ないのではないのでしょうか。また、せめて時間をもう少し遅くしてはどうでしょうか。夜勤の人などに気の毒です。
市場	50～59歳	自分の住んでいる町はきれいであってほしいと思っています。自然ももちろんです。町で立てているであろうと思われる国道255号線の金子の派出所の所の橋の途中の大きな看板、いつも車で通るとサビて汚くがっかりします。道路の整備も良いのですが、小さな事にも目を向けて気持ち良く過ごしたいなと思います。
市場	50～59歳	下水道の整備は強制にすべきである（臭いので）。 大井町は上郡の中で町長の給与が一番多い。もっと下げるべきだ。第一生命が2、3年でなくなってしまうことの対策を考えてほしい。退職金を減らすべきである。町民税を上げないでほしい。

地区	年齢	意見
市場	60～69歳	町政への交流、町への不満、意見等を受け入れてくれる場所、係を明らかにしてほしい。災害の時にはどこへ連絡すればいいのか。
市場	60～69歳	大井町の道路は山田地区、根岸地区など大変よく整備されていると思いますが、そうでない人通りが多いと思われる生活道路の一部では二人通れば傘を斜めにしないと通れない。又オートバイ、自転車がくれば水路側には金網が張られていて反対側は傾斜のあるセメントで囲われていて高低があり、老人や子供にはすぐにはよける事が出来ずに危険だと思えます。事故の起きないうちに早急に考えて頂きたいと思えます。
市場	60～69歳	色々な面で開成町を見習って欲しい(夢おおい未来をかかげているのだから)。
市場	60～69歳	町づくりについてはありませんが、書かせていただきます。役場職員について、上司の前ではしない行動でも町民が役場へ出向いた時態度がひどいですね。私にはとっても横柄に見えます。職員さんが全部ではありません。一部だと思えます。
市場	60～69歳	第一生命の並木、木々等をぜひ、このまま残すよう要望してもらいたい。年月を感じるみごとな大木なので。
市場	60～69歳	大きな道路をつくるのもいいですが、空気が汚れていくのが心配です。福祉を充実させ、若い人達が住める、年老いた人達が安心して暮らせる、まちづくりをして欲しいと思えます。
市場	60～69歳	市場自治地区でお世話になっています。何ヶ所か荒れた土地があり、春先には白アリが大量発生、秋には枯れ葉が舞い近所の人達はとても困っているとの事です。地主さんに言っても、らちがあきません。町役場として何とかならないですかね。
市場	60～69歳	老人福祉施設を作ってほしい。 空いている家屋を利用して老人達の会談する場所の設置等どうでしょうか。
市場	60～69歳	行政の効率化を計り、全てスリム化してほしい。例、役場の冷房温度の見直し。町民は行政に頼らず、例えば組みごとに災害対策を考えたり、準備したり、個々が出来ることを話しあうことが重要だと思う。 あいさつ運動の推進を応援します。 食用のひょうたんを育てる運動。食用ひょうたんの苗を希望者にわけて、育ててもらって買い上げるしくみを作ったり、町中にひょうたんの棚ができたら楽しいのでは...。 朝、夕駅前公園のベンチにお年寄りの方々が集まって休んでいらっやいます。東屋の様な屋根があったらよいのにと思っています。
市場	60～69歳	車に乗る機会が多いので、出先では道の駅に必ず寄ります。大井町に帰ってきていつも思うのは、大井町にも道の駅があったら良いのにと話しています。インターチェンジを降りて255沿線にあれば最高の立地条件です。2ヶ所あるボーリング跡地をどちらか利用出来たらといつも思っています。町と農家の人達の共同事業として是非、実現出来ると思えます。今がチャンスです。同じ考えの人達がいると思えますので、町から発信して下さい。お願い致します。
市場	60～69歳	大井町は住みやすくとても良い所と思えます。ただもう少し子どもが楽しめる公園みたいな所が欲しいです(みなマチマチとしている)。ひょうたん池はもっと長いすべり台等や小さい子が水遊び出来るようになっていたら良いのにと思えます。
市場	60～69歳	自分の家はとても坪数が少ない所に建っています。家を建てるのに最近半日村?!の様な家が目立ってきてます。年数が経ち、家の修理の時等、とても不便だと感じます。そういう意味もあり、最低坪50は欲しいです(1区切り坪数)となりの雑音も気になってくる。 屋敷の周りに緑の木々を植えてほしい(緑化運動)。

地区	年齢	意見
市場	70 歳以上	大井町の顔である国道 255 線沿いのボーリング場跡、廃墟になって長いようだがどうかにならないのでしょうか。第一生命会社の移転に伴い、近隣の市町で協力しあい市町民の憩いの場所にしてはどうでしょうか。
市場	70 歳以上	私が今一番気になること。 庁舎の周りの植え込みの中が一年中きれいにしてほしいと思います。町の顔、町外の人が来られて一番目につくと思います。私もいつも気になります。道路の煙草の吸いがらのポイ捨て。これも気になります。
市場	70 歳以上	合併は 2 市 8 町にこだわるな。
市場	70 歳以上	第一生命が退くということになり町の財政も困難になり、町民の生活も変わってくると考えられる。一刻も早く、大きい会社、工場等の誘致をお願いしたい。高齢者が増加するゆえ、安心して生活しやすい町づくりにして下さい。高齢者にやさしい町づくりを!!
市場	70 歳以上	菜の花まつりについて。他町の菜の花まつりに比べあまりにも見劣りがします。今やっている周辺の田んぼを含め町が一年を通し借り切ってやるならもっと立派な菜の花を咲かせることができるのではないのでしょうか。ひょうたん祭りにかかるお金の何分の一でもこちらに回し、あじさい祭りに対抗できる大井町菜の花祭りに出来ませんか。
坊村	20 ~ 29 歳	発展、開発ばかりでなく、もっと深くにある物もあります。改正できる所は改正して整えてほしい。昔からやってます、決まっていますでは今後は町は住みにくくなり若い人がいなくなると思います。町全体の事だけでなく、自治会や地区の統制をしてほしい。
坊村	20 ~ 29 歳	公園が少なく子どもが遊ぶところがない。山北町は 1 歳になるまでオムツ代がでているのに、大井町は子育てに対しての協力が少ない。老人には沢山の協力があるように思ったが、本当に小学生までの子どもを持つ親から見ると大井町は決まり事（医療費のことなど...）他の市や町よりも遅れて決まるので困る。保育園も何十人何百人の人が順番を待っているのに、いまだ解決できていない。不況で働きたくても子どもをみてる保育園が空いてないのなら働けない。
坊村	20 ~ 29 歳	第一生命があと 2 年後に無くなるという情報得ていますが、その後の町としてどうするのでしょうか？
坊村	30 ~ 39 歳	トーヨーボール跡地等はすぐにかさすべき。通るたびに気味が悪いし、不法投棄が見苦しい。色々問題がある様だが、町民には関係ない話。建て物が建てられないにしろ、せめて更地にしてきれいにして欲しい。
坊村	40 ~ 49 歳	大井町らしさを無理に作る必要はないように思います。行政に携わる方々の“大井町らしさ”を求める気持ちはわかりますが、元々“らしさ”がある訳ではないと思います。 「すいせん祭り」や「菜の花まつり」など、規模が中途半端のような気がします。「ひょうたん」にしても上大井の駅くらいです。どうせやるなら、インパクトのある規模でアピールした方がよいと思います。テレビで全国で紹介されるくらいの規模で...。お金をかけるなら、中途半端にかけるべきではないと思います。
坊村	50 ~ 59 歳	町からの情報が少ないせいか、あまり町民が一方向を向いて一致団結して町政に協力したいという気になっていない様に思います。せっかく住みやすい環境にある地なのにもったいない。
坊村	50 ~ 59 歳	大井町はお店が少なく、ぶらっと行けるようなショッピングセンターみたいな所があると楽しみです。 人口が増加している割に御殿場線の本数が少ないように思います。少なくとも 1 時間に 2 本あるといいと思います。 町からの放送がよく聞き取れません。緊急時に困ります。 街灯が少ないように思います。

地区	年齢	意見
坊村	50～59歳	ゴミ収集についてお願いします。集積場所が道路なので、カラスよけのネットしか使えません。ネットでは対応できない事があり困っています。今は折りたたみの収集かごがあるようなので、検討をお願いします。私道でも公共性が高い所は舗装してもらう事はできないのでしょうか？
坊村	60～69歳	老後世帯がこれから多くなると思うので、それに対して細かいサービスの向上、特に1人暮らし等の。
坊村	60～69歳	トーヨーボール跡地の建物はどうなっているのですか。又、敷地内が荒れ放題でどうにかならないものですか。第一生命本社が移転したあとはどうなるのですか。
坊村	70歳以上	中高齢者が期待しています。パークゴルフ場の建設お願い。 町道についてお願いです。町道に対しての配慮下さり、町道良くなっていますが未だ悪い場所もありますのでお願いしたいと思います。
馬場	20～29歳	空いてる所に、遊んだり買い物出来るデパートなどほしい。よそからも来てお金を落としてもらえる様に、デパートなどを作ったりして町の発展を願います。税が値上がりませんように。
馬場	20～29歳	相模金子前の公園に、学生などが夜間すごい人数でたまっている どうかかしてほしい。 二人乗り、ヘルメットなしのバイクの走行が夜間目立つ。
馬場	20～29歳	町全体に暗く安心して歩く事ができないので、外灯を増やしてほしいです。用水路の上に、歩行者専用の道を作ってほしいです（子ども達が安全に歩ける事を願っています）。
馬場	30～39歳	鉄道、バスを利用したくてもできない。御殿場線が最悪でも、毎時2本あればいいのに...
馬場	30～39歳	テレビでも報道されたトーヨーボール跡地は、早急な対応が必要だと思う。あそこの現場を見ると、良いと思っていた大井町の環境を損ねた気がする。
馬場	30～39歳	自然に恵まれ、道路も整備されていてよい町だと思います。町民が参加できるイベントも多くて楽しいです。公共交通機関（特に御殿場線の本数）が充実すればとても良いと思います。
馬場	30～39歳	大井町の自然を利用して、大きい公園をつくってもらいたいと思います。
馬場	30～39歳	役場に行くといつも丁寧にこやかに対応して下さるので非常に行きやすく、頼りになる。町長さんをはじめ町の人たちは本当によく頑張ってくださいと思っています。これからもよろしくお願いします。
馬場	40～49歳	相模金子駅周辺は、道が狭い。広場があったり、もっと道路が広いとよいですね。御殿場線は2両編成が多いですが、もっと一時間での本数を多く（一時間に2本とか）してほしい。1両編成でもいいから...。町の資産（町所有の土地・建物）で利用の少ない物は、売却すべきではないか。街路樹はできるだけ植えない。管理するお金がかかるので。歩道を広く使うためにも。
馬場	40～49歳	自然環境が大事。何でも開発すれば良いとは思わない。自然に人に、生き物にやさしい町作りを行ってほしい。里山がありホッとした環境が大井町の良い所。無秩序に開発している近隣の町は、山が荒れ住民は困っている。自然は手入れも必要だが、そのための税金なら納得。
馬場	50～59歳	今後高齢者や介護を必要とする人達が多くなるにつれて、それに反してケアマネージャー、介護する家族など全般的に何か良い案があるといいですね!! 介護サービスの利用限度額の区分など。
馬場	60～69歳	町の整備については御殿場線がネック。積極的な取り組みを。
馬場	70歳以上	大井町には公園がありませんね。子供達が安心して遊べる場所がないと思います。今は車社会ですから、道路で遊べず大人1人は見てないよね。
宮地	20～29歳	御殿場線の各無人駅にSuicaやPasmóが利用できるよう、自動改札を設置してほしい。

地区	年齢	意見
宮地	30～39歳	子供たちの登下校時の安全と防犯対策にもっと力を入れて欲しいと思います。地域の方々の協力で子供たちも安心して学校と家との行き来ができればいいと思います。ぜひご検討を...
宮地	30～39歳	豊かな自然を残し、素晴らしい風景を維持してほしい。
宮地	30～39歳	小学生の子供がいますがボランティアの交通安全の方々には、本当に感謝しております。ゴミでも、不燃ゴミなど全然使えるものが捨ててあたりしますが、そういうものを集めてボランティアできれいに自然エネルギーの開発費用にしたりするのはいかがでしょう。あと二酸化炭素をたくさん吸って酸素に変える植物を土地の広さに応じて苗?!をくばって育ててもらおう(希望者)毎年からさず育てている家庭は地域券を渡すか、ちょっと税金を安くするとか...
宮地	40～49歳	都市化を急速に進めないと企業、商業、人も集まらず過疎化が進み、町は自立していけない。都市化すれば、お金は自然と集まり、町は潤う。ゴミの問題や騒音などの問題は出てくるだろうが、その前に町が破綻してはなんにもならない。このまま不便で都市化が進まなければ、税金は高くなり、もっと良い土地(他の市横浜、藤沢、海老名、町田など)も検討することも考える。地方分権を求めるなら、都市計画の権限を町でも持ち、町で推進すべきである。
宮地	40～49歳	第一生命の跡地の利用にとっても関心があります。他の地域同様、自然をあまり手を加えずに活かしていく方法が取ればよいと思っています。地震と交通の便が良ければ、「住む」にはとても良いところだと思います。大きく開発をせず、住民を増やしていければベストなのですが。
宮地	50～59歳	自然環境豊かで伝統もある大井町が好きです。それらを生かして、もっと近代的な要素を取り入れながら、発展していきたいと願います。
宮地	50～59歳	旧トーヨーボールのアスベスト対策。
宮地	60～69歳	大井町から緑豊かな里山や田園風景をなくしてしまったら、何もいいところは無くなってしまおうと思う。第一生命に続いている緑豊かな道、いこいの村周辺の里山、富士山が見える、酒匂川の松並木と田園風景。是非これ以上高い建物が建って、富士山が見えなくなったり、この景色が壊れませんか。又開成町側にも高い建物が出来ないように今から陳情してほしい。出来ましたら、これから高齢者が多くなるし、ぜひ健康づくりのためにも、パークゴルフ場を作っていただきたい。いこいの村のパークゴルフ目的の宿泊者も増えると思います。
宮地	60～69歳	パーク場の建設と公園を合わせた緑地化を進めてほしい。又、いこいの村足柄と合わせ集客力UPし、地域振興に役立ててほしい。
宮地	60～69歳	大井町の特徴を生かしユニークな町づくりをして頂きたい。地方分権も、上を見て実施する様な行政は辞めて欲しい。それには住民一人ひとりが大井町の住民として活動し、自らが大井町に寄与できる環境作りをする事が重要かと思っています。
宮地	60～69歳	介護の充実、特に待つことなしに介護施設へ入居できるように大井町の公立介護施設を設立してほしい。
宮地	60～69歳	大井町美化の為、早々にポーリング場跡地整備を希望します。
宮地	60～69歳	大井町にはこれという公園がなく、若者、高齢者が集まる場所、特に近場(役場との敷地が一つになっているもの)にほしいと思う。駐車場も現在は ような地形でなく にした方が何するにも良いと思っている。
宮地	60～69歳	大井町のまちづくりにお金がかかるとは思いますが、税金が高いので税金を下げて下さい。色々税金を払っていますが、年金暮らしの人にとっては高すぎる。

地区	年齢	意見
宮地	70 歳以上	市町村合併による財源の増加の可否はどうか。 観光地としての開発はどうか。比較的自然に恵まれてる点で。 企業誘致、観光地開発、増益企業への支援、自然エネルギー開発等による財政増が何処でも望んでる事ではありますが、何か一つ大井町なら...ではのものがあれば道は開けるでしょうが。 一人より二人...と英知を結集する時代でもあると考えます。少し遅かった、今からでも間に合う...というものをいち早く見出す事が先決なのですが名案が出てきません。残念ですが。
宮地	70 歳以上	1市5町の合併を希望する。
宮地	70 歳以上	人づくりと健康を目標として、優れた自然環境を住民が親しめる施設を整備してほしい。例えば小園地、サイクリングコース、休憩施設、トイレ等整備してほしいと思います。
宮地	70 歳以上	大井町の良さを再認識し、その良さを失わないような開発を進めてほしい。
宮地	70 歳以上	道路にはみ出ている垣根、所有者に町の方から注意をしていただきたいと思ひます。
金手	16～19 歳	トーヨーボール跡地をきれいにしてほしいです。 御殿場線の本数をもっと増やしてほしいです。待ち時間は 30 分以内にしてほしいです。もっと利用する人が増えると思ひます。
金手	16～19 歳	教育施設の充実（学校に空調施設がほしい。特に夏）
金手	20～29 歳	道が狭く、車が通りづらい。外の灯りが少なく、夜道の一人歩きが危なく感じます。
金手	20～29 歳	コンビニ等に町の案内を置くのはどうだろう？もちろん若い人が手にしやすいデザインにして。フリーペーパーなら気軽なんじゃないのかな。慎重に事を進めなくちゃいけないけど、若い人の起業推進も町の活性化にいいかも。
金手	20～29 歳	子育て支援をもう少し充実させてほしい。 母子家庭（父子家庭）の生活支援の充実（保育料、学費・税金など）。 役場や銀行窓口土曜日（平日以外での）営業。
金手	20～29 歳	トーヨーボール跡地をどうにかしてほしい。スターレーンがなくなってしまったので、アミューズメント施設を建設してほしい。 国道 255 号線付近は空気が悪いので、どうにかしてほしい。缶やビン専用のゴミ箱ばかりでなく、紙くずも捨てられるゴミ箱を増やして欲しい。
金手	20～29 歳	今回のアンケート調査を通じて、大井町もこのような活動をしていることを知った。私のように、まちづくりに興味はあっても自主的に参加するまでには至らない人というのはたくさんいると思う。そのような人たちをどのようにまちづくりに巻き込んでいくのが今後重要になってくるのではないかな。また、このアンケート調査がどの程度活かされるのか疑問に感じる。山もあり、川もあり、田んぼも畑もある自然豊かな大井町が大好きであり、それらを守っていつてもらいたい。
金手	30～39 歳	子供がのびのびと遊べる公園を金手地区に作って下さい。芝生を作ったり、遊具が充実しているといいと思ひます。
金手	30～39 歳	本当に田んぼの真ん中を走っている道にいい道はいらないよ。橋を造る金で税金負担して下さいよ。よその人が必要な道ばかりで町人たちの道が発展してなく、いい顔ばかりして、町人を守ろうとしていない昔風な大井町で、本当は金があれば引越したい。
金手	30～39 歳	プール（温水）を作してほしい。

地区	年齢	意見
金手	30～39歳	<p>賃貸アパート（特にレオパレス）が乱立してきたので、そろそろ規制した方がよい。そのような土地があるのなら、公園などを作ってほしい。子供の遊び場がなく、駐車場等で遊ぶのを見かけるが危険。</p> <p>開成町のように、大規模マンションを建てるのは反対。一時的に学校需要が急増しても、必ず教室余りの時が来るだけ。宅地の開発も同様で、一気に分譲すれば人口のバランスが崩れる。目先の税収目当てで人口増加を促進すべきでない。</p> <p>バス路線網を維持する施策を考えてほしい。例えば、通勤定期券の補助をする（小企業だけでよい）回数券に補助をする、等…。車を使う我々からも、こういうことに税金が使われる分には抵抗感は低い。また、いざという時、公共路線が維持されていれば安心。回数券が安く買えるなら、たまにはバスを使ってもよいかと思う。</p>
金手	30～39歳	<p>元スターレーンに、ショッピングモールが来てほしい。</p> <p>トーヨーボール跡地を早くなんとかしてほしい（犯罪が起きてからでは遅い!!）。あのままでは危険すぎる。所有者が無理ならば、町でどうにかすべきだと思います！</p>
金手	30～39歳	<p>税収を得る為にも、開発地域を限定して企業誘致はした方がよい。</p> <p>国道255号線沿線の商業施設が中途半端。</p> <p>町の活性の為に、町外から多くの観光客が来てもらえるような、観光スポットがあった方がよい。自然がたくさんあるのだから、活かす方法はいくらでもあると思うのだが？</p>
金手	30～39歳	<p>公園が少ない。（歩いて行ける距離に公園がなく、子供の遊ぶ場所が少ない。隣町などまで行く方が多いです）</p> <p>街灯が少ない。（防犯に対して取り組んでいる割には、日が暮れると街灯のある道も少なく真っ暗になる通りが多々ある。もっと街灯を増やすべき）</p> <p>道路（大井町は町をきれいにはしているが、道路整備があまりできていない気が…もっと他の町を見習うべきだと思います。）</p> <p>上記の3件は他にも言っている方はかなりいます。もう少し町民の声に耳を傾けていただいて、少しでも住み良い町にしたいと思います。</p>
金手	40～49歳	<p>周りの町、市より非常に遅れを感じる。</p> <p>町内起業に対する支援策（金融等）が大井町には無い。神奈川県内で金融支援が無い市町村は大井町だけでした。</p> <p>福祉の窓口の対応も悪く遅い。サービス業としてマナー接客の教育をすべきである。</p> <p>町会議員の話聞いても実行性が低い。道の駅やひょうたん祭り等、もっと町の財源を真剣に考えるべきである。</p> <p>引っ越してきて数年経過していますが、この町の政策にはがっかりで若い人の町離れが心配されますが。</p>
金手	40～49歳	<p>調整区域の見直しは、1年や2年おきぐらいにしてもらいたい。なぜなら、家を建てる時に大変だったから。菜の花畑は必要なのですか？大変素晴らしいトイレがあるのですが。国道255号線のトーヨーボールやスターレーンの跡地は何とかありませんか？</p>
金手	40～49歳	<p>この町だけでやりすぎないことだと思う。隣接する地域と協力すればできることはもっと増える。医療や福祉など、この町に来たいという思いをもっとつくるべきである。税収入も減り、ますます住みづらい地区になる恐れがある。安心して生活できる社会をつくってほしい。よろしくお願いします。</p>
金手	40～49歳	<p>年末、役場のイルミネーションは、いかがなものでしょうか？</p>
金手	40～49歳	<p>歩道の整備と街灯を増やす取り組みをお願いします。</p>

地区	年齢	意見
金手	50～59歳	大井町に住んで1年余りなので、色々な事がよくわかりません。これから、人に触れ、物に触れ、わかっていくのではないかと思います。質問の答えが自分でもよくわからない為、あまりお役に立たないと思います。以上。
金手	50～59歳	なるべく自然を残しておいて欲しいです。住み良い、住みにくいとは別として、大井町は良い町だと思います。 相模金子の駅前が、もう少し開発されると良いと思います。
金手	50～59歳	大井町の町づくりについては、道路の整備とかはよくやっていますが、福祉面での（知的、精神、身体）障害者の親亡き後と今現在の生活、社会生活していく上で横浜地域、藤沢、茅ヶ崎など都会の方ではよく進んでいると、よく病院での親の会でお話を聞きます。小田原やこの辺の地域ではすごく遅れていると聞いております。地域でそういう人たちが暮らしやすい様に、また老人の介護面ではそこそこありますが、まだまだだと思います。障害者が困らない様に安心して暮らしていけるように福祉面の充実、作業所の設置、訪問、相談など充実して頂ければとおもっております。情報提供などお願いします。
金手	50～59歳	自然豊かな町を活かして活性化して頂きたい。花一杯にして、他町から人を呼び込む事などしていかないと、せっかくの自然豊かな町が、何も活かされないつまらない町で終わってしまうのではないのでしょうか。
金手	50～59歳	畑で燃やしている人がいるので止めてほしい。もっと注意を出してほしい（臭いが洗濯物につく、窓が開けられない）。 ひょうたん祭の会場、役場では狭いので湘光中グラウンドに戻してほしい。大井小から農協への歩道がキラキラしているのが気に入ってます。もっと増やせますか。 トーヨーボール跡地をどうにかしてほしいです（見た目の印象が悪い、どんどん汚くなっている）。 ダックレース楽しかったのでまたやって下さい。
金手	50～59歳	交通網を整備していくことは、今後必要になってくると思いますが、道路沿い等無秩序に建物が乱立しないようにしてほしいです。 第一生命の建物（グラウンドも含め）敷地の有効利用（断層があり難しいと思いますが）。
金手	50～59歳	自然な地域を生かしてスポーツ公園や自然公園的な空間スペースを設けてほしい。「憩いの場所」。 住宅の増加に伴い市街化と調整区域の明確化（建設的な見直し）。
金手	60～69歳	防犯カメラを設置する。
金手	60～69歳	部落の中でごみのボックスが有る所とない所があります。どうかみんなボックスになります様をお願いします。
金手	60～69歳	トーヨーボールは廃墟と化していますが、アスベスト被害が周辺住民に及んでいませんか？調査したのですか？早急に対応願います。
金手	60～69歳	第一生命の跡地を観光化する事によって多くの集客ができる。東名のインターが近い事、第一生命からの富士山がきれいな事、こんな良い条件が揃っています。利用しない法はないと思っています。松田の河津桜より良い場所です。松田の河津桜まつりに合わせた花や花木を植えると良いと思います。
金手	60～69歳	広報おいについて、今月の星占い...まったくクダラナイです。それよりも、生活上の知恵ある言葉等、格言的な励みのある一筆を掲載されたし。町政の品格が問われます。雑誌ではないのですから！
金手	60～69歳	他の市、町、村に比べて、税金が高過ぎる（住民税、健康、介護保険）など。
金手	60～69歳	大井町役場で働く方々、全体を見まして良い。

地区	年齢	意見
金手	60～69歳	役場職員に対して書きます。町の役場の職員全体に多いと思います。一般の会社員や個人経営者みたいに仕事をしているとは思いません。職員は時間から時間で仕事をしている様に見えます。 町長に対して、開成の町長みたいに仕事をして下さい。町議も含む開成も大井町も土地が広いのに、開成はどんどん変わっていています。大井町は何も変わっていません。やはり町長、町議の頭の問題なんだと思います。何とかして下さい。
金手	60～69歳	何事も中途半端にせず、一つ一つ確実にやってもらいたい。人が生きていくには何が一番重要か常に考えてもらいたい。
金手	60～69歳	安心して老後も過ごせる環境作りを目指したまちづくりをお願いします。若い世代も一度住んだら一生過ごしたいまちづくりを町民と一緒にいきましょう。
金手	70歳以上	平坦地に広い運動広場が欲しい。開成～大井線の一線開通が予想されるが、更に大井町内の国道255線迄の延伸を急いで欲しい。
金手	70歳以上	大井町は住み心地が大変いいのですが、あまり町全体に活気がない。町の収入にもつながるようなイベントや催し物等に積極的に取り組んでほしい。
金手	70歳以上	道路が狭い。 宅地内道路でサッカーをするので植木や車に当たって困る（他から来た子供がやる）。近くにサッカーの出来る所を作ってほしい。
金手	70歳以上	問25につきる。生ゴミを捨てるのに自動車を持って行く市町村が他にあるのかなと疑問に思う毎日である。
金手	70歳以上	急傾斜の地すべりや松田断層などの不安があります。何事も起こっていない、この平穏な時にあらゆる知恵を出し合い対策をお願いします。 まだまだ元気で働ける年寄りが働ける場所と機会を与えてほしい。
金手	70歳以上	第一生命の移転の頃、緑豊かな田園都市構想という事が言われて、あれから40年、大井町も大きく変化。ここに来て、第一生命の撤退も本決まりになった現在、町の将来像については熟慮を重ねて、より良い方向を見出していかなければならない。町当局の一層の努力を期待する。
金手	70歳以上	他市町村と比べ住み良いと思います。
金手	70歳以上	耳に入るのは、トーヨーボール跡地、どうにかならないのか。
金手	70歳以上	ボランティアの奨励とグループ（組織化）。婦人会、母親クラブ、老人会が消えました。（人との交流が希薄になった）色々ボランティアを勧誘し、グループ化して、町づくりに参加してもらう。 ポイ捨て防止条例の制定。道路及び周辺にごみを捨てる人が多くなり、捨てる人は少ない。ごみ捨て禁止条例をつくってほしい。 生活道路の整備。相模金子駅への町道などは車社会以前の昔のままです。長期計画で、拡幅等の整備をしてほしい。
上大井	16～19歳	人工的でない緑を残しつつの開発に期待。 自然災害時（国府津 - 松田断層）の対策を。 難しいとは思いますがJR東海：御殿場線の増発を希望...、もしくはJR上大井駅のホームを長くして、国府津寄りの踏み切りからもホームに行けるようにしていただけるととても有り難いのですが...。 トーヨーボール跡地はどうなるのでしょうか。 国道255号線の上大井小に行く時の信号が短いのは仕方ないのでしょうか（通学ラッシュ時、危なかった記憶が） 箇条書きで失礼致します。これからも住みよい町づくりを期待しています。
上大井	16～19歳	御殿場線を増やしてほしい。 コンビニとかもっと増やせばいい（ファミレス） いろんな人の意見を聞けばいい 向上させる。

地区	年齢	意見
上大井	20～29歳	議員の活動の姿が頑張ってる人、頑張っていない人の差が激しい。
上大井	20～29歳	合併推進をよろしくをお願いします。
上大井	20～29歳	前に金手に住んでいた時には、芝生のある公園がいくつもあり（ペットと一緒に入れる）上大井に引っ越して来たらペットと一緒に遊べる公園がなく、散歩もコンクリートの道を歩くしかないので、ドッグランとかが欲しい。建て売りの家の所には街灯があるけど、少し外れると全く街灯がなく、夜は真っ暗になってしまうので、もう少しバランス良く街灯が欲しいです。
上大井	20～29歳	いい町にしてください。
上大井	20～29歳	税金が高い。
上大井	20～29歳	町長の手当が多いと思います。多すぎる！家庭ゴミ（特にビン）の分別回収に対する住民の意識が低いと思います。菜の花祭りは必要ないと思う。中途半端である。やるなら、もっと土地いっぱいにならないと意味がない。やらないで欲しい。上大井駅の西口を作るようにした方がいいとJR東海と協議して欲しい。線路を歩いてホームに行く人が多すぎる。危険だし、子供がマネする。
上大井	20～29歳	梅まつりの時期だけでも、国府津・松田間の電車を増やしてほしい。
上大井	20～29歳	大井町の住民は、東京など他地域の人に比べて、穏やかで温かいと思います。だから、ボランティア活動などを積極的に呼び掛ければ、更に盛り上がるかと思えます。また、人口はあまり増えてほしくない反面、増えることによって御殿場線の使い易さや少子化対策につながり、町がより良くなるのかなと思います。個人的には教育に力を入れて、高齢者に優しい町であってほしいと思います。がんばってください。
上大井	20～29歳	トーヨーボール跡地をなんとかしてほしい！
上大井	20～29歳	電車の本数を増やしてほしい。
上大井	20～29歳	行政改革を進め、行政と住民の信頼関係を構築し住み良い町にしてください。地域主権、住民主権の実現に向けたビジョンをつくり、施策を打ち出して下さい。まちづくりについて住民によく説明して下さい。
上大井	20～29歳	私は大井町に住み、7年目になります。今は子供が2人、大井町でのびのびと育っています。地域の方々は、小さい子供に優しく、いつも温かい目で見守ってくれています。上大井駅前公園によく行くのですが、そのベンチの背もたれが割れていて、とがっているので早く換えてほしいと思います。よろしくをお願いします。
上大井	20～29歳	（問25-1と同じの記載あり） 道路交通の便は、非常に良いと思います。ですが、地域面での存在価値が非常に低過ぎると思われれます。都心へ遊びに行った時、（イベント等）住んでいる所を言う機会があったのですが、いまいち分かってもらえなかったのが現実です。もっとアピールをして、大井町を分かってもらえる様にできると幸いです。仕事も、都内にしたい時に、不便さを感じました（色々な面で...）。強いて言えば、就職面で、都内で仕事をしたい人は、いると思います。（もしくは、横浜など）安心して都内で働く事のできる環境を作ってくれればと思います。
上大井	30～39歳	酒匂川2号橋の開通に合わせ、金手地区（県道711号線沿い）の農地をマンションや宅地に開発して、人口増加させる（開成町のように）。
上大井	30～39歳	大井町は周辺の市町に比べて、集客施設が少なすぎると思います。トーヨーボール跡地に複合施設を誘致するとか、ドッグラン等を作るとかし、町以外からの人集めを考えてほしい。粗大ゴミの廃棄地帯になっているトーヨーボールは生活環境に悪影響を与えています。町の中心を国道255が走っており、東名・小田原とも繋がっている交通の利便性をもっと活かす必要があると思います。

地区	年齢	意見
上大井	30～39歳	生活に負担がかかる自治会活動は、女性の働く環境を悪化させてます。これ以上負担が大きくなると何のためかわからなくなります。辛い思いをしてまでボランティアで自治会活動を強要して欲しくありません。 学童保育が2ヶ所になり大変助かりました。ありがとうございます。お金を払ってもいいので、夜も18:00以降や夏休み8:00前etc対応をお願いします。 大井クリニック大変助かってます。地域に根付いた医療をこれからもお願いします。
上大井	30～39歳	子供を持つ親として、もう少し子供が自由に外や室内で遊べる場所があったら良いな～と思います。
上大井	30～39歳	富士フィルム生協の前の通りが用水路のせいで(?)狭いため、車のすれ違いの際に歩いていると怖い。小さい子を歩かせるのに不安を感じている(この先通学路にもなるし)。これから開成駅へ道がつながるので、ますます交通量が多くなりそう。道幅を何とか広げて欲しい。
上大井	30～39歳	最近大井町は賃貸だけでなく、新しい一戸建てが増えたと感じます。と言う事は一時的ではなく老いるまで大井町民として生活される方が多くなっているという事ではないかと思えます。そういった新しい大井町民となった方々が上記に書いた私達家族が経験した辛く嫌な出来事に合わない様、もっと昔から住んでいる方が心広く優しく受け入れる体制を作っていただきたいです。あとは先に書いたとおり、将来を担う子供に「こんな町住みたくない」と言われないう、遊べる場所を確保していただきたいです。遊具は事故等管理が大変だからかもしれませんが、子供たちは外に出て遊ぶ場所がない=行く場所がないのです。それでいて、今の子供は外で遊ばないと言われても無理ありません。
上大井	30～39歳	保育所を充実させてほしい。子供を預けて働きたいが、保育園がいっぱいで預けることができない。保育所を充実させることも、男女平等の社会をつくるために大切なことだと思う。
上大井	30～39歳	大井第二幼稚園の園舎清掃の後、ワックスが付いたぞうきんを洗い、その廃水を川にそのまま流しているのに驚きました。川に白い水が混ざり、何ともいたたまれなくなりました。その他の公共施設の排水状態、ゴミ問題など自然環境の保全について、考えてもらわなければと感じました。
上大井	30～39歳	行政側の努力は見えると思います。あとは、当事者(町民)の積極的参加が何よりも大切かと。具体的には言えませんが、もっと町民の参加を働きかけるようにできれば、理想的だと思うのですが...。それと、私は以前にもこのようなアンケートに答えた事がありますが、同じような人にばかりアンケートが送られては意味がないのでは?
上大井	30～39歳	歩道がなかったり、狭かったりして非常に歩きにくい。細くて危ない道も多い。街灯が少ない。家の周りも住宅地なのに、夜は真っ暗。防犯上の点からも灯りを増やしてほしい。子育てに優しくない。学童の時間や保育園の預け時間が短い。ファミサポの時間給が高すぎて利用者が増えない。近所での子供同士の預け入れを広く、気軽にできるような体制(誰もが家庭での保育ママができるように等)にしてほしい。保育園だけでなく、託児施設をもっと充実させてもらいたい。女性が積極的に社会進出できる可能性を増やしてほしい。
上大井	30～39歳	トーヨーボール跡地は早くなんとかしてほしい。 防犯対策。
上大井	30～39歳	トーヨーボール跡地はいつまで放っておくつもりなのか? 悪しき環境がある限り大井町が良くなる事は難しい。

地区	年齢	意見
上大井	30～39歳	他の市から大井町に住んでいるが、なんだかつまならい感じもある。子供の小学校の夏休み中の事も、他の市では希望者のみだが色々で見学やら、体験に先生が連れて行く様な事もあると聞き、大井町の子供にないのは少しもの足りない気がする。子供の遊び場が今後どうなるのか、走り回れて元気に遊べる安全な場所があると助かる。
上大井	30～39歳	駅に行くまでが遠くて、子供を連れて電車に乗れない。トーヨーの跡地が大変汚れなく、又防犯上も良くないと思う。私有地と書いてあるが、所有者は何も思わないのか？
上大井	30～39歳	国道255号線沿いの商業地をもう少し活気のある場所になるように、誘致して欲しいです。色々なところに出かけますが、ここまで寂しい場所も珍しいと思います(東洋ボール、スターレーン跡地など)。
上大井	30～39歳	ボウリング場(ダイソー前の)を早くどうかしてほしい。あのままだと不法投棄も増えるし、見栄えもよくない。何か集客できる商業施設にでもなればと思う。
上大井	30～39歳	トーヨーボール跡地が、大井町のイメージを悪くしているように思います。
上大井	40～49歳	正直、足柄上郡で仕事が無いので不満。他県で稼ぎ、納税…。地元で稼ぎ、納税を希望します。
上大井	40～49歳	御殿場線の本数を増やしてほしい。
上大井	40～49歳	自治体や町の皆様の触れ合いは全くありません。参考にならない意見となり申し訳ございません。
上大井	40～49歳	町内在住16歳以上の3,000人だけではなく、全員にアンケートしてみたらどうですか?!
上大井	40～49歳	ひょうたんまつりは1日にしてほしい。やりがいのある農業づくりをしてほしい。あたたかく住み良い町にしてほしい。年寄りを大事にする町づくりを目指してほしい。他の町にはない個性ある町にしてほしい。
上大井	40～49歳	国道255号線があり、交通面は非常に多いが、ただ通り過ぎていくのがもったいない。商業、工業、農業も平均的で、何をメインで町づくりを目指しているのかわからないので目立たない町に感じてしまう。
上大井	40～49歳	子供が頻繁に町の体育館を利用します。全員の方ではありませんが、時々受付時すごくイヤな思いをします。とても残念です。町民以外の方も利用するので、対応に気をつけていただきたい。先日小田原市役所に行き、窓口が多くまごつきました。その点、大井町役場はとても便利で助かります。
上大井	40～49歳	“ひょうたん娘”をなぜ町外から選出する!?応募が少ないのはそれだけ“大井町”に興味が無いという事に気付いたら!?賞品が金券!?そのお金は町民の税金ではないのか!?そんなムダな使い方するな!そんなコンテストはヤメロ! 地主がムダに土地を持ってどうする!?もっと手放して町外からも住めるように安く土地を差し出せ!クサイ臭い漂う田んぼの町より、住宅とショッピングモールセンターを作れ!昔の体質を考え直さない限り大井町は終わる。ジジ、ババばかり助けるならいっその事、“じじばば町”にして姥捨て町になればいい。若い世代、子供を大切にしない町は潰れるんだ。この町で生まれ育った者たちだけで肩寄せ合って生きていく町にすればいい。取り残されるだけだけだね。もっと他を見て来い!大井町のつまらなさが解かる。それでも分からないなら終わりだね。私たち一日も早く大井町を出たいと願っている。
上大井	40～49歳	子供(小・中学生)がのびのび遊べる場所がない。ボールはだめ、川はだめとか...これじゃゲームばかりで、まともな人間が育たないよ。
上大井	40～49歳	歩道を作る。子供達が遊べる公園を作してほしい。

地区	年齢	意見
上大井	40～49歳	上大井に住んでいるので余計に目が付くのかとも思いますが、「トーヨーボール」の跡地はどうにかならないのでしょうか。色々な事情もあるのだろうと考えますが、子供達が無断で入ってしまって、事故などがなければいいと憂慮しています。また、高齢の方が増えて行く中で、年金だけで利用できる施設なども考えていただきたいと思います。
上大井	40～49歳	人口増加の具合が、地域によって差がある為か、学校によって、地域によって、児童数が偏りがある様に思います。大井小は、4クラス以上あるようですが、上大井小は、やっと2クラスの学年もあり(4年生は3クラスですが)、3クラスあると、学年の活気も違います。子ども会も、上大井は大所帯ですが、宮地は人数が増えず、必ず役員をやる状態だそうです。学区編成、自治会の編成の人口バランスを一度、検討すべき時期にある様に思います。東名高速のインターが近いせいもあり、大井町は空き巣が多いです。施錠していても、窓を破られたりしており、町全体で取り組んで欲しいです。
上大井	40～49歳	大井町役場の駐車場は1台当たりの駐車スペースが狭い、幅 2.3m位では、せめてあと0.2m広げ 2.5mに白線を引き直してほしいです。
上大井	40～49歳	最近あまり見かけなくなりましたが、犬のフンの始末をしない人がいるようです。本当は、子犬の時のしつけ教室などの開催あるいは、どこでやっているなどの情報を犬の登録時に案内すれば近所で道で吠え合う犬も少なかったかもしれません。
上大井	40～49歳	トーヨーボールの旧施設内、廃墟、空地などの管理、整備をきちんとやっていただいて、安心して暮せる町にしてほしい。
上大井	40～49歳	トーヨーボール跡地の問題が早くどうにかなることを願っています。
上大井	40～49歳	トーヨーボール跡地は何かならないのですか？今のまま放置ですか？
上大井	50～59歳	トーヨーボールの現在の姿(ゴーストタウン的)早く改善してほしい！あの姿を見ると将来を語る気になれない。
上大井	50～59歳	安心して暮らせる町。声を掛け合って助け合い、人の気持ちになって考えられるゆとりある暮らしの出来る町。年老いても、病に倒れても、100年先も明るく住みよい大井町にしていきましょう。
上大井	50～59歳	大井町の名物をPRして欲しい。
上大井	50～59歳	防災無線が聞こえづらく、何を言っているのかわからない。
上大井	50～59歳	第一生命撤退による大井本社跡地利用の構想について、何も情報を持ち得ていない当方ではありますが、個人的な夢物語として、ひとつの青写真があります。それは、跡地の丘陵一体を、美術館を含めた文化・観光・レクリエーションの複合施設に再開発するという事です。まず、コンテンツとしては、生命保険会社として、担保回収物件や投資目的の収集品として、優れた美術品を所持していると思われます。また、ロケーションも大きな魅力と成り得ます。富士山、箱根外輪山、西丹沢山地、足柄平野、相模湾、伊豆大島など。更に、近隣の観光イベントの花々(曾我の梅、松田山の河津桜、開成の紫陽花)。体育館、グラウンド、プールなど既存のファシリティを活かしながら、美術・美観・美食などの要素で企画、構成、演出していけば、集客が充分見込める訴求力のある施設になると考えます。アクセス・停留については、大井松田インターから至近。JR在来線・新幹線、小田急線の駅から送迎バス。「いこいの村」との提携、元独身寮のリノベーション・コンバージョン。手元と成るモデルは、全国に在ると思いますが、例えば、千葉県佐倉の「川村記念美術館」。ここは、DIC(旧社名:大日本インキ化学)が母体になっています。環境は“田んぼの真ん中”なのですが、一步を施設内に入ると、美術館とその周辺に白鳥が浮かぶ小さな湖、季節の花樹。あとは、静岡県裾野のスルガ銀行の「クレマティスの丘」。ピュフェ美術館をメイン、ピザレストランなど。現東京都副知事 猪瀬直樹氏は、次のように述べている。「田園都市の理想は、少子高齢化時代のいま、徒歩圏内で病院や市役所に行けるエリアに集約する“コンパクトシティ”という都市モデルにも通じている。大井町に残された近代都市の遺産をなんとか残せないものだろうか。」(名前の記載あり)

地区	年齢	意見
上大井	50～59歳	第一生命の跡地をどうかそのまま緑地として残せる様にしていきたい。 税金はちゃんと納めていますが、中央公民館も、図書館も、体育館も使用したことはありません。積極的に行かないのが悪いかもしれませんが、行き易いとか、魅力を感じるとかないです。どうか、これから一度でも行ってみたいとしよう出来る様なところにして下さい。これからもよろしく願いいたします。
上大井	50～59歳	使用されていない施設が放置状態になっているのは、いろいろな面で問題となる。町が買い取り、公園やレジャー施設に換えることが出来れば、活性化につながり健全な町につながっていくのではないかと。子供たちがよく遊んでいるのを見かけるが、とてもよろしくないのでは何とか手をうってほしい。
上大井	50～59歳	第一生命に代わる企業を受け入れる。
上大井	50～59歳	J R東海の電車の本数、利便性をもっと良くしてほしい。電車が少なすぎ。Suicaを使える様に。
上大井	50～59歳	トーヨーボール跡地について早急になんとかしてほしい。町で買い上げ、施設を作る方向性はないか？
上大井	50～59歳	町政の無駄排除、効率化への取り組みを詳細に開示する。 町をこうしたいという将来の「具体的」方向性が不明。 施策を時系列化し、四半期ごとの進捗を開示する必要がある。 町政の実情の第三者による分析と対応策の開示。 町政の各種会議の場への町民のオブザーバー参加（参加しやすいよう土日の活用） 以上のように、町の取り組み実態を町民に真にわかってもらおうとする取り組みが行われていないと思える（町長及び議員の勤務怠慢が主因と思ってしまう）
上大井	50～59歳	トーヨーボール跡地はいつ解決しますか？今のままだと町行政の力が無いので心配です。もう数年も放置されていますので、是非良い方向にして下さい。
上大井	60～69歳	安全な町づくりをしていただきたい。特に国府津～神縄線上の住宅開発については規制を含めて考慮して下さい。この自然豊かな大井町を未来永劫残すような町づくりをしてほしい。また、気候条件も良い地の利を生かし、どこからでも富士山の見られるような景観保全でお願いしたい。
上大井	60～69歳	バスの回数が少なくなっています。これから老人が増え利用したいのですが、例えば、今ある幼稚園バスを使用するとか福祉タクシーとして役場が補助するとか…。老人にとって暮らしやすい町づくりを期待します。健康な人達はボランティアとして協力していきたいと思えます。
上大井	60～69歳	古い事（行事も人間も）は切り捨ての街ですね。弱者に優しさを願います。ひょうたん祭りも素朴な原点と違い、何でひょうたんなのか不思議なことです。騒々しい事がそんなに良い事なのでしょうか。
上大井	60～69歳	税金を有効に使って頂きたいです。
上大井	60～69歳	第一生命の跡地を一部でもよいから町で買い取り、高齢者対応施設に改造して有効活用する。東洋ボールの跡地に警察署を設置して下さい。議員数を削減してスリム化、実質的に仕事をしてくれる人を重視。町経営の巡回バス（小田急駅やJ R駅等を經由する）をつくる。
上大井	60～69歳	トーヨーボール跡地を早くなんとかしてほしいです。町の中心があんなでは恥ずかしいです。
上大井	60～69歳	旧家地域で町道の幅が狭い！車2台がすれ違い出来る様に希望します。
上大井	60～69歳	大井町の観光に対しての活動に力を入れたら良いのでは（花季行）。小さな誰も行かないような公園に費用をかけ過ぎでは（しょうぶ公園他）。小学生から中学生まで参加して夢の公園を（他市町の公園利用者が多いようです）。まちづくりとひとづくり。

地区	年齢	意見
上大井	60～69歳	生活道路が狭く、接触事故や自損事故が多い。道路を拡幅するか、一方通行の指定をしてもらいたい。特に、宮地公民館、宇佐美酒店、大沢踏切近辺。上大井駅無人化に伴い、改札が不要になり線路歩行の人が多。従って事故防止、教育上の観点からホームの東西南北に乗降口を設けて頂きたい。
上大井	60～69歳	第一生命の移転後、自然のままの、いこいの公園として残して欲しい。
上大井	60～69歳	防災行政無線中継局の見直し。 大井町の人口 18,113 人（6 月末）、5 町の中で一番人口が多いのに何故、足柄消防分署がない。 町内の踏み切り道改善。
上大井	60～69歳	大井町駅から国道 255 線へ通じる道路整備。 東洋ボール跡地の積極的な企業誘致。 上大井駅横の公園は、公共施設（老若男女が集える）が欲しい。町の玄関口である駅前には、一切の活気が悪く、町の印象として死んでいる。
上大井	60～69歳	トーヨーボール跡地の早期活用への促進。 上大井駅駐輪場に屋根設置。 高齢化社会に向け、特に働き盛りから町民の健康意識への向上を図る。先ずは自助であることの徹底。例：体重を毎日定時等に測定記録するだけでメタボ e t c への効果大。血圧、体脂肪等も同様。 体力負担の少ない有酸素運動、ウォーキングの勧め（誰でも出来る）、町のウォーキングマップ等を提供し、歩いた距離等マーキング。参加者の順位等が見える等の活性化策等も加える。 終わりは寿命でつくる。迎える（ピンピンコロリ）。幸せな人生 結果として医療費縮小 町の国保（健保）の財政改善へ 良い医療体制 e t c。
上大井	60～69歳	特に経済的自立の町を望みます。
上大井	60～69歳	設問が難しく、うまく回答出来ません。
上大井	60～69歳	町（町長、幹部）の勢いがあまり感じられなくなってきた。開成にはリーダーがはっきりしている。大井町のリーダーは初期の力がなくなっているような気がしてならない。頑張れ、町長、幹部議員さん。町民は応援する。議員の質（低下）というか勉強が足りない。活気ある大井町にしていこうではありませんか。
上大井	60～69歳	町議員がまだ多いと思います。何の活動をしているのか日々の中で見えません。JR 御殿場線の本数を多く。
上大井	70歳以上	ゴミ置き場を半分以下にして、収集の経費を削除できる（住民の協力が必要）、目の前に置き場があっても、区域が違うので遠くまで持って行くという不合理あり。見直す事。 公務員の削減!!本当に必要か? 真剣に考えて欲しい。
上大井	70歳以上	歩道。
上大井	70歳以上	大変住み良い“まち”です。
上大井	70歳以上	年末年始のゴミの収集に関しまして、今は以前と違って商店等も元旦以外は営業されているこの時代。人件費を増やしてでも、ゴミの収集を期間を空けずに出せる様な方向に考えていただきたいと思っております。1 週間も出せないとても不便です。宜しくご検討願います。
上大井	70歳以上	町会議員の数が多いと思います。税収が減る中、もう少し町の職員、町長の方の給与も減額してはどうかと思います。
上大井	70歳以上	高齢者の能力をもっと有益に使ってほしい、生きがい事業団は草取りや植木の手入れなど体力を要する作業が多く、やれない人もいる。もっと窓口を広げて色々なことが出来る作業を与えてほしい。 元気で能力（それぞれの力）を有効利用してほしい。財政面でも高齢者はボランティア精神に富んでいるので安上がり。介護保険も使わずよりよい効果。 このアンケートの結果がどう行政に生かされるのか？

地区	年齢	意見
上大井	70 歳以上	大井町に住んでいる事に満足しています。
上大井	70 歳以上	大井町は他の町に比べ、娯楽施設と言うか、憩いの場がないと思う。役場周辺に出来たらよいと思う。例、山北のさくら湯の様な健康増進のための水中運動が出来るプールなど作ってほしい。又、パークゴルフが出来る場所などが出来る事を要望する。菜の花もよいが町の花の水仙を象徴出来る様な催しを考えてほしい。 ひょうたん祭りについて、今回は残念ながら中止になったが事前に雨天の場合の対策は出来てなかったのか？この祭りは大井町の唯一の祭りであり、どこの自治会でも数ヶ月かけ幼児から高齢者の方までこの日のため練習に励んできた。中でも小さい子どもが悔しがったと言う話を聞いた。素人の考えであるが、立派な体育館、公民館などを急遽利用する事が出来なかったのか？又は一つの案として土日を利用し、本番を（土）に当て、雨の場合は（日）にするとか...。 環境について、植木の枝等が自宅の屋敷より道路側にかなりつき出ている所があるが、位置によっては頭、顔などにぶつかり、事故のもとである。（このような場所を調査し）町の方で注意してくれたらありがたい。
上大井	70 歳以上	問 15-9 の意見と関連しますが、町づくりの最重要点は将来に向かっての幼児教育・小学校教育にあると思います。男女同権・自由主義を自己主義・利己主義と履き違えている日本人（特に若者）が多いことを修正するには、小さい時の教育こそ重視して欲しいと思います。
上大井	70 歳以上	大井町には広く山や野があり、又川、道路、鉄道これらを紅葉、桜等で一面包んだらきっと活気が出ると思う。少しずつ進められたら良いと思う。
上大井	70 歳以上	大井町の地域特性の学習が必要でしょう。広報にそのような情報、解説を常に掲載してみたらどうでしょう。
上大井	70 歳以上	書いても無駄です。
上大井	70 歳以上	町づくりへの努力姿勢が形として見えない。住民の無関心な面と行政の努力不足が感じられる。
上大井	70 歳以上	住みやすく活力ある町づくりが必要。 防災、防犯活動の充実した町づくり。
西大井	20～29 歳	盗難事故、空き巣が多発しています。防犯対策セミナー等を開催していただき、町民の防犯意識を高めて欲しいと思います。また、見通しの悪い交差点などにおいて、カーブミラーが不鮮明であったり、設置されていなかったり、一旦停止の標識表示が見えづらい所も見受けられます。交通安全にも力を入れて欲しいと思います。
西大井	20～29 歳	アンケートの量が少し多いです。記入した方に、ちょっとした図書券など...配慮してくれると、気持ち良くアンケートに記入できると思います。
西大井	30～39 歳	大井町は人口が増加したようですが、独身の人も、私も含めて 30 歳以上の人がまだまだいます。町でも、独身の人を募って、お見合いパーティーを開いて欲しい。その時、遊びに来られても困るので、独身証明書、住民票も持ってくるのを条件にすると良い。大井町と他の市や町とパーティーを開けば、大井町の PR になると思います。出会いがないのが現状なので。その時、パーティーでは、3 分間で一人ひとりと話しをして、席を替える。今、テレビでやっているお見合いパーティー（エクシオ）などを参考にすると良いと思う。また、企業の男性と独身女性とのお見合いも良いと思う。 信号機で右折する時になかなか曲がれない時があるので、右に矢印が出る信号を付けて欲しい。国道 255 号線の大井町のヤオマサの信号は曲がりにくい。事故が少なくなると思うので、曲がりにくいところには設置して欲しい。直さなくてもよい道路を直すより、信号機を設置して欲しい（右矢印）。
西大井	30～39 歳	トーヨーボール跡地を何とか整備すべき。大井町の“恥じ”と言われるケースもある。地権者が複数で難題だと思うが、そこは行政の力で何とかすべき。

地区	年齢	意見
		<p>美観という点で最悪。この点を町としてどう取り組むか、取り組んでいるかを積極的に情報開示すべき。</p> <p>土日どちらか窓口業務をやって頂きたい。実現すればサービスの質が格段に上がる。</p> <p>国道 255 整備（小田原国道 1 号のように電柱埋設）。</p>
西大井	30～39 歳	<p>企業誘致に力を入れて財政確保に力を入れて欲しいです。</p>
西大井	30～39 歳	<p>スポーツ施設を相和地区（山の上）につくっても、子どもや高齢者は利用出来ない。</p> <p>第一生命がなくなった後の法人税の減少をどのようにして補うのか？とても心配です。</p> <p>町民体育大会は必要ないと思います。（参加者も限られていないし、マンネリ化している）</p> <p>湘光中学校のバドミントン部の活動、大会への参加が高校の意見で毎年変わっています。町として、子供たちの活動を保証すべきだと思います。犠牲になった子供たちが多数います。</p>
西大井	30～39 歳	<p>トーヨーボール跡地を早く撤去して新しい施設を建ててほしい。見た目が悪いし、ゴミがどんどん増えていってる。</p> <p>人がたくさん集まるデパート系が出来ればもっと住みやすく人口も増えると思う。</p>
西大井	30～39 歳	<p>農業用水路をふさいでほしいと自治会長へお願いしても何もしてくれない。実際子供が落ちて危ない。組長からの伝達はどこかで止まってしまっているのではないのでしょうか。何か事故があってからでは遅いのでは…。</p>
西大井	30～39 歳	<p>開成町の開発発展に比べ、大井町はかなりとり残されているような気がします。トーヨーボール跡地を早急に改善していただき、わざわざ小田原や秦野まで出なくても、ちょっとした買い物が一つの場所で済ませられるように大型ショッピングモール等の誘致をお願いしたい。又、公園がないのも子育て世代には問題。中井の中央公園、開成の水辺公園、小田原のわんぱくランドのような休日に家族で訪れて一日遊べるような施設を作ってほしい。町内巡回バスは、あまり有効利用されていないと思う。どうせ走らせるのであれば、朝の通学・通勤時間帯に新松田駅や上大井駅を経由するルートを取り入れるとか、昼間も御殿場線の時刻にあった時間で運行するなどしてほしい。</p>
西大井	30～39 歳	<p>最近、中学校では生徒間の暴力が横行していると聞きます。教師による強権が発動できない状況が時代からあるのなら、対策の場をもっと上に引き上げて、問題を起こした生徒や親に対する社会奉仕作業などの義務負担を与える様な何らかの対応を図ってほしいと願います。</p>
西大井	30～39 歳	<p>大井町は教育に大変力を入れているようで、良いと思っています。が、子供が安全に遊べる場が不足していると思います。現在湘光園団地の公園をよく利用していますが、ここは第一生命の私有地であるため将来第一生命が企業として撤退や土地の売却をしてしまう可能性もあります。そうすると子供はどこで遊べばよいのか…。町で公園の土地を買い上げる等できないかと思います。その為の税負担なら惜しまずやっていきたいと思います。子供が健全に安全に遊べる場を確保するのは将来の投資だと思っています。是非町で検討していただきたく思います。</p>
西大井	30～39 歳	<p>川、水路をコンクリートで固めるのを止めて頂きたい。生物がほとんどいなくなってしまう。20 年前までは夏にホタルが見られたが、まったくいなくなってしまった。</p> <p>御殿場線をもっと活用して欲しい。利用者が少ないから本数が少ない。本数が少ないから利用者が少ない。30 分に 1 本では使いづらい。せめて 15 分に 1 本にすれば、使いやすくなるはず。</p>
西大井	30～39 歳	<p>ボーリング場だった 2 つの土地、1 つは廃墟になっていますが、見栄えも悪いし、何とかしてほしいです。田んぼで行う野焼きなのか、煙くさい事が度々</p>

地区	年齢	意見
		あります。これだけ住宅が増えたのだから、多少の規制が必要なのでは。
西大井	30～39歳	トーヨーボール跡地どうにかしなさい！あれをそのままにしておく神経がわからない。公務員であるならば、あれを見て“たまり場”、“犯罪の発生源”であると感じなければならない。地権者がどうのとかではなく、あんなものがあること自体が恥である。なんとかしなさい!!
西大井	30～39歳	711号線が出来てから、便利になった面も不便になった面もあります。緊急車両等が入りづらくなった場所もあるので、万一の時にも安心できる対策をお願いします。 生活の中に田んぼや畑のある風景が好きです。最近は耕作をやめ、草が生い茂る所も多くなりました。農業を続けやすくする対策や、何かに利用する方法があればと思います。
西大井	30～39歳	第一生命のビルや山は町営で霊園や納骨堂にしてはどうか？
西大井	30～39歳	大井町は自然が沢山あるし、人口も少ないので私には住みやすい町です。しかし、とても不満な点が1つあります。それは公共交通機関が殆どないという点です。町で運営しているふれあいバスが毎日運行してくれると大層ありがたいです。大井町は小さいので、小さい事の利点もあると思います。それを生かす事ができたらいいです。これからも、住んでいて安心できる町でいてほしいです。
西大井	30～39歳	大井町を開発して近隣の市町村からも、大井町に入って何かをする(してもらおう)ような町にしたい。今の町ではただ住むだけの場所でも何もない!!昔からの住民のうるささ、古さが町づくりをとめてしまっていると思う!!
西大井	30～39歳	中学校のプールは？どうなっているのでしょうか。
西大井	40～49歳	富士急行バスが減便、路線撤去を考えているそうですが、路線撤去地域に住んでいるので大変困ります。町として回避に向けて取り組んでいただきたい。お願いします。
西大井	40～49歳	大井町は予算が無いためと言って、つまらないことにも目をつぶることで。町民一人ひとりのことも考えてほしいと思います。
西大井	40～49歳	身近な要望として、鉄道の利便性と鉄道と交差する道路の拡張、整備が必要だと思います。将来的にはハード的な開発よりも、住民が参加したソフト的な開発を推進してほしいと思います。
西大井	40～49歳	役場の職員を削減してほしい。 役場の経費(電気代、職員にかかる経費)を見直して、町民にかかる税金の負担を軽くしてほしい。 無駄な道路の工事はやめてほしい。
西大井	40～49歳	古くから住んでいる方たちの考え方が強いので、新しい風が吹き込んでも流れすぎてしまい何のプラスにもならない事が多く思います。今後私たちの(世代)子どもがこの大井町を守っていく訳ですから、今私たち世代にできる事をしっかりやらないと、子どもたちが大人になった時住める状況ではない町にたくありません。「上のもの、下のもの」と区別をつけ、差別していく大井町。これでは発展していくにも、新しく住居を持った方たちも協力しづらいと思います。
西大井	50～59歳	住民参加のフェスティバルが多すぎるような気がします。もう少し季節ごとに年4回位とし、町民運動会は自由参加型にしてほしい(他町ではもう実施されている...参加する人を見つけるのが大変である) 花フェスティバルは大井町民主体なのか、他地域からの人員を見込んだものなのか、はっきりしていないような気がします。菜の花フェスティバルは“どこにあるの畑”という感じがします。どうせやるなら酒匂川斜面を利用し、菜の花・芝桜などを植え、観光アピールしたらどうですか?? 歩道の上下はどうしてあるのですか。歩きにくいし車いすですりやすいです。
西大井	50～59歳	国道255線沿いへの商業施設の誘致。
西大井	50～59歳	公共の交通網が不便である。

地区	年齢	意見
西大井	50～59歳	町長、議員はもっと仕事しろ。顔が見えない人ばかり。早く合併を進めて下さい。
西大井	50～59歳	どういう方向でまちづくりをしていこうとしているのかが伝わってこない。ホテルの住む自然環境を！と言いながら、水路をコンクリートで固め、生活できない環境をつくっている。地球温暖化防止と言い、そのためにも住宅地の中を流れていた水路は役立っていた(自然蒸発や水まき)。しかし、酒匂堰を深くして、水路へは水は来なくなってしまった。また、水路に全てフタをしてしまい、水まきもできない。大井町は、やっていることが中途半端！職員は威張りすぎ(一部だが)。
西大井	50～59歳	夢多い、大井町をこれからも大事にしていきたい。そのために、行政の協力、支持を得ながら私たち住民が主体的に行動しなければならないと思います。こうしたアンケートは大変意義があると考えます。
西大井	50～59歳	大井町は自然環境は素晴らしく、良い町だと思う。地震等、自然災害に対してさらなる充実を望んでおります。
西大井	50～59歳	トーヨーボール跡地がボロボロになるので危ない。見苦しい。空き巣が多いのは近隣の声かけがない為ではないのでしょうか？隣に無関心の人が多い。でも、小・中学生の登下校のボランティアの人はよくやってくれています。ひょうたん娘ですが、他地区の人ではなく大井町の人を1人入れてほしい。そのためにもっとアピールが必要では。ひょうたん祭りですが、老人の方も参加(見る方でも)。1人でも多くこれたらと思います。歩道がどこを歩いてもない車イス人など大変です。湘光中学前の町道などすごく危ないです(歩いてみて下さい)。町民みんなで頑張りましょう。
西大井	50～59歳	今は介護で手いっぱい。ボランティアも出来ないの、要望は言えません。
西大井	60～69歳	栢山線の歩道の高さが低い所と高い所があるので、自転車では危ないです。
西大井	60～69歳	第一生命の土地利用に夢を。 緑多い大井町アピール。 酒匂川をピーアールする散策路。
西大井	60～69歳	休耕地の利用方法について自治体(町役場)が主体となって考えてみて下さい(高齢離職者を主とした第三セクター的な農業公社の設立)。
西大井	60～69歳	御殿場線下のトンネルが処の場所を見ても非常に道幅が狭く危ないのと、低くなっているので雨水や川からの水が浸入し水が溜まってしまい、歩行者、自転車、自動車等利用している者は困ります。何とかしてほしい。トーヨーボール跡地の問題も考えてほしい。だんだん建物も古くなり、アスベストの問題も出ており土地も大分荒れてきているし、ゴミの山になりそう。
西大井	60～69歳	公園。スポーツ広場、憩いの広場がほしい。
西大井	60～69歳	トーヨーボール跡地の問題について、難題が多くあると思いますが、他県からの友人が来る度にこの町は整備を重点項目として取り扱っていないのかと何十回も質問され、困っております。町だけで解決出来ない様な状況と耳にしますが？
西大井	60～69歳	町長のマンネリ化で何をやりたいかが見えてこない。職員の削減(勤務中にジュースを飲んでいる人、タバコを職場で吸っている人)。夢おおい21プランが出来ていないのに、次の計画は？2市8町で大井町は取り残され、発展がないと何かで読みました。私も同じ考えです。祭り事だけに元気に出て来る町長、反省して下さい。

地区	年齢	意見
西大井	60～69歳	色々な分野で講演会や講習会等が行われますが、いつも参加者の人数が少なく主催者の方々に気の毒になる事が多々あります。もっと住民一人ひとりが地域や町に関心をもって、活気ある町づくりが出来たらいいと思います。ペットのフンの始末などエチケットの守れない方々が多く本当に残念に思います。行政の方でももう少し立て札等を増やして下さい。
西大井	60～69歳	自然豊かな大井町、開発が進みだんだん自然が失われていくのが残念です。時代の流れで仕方ない事かもしれませんが、自然が残せるような対策が出来れば講じていただきたいものです。
西大井	60～69歳	農業をしている人が高齢になり、田んぼ、畑など仕事が出来なくなり家の近くのなし畑も草だらけで汚いです。町でなんとか出来ないか。将来こういう所が沢山出てくると思います。
西大井	60～69歳	酒匂川添いの遊歩道は大勢の方が健康維持の為、散歩やジョギング等で使用していますが、並行して走る県道は僅か200～300mしか離れていないのに、何故か遊歩道に車を通すのか理解に苦しみます。 町のいたる所に農業用の水路がありますが、多くは柵やふたがされていなく幼児には非常に危険です。 街路灯が全く少なくて防犯上問題があります。 周囲の町や市と比べて、大井町は子供の遊び場が全くない。 ごみと資源の分け方で、小田原市の様にあいうえお順に品名を細かくわかる表を作って下さい。
西大井	70歳以上	事業をするに地域住民の意見を聞いてから、事業をすることを要望します。
西大井	70歳以上	特に要望はありません。町の行政に対しては、比較的バランスが取れていると感じて居ります。又日々の執務に携わっている担当の方々については、町民への心遣い、窓口での誠実な対応等、町民の一人として感謝を致して居ります。
西大井	70歳以上	早期に合併を希望します(2市8町大きい方が良い)。小田原市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町だけでも良い。
西大井	70歳以上	第一生命がなくなっても町民ががんばる。町長様もがんばって下さい。
西大井	70歳以上	問19で地域づくりやまちづくり活動にあまり関心ないと記入しましたが、気持ち的には参加したいです。しかし、なにしろ高齢となってしまう。高齢者(70過ぎ)にも出来ることがありましたら、参加したいと思います。
湘光園	20～29歳	住民税が高い割りに、目に見えたサービスが少ない。子育て支援金のような制度も、所得の関係上受領ができず、不満が残る。また、妊婦に対する補助金も少なく、回数も少ない。
湘光園	30～39歳	町づくりと市町村合併が並行していることに違和感を覚える。金を掛けない、ビジョンを示すといった基本的な責務を果たすべきである。市民参加は歓迎だが、丸投げのアンケートになっている気がする。
湘光園	30～39歳	鉄道利用時に駅まで行く方法として車を使用するが、バスの本数増加と料金が安ければ公共の乗り物を利用する。公共の乗り物を充実してほしい。
湘光園	30～39歳	ぞうさんのクラブを町長が訪れて是非スタッフの方を町長から激励して欲しいです。とてもいい取り組みだと思うので。そして、スタッフの方は励みになると思うので(スタッフの方はとても大変だと思うので...)。保健センターの横の駐車場の障害者マークのところは赤ちゃん連れのママも使用していいですか?いつもいっぱい雨の時など困ってしまいます。ごみカレンダーが前(去年は)見やすかったのに、今年は見にくいです(HPのやつ)。去年のカレンダー方式に戻して欲しいです。宜しくお願いします。

地区	年齢	意見
湘光園	30～39歳	自分の生活に密着した部分について書きます。今年から上大井小に学童が新しくでき、預かってもらえる子どもの数は増えました。この点ありがたいですが、預かってくれる時間が夕方6時までというのは預ける側からすると厳しいです。パートタイムで働く人ばかりではないのですし、町内で働く人ばかりでもありません。フルタイムで正社員の立場で働く人が、突然残業というのはよくあると思います。6時を越えて働く必要のある人は少なからずいると思います。金額割増でもよいので、保育時間を延ばしてほしいと思います。最近、若い世代が増えているように思うので、必要なサービスになると思います。
湘光園	50～59歳	交通の便が悪い。商業施設が少ない。
篠窪	30～39歳	町民体育大会ですが、地域により負担が大きいいところもあります。人数の多い所等はいいと思いますが、少ない地域や若い人が少ないところは一人の負担が大きすぎて、すごく大変です。そのためにわざわざ体力作り等準備をしなければならなくて大変なので町民体育大会も考えて頂きたいです。
篠窪	50～59歳	町づくりは良い人間づくりが重要なポイントだと思います。
篠窪	50～59歳	大井町には物・人・場所等、胸を張れない。 行政の顔（公務員）が見えにくい。
篠窪	60～69歳	このままでは、山間部の農地、山林の荒廃は進む一方である。農地、山林を秩序ある開発することにより、農地、山林を有効に活かす施策を考えられたい。
篠窪	70歳以上	農道整備を進めてもらいたい。畑への肥料を自分で担ぎ100～200m運んだりしているため大変である。このような現状では、農業する人は一人もいなくなる。
篠窪	70歳以上	福祉バスは大変ありがたいと感謝しております。しかし、時間ですが富士急の路線バスは篠窪発9時33分のバスが少し早めに来て乗客を待っておりますが、福祉バスが篠窪を9時20分ですので松田迄行く方が富士急のバスに乗らず福祉バスは無料ですので、神山迄福祉バスに乗り神山で篠窪から来る新松田行きのバスに乗り換えられる方が篠窪のみならず上山田の方もあります。たださえ、バスの乗客が少なく篠窪発9時33分のバスは廃止になってしまうのではないかと心配しております。9時のバスを利用している人は皆非常に心配しております。町役場の方はこの様なことご存知ですか。
柳	40～49歳	相和地区には、商店がなく、日常生活用品さえ、買えない。車の運転が出来てる時は良いが、出来なくなった時に…。
柳	50～59歳	ご苦労様です。町民のため尚一層の活動をお願いします。
高尾	30～39歳	人口の多い地域と少ない地域で同じ事をするのは不可能。 相和地区だけだが中学校への登下校の公共交通機関の不便性。部活動に合わせた時間帯にバスがないため、結果的には自家用車にての送迎が必要になる。当たり前の様に親が送迎をしているため学校側はこの事態を把握していない（バスカードの配布だけでなく早朝、及び夕方の富士急バスのない時間の通学バスを検討してほしい）。 県道を含む自転車通学路の整備強化（草刈り、ゴミの撤去）。
高尾	40～49歳	松田町は、ハーブガーデン、曾我の梅林、開成町はあじさい祭など、観光に力を入れています。大井町も菜の花まつりがありますが近隣の町に比べると活気がないと思います。トーヨーボール跡地もそのまま町のイメージを悪くしていると思います。 町が活気づくように、町の財政に少しでも豊かになるように、観光に力を入れて欲しいと思います。何かアイデアはないのでしょうか？あまりにもひょうたんは寂しいです。高速に近いので、何かあれば他見から観光に来てくれるはずです。

地区	年齢	意見
高尾	60～69歳	地域格差の解消と昔ながらの近所付き合いのできる町。
高尾	70歳以上	町のパトロールの車をよく見かけますが、ご苦労様です。私の思いつきですが、日中に不法投棄をする者はいないでしょう。前に土曜日の朝6時30分頃に沢に捨てに来ていた車を見かけました。それより東名沿いの歩道（柳より西側）の草を刈ってほしいです。自転車通学の子供達の顔に当たったり、足に引っかかったりして、大変な思いをしています。歩道に出る草くらい町で考えて下さい。お願いします。
赤田	50～59歳	大井町にはここはすごいと言えるようなものがない。いこいの里構想には期待している。
赤田	50～59歳	役場の給料体系を知りたい。 年をとったら生活に困るのではないかな不安だ。
赤田	50～59歳	役場内、職員に惰性を感じる。 事務的手続きに行っているのに、職員同士が話しをしてばかりいて処理が遅い。 役場は職員の“お友達広場”ではない。 役場内で職員を叱る声が聞こえている。町民も聞いている。わきまえるべき。
赤田	60～69歳	自由を尊重し民主的な現代社会にあって、今も尚、閉鎖的な農村社会の風潮が根強く残っているのが残念である。ものが自由に言えない雰囲気（集会等）や、町や各種団体の委員の推選依頼があった時、他に経験や人格等の最適任者がいても、その人を指名せずに日頃の付き合いのある人とか、自分が押しやすい人とかを選んでいる傾向が多々見受けられる。このことは事業を進めるうえで効果の上がないネックになっていると思うので、町として住民意識を高める住民教育も必要ではないだろうか。
上山田	40～49歳	先日、近所で交通死亡事故が発生しました。被害者と加害者、どういう状況であったのか詳細は不明ですが、およそ考えられないような場所での事故でした。道幅がもう少しあったなら、ガードレールがあったなら、見通しがもう少し良かったなら…。普段なにげなく通っていた道だけに、改めて車という乗り物の怖さを、運転することの責任を感じました。このあたりの道は信号がありません。朝の7時から9時は交通量も年々増え、車のスピードも上がって危険が増していることも確かです。そしてそこは、通学路でもあります。日中は高齢者が農機具を持って、ヨロヨロと歩いていることもあります。何か手を打たなくては、注意の看板の一つでも付けなくては、いけないのではないのでしょうか。
上山田	40～49歳	相和地域は自然に恵まれ良いのですが、そのかわりに交通とかショッピングとかすべてにおいて不便なことが多くあります。良い方法があり改善できるといいのですが…。
上山田	50～59歳	先日住民税で問題が生じた時に、税務課の男性職員が対応してくれました。とても専門知識が豊富で、迅速的確な対応をしてくださり、とても助かりました。彼の様な素晴らしい人材が、この小さな地方の役場にいることに少々びっくりしたくらいです。これからも彼のような専門知識や能力を持った職員の育成や確保が出来る町であって欲しい。
上山田	50～59歳	相和地区では子供の人数が減ってしまい、相和小学校も全校で100名を切ってしまい、増える傾向がみられません。何か人口が増えるような魅力ある相和地区にして頂きたいと思います。
上山田	50～59歳	天下りを失くすことにより、莫大な人件費を他のことに有意義に使って欲しい。
上山田	50～59歳	松田、開成は協力しあい観光スポットがある。大井町も他町と協力し、何かしては？町での細かい内容はよく知らないけど、まちかどレポーターは小さな情報を知る事ができ、いいと思います。
上山田	60～69歳	大井町に芝生の公園がほしい（運動場）。理由としては地球にやさしく温暖化防止に役立つと思います。山田総合グラウンドが適地だと思います。

地区	年齢	意見
上山田	70歳以上	町道及び歩道沿いに樹木等が生い茂り、個人では伐採出来ない状況の所があり、また折角道路に排水溝が設置されているのに、ゴミが一杯詰まって（たばこの吸いがら等）用便ならない所があります。よい町づくりのために、環境整備に努めて頂きたく、念願する次第です。
中屋敷	20～29歳	第一生命が無くなってからの山田等の地域の公共交通機関（バス）がどうなるのか、また、第一生命敷地の灯は消えるのかを知りたい。
中屋敷	40～49歳	小児医療費をもう少し年齢を上げてほしい（中学生くらいまで）、設備が整っている場所をもっと有効利用してほしいです（第一生命の所のグラウンド、プール等、その他）。これからもお年寄りや子供たちにとって大切な事をより多く実行して頂き、大井町の住人として、よかったといえる政策を立てて頂ければと思います。
中屋敷	40～49歳	大井町は母子家庭には大変良いと聞いている。その為、他町より母子家庭の人達が入ってくるらしい。母子家庭でも母親の収入が多い家庭には、それほど優遇する必要がないと考える。普通の家庭の方が収入が少ない人達もあるだろう。税金（住民税）が高すぎる。母子家庭への資金援助の見直しを図るべき。
中屋敷	60～69歳	第一生命の移転、バス会社の経営の厳しさによる減便は、利用者（特に高齢者・学生）にとっては困ります。福祉バスの運行計画の見直し（有料でもよいのではないかと、上大井駅・新松田駅回りのコースの中に病院前とか）をしてほしいと思います。
中屋敷	70歳以上	相和地区への企業誘致又は積極的な開発を行う。
下山田	30～39歳	議員さんなどの報酬を減らすなど、経費を減らすなどし住民税を減らしてもらいたい。
下山田	30～39歳	将来を担う子供達がいきいきと笑顔で暮せる、そんな町にできたらいいですね。みんなで助け合い“大井町は住みたい町”と思われるように協力できたらと思います。何か大井町でも人が集まる場所を作り、活性化していくと良いと思います。
下山田	50～59歳	相和地区整備計画で、住民のワークショップなどを行い、進めておられますが、いこいの村周辺の整備は、進めているようですが、山田地区の舗道整備は、どうなったのでしょうか。農地整備の方向で、住民代表を募り、反対者？訪問したり、その後、計画変更の話もありましたが、この2年程、何の話もありません。行政としての説明責任もあるのではないのでしょうか。
下山田	50～59歳	この様なアンケートを実施したのなら、具体的な集計結果やそれをどのように政策に活かしていくのか、その進捗状況の報告などを実施していかないと「アンケートを実施した！」という実績を残すだけの「イベント」で終わってしまう事を恐れている。3,000人も多くの意見を把握しようとしているのなら、そのデータを活用し、それ相応の改善をしていく意気込みがないと、この種のアンケートの回収率の低下や町政離れを起こす要因となりかねない。近隣の市町村から羨ましがられる、そんな町づくりをしていってほしい。しいては、それが町政関係者への評価が上がる事につながっていくはずであるから。ひとつひとつの行動や取り組みに魂を込め、税金の無駄使いと言われないよう頑張ってください。それがあなた方の「仕事」なのだから！それによって報酬を得ている訳だから！
下山田	60～69歳	安定した財政確保をどうしていくかが町づくりには大きな課題かと思えます。企業依存が現在取りざたされているようですが、場合によっては仕方のない事と思う。特に小さな町村部では多くのまた多様な企業やそのほかの事業所を有することは難しい。町民が理解して、町と一緒に考え、我慢する所を知ることが大切と思う。
下山田	60～69歳	地域格差のない開発と、環境を崩さないように保全する。 若い世帯が増す（老人世帯を減らす）

地区	年齢	意見
下山田	60～69歳	生活道路の計画的整備。 他市町のまねではない大井町の特性を活かした計画的開発。 東西縦貫道を設け活性化を促進する。 二酸化炭素削減の実践 自家用車使用の最少化 町民バス 環境にやさしい町へ。
下山田	60～69歳	トーヨーボール跡地は何とかならないものでしょうか？
下山田	70歳以上	第一生命大井本社の移転は、町の経済・財政に大きな影響ありと考える。町としてもこれからどう対処してゆくのか、活発に論議してゆくべきと思う。
不明	40～49歳	トーヨーボール跡地の荒れ放題、ゴミ捨て場になっている。周りの草取りなどしないのか…。この状態がいつまで続くのか。目立つ場所なのでキレイにして欲しいです。 国保税が高く感じます。不景気なので、それなりに払える分を少しずつ払えたらと思います。町民の生活レベルは他と比べて良いのでしょうか?!公務員の方々はお給与、ボーナスも一般企業に比べきちんともらえます。今の時代当たり前はなくなってきています。税金でもらっているお給与です。教職員の方々は試験があります。役場の方々も3～5年に一度試験を受けて、勤務できるか決めるとか。メンテすみません。町民のためにいつもありがとうございます。夢、おい、みらい 本当になってほしいです。
不明	70歳以上	大井町の自然環境の良さを生かしたまちづくりを進めて欲しい。

職員アンケート

合併に関する自由意見（問 14）

意見
効率化は避けられない、しかし町の組織が住民から遠いものとならないよう、十分な配慮が必要である。
個々の事業の制度や幅は広がると思うが、本町の住民にとっての利便性等を考慮すると急ぐべきではないと思う。しかし財政が厳しくなることが想像される昨今の状態では、他市町の動向を注視し、出遅れないようにする必要もあるのではないか。
合併には課題も多いと思います。マイナス面ばかり考えるのではなく、合併することにより、町の良い所、また良い方向にもって行くことが大切だと思います。
近隣市町が合併するなら、取り残されないように準備はしておいたほうがよい。
合併促進法や県西地区の枠にとらわれず、十分な議論と研究を行う。町民に安心感を与えられる合併を行う。
急ぐ必要はないのでは…。
町民のことを一番に考えて対応してほしい。
2市8町にとらわれず検討すべきだと思います。
検討は継続的に行うべきである。
町として第一生命の撤退は大きな財源減収を招くことになる。単独でやっていけない事もないと思うが、合併によるメリット（中核市のメリット）等を考えると、推進すべきと考える。今後いつかは合併することになると考え、するなら早めでいいのではないかという考えです。
住民サービスが向上するのであれば推進すべき。
安定したサービス提供のためにも合併は必要であるのではないか。
検討すべきであるが、町としての方向性を示してほしい。
不利な合併はしない。メリットのある合併を。
合併をした方が良いと思うが、2市8町だと広域すぎて住民サービスの低下が危惧される。
端的に言いますと、財政的には良いかもしれませんが、住民サービスの面で不安がある。
住民の意向というより政治的な力で結局決まるので期待はしていない。
将来的に自立していければ大規模にする必要はないと思う。細かなサービスは小規模の方が展開しやすいと思う。
行政主導でも合併すべき。まず南足柄、二町で「足柄市」となることを望む。
町民に不利益が生じないような合併を望みます。
大井町民にとって、メリットが十分ある魅力あるものだと思います。
県西地域のような田舎では大規模な合併により行政エリアを拡大すると、必ず手の行き届かない地域が拡大する。行うなら小規模合併が望ましい。
民主党政権になれば合併の流れが加速すると思われる。道州制に向けた全国的な合併の流れに逆らうメリットがあるのか、検討は早急にすべきと考える。
必要なし - 自立。
市町村合併は反対です。“大井町らしさ”や“大井町の良さ”をずっと大切にすべきです。
第一生命に匹敵する企業の誘致ができれば合併などする必要はないだろうが、財政が確保出来なければサービスの低下は免れない。そうすると合併も一つの選択肢として考えざるを得ないのではないか。
焦らないこと
合併する方向へ動くならば何のために合併するのか、しっかりとした目的を職員、町民に説明しなければならない。
行政の一元化をしつつ、地域の独自性を維持する。
職員に負担がかからないことを願います。
今回の合併に乗ることなく、慎重に検討を進める方がよいと思う。
財政的に厳しくなっていくので、将来的には合併を考えていく必要がある。
大井町では財政が苦しくなり、第一生命も撤退してしまうので合併した方がよい。

意見
財政面、事業の効率化などの面でいえば合併がよいと思う反面、小さな町独自の町民サービスの細かさが薄くならないか。 職員にとっては通勤圏がだいぶ広くなり負担増です。
合併については様々な不安や戸惑いもあると思いますが、合併することにより町として刺激を受けたり、やらなくてはいけないことも出てくると思います。それが大井町の発展につながると思います。
他の合併した地域であまりここがよかったという話が聞こえてこないの、今のままでもよいのではないか。
広域で行うことにより効率的に行政サービスが実施でき、かつ現状の町民サービスを低下させないということが実現できるのであれば合併は必要と考えます。
2市8町にとらわれず各市町村の経済状況や住民の考えを考慮して進めていく。しかし、住民個々の意見はなかなか尊重できないと思う。
メリット・デメリットではなく合併しないと今後（将来）厳しくなる。今の行政区域にこだわる必要はまったくない。都道府県も同様に...
町民への説明が不十分と思われる。
地域が広域になりすぎるのももう少し小さい合併でいいのではないか。
将来の少子高齢化社会に向けて、組織の広域化は必須条件であると思う。まず身近な組織から合併していくべきである。
研究、検討だけ行っても目途が立っていない。いつまでにか目標を定めるべき。
大井町は交通機関で不便な面がある。又第一生命の撤退により、今後財政は更に厳しくなる。欠点を補うことができるなら合併。
現在の状況では町民との距離も近く、サービスも行き届いていると思う。よっていたずらに合併してその長所をなくすのは良くないと考えるが、今後のことを考えると財政面で不安がある。そうした不安を解消するためにも、合併の検討は必要ではないかと考える。
一時の気運も消沈し、なんとなくタイミングを逸した気がする。
規模の効率化を活かすため、合併し効率の良い行政運営を推進していくべき。
住民の多様化、高度化するニーズへの対応。また地方分権に伴う権限の移譲に応えるには現在の町の規模では不可能と考える。
話題になっては途切れという感じなので関心が薄くなっていると思う。
各種行政サービスのメリット・デメリットばかり際立たせることなく、全体としてのスケールメリットを強調してスムーズに合併できるよう誘導すべき。
合併により辺境地になった場合に様々な行政サービスが遅れがちになりやすい。小田原市の曽我、鬼柳、橋地区などは小田原市の中では辺境地であるため、他地域に比べて道路は狭く住宅地は入り込み、行政サービスが十分に行き届いているとは言えない。しかし今後は人口も減り、税収も減るであろうことを考えると行政に頼らない、自分のことは自分で行うような地域にする必要がある。そのような意味で合併により行政の組織を簡素化し、行政の行う業務を極力限定することで行政の効率化運用と住民の自主性の高まりを促す工夫が必要と思う。
将来的な財政面を考えると合併を視野に入れることは必要と考えるが、合併により地域格差が生じるのではないかと懸念される。
財政も厳しく早期に合併すべき。負担も多くなるが、長期的にみてもした方がよいと思う。
それぞれいいところがあるので特に合併しなくてもいいのでは。
合併を進める場合、当然住民のために行わなければならないが、職員にとっても合併を経験することによって行政職として鍛えられるという側面があると思われ、メリットを感じる。
合併のメリットがなく、自主財源を確保するなど財政の健全化に取り組んで、大井町らしいまちづくりを推進した方がよいと考える。
今ではなく将来を考え検討するべき
財政が破綻するくらいなら、手を組んだほうが得策かと。
町財政が安定しているならば、大井町らしさを大切にするために合併せずに...と思いますが、財政が不安定であるならば、合併を検討すべきと考えます。

意見

早期に合併を進めるべきと思う（医療等）。他のものを見ると大変難しいところである。

市町村合併により、行政効率が向上する。大規模事業が可能になる。

合併によって何もかも良くなるとは考えにくい。メリットがデメリットを大きく上回り、それが長期的に考えても変わらないものであれば合併すべき。

道州制の議論が現実味のあるものとして推移していくのであれば、合併を行わなければ小さな自治体が存続していけないのではないか。

市町村合併は市町村経営におけるひとつの手段であると思いますが、今後の厳しい時代を生き残るためには、この手段をとらざるを得ないと考えます。

大井町が住みにくい理由（問 25 - 1）

意見
交通が不便（電車が1時間に1本、バスもあまりないため）。
交通がとにかく不便。車がないと通勤できない。
交通の便が悪い。
地域外へのアクセス、特に公共交通が未発達のため、行動範囲が狭くなってしまう。
公共交通機関が少なく不便。
御殿場線の本数が少ない。
相和地区で近くにコンビニ等の店や病院がないので、車で平地においていかなければならず不便。
道路が狭いし、車がないと生活しにくい環境かなと思うからです。
公共交通機関が発達していない（便数、路線網）。
生活必需品が一箇所で購入しにくい。
子供が遊ぶ公園が狭い。
大地主がうるさい。
交通が不便である。
電車・バスともに本数が少なく交通の利便が良くない。住宅が密集していたり道路も狭い。
生活道路が狭すぎる。歩道が整備されていない。幹線道路もない。
商店等が充実していない。
公共交通が充実していない。
交通の便（特に中・高生）

まちづくりに関する自由意見

意見
他町のように酒匂川の河川敷を整備して利用できれば良い。役場の周辺がほとんど田んぼなので少し店舗などができれば良い。
地域の方が参加するスポーツやひょうたん踊りなどがとても盛んで、色々な方と触れ合う機会が多くとても良いことだと思います。町民の方が顔見知りになることで防犯にもつながり、安心して住めるのだと思います。
もっと現実的なものも祭りで取り入れても良いのでは。
コミュニティーに通っているお子さんの時間延長を考えてあげてはどうでしょうか。 公立・私立の保育園の開園時間と同様の時間設定を！
青少年などが自由に使用できるスポーツ施設のような公園があればと思うときがあります。
地域に住人(老人から子供まで)の憩える場所が欲しいと思います。自治会館のような鍵を借りたり、火の始末を心配することなく、自由に歩いていける場所(公園等)があれば良いと思います。
大井町の活性化につながる事業は最後まで続けてほしい。町を挙げての事業になると思われるので、町職員1人1人の参加が重要である。
早期合併を望む。
大井町は町民の気質もおだやかで、住みやすい良い町だと思います。
菜の花、すいせん、ひょうたん、菖蒲。すべて中途半端に思える。何か1つに全額を投資し、県外からも客を呼べるような観光事業ができないものか。町外から新聞等で見て来られても...どこにあるの?と言う方が多い。
国道255号沿いの水仙、上大井駅前のひょうたん、菖蒲園、菜の花畑など、町が目指す事業に一貫性がない。せっかく“ひょうたんの町”として、年々ひょうたん祭りも盛大になっているので、“ひょうたん”を中心にした事業を積極的に進めるべきです。“ひょうたん池”の周りでしょうか?“ひょうたん”のお菓子も一時的に開発されましたが、今ではさっぱり。もっとマスメディアを利用して、PRしたらどうでしょうか?
そうわ会館は無意味な施設です。利用者(特に夜)が少ないのですから廃止したらどうでしょうか?
第一生命の再編・移転に係わる税収の激変は、今直面している世界不況からの財政難をはるかに越える、しかも長期に渡るものと考えなくてはなりません。計画を立てる上で最も重要な事業・現実であると思います。大井町の置かれた財政状況を町民に十分理解してもらい、身の丈に合った行政運営を柔軟に対応して時を稼ぎ、一刻も早く第一生命に代わる企業を誘致することが夢を描くことにつながることにすると確信します。
地域住民の声に耳を傾け、行政サービスの向上に努めていきたい。
ゆめの里はやる必要が本当にあるのでしょうか。自然を開発して、人が入ることによって自然がダメになるのでは?
パークゴルフにしても、必要ないと思われ、検討すること自体がおかしいと思われそうですが。
子育て世帯が多い中、小さな公園はあるが、中井中央公園や南足柄市スポーツ公園など、充実した公園がない。充実した遊具(ローラーすべり台や大型遊具)を置けるスペースの公園があると良い。
自然に恵まれた素晴らしい町だと思います。
第一生命本社の移転により、税収が大幅に減少し、町の財源も困窮となることが予想される。第一生命の跡地に東名高速を活用した有望な大企業を誘致されたい。
企業誘致に積極的に取り組んでみてはどうか。
相和地区は市街地調整区域(農業振興地域)にて、農業関係しか土地利用ができません。なかなか後継者問題(家を継ぐ長男等が町外で暮らす状況)で農業をやっていくにも困難があります。従って土地管理をしていくためにも、その土地から税金が納められる状況にしていきたいと考えます。また過疎化が少しずつ進み、子供の数も減少しています。自然は大事にしていかなければいけません、出来れば自然も残し、町も潤う企業誘致に努力してほしいと願います。

意見

合併を行い、行政組織の簡素化により職員数を抑制し、業務の簡素化を図る、それによって発生した余剰資源（財源や人員）を自治会活動や住民の自主活動に充当することで、行政の効率化と住民自治の確立を図る。

ムダな事業や仕事、効率が悪いところを感じる。給与も仕事に見合っているのか、やや疑問。必要なところに必要なだけ投資する必要がある。

鉄道がもっと便利だったらよいと思う。

財政が厳しいので、事業の優先度を明確にして一つひとつ、しっかり取り組む必要がある。

企業誘致施策に取り組み、歳入増を図る必要がある。

豊かな人間は豊かな町から、という考えのもと、町民一人ひとりが最低限でなおかつ誰にも侵害されない自由を持てる、差別のない人にやさしい町づくりを目指してほしいと思います。

「電信柱の無い町、大井町」最高だと思います。

大井町 まちづくりアンケート調査

～あなたもまちづくりの計画に参加してください～

日頃から町政の推進にご理解、ご協力いただき、心から感謝申し上げます。

本町では、第4次総合計画「夢おい21プラン」(計画期間：平成13～22年度)に基づき計画的なまちづくりを推進してまいりましたが、目標年次が近づいてきたことから平成23年度をスタートとする新たな総合計画を町民の皆さんにご参加いただきながら策定することにしています。そこで、「夢おい21プラン」で実施することをお示しした施策に対して皆さんがどのくらい満足されているかを把握するとともに、「第5次総合計画」に皆さんのご意見を反映させるため、このアンケート調査を行うこととしました。

実施にあたっては、幅広い層からご意見をいただくため、町内在住の16歳以上の方の中から無作為に3,000名を選ばせていただきました。

大井町の将来を決める大切なアンケートです。お忙しいところ大変恐縮ですが、これからのまちづくりのため、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成21年7月

大井町長 間宮 恒行

記入上のお願い

- 1 このアンケートは、年齢・男女別などにより集計を行いますので、宛名のご本人がご回答ください。
- 2 回答は、用意された項目の中から「 は1つだけ」「あてはまるものすべてに 」などの指示にしたがって、その番号を 印で囲んでください。
- 3 回答が「その他」の場合は、番号に 印をつけ、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 4 回答がわかるものであれば、ご記入いただく筆記用具の種類や色は問いません。

記入後は、返信用の封筒に入れ、切手を貼らずに8月10日(月)までにポストに入れてくださるようお願いいたします。

このアンケートには、氏名をご記入いただく必要はありません。集計結果は、統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆さんにご迷惑をおかけすることはありません。

このアンケートは、7月1日現在の状況でご回答をお願いします。

【 1 あなた自身のことについておたずねします】

問 1 あなたの性別を教えてください。(どちらかに)

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問 2 あなたの年齢を教えてください。(は1つだけ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 16～19 歳 | 5 50～59 歳 |
| 2 20～29 歳 | 6 60～69 歳 |
| 3 30～39 歳 | 7 70 歳以上 |
| 4 40～49 歳 | |

問 3 あなたのお住まいの自治会(地区)は次のうちどれですか。(は1つだけ)

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1 吉原 | 8 馬場 | 15 柳 |
| 2 新宿 | 9 宮地 | 16 高尾 |
| 3 河原 | 10 金手 | 17 赤田 |
| 4 根岸上 | 11 上大井 | 18 上山田 |
| 5 根岸下 | 12 西大井 | 19 中屋敷 |
| 6 市場 | 13 湘光園 | 20 下山田 |
| 7 坊村 | 14 篠窪 | 21 相互台 |

問 4 あなたは大井町に住んで、どれくらいになりますか。(は1つだけ)

- | |
|---------------------------|
| 1 生まれてからずっと |
| 2 大井町に生まれたが、一時町外に住み、戻ってきた |
| 3 大井町に住んでから 20 年以上 |
| 4 大井町に住んでから 10～19 年 |
| 5 大井町に住んでから 10 年未満 |

問 5 あなたのご職業を教えてください。兼業の方は主な職業についてのみお答えください。(は1つだけ)

- | |
|------------------------------------|
| 1 農 業 |
| 2 自営業(家族従業者を含む)・会社経営・団体役員 |
| 3 会社・工場・商店・官公庁などの勤め人 |
| 4 パート・アルバイト |
| 5 学 生 |
| 6 専業主婦・主夫(家事・育児だけに従事の方) <u>問6へ</u> |
| 7 無 職 <u>問6へ</u> |
| 8 その他(具体的に:) |

問5 - 1、問5 - 2へ

【問5で1～5、8とお答えの方におたずねします】

問5 - 1 あなたの勤務地・通学地を教えてください。(は1つだけ)

1 大井町内	7 1～6以外の神奈川県内
2 大井町以外の足柄上郡内	8 東京都内
3 小田原市	9 静岡県内
4 南足柄市	10 その他
5 秦野市	(具体的に:)
6 横浜市	

【問5で1～5、8とお答えの方におたずねします】

問5 - 2 主な通勤・通学の交通手段は何ですか。(は1つだけ)

1 徒歩	5 バス
2 自転車	6 自家用車
3 バイク	7 その他
4 鉄道	(具体的に:)

問6 通勤・通学以外での買物、通院など日常の生活圏は、どの範囲ですか。(あてはまるものすべてに)

1 町内のみ	6 南足柄市
2 中井町	7 小田原市
3 松田町	8 秦野市
4 山北町	9 その他
5 開成町	(具体的に:)

問7 あなたの日常生活における主な交通手段は何ですか。(は1つだけ)

1 徒歩	5 バス
2 自転車	6 自家用車
3 バイク	7 その他
4 鉄道	(具体的に:)

【2 あなたのお考えなどについておたずねします】

問8 次にあげる施設で、あなたが今後、特に整備して欲しいと思われるのはどれですか。
(は3つまで)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 信号・カーブミラー等の交通安全施設 | 9 公共下水道 |
| 2 街路樹 | 10 排水路 |
| 3 防犯灯 | 11 公園(具体的に:) |
| 4 防火水槽・消火栓 | 12 緑地 |
| 5 駐車場 | 13 子どもの遊び場 |
| 6 駐輪場 | 14 スポーツ施設(具体的に:) |
| 7 家のまわりの生活道路 | 15 その他(具体的に:) |
| 8 国道・県道などの幹線道路 | |

問9 あなたは、これからの大井町のまちづくりにおいて、どのようなことを大切にしていきたいとお考えですか。(は3つまで)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1 やすらぎ | 11 歴史 | 21 活力 |
| 2 安心 | 12 やさしさ | 22 公平性 |
| 3 便利 | 13 個性 | 23 多様性 |
| 4 ゆとり | 14 主体性 | 24 人情 |
| 5 あたたかさ | 15 自立 | 25 観光 |
| 6 健康 | 16 にぎわい | 26 環境 |
| 7 文化 | 17 創造性 | 27 その他 |
| 8 調和 | 18 共生 | (具体的に:) |
| 9 美しさ | 19 安全 | |
| 10 協働 | 20 合理性 | |

【3 大井町の将来像や今後のまちづくりについておたずねします】

問10 あなたは、大井町にある「すばらしいと思うもの(場所)」や「大切にしたいもの」は何だと思えますか。例を参考に3つ以内でお書きください。

- | |
|--|
| <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒匂川の清流 ・東名高速
(大井松田インターチェンジ) ・ 地区の祭ばやし ・上大井ひょうたん駅 ・あいさつ ・国道255号の沿道サービス ・富士見塚からの眺望 |
|--|

--

--

--

問 11 大井町の人口は近年大きな変化はありませんが、これからの人口と開発との関係についてあなたの考えに最も近いものは何ですか。(は1つだけ)

- 1 人口を増加させるため、開発を促進する
- 2 人口を少しずつ増加させるため、開発を行う
- 3 人口の増加を抑制するため、開発を制限する
- 4 人口も開発も成り行きにまかせてよい
- 5 その他(具体的に:)
- 6 わからない

問 12 あなたは、大井町の土地利用について、どのようにお考えですか。(は2つまで)

- 1 全体として調和がとれていて良い
- 2 農地や山林の状態が良い
- 3 宅地が整然として良い状態である
- 4 農地や山林が荒れている
- 5 農地と宅地の混在が目立つ
- 6 無秩序な開発が目立つ
- 7 その他(具体的に:)
- 8 わからない

問 13 現在、県西地域2市8町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)では、各市町の事務事業の比較検討などの研究を行っています。将来、大井町にとっても周辺市町との合併は一つの選択肢となってくるとは思われますが、あなたは、将来の周辺市町との合併(2市8町にとらわれずに)についてどのようにお考えですか。(は1つだけ)

- 1 今のままでよい
- 2 合併でなく新たな課題ごとに近隣の市町と共同で事業を実施したほうがよい
- 3 検討するべきである
- 4 将来的に合併を進めたほうがよい
- 5 早期に合併を進めたほうがよい
- 6 その他(具体的に:)
- 7 わからない

問 14 あなたは、市町村合併についてどのように考えているかご意見がありましたらご記入ください。

問 15 男女の地位が平等で、あらゆる分野において参画する社会（男女共同参画社会）を実現するために、あなたはどのようなことが必要だと思われますか。（ は2つまで）

- 1 女性が経済的に自立すること
- 2 女性が政策や方針決定の場に参画すること
- 3 女性（男性）が社会生活や家庭生活で男性（女性）に依存しないこと
- 4 女性がもっと社会情勢に関心を持つこと
- 5 男性が女性の社会的地位の向上に関して理解し協力すること
- 6 男性が家事や育児に積極的に参画すること
- 7 社会的な風潮や、古いしきたりに基づく慣習を見直すこと
- 8 子どもの時から家庭や学校で男女平等教育を積極的に推進すること
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 わからない

問 16 あなたは、地球環境問題に対し、今後、大井町ではどのようなことを重点的に取り組んでいくべきだと思われますか。（ は2つまで）

- 1 リサイクルの推進などゴミの減量化
- 2 太陽光や風力など自然エネルギー等の有効活用
- 3 小・中学校における環境教育の充実
- 4 自然環境・生態系の保全・保護
- 5 自転車や公共交通機関など環境にやさしい交通の利用促進
- 6 公共下水道・合併処理浄化槽（ ）設置の推進による水質汚濁の防止
- 7 雨水などの有効活用
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 わからない

（ ）合併処理浄化槽...単独処理浄化槽（し尿処理のみ）とは異なり、台所やお風呂の生活雑排水をトイレの排水とあわせて処理できる浄化槽のこと。

【 4 まちづくりへの参加と協力についておたずねします 】

問 17 あなたは、町に関する情報を（窓口以外から）主にどのようにして得ていますか。（ は3つまで）

- 1 広報おおい
- 2 議会だより
- 3 ホームページ
- 4 回覧
- 5 各種会議や町政懇話会
- 6 自治会役員
- 7 知人、友人
- 8 家族
- 9 その他（具体的に： _____）

問 18 あなたが、大井町について特に知りたい情報は何か。(は2つまで)

- 1 町長の基本的な考え方
- 2 町の歳入の内訳や予算の使い方
- 3 町が現在実施している事業の内容や進みぐあい
- 4 町が将来的に進める事業やその内容
- 5 町が抱えている問題
- 6 町が行っている制度の事務手続の紹介
- 7 町の行事や催し物などの案内
- 8 町内の施設の紹介や案内
- 9 町のいろいろな統計資料
- 10 町の歴史や文化・芸能
- 11 その他(具体的に:)
- 12 わからない

問 19 あなたは、地域づくりやまちづくり活動に関心がありますか。(は1つだけ)

- 1 関心がある
- 2 まあ関心がある
- 3 あまり関心がない 問 20 へ
- 4 関心がない 問 20 へ

問 19 - 1 へ

【問 19 で 1 または 2 と答えた方におたずねします。】

問 19 - 1 あなたが今後活動したいと思うものはどれですか。(は3つまで)

- 1 自然保護・緑化活動
- 2 環境美化活動
- 3 高齢者に対する活動
- 4 障害のある方に対する活動
- 5 青少年健全育成活動
- 6 子育てに対する活動
- 7 伝統文化保存活動
- 8 防災・防犯活動や交通安全活動
- 9 災害支援活動
- 10 イベントや観光などの活動
- 11 寄付や募金、バザーなどの活動
- 12 その他(具体的に:)
- 13 わからない

問 20 あなたは、町に対してどのような方法で意見を伝えたいと考えていますか。(は1つだけ)

- 1 町民の自主的な集まりがあれば参加したい
- 2 座談会や懇談会に参加したい
- 3 陳情・請願等により意見を述べたい
- 4 アンケート調査で十分である
- 5 議員や町・専門家にまかせる
- 6 関心がない
- 7 その他(具体的に:)

問 21 あなたは、平成 21 年 4 月より施行された「大井町自治基本条例」についてご存知ですか。(は1つだけ)

- 1 内容まで知っている
- 2 名称だけ聞いたことはある
- 3 知らない

問 22 地方分権が進展するなか、地域住民の自己決定・自己責任が求められています。このような時代を迎えるにあたり、今後の公共サービスのあり方について、あなたはどのような考えをお持ちですか。(は1つだけ)

- 1 税金が高くなってもいいから、公共サービスを維持・向上してほしい
- 2 住民自身のボランティア活動などにより財源不足を補い、公共サービスを維持・向上してほしい
- 3 個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民の税負担を減らしてほしい
- 4 その他(具体的に:)

問 23 あなたは、地方分権や行財政改革を進めるために、どのようなことを重点的に取り組むべきだと思われますか。(は3つまで)

- 1 行政組織の簡素・効率化
- 2 行政業務の一部民営化など民間活力の導入
- 3 民間企業などからの人材の登用
- 4 積極的でわかりやすい情報公開
- 5 利用(受益)者負担の適正化
- 6 ボランティア団体やNPO()など、住民との協働
- 7 専門的知識や能力をもった職員の育成・確保
- 8 市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進
- 9 その他(具体的に:)

()NPO...福祉や医療、環境保護やリサイクル、災害復旧など広範な分野で公益実現のために活動する、私的利益を目的としない民間非営利組織のこと。

【 5 行政の施策や事業への取り組みについておたずねします 】

この注意書きをよく読んでから、次のページの設問へお進みください

ここでは 31 の項目ごとにあなたの満足度と重要度（必要度）についてお答えいただきます。

まず、「1 道路の整備」について、あなたがどの程度満足しているかを、1～5の中から1つだけ選んで番号に印をつけてください。（記入例の場合は「やや満足している」で「2」に印がついています。）

同じく、「1 道路の整備」について、今後の行政施策としてどの程度重要（必要）であるとお考えになるかを、1～5の中から1つだけ選んで番号に印をつけてください。（記入例の場合は「どちらともいえない」で「3」に印がついています。）

このようにして、1～31までの満足度と重要性についてお答えください。

回答の記入例は、以下ようになります。

	満足度					重要度（必要度）				
	非常に満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	非常に不満である	特に重要である	少し重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	全く重要ではない
都市基盤・生活環境										
都市基盤										
1 道路の整備	○									
2 歩道の整備										
3 河川・水路の整備										
4 下水道の整備										

それでは、次のページにてお答えください。

問 24 町では、各種施策・事業に取り組んでいますが、これらの取り組みについて、どのように評価し、今後どの程度重要と感じていますか。1～31 までの各々について、満足度で1つ、重要度（必要度）で1つ選んで番号に 印をつけてください。

	満足度					重要度（必要度）				
	非常に満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	非常に不満である	特に重要である	少し重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	全く重要ではない
都市基盤・生活環境										
都市基盤										
1 道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 歩道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 河川・水路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 鉄道・バス路線網	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 公園・広場の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生活環境										
7 ゴミの減量化とリサイクルへの取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 大気・水質などの公害防止対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 緑の豊かさと自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 不法投棄防止対策及び美化活動への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
町民の安全										
11 消防・救急体制の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 地震などの防災体制の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 防犯対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 交通安全対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15 個人情報の保護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
健康・福祉										
健康										
16 健康づくり対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17 地域医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	満足度					重要度（必要度）				
	非常に満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	非常に不満である	特に重要である	少し重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	全く重要ではない
福祉										
18 高齢者福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 障害者（児）福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 子育て支援（児童福祉）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生涯学習										
学校教育										
21 学校教育	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
社会教育										
22 青少年の育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 学習機会の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24 スポーツ・レクリエーション活動への取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業										
農業										
25 農業振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
商業・工業										
26 商工業振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
観光										
27 地域資源を活用した観光振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
町民参加										
地域社会										
28 自治会等地域活動への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29 男女共同参画社会へ向けた取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
町政への町民参加										
30 広報活動・広聴活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31 情報開示・情報公開への取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 25 あなたにとって大井町は、住みよいところですか。（ は1つだけ）

- 1 住みよい
- 2 まあ住みよい
- 3 ふつう
- 4 やや住みにくい
- 5 住みにくい
- 6 わからない

問 25 - 1へ

【問 25 で 4 または 5 と答えた方におたずねします。】

問 25 - 1 やや住みにくい、住みにくいとした理由は何ですか。具体的にお書きください。

【大井町のまちづくりについて、ご意見、ご要望がありましたらご自由にお書きください】

お忙しいところご記入いただきましてありがとうございました。

大井町まちづくりアンケート調査
調査結果報告書

発行日 平成 21 年 10 月

発行 大井町役場 企画財政課

〒258-8501 神奈川県足柄上郡大井町金子 1995 番地

TEL 0465-85-5003

FAX 0465-82-9965

調査分析 (株)サーベイリサーチセンター